

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
国 語		現 代 の 国 語	単位数： 2単位 [標準単位： 2単位]	1 年	成 田 綾 子	
指導目標						
1. 文章の構成、論理の展開を的確に捉え、内容を把握する方法を学ぶ。						
2. 文章を読み、自分の意見や考えを的確に伝えるために、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する方法を学ぶ。						
3. 常用漢字を文や文章の中で活用する。						
スクーリング	全 30 回	面接指導： 3 回 講 義： 24 回	教科書	第一学習社 「現代の国語」		
レポート	全 7 回	添削指導： 6 回 その他： 1 回	教科書以外の 学習図書			
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	「ネクスト常用漢字」 自作プリント	
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％				評定算出方法 100法5段階評定	
	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	ガイダンス	○		第1回(5/13)
2	22		漢字・語句の復習		○	
3	5/13		『「生きもの」として生きる』音読 文章構成		○	
4	20		内容理解 (1)		○	
5	27		内容理解 (2)		○	第2回(6/10)
6	6/3		論理の展開		○	
7	10		筆者の提案と主張		○	
8	17		「評論のしるべ」筆者のものの見方 関連図書の紹介		○	
9	24		1 学期末テスト			第3回(7/15)
10	7/1		テスト解説 見直し	○		
11	8		「水の東西」音読 文章の構成		○	
12	15		論理の展開		○	
13	9/2		東西の対比の具体的内容		○	第4回(9/16)
14	9		「羅生門」 作品の時代背景 登場人物		○	
15	16		内容理解 (第1場面)		○	
16	10/7		内容理解 (第2場面)		○	
17	14		内容理解 (第3. 第4場面)		○	第5回(10/21)
18	21		老婆の言動と下人の心理の変化の整理		○	
19	11/4		「羅城門」との関連		○	
20	11		「文学のしるべ」芥川龍之介 作品の紹介		○	
21	18		2 学期末テスト			第6回(11/4)
22	12/2		テスト解説 見直し	○		
23	9		「砂に埋もれたル・コルビュジェ」音読 登場人物		○	
24	16		内容理解 (1)		○	
25	1/13		内容理解 (2)		○	第7回(12/16)
26	20		「無彩の色」音読 文章の構成		○	
27	27		内容理解 (1)		○	
28	2/3		内容理解 (2)		○	
29	10		筆者の意図→はじめと終わりの類似表現		○	
30	17		学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
国語	言語文化	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	2年	大見 由紀子
指導目標				
1. 日本古典文学の内容理解や構成を捉えるための方法を身につける。 2. ことわざや故事成語、百人一首を生活の中で活用し、味わう。 3. 古典に親しむことを通して、古文や日本の伝統文化を大切に思う心を育てる。				
スクーリング	全 30 回	面接指導：2 回 講義：25 回	教科書	第一学習社『言語文化』
レポート	全 6 回	添削指導：6 回 その他：0 回	教科書以外の 学習図書	なし
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有		副教材	八木書店『原色小倉百人一首』 自作のプリントを使用
評価割合	定期試験 60% 平常点（提出物、宿題、授業態度）40%			評定算出方法100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	ガイダンス（教科書、ノート、百人一首、宿題）		○	第1回(5月中)
2	4/22	火	古文入門「竹取物語（なよたけのかぐやひめ）」現代語訳		○	
3	5/13	火	歌物語「伊勢物語（芥川）」古語、歴史的仮名遣い		○	
4	5/20	火	「伊勢物語（東下り）」貴族の世界、レポ①		○	
5	5/27	火	随筆「枕草子（春は、曙）」平仮名、季節感		○	第2回(6月中)
6	6/03	火	「枕草子（中納言参りたまひて）」女流文学		○	
7	6/10	火	近代詩「一つのメルヘン」		○	
8	6/17	火	1 学期振り返り レポート②、宿題点検	○		
9	6/24	火	1 学期期末テスト			第3回(7月中)
10	7/01	火	テスト解説 百人一首「ちらし」説明		○	
11	7/08	火	百人一首「ちらし」対戦		○	
12	7/15	火	2 学期準備 レポート③（文学史1）		○	
13	9/02	火	軍記物語「平家物語（祇園精舎）」和漢混交文		○	第4回(9月中)
14	9/09	火	「平家物語（木曾最期）」武士の世界、レポ④		○	
15	9/16	火	古典の詩歌「奥の細道（旅立ち）」旅への思い		○	
16	10/07	火	「奥の細道（平泉）」和漢の文学		○	
17	10/14	火	「奥の細道（旅程図）」芭蕉の俳句		○	第5回(11月中)
18	10/21	火	百人一首「源平合戦」説明		○	
19	11/04	火	「源平合戦」対戦		○	
20	11/11	火	2 学期振り返り レポート⑤、宿題点検	○		
21	11/18	火	2 学期期末テスト			第6回(2月中)
22	12/02	火	テスト解説 レポート⑥（文学史2）		○	
23	12/09	火	近代詩「I was born」「自分の感受性くらい…」		○	
24	12/16	火	百人一首「本取り」説明		○	
25	1/13	火	漢文学「漢文入門」訓読練習		○	
26	1/20	火	「漢詩（唐詩）」李白、杜甫、漢詩の定型		○	
27	1/27	火	「故事成語（蛇足）」意味と用法		○	
28	2/03	火	「思想（論語）」学びを考える		○	
29	2/10	火	3 学期の振り返り レポート⑥、宿題点検		○	
30	2/17	火	3 学期期末テスト			
	以降未定		テスト解説、言語文化まとめ、「百人一首」本取り対戦			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
公民		公共	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	1年	二藤 大	
指導目標						
1. 現代社会について深く学ぶ						
2. 自身の日常生活は社会のルールによって成り立っていることを理解させる						
3. 成長する過程での他者との関わり方や自ら生きていく上で必要な権利があることを学ぶ						
スクーリング	全 30 回	面接指導：3回 講 義：24回	教科書	高等学校 新公共		
レポート	全 9 回	添削指導：8回 その他：1回	教科書以外の 学習図書	なし		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	自作のプリント・レポート使用		
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	金	ガイダンス	○		第1回(5/31)
2	4/18	金	大人になるとはどういうことだろうか		○	
3	5/2	金	〃		○	
4	5/9	金	個人の尊厳と自主・自律		○	
5	5/16	金	伝統文化とのかかわり		○	第2回(6/28)
6	5/30	金	自立した主体をめざして		○	
7	6/6	金	人間の尊厳と平等		○	
8	6/13	金	民主主義と法の支配		○	
9	6/20	金	期末テスト			第3回(7/12)
10	6/27	金	民主主義と法の支配 ②		○	
11	7/4	金	私たちと選挙		○	
12	7/11	金	選挙の現状と課題		○	
13	9/5	金	国会と立法		○	第4回(9/27)
14	9/12	金	世論の形成と政治参加		○	
15	9/19	金	選挙に行こう	○		
16	9/26	金	国会と立法		○	
17	10/3	金	内閣と行政		○	第5回(10/18)
18	10/10	金	地方自治と住民福祉		○	
19	10/31	金	私たちと法/法と基本的人権		○	
20	11/7	金	日本国憲法に生きる基本原理			
21	11/14	金	安全で豊かに生きる権利と法・規範	○		第6回(11/15)
22	11/21	金	期末テスト			
23	11/28	金	国民の司法参加		○	
24	12/5	金	国際社会と国家主権		○	
25	12/12	金	日本の安全保障と防衛		○	第7回(11/29)
26	1/9	金	雇用と労働問題		○	
27	1/23	金	社会の変化と職業観		○	第8回(1/10)
28	1/30	金	経済のグローバル化		○	
29	2/6	金	国際社会における貧困や格差		○	第9回(1/24)
30	2/13	金	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
地理歴史		歴史総合		単位数： 2 単位 [標準単位： 2 単位]	3年	長坂 富夫
指導目標						
1. 日常の生活感覚と日本の歴史のつながりを通して、調べたり考えたりする力、適切に判断する力を身につけさせる。						
2. 平和で民主的な社会を主体的に生きるための資質を育成する。						
スクーリング	全 29 回	面接指導： 5 回 講 義： 21 回	教科書	歴史総合 (実教出版)		
レポート	全 7 回	添削指導： 6 回 その他： 1 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	なし	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	オリエンテーション、歴史総合の学び方		○	第1回(5/15)
2	5/1	木	歴史上の観点から日本の世界遺産をまとめる		○	
3	5/8	木	世界のおもな河川の考察		○	
4	5/15	木	世界の宗教を調べる		○	
5	5/22	木	江戸時代のアジアの変動		○	第2回(6/12)
6	5/29	木	生産・流通と諸改革を考える	○		
7	6/5	木	幕政の改革と東アジア世界		○	
8	6/12	木	アヘン戦争の衝撃をまとめる		○	
9	6/19	木	期末テスト、振り返りレポート			第3回(7/10)
10	6/26	木	テストの反省と振り返り	○		
11	7/3	木	江戸幕府の滅亡		○	
12	7/10	木	明治政府の諸改革		○	
13	9/4	木	文明開化と世界との結びつき		○	第4回(10/2)
14	9/11	木	国境問題の解決に向けて		○	
15	9/25	木	大日本帝国憲法についてまとめる	○		
16	10/9	木	アメリカ先住民とアイヌ		○	
17	10/16	木	モースとイザベラバードの影響について		○	第5回(11/13)
18	10/30	木	近代日本を見た外国人とは		○	
19	11/6	木	朝鮮政策と日清戦争		○	
20	11/13	木	日清戦争後のアジアの動き		○	
21	11/20	木	期末テスト、振り返りレポート			第6回(12/11)
22	11/27	木	テストの反省と振り返り	○		
23	12/4	木	日露戦争と朝鮮の関係性		○	
24	12/11	木	朝鮮の植民地化		○	
25	12/18	木	近代天皇制の創造と批判をまとめる		○	第7回(1/15)
26	1/8	木	資本主義と寄生地主制		○	
27	1/15	木	学年末テスト、1年の振り返り			
28	1/22	木	テストの反省と振り返り	○		
29	2/5	木	総復習、社会人として生きるとは		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学年	担当者
地理歴史	地理総合	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	2年	秦 崇倫
指導目標				
1. 地図を使って自然、地形の成り立ちや変化を読み取る				
2. 自身が学ぶ専門教科に通じる国内外の産業や農業をリンクさせ学習する				
3. 国内外の地域の特色や文化を学習する				
スクーリング	全 30 回	面接指導：3回	教科書	高等学校 地理総合
		講 義：24回		
レポート	全 7 回	添削指導：6回	教科書以外の 学習図書	地理総合ノート
		その他：1回		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	自作のプリント・レポート
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%		評定算出方法	100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション		○	第1回(6/24)
2	4/22	火	地球上の位置と私たちの生活		○	
3	5/13	火	時差の仕組み	○		
4	5/20	火	世界地図の図法		○	
5	5/27	火	身の回りの地図と地理情報		○	第2回(6/24)
6	6/3	火	現代世界の国家と領域		○	
7	6/10	火	グローバル化する世界		○	
8	6/17	火	時差時間の計算方法と利用		○	
9	6/24	火	期末テスト			第3回(9/9)
10	7/1	火	観光パンフレットを作ろう！		○	
11	7/8	火	世界の地形と人々の生活		○	
12	7/15	火	熱帯・乾燥帯・温帯の生活		○	
13	9/2	火	亜寒帯・寒帯の生活		○	第4回(10/21)
14	9/9	火	オセアニア/東南アジアでの生活	○		
15	9/16	火	イスラームとヒンドゥー教の生活		○	
16	10/7	火	南アフリカ/ラテンアメリカ		○	
17	10/14	火	アメリカ合衆国の産業力		○	第5回(11/18)
18	10/21	火	東アジアの経済成長		○	
19	11/4	火	ロシア		○	
20	11/11	火	ヨーロッパの地域統合		○	
21	11/18	火	期末テスト			第6回(1/7)
22	12/2	火	資源・エネルギー問題		○	
23	12/9	火	人口問題		○	
24	12/16	火	食料問題		○	
25	1/13	火	都市・居住問題		○	第7回(2/17)
26	1/20	火	日本の自然環境	○		
27	1/27	火	火山災害と防災		○	
28	2/3	火	気象災害と防災		○	
29	2/10	火	自然災害への備え		○	
30	2/17	火	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
数 学		数 学 I	単位数： 2 単位 [標準単位： 3 単位]	1 年	坂 浦 竜 馬	
指導目標						
1. 数と式（多項式の計算、実数）について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。						
スクーリング	全 30 回	面接指導： 3 回 講 義： 24 回	教科書	数研出版 新高校の数学 I		
レポート	全 8 回	添削指導： 6 回 その他： 2 回	教科書以外の 学習図書	なし		
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	プリント	
評価割合	定期試験 60 % 平常点 40 %				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	授業の進め方を知る。計算の基本について復習する。	○		第 1 回(5/26)
2	4/21	月	数量を文字を使った式で表すことを復習する。		○	
3	5/12	月	文字式の積や商の表し方を確認し、約束に従って表す。		○	
4	5/19	月	単項式、多項式について用語や意味を確認する。		○	
5	5/26	月	多項式の整理の仕方を理解して計算する。		○	
6	6/2	月	かっこの外し方を確認し、加法・減法の計算練習をする。		○	第 2 回(6/16)
7	6/9	月	多項式の加法・減法に慣れ、正しく計算する。		○	
8	6/16	月	1 学期の既習内容のまとめとなる問題を解く。		○	
9	6/23	月	1 学期末テスト			
10	6/30	月	指数法則について理解する。	○		第 3 回(7/14)
11	7/7	月	単項式×単項式の計算をする。		○	
12	7/14	月	単項式×多項式の計算をする。		○	
13	9/3	水	展開の公式 1.2 を理解し、公式を使って展開する。		○	第 4 回(9/22)
14	9/8	月	展開の公式 3.4 を理解し、公式を使って展開する。		○	
15	9/22	月	多項式の乗法や展開の公式を使った計算に習熟する。		○	
16	9/29	月	因数分解について理解する。		○	第 5 回(10/20)
17	10/6	月	共通因数のくくり出しによる因数分解をする。		○	
18	10/17	金	因数分解の公式 1.2 を理解し、公式を使って因数分解する。		○	
19	10/20	月	因数分解の公式 3.4 を理解し、公式を使い因数分解する。		○	
20	11/5	水	展開、因数分解の公式を工夫して、展開や因数分解をする。		○	第 6 回(11/10)
21	11/10	月	2 学期の既習内容のまとめとなる問題を解く。		○	
22	11/18	火	2 学期末テスト			
23	12/1	月	平方根とその計算について復習する。	○		第 7 回(1/19)
24	12/8	月	平方根の乗法、加法、減法を計算する。		○	
25	12/15	月	平方根のいろいろな計算をする。		○	
26	1/19	月	分母の有理化について理解し、有理化をする。		○	
27	1/26	月	分母が 2 つの項の場合の有理化をする。		○	第 8 回(2/9)
28	2/2	月	3 学期の既習内容のまとめとなる問題を解く。		○	
29	2/9	月	無理数、絶対値について確認し、実数を定義する。		○	
30	2/16	月	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
数 学		数 学 I	単位数： 2 単位 [標準単位： 3 単位]	2 年	三浦 祥志	
指導目標						
1. 一次方程式・一次不等式について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図ることができる。						
2. 簡単な二次方程式・二次不等式を解くことができる。						
スクーリング	全 30 回	面接指導： 3 回 講 義： 24 回	教科書	数研出版 新高校の数学 I		
レポート	全 7 回	添削指導： 6 回 その他： 1 回	教科書以外の 学習図書	な し		
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%					評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション(授業の進め方を知る)	○		第 1 回(5/20)
2	4/22	火	1 次方程式(等式の性質について確認する)		○	
3	5/13	火	1 次方程式(1 次方程式の解き方を復習する)		○	
4	5/20	火	1 次方程式(1 次方程式を解く)		○	
5	5/27	火	1 次方程式(いろいろな形の方程式をを解く)		○	第 2 回(6/17)
6	6/3	火	1 次方程式(方程式を利用して文章題を解く)		○	
7	6/10	火	不等式(不等号を用いた式について学ぶ)		○	
8	6/17	火	不等式(不等号を用いた式について学ぶ)		○	
9	6/24	火	1 学期末テスト			第 3 回(7/15)
10	7/1	火	不等式(不等式の表す範囲を数直線に表す)	○		
11	7/8	火	不等式(不等式の性質と解き方について学ぶ)		○	
12	7/15	火	不等式(不等式の解き方について学ぶ)		○	
13	9/2	火	1 次方程式と不等式(1 学期の復習)		○	第 4 回(9/30)
14	9/9	火	不等式(不等式の解き方①について理解する)		○	
15	9/16	火	不等式(不等式の解き方②について理解する)		○	
16	10/7	火	不等式(いろいろな不等式の解き方について理解する)		○	
17	10/14	火	不等式(不等式を利用して文章題を解く)		○	第 5 回(11/11)
18	10/21	火	連立不等式(連立不等式の意味について理解する)		○	
19	11/4	火	連立不等式(連立不等式の解き方について理解する)		○	
20	11/11	火	連立不等式(連立不等式を利用して文章題を解く)		○	
21	11/18	火	2 学期末テスト			第 6 回(12/16)
22	12/2	火	連立不等式(連立不等式を解く)	○		
23	12/9	火	不等式と連立不等式(2 学期の復習)		○	
24	12/16	火	2 次方程式(平方根の意味を用いた解き方を学ぶ)		○	
25	1/13	火	2 次方程式(因数分解①を用いた解き方を学ぶ)		○	第 7 回(2/3)
26	1/20	火	2 次方程式(因数分解②を用いた解き方を学ぶ)		○	
27	1/27	火	2 次不等式(乗法のルールに基づいた解き方を学ぶ)		○	
28	2/3	火	2 次不等式(因数分解①を用いた解き方を学ぶ)		○	
29	2/10	火	2 次不等式(因数分解②を用いた解き方を学ぶ)		○	第 7 回(2/3)
30	2/17	火	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
数 学	数 学 I	単位数： 2 単位 [標準単位： 3 単位]	3年	坂 浦 竜 馬
指導目標				
1. 三角比として正弦、余弦、正接を定義し、三角形の辺と角の間に成り立つ基本的な関係の考察を行う。 2. 集合を定義し、具体的な例に基づき理解させ、共通部分、和集合、包含関係、補集合などの基本概念を習得させる。 3. データを整理すること、平均値、中央値、最頻値等の代表値を求めることはデータの分析の基礎となるためしっかり定着させる。				
スクーリング	全 27 回	面接指導： 3 回 講 義： 21 回	教科書	教研出版 新高校の数学 I
レポート	全 7 回	添削指導： 6 回 その他： 1 回	教科書以外の 学習図書	なし
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有		副教材	プリント
評価割合	定期試験 60 % 平常点 40 %			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	授業の進め方と学習内容を知る。基本の計算を復習する。	○		第 1 回(5/19)
2	4/21	月	直角三角形の性質、三平方の定理について確認する。		○	
3	4/28	月	直角三角形の辺の長さの比について考察する。		○	
4	5/12	月	三平方の定理についての問題を解く。		○	
5	5/19	月	三角定規の辺の比についての問題を解く。		○	
6	5/26	月	三角比を定義し、理解する。		○	第 2 回(6/16)
7	6/2	月	三角比の定義に従い、三角比の値を求める。		○	
8	6/9	月	三角比の表の使い方を覚え、三角比の値や角を求める。		○	
9	6/16	月	1 学期の既習内容のまとめとなる問題を解く。		○	
10	6/23	月	1 学期末テスト			
11	7/7	月	サイン、コサインを利用して辺の長さを求める。	○		第 3 回(9/22)
12	7/14	月	サイン、コサインを利用して文章題を解く。		○	
13	9/3	水	タンジェントを利用して辺の長さを求める。		○	
14	9/8	月	タンジェントを利用して角の大きさを求める。		○	
15	9/22	月	三角比の利用に関する問題を解く。		○	
16	9/29	月	集合を定義し、その表し方や用語について理解する。		○	第 4 回(10/17)
17	10/6	月	共通部分 和集合の意味と記号について知り、問題を解く。		○	
18	10/17	金	空集合 部分集合の意味と記号について知り、問題を解く。		○	
19	10/20	月	全体集合 補集合の意味と記号について知り、問題を解く。		○	第 5 回(11/10)
20	11/5	水	集合に関する確認の問題を解く。		○	
21	11/10	月	2 学期の既習内容のまとめとなる問題を解く。		○	
22	11/18	火	2 学期末テスト			
23	12/1	月	データの整理に関する用語と意味について知る。	○		第 6 回(12/15)
24	12/8	月	度数分布表を作成する。		○	
25	12/15	月	ヒストグラムを作成する。		○	
26	1/19	月	3 学期の既習内容のまとめとなる問題を解く。		○	第 7 回(1/19)
27	1/26	月	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
理科		科学と人間生活	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	2年	加藤 茂世美	
指導目標						
1. 中学校理科で学習した内容を基礎として、自然に対する理解や科学技術の発展が、私たちの日常生活や社会にいか に影響を与え、どのような役割を与えてきたかについて理解させるなかで科学に対する興味・関心を高める。						
2. 科学に関する基本的な概念や原理・法則を理解させ、事物や現象に進んで関わらせる中で、人間生活と関連付けて 科学的に探究する力を養う。						
スクーリング	全 31回	面接指導：8回	教科書	高等学校 科学と人間生活		
		講義：20回				
レポート	全 9回	添削指導：6回	教科書以外の 学習図書	自校作成 の教材資料を使用		
		その他：3回				
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	なし	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	序章 科学技術の発展	○		第1回(5/12)
2	4/21	月	I物質の科学 プラスチックの特徴		○	
3	4/28	月	I物質の科学 プラスチックの分類と用途		○	
4	5/12	月	I物質の科学 資源の再利用		○	
5	5/19	月	I物質の科学 繊維の構造と染色		○	第2回(6/2)
6	5/26	月	I物質の科学 食品中のおもな栄養素 炭水化物	○		
7	6/2	月	I物質の科学 タンパク質		○	
8	6/9	月	I物質の科学 脂質		○	第3回(6/23)
9	6/16	月	I物質の科学 無機質・ビタミン		○	
10	6/23	月	期末テスト			
11	6/30	月	II生命の科学 タンパク質のはたらきと構造	○		第4回(7/14)
12	7/7	月	II生命の科学 遺伝子とDNA		○	
13	7/14	月	II生命の科学 タンパク質の合成		○	
14	9/3	水	II生命の科学 血糖濃度の調節	○		第5回(9/29)
15	9/8	月	II生命の科学 血糖濃度と糖尿病		○	
16	9/22	月	II生命の科学 病原体の排除①		○	
17	9/29	月	II生命の科学 病原体の排除②		○	
18	10/6	月	II生命の科学 ヒトの視覚①		○	第6回(11/10)
19	10/17	金	II生命の科学 ヒトの視覚②		○	
20	10/20	月	II生命の科学 身近な微生物・微生物の発見	○		
21	11/5	水	II生命の科学 食品と微生物		○	
22	11/10	月	II生命の科学 医薬品と微生物		○	第7回(12/15)
23	11/18	火	期末テスト			
24	12/1	月	III熱や光の科学 光の発生と早さ	○		
25	12/8	月	III熱や光の科学 光の分散と散乱		○	
26	12/15	月	III熱や光の科学 電磁波の種類とその利用		○	第8回(1/26)
27	1/19	月	IV地球や宇宙の科学 日本列島のなりたち	○		
28	1/26	月	IV地球や宇宙の科学 地震活動と地表の変化		○	

29	2/2	月	Ⅳ地球や宇宙の科学 太陽と太陽系		○	第9回(2/9)
30	2/9	月	Ⅳ地球や宇宙の科学 天体の動き	○		
31	2/16	月	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
理科	化学基礎	単位数：2単位 [標準単位：2単位]		1年	加藤 茂世美	
指導目標						
1. 物質の性質や化学変化の基礎を学び、生活の中にかくれている化学を発見し、化学が環境問題の解決や持続可能な社会を目指すうえで役立っていることを理解させるなかで化学に対する興味・関心を高める。						
2. 化学に関する基本的な概念や原理・法則を理解させ、事物や現象に進んで関わらせる中で、人間生活と関連付けて科学的に探究する力を養う。						
スクーリング	全 35回	面接指導：12回 講義：20回	教科書	高等学校 化学基礎		
レポート	全 9回	添削指導：6回 その他：3回	教科書以外の学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	なし	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	① 化学とは何か ガイダンス	○		第1回(5/12)
2	4/21	月	② 混合物と純物質 物質の分離と精製		○	
3	5/12	月	③ 元素記号 単体と化合物	○		
4	5/19	月	④ 同素体 沈殿反応		○	第2回(6/2)
5	5/26	月	⑤ 物質の三態		○	
6	6/2	月	⑥ 原子とその構造		○	
7	6/9	月	⑦ 電子配置	○		第3回(6/16)
8	6/16	月	⑧ イオン		○	
9	6/23	月	期末テスト			
10	6/30	月	⑨ 一学期の復習		○	第4回(7/14)
11	7/7	月	⑩元素の周期表1	○		
12	7/14	月	⑪元素の周期表2		○	
13	7/18	金	実験ビデオ視聴		○	第5回(9/22)
14	7/18	金	復習問題	○		
15	7/18	金	元素記号テスト		○	
16	9/3	水	⑫イオン化エネルギーと電子親和力	○		
17	9/8	月	⑬イオン結合とイオンからなる物質		○	
18	9/22	月	⑭分子と共有結合1		○	第6回(10/20)
19	9/29	月	⑮分子と共有結合2		○	
20	10/6	月	⑯分子と共有結合3	○		
21	10/17	金	⑰分子と共有結合4		○	
22	10/20	月	⑱共有結合の結晶		○	第7回(11/18)
23	11/5	水	⑲金属結合と金属	○		
24	11/10	月	⑳原子の相対質量		○	
25	11/18	火	期末テスト			第8回(12/15)
26	12/1	月	㉑原子量	○		
27	12/8	月	㉒分子量・式量		○	
28	12/15	月	㉓物質量と粒子の数		○	
29	1/19	月	㉔化学反応式	○		

30	1/26	月	②⑤酸と塩基の反応		○	第9回(2/9)
31	2/2	月	②⑥酸化と還元	○		
32	2/9	月	②⑦酸化剤・還元剤とそのはたらき		○	
33	2/16	月	学年末テスト			
34	2/13	月	元素記号テスト		○	
35	2/20	月	重要事項の確認	○		

2025年度 年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		期間	担当者	
理 科		生物基礎	単位数： 2 単位 [標準単位： 2 単位]	年間	鈴 木 一	
指導目標						
1. 生物の基礎的な特徴とそのはたらきについて理解する。						
スクーリング	全 24 回	面接指導： 12 回	教科書	数研出版 生物基礎		
		講 義： 12 回				
レポート	全 9 回	添削指導： 6 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他： 3 回				
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	な し	
定期試験の 評価割合	60% 提出物・授業態度 40%			評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
I	4/15	火	生物の特徴 生物の多様性と共通性 ガイダンス	○		
2	4/22	火	生物の特徴 生物に共通する細胞(真核細胞・原核細胞)		○	
3	5/13	火	エネルギーと代謝 生命活動とエネルギー		○	第1回(5/15)
4	5/20	火	生物の特徴 呼吸と光合成 呼吸 光合成	○		
5	5/27	火	生物の特徴 エネルギーの流れ 酵素 復習	○		
6	6/ 3	火	遺伝子とそのはたらき 遺伝情報と DNA	○		第2回(6/ 5)
7	6/10	火	遺伝子とそのはたらき DNA 模型の作製	○		
8	6/17	火	遺伝子とそのはたらき 細胞周期と DNA 遺伝情報の複製		○	
9	6/24	火	1 学期末テスト			第3回(6/24)
10	7/ 1	火	遺伝子とそのはたらき 遺伝情報の分配	○		
11	7/ 8	火	タンパク質の合成 細胞の分化と遺伝情報		○	
12	7/15	火	遺伝子とゲノム 章末問題	○		第4回(7/16)
13	9/ 2	火	ヒトの体内環境の維持 体内での情報伝達	○		第5回(9/ 4)
14	9/ 9	火	神経系による情報の伝達と調節		○	
15	9/16	火	内分泌系による情報の伝達と調節		○	
16	9/30	火	体内環境の維持 血糖濃度の調節のしくみ		○	
17	10/ 7	火	血液の循環を維持するしくみ		○	第6回(10/ 9)
18	10/14	火	免疫のはたらき からだを守るしくみ 自然免疫		○	
19	10/21	火	適応免疫	○		
20	11/4	火	免疫と健康	○		
21	11/11	火	章末問題	○		第7回(11/13)
22	11/18	火	2 学期末テスト			
23	12/2	火	生物の多様性と生態系 植生と遷移		○	
24	12/9	火	生物の多様性と生態系 植生の分布とバイオーム		○	第8回(12/20)
25	12/16	火	生物の多様性と生態系 生態系と生物の多様性	○		
26	1/13	火	生物の多様性と生態系 生態系のバランスと保全		○	第9回(1/17)
27	1/20	火	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学年	担当者		
外国語	英語コミュニケーションⅠ	単位数：2単位 [標準単位：3単位]	1年 美容師科	松井浩彦		
指導目標						
1. 英語に対する苦手意識の克服						
2. 基礎英語力における4技能（Reading, Writing, Speaking, Listening）の向上						
3. 自ら進んで英語で発信する姿勢の育成						
スクーリング	全 36回	面接指導：15回 講義：18回	教科書	All AboardⅠ（東京書籍）		
レポート	全 9回	添削指導：6回 その他：3回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	なし		
評価割合	定期試験 70％ 平常点 30％			評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート （締切期日）
1	4/14	月	Warm-Up 1（学習の進め方）（自己紹介の表現）	○		
2	4/14	月	Warm-Up 2（教室で使う表現）	○		
3	4/21	月	Warm-Up 3（辞書の使い方）		○	
4	5/12	月	Pre-Lesson 1（本文の読解：be動詞）		○	
5	5/19	月	Pre-Lesson 2（本文の読解：一般動詞）		○	第1回(6/23) 第2回(6/23) 第3回(6/23)
6	5/26	月	Pre-Lesson 1,2（総合問題にて総復習）	○		
7	6/2	月	Pre-Lesson 1,2（総合問題にて総復習）	○		
8	6/9	月	Warm-Up 1,2,3,Pre-Lesson 1,2の範囲でテスト対策		○	
9	6/16	月	Warm-Up 1,2,3,Pre-Lesson 1,2の範囲でテスト対策	○		
10	6/23	月	期末テスト			
11	7/7	月	Lesson 1（本文の読解：過去形）		○	
12	7/14	月	Lesson 1（本文の読解：過去形）		○	
13	9/8	月	Lesson 1（総合問題にて総復習）	○		
14	9/22	月	Lesson 2（本文の読解：進行形）		○	
15	9/29	月	Lesson 2（本文の読解：進行形）		○	
16	10/6	月	Lesson 2（総合問題にて総復習）		○	
17	10/20	月	Lesson 1, Lesson 2の範囲でテスト対策	○		第4回(11/18) 第5回(11/18) 第6回(11/18)
18	11/10	月	Lesson 1, Lesson 2の範囲でテスト対策	○		
19	11/18	月	期末テスト			
20	12/1	月	Lesson 3（本文の読解：助動詞）	○		
21	12/8	月	Lesson 3（本文の読解：助動詞）		○	
22	12/15	月	Lesson 3（総合問題にて総復習）	○		
23	1/19	月	Lesson 4（本文の読解：不定詞）		○	
24	1/26	月	Lesson 4（本文の読解：不定詞）		○	第7回(2/16) 第8回(2/16) 第9回(2/16)
25	2/2	月	Lesson 4（総合問題にて総復習）		○	
26	2/9	月	Lesson 3, Lesson 4の範囲でテスト対策		○	
27	2/16	月	期末テスト			
28	3/9	月	会話表現1	○		
29	3/9	月	会話表現2		○	
30	3/9	月	会話表現3	○		

31	3/10	火	長文読解1	○		
32	3/10	火	長文読解2	○		
33	3/11	水	長文読解3		○	
34	3/11	水	総合問題1		○	
35	3/11	水	総合問題2		○	
36	3/11	水	総合問題3	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学年	担当者		
外国語	英語コミュニケーションⅠ	単位数：2単位 [標準単位：3単位]	2年 美容師科	松井浩彦		
指導目標						
1. 英語に対する苦手意識の克服						
2. 基礎英語力における4技能（Reading, Writing, Speaking, Listening）の向上						
3. 自ら進んで英語で発信する姿勢の育成						
スクーリング	全 36回	面接指導：16回 講義：17回	教科書	All AboardⅠ（東京書籍）		
レポート	全 9回	添削指導：6回 その他：3回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	なし		
評価割合	定期試験 70 % 平常点 30 %			評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート （締切期日）
1	4/18	金	Lesson 4（本文の読解）	○		
2	4/25	金	Lesson 4（本文の読解）	○		
3	5/9	金	Lesson 4（to不定詞についての問題演習）		○	
4	5/16	金	Lesson 4（総合問題にて総復習）		○	
5	5/30	金	会話表現1		○	第1回(6/20) 第2回(6/20) 第3回(6/20)
6	6/6	金	会話表現2	○		
7	6/13	金	期末テスト対策	○		
8	6/20	金	期末テスト			
9	6/27	金	Lesson 5（本文の読解）	○		
10	7/4	金	Lesson 5（本文の読解）		○	
11	7/11	金	Lesson 5（本文の読解）		○	
12	9/5	金	Lesson 5（動名詞についての問題演習）		○	
13	9/12	金	Lesson 5（総合問題にて総復習）	○		
14	9/19	金	Lesson 6（本文の読解）		○	
15	9/26	金	Lesson 6（本文の読解）		○	
16	10/3	金	Lesson 6（本文の読解）		○	
17	10/10	金	Lesson 6（受け身についての問題演習）	○		第4回(11/21) 第5回(11/21) 第6回(11/21)
18	10/31	金	Lesson 6（総合問題にて総復習）	○		
19	11/7	金	会話表現3	○		
20	11/14	金	期末テスト対策	○		
21	11/21	金	期末テスト			
22	11/28	金	Lesson 7（本文の読解）	○		
23	12/5	金	Lesson 7（本文の読解）		○	
24	12/12	金	Lesson 7（本文の読解）		○	
25	1/9	金	Lesson 7（比較についての問題演習）		○	第7回(2/13) 第8回(2/13) 第9回(2/13)
26	1/23	金	Lesson 7（総合問題にて総復習）		○	
27	1/30	金	会話表現4		○	
28	2/6	金	期末テスト対策	○		
29	2/13	金	期末テスト			
31	3/6	金	会話表現6	○		

32	3/6	金	会話表現 7	○		
33	3/13	金	長文読解 1		○	
34	3/13	金	長文読解 2		○	
35	3/13	金	長文読解 3		○	
36	3/13	金	長文読解 4	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
保健体育		保健	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	1年	踊瀬 美聡	
指導目標						
1. 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技術を身に付けるようにする。						
2. 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。						
3. 生涯を通じて自他の健康や保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。						
スクーリング	全 29回	面接指導：3回 講 義：23回	教科書	現代高等保健体育		
レポート	全 8回	添削指導：6回 その他：2回	教科書以外の 学習図書	現代高等保健体育ノート		
定期試験	1学期：有無 2学期：有無 3学期：有無	副教材	なし			
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%			評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	オリエンテーション		○	第1回(5/14)
2	4/23	水	現代社会と健康：健康の考え方と成り立ち		○	
3	5/7	水	現代社会と健康：健康の考え方と成り立ち		○	
4	5/14	水	生涯を通じる健康：思春期と健康		○	
5	5/28	水	生涯を通じる健康：思春期と健康		○	第2回(6/4)
6	6/4	水	生涯を通じる健康：性意識と性行動の選択		○	
7	6/11	水	生涯を通じる健康：性意識と性行動の選択	○		
8	6/18	水	1学期末試験			
9	6/25	水	生涯を通じる健康：妊娠・出産と健康		○	第3回(7/9)
10	7/2	水	生涯を通じる健康：妊娠・出産と健康		○	
11	7/9	水	生涯を通じる健康：妊娠・出産と健康		○	
12	7/16	水	生涯を通じる健康：避妊法と人工妊娠中絶		○	
13	9/10	水	生涯を通じる健康：避妊法と人工妊娠中絶		○	第4回(9/10)
14	9/17	水	生涯を通じる健康：避妊法と人工妊娠中絶		○	
15	9/24	水	現代社会と健康：喫煙と健康		○	
16	10/1	水	現代社会と健康：喫煙と健康		○	
17	10/8	水	現代社会と健康：飲酒と健康		○	第5回(10/15)
18	10/15	水	現代社会と健康：飲酒と健康	○		
19	10/22	水	現代社会と健康：避妊法と人工妊娠中絶		○	
20	10/29	水	現代社会と健康：避妊法と人工妊娠中絶		○	
21	11/12	水	現代社会と健康：避妊法と人工妊娠中絶		○	第6回(11/26)
22	11/19	水	2学期末試験			
23	11/26	水	安全な社会生活：応急手当の意義とその基本		○	
24	12/3	水	安全な社会生活：応急手当の意義とその基本		○	
25	12/10	水	安全な社会生活：日常的な応急手当		○	第7回(12/10)
26	12/17	水	安全な社会生活：日常的な応急手当		○	
27	1/28	水	現代社会と健康：薬物乱用と健康	○		
28	2/4	水	現代社会と健康：薬物乱用と健康		○	
29	2/18	水	学年末試験			第8回(1/28)

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
保健体育	保健	単位数： 2 単位 [標準単位： 2 単位]	1年	木戸 夏希
指導目標				
1. 安全な社会生活について、日常的な怪我や熱中症の応急手当の手順や方法について考え、実践力を養う。 2. 現代社会と健康について、自身の生活習慣を振り返り、見つめ直し、規則正しい生活習慣を意識させる。 3. 生涯を通じる健康について、思春期における体と心の変化・妊娠と出産・適切な避妊法について理解させる。				
スクーリング	全 35 回	面接指導： 2 回 講義： 33 回	教科書	大修館書店 現代高等保健体育
レポート	全 9 回	添削指導： 6 回 その他： 3 回	教科書以外の学習図書	なし
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有	副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	金	オリエンテーション	○		
2	4/25	金	日常的な応急手当 怪我の応急手当		○	
3	5/2	金	日常的な応急手当 怪我の応急手当		○	第1回(5/2)
4	5/9	金	日常的な応急手当 熱中症の応急手当		○	
5	5/16	金	日常的な応急手当 熱中症の応急手当		○	第2回(5/23)
6	5/23	金	日常的な応急手当 まとめ		○	
7	5/30	金	健康の考え方と成り立ち 健康の考え方		○	
8	6/6	金	健康の考え方と成り立ち 健康の考え方		○	第3回(6/6)
9	6/13	金	テスト前復習		○	
10	6/20	金	1学期末テスト			
11	6/29	金	健康の考え方と成り立ち 自身の生活習慣		○	
12	7/4	金	健康の考え方と成り立ち 自身の生活習慣		○	第4回(7/4)
13	7/11	金	健康の考え方と成り立ち まとめ		○	
14	9/5	金	思春期と健康 思春期の体		○	
15	9/12	金	思春期と健康 思春期の体		○	
16	9/19	金	思春期と健康 思春期の心		○	
17	9/26	金	思春期と健康 思春期の心		○	第5回(9/26)
18	10/3	金	妊娠・出産と健康 妊娠		○	
19	10/10	金	妊娠・出産と健康 妊娠		○	第6回(10/10)
20	10/31	金	妊娠・出産と健康 出産		○	
21	11/7	金	妊娠・出産と健康 出産		○	第7回(11/7)
22	11/14	金	テスト前復習	○		
23	11/21	金	2学期末テスト			
24	11/28	金	妊娠・出産と健康 妊婦体験		○	
25	12/5	金	思春期と健康 妊娠・出産と健康 まとめ		○	
26	12/12	金	避妊法と人工妊娠中絶 避妊法		○	
27	12/19	金	避妊法と人工妊娠中絶 避妊法		○	第8回(12/19)
28	1/9	金	避妊法と人工妊娠中絶 人工妊娠中絶		○	
29	1/23	金	避妊法と人工妊娠中絶 人工妊娠中絶		○	第9回(1/23)
30	1/30	金	避妊法と人工妊娠中絶 まとめ		○	

31	2/6	金	テスト前復習		○	
32	2/13	金	学年末テスト			
33	2/20	金	喫煙と健康 たばこの害		○	
34	2/20	金	飲酒と健康 飲酒の害 アルコールパッチテスト		○	
35	2/20	金	喫煙と健康 飲酒と健康 まとめ		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
保健体育		体育	単位数：3単位 [標準単位：8単位]	1年	木戸 夏希・伊藤 優	
指導目標						
1. 運動の合理的・計画的な実践を通して運動の楽しさや喜びを深く味わい、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。						
2. 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。						
3. 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む・互いに協力する・自己の責任を果たす・参画する・一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。						
スクーリング	全 37 回	面接指導：15 回 講 義：22 回	教科書	ステップアップ高校スポーツ (大修館書店)		
レポート	全 4 回	添削指導：3 回 その他：1 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無		副教材	なし		
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	集団行動	○		
2	4/23	水	集団行動	○		
3	4/28	水	集団行動	○		
4	5/7	水	バレーボール	○		
5	5/14	水	バレーボール		○	
6	5/21	水	バレーボール		○	
7	5/28	水	バレーボール		○	
8	6/4	水	バレーボール		○	
9	6/11	水	バレーボール	○		第1回(6/11)
10	6/25	水	バレーボール		○	
11	6/26	木	球技大会	○		
12	6/26	木	球技大会	○		
13	6/26	木	球技大会		○	
14	6/26	木	球技大会		○	
15	7/2	水	バレーボール		○	
16	7/9	水	バドミントン		○	
17	7/16	水	バドミントン	○		
18	9/10	水	バドミントン	○		第2回(9/10)
19	9/17	水	バドミントン		○	
20	9/24	水	バドミントン		○	
21	10/1	水	体育大会練習	○		
22	10/2	木	体育大会	○		
23	10/2	木	体育大会	○		
24	10/2	木	体育大会		○	
25	10/2	木	体育大会		○	
26	10/8	水	バドミントン		○	
27	10/15	水	バドミントン		○	

28	10/22	水	バドミントン		○	
29	10/29	水	バドミントン		○	
30	11/12	水	バドミントン	○		第3回(11/12)
31	11/26	水	バスケットボール		○	
32	12/3	水	バスケットボール	○		
33	12/10	水	バスケットボール		○	
34	12/17	水	バスケットボール		○	
35	1/16	水	バスケットボール	○		第4回(11/12)
36	1/28	水	バスケットボール		○	
37	2/4	水	バスケットボール		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
保健体育		体育	単位数：3単位 [標準単位：8単位]	2年	踊瀬美聡・木戸夏希・伊藤優	
指導目標						
1. 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。						
2. 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。						
3. 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。						
スクーリング	全 36 回	面接指導： 16 回	教科書	ステップアップ高校スポーツ(大修館書店)		
		講 義： 20 回				
レポート	全 4 回	添削指導： 3 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他： 1 回				
定期試験	1学期：有(無) 2学期：有(無) 3学期：有(無)		副教材	なし		
評価割合	実技試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	集団行動練習	○		第1回(6/12)
2	4/24	木	集団行動練習		○	
3	5/1	木	集団行動検査(合宿)	○		
4	5/8	木	バレーボール		○	
5	5/15	木		○		
6	5/22	木			○	
7	5/29	木		○		
8	6/5	木			○	
9	6/12	木		○		
10	6/26	木	球技大会		○	第2回(9/18)
11	6/26	木		○		
12	6/26	木			○	
13	6/26	木		○		
14	7/3	木	実技テスト(バレーボール)		○	
15	7/10	木		○		
16	9/4	木	バドミントン		○	第3回(11/6)
17	9/11	木		○		
18	9/18	木			○	
19	9/25	木		○		
20	10/2	木	体育大会		○	
21	10/2	木		○		
22	10/2	木			○	
23	10/2	木		○		
24	10/9	木	バドミントン		○	
25	10/16	木		○		
26	10/30	木			○	

27	11/6	木	実技テスト（バドミントン）	○		第4回(2/12)
28	11/13	木			○	
29	12/4	木	バスケットボール	○		
30	12/11	木			○	
31	12/18	木		○		
32	1/8	木			○	
33	1/15	木			○	
34	1/22	木			○	
35	2/5	木			○	
36	2/12	木			○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学年	担当者		
保健体育	体育	単位数：2単位 [標準単位：7単位]	3 年	木戸 夏希 伊藤 優 踊瀬 美聡		
指導目標						
1. 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解し、それらの技能を身に付けるようにする。						
2. 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。						
3. 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。						
スクーリング	全 31 回	面接指導：15 回 講 義：16 回	教科書	ステップアップ高校スポーツ(大修館書店)		
レポート	全 3 回	添削指導：2 回 その他：1 回	教科書以外の学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：有(無) 2 学期：有(無) 3 学期：有(無)		副教材	なし		
評価割合	実技試験 60% 平常点 40%			評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	オリエンテーション	○		第1回(9/1)
2	5/1	木	バレーボール	○		
3	5/8	木	バレーボール		○	
4	5/15	木	バレーボール		○	
5	5/22	木	バレーボール		○	
6	5/29	木	バレーボール		○	
7	6/5	木	バレーボール	○		
8	6/12	木	実技テスト(バレーボール)	○		
9	6/26	木	球技大会	○		
10	6/26	木	球技大会	○		
11	6/26	木	球技大会	○		
12	7/3	木	バドミントン	○		
13	7/10	木	バドミントン		○	
14	9/4	木	バドミントン	○		
15	9/11	木	バドミントン		○	第2回(10/30)
16	9/18	木	バドミントン		○	
17	9/25	木	バドミントン		○	
18	10/2	木	体育大会	○		
19	10/2	木	体育大会	○		
20	10/2	木	体育大会	○		
21	10/9	木	体づくり運動		○	
22	10/16	木	体づくり運動		○	
23	10/30	木	体づくり運動	○		
24	11/6	木	バスケットボール		○	
25	11/13	木	バスケットボール		○	
26	11/27	木	バスケットボール	○		

27	12/4	木	バスケットボール		○	第3回 (1/7)
28	12/11	木	バスケットボール		○	
29	12/18	木	バスケットボール		○	
30	1/8	木	バスケットボール		○	
31	1/15	木	実技テスト(バスケットボール)	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
保健体育		体育	単位数：3単位 [標準単位：9単位]	3 年	木戸 夏希 伊藤 優 踊瀬 美聡	
指導目標						
1. 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解し、それらの技能を身に付けるようにする。						
2. 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。						
3. 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。						
スクーリング	全 36 回	面接指導：15 回	教科書	ステップアップ高校スポーツ(大修館書店)		
		講義：21 回				
レポート	全 3 回	添削指導：3 回	教科書以外の学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他：0 回				
定期試験	1 学期：有(無) 2 学期：有(無) 3 学期：有(無)		副教材	なし		
評価割合	実技試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	オリエンテーション	○		第1回(9/1)
2	5/1	木	バレーボール	○		
3	5/8	木	バレーボール		○	
4	5/15	木	バレーボール		○	
5	5/22	木	バレーボール		○	
6	5/29	木	バレーボール		○	
7	6/5	木	バレーボール	○		
8	6/12	木	実技テスト(バレーボール)	○		
9	6/26	木	球技大会	○		
10	6/26	木	球技大会		○	
11	6/26	木	球技大会	○		
12	6/26	木	球技大会		○	
13	7/3	木	バドミントン	○		
14	7/10	木	バドミントン		○	
15	8/1	金	バドミントン	○		
16	8/1	金	バドミントン	○		
17	8/1	金	バドミントン		○	
18	9/4	木	バドミントン	○		
19	9/11	木	バドミントン		○	第2回(10/30)
20	9/18	木	バドミントン		○	
21	9/25	木	バドミントン		○	
22	10/2	木	体育大会		○	
23	10/2	木	体育大会	○		
24	10/2	木	体育大会		○	
25	10/2	木	体育大会	○		
26	10/9	木	体づくり運動		○	

27	10/16	木	体づくり運動		○	
28	10/30	木	体づくり運動	○		
29	11/6	木	バスケットボール		○	
30	11/13	木	バスケットボール		○	
31	11/27	木	バスケットボール	○		
32	12/4	木	バスケットボール		○	第3回 (1/7)
33	12/11	木	バスケットボール		○	
34	12/18	木	バスケットボール		○	
35	1/8	木	バスケットボール		○	
36	1/15	木	実技テスト(バスケットボール)	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		家庭総合		単位数： 2 単位 [標準単位：4単位]	1年 5・6・7組	遠山 礼美
指導目標 1. 衣生活及び住生活分野に関する基礎的な知識を習得する。 2. スクーリング・レポートに積極的に取り組めるような講義内容の検討。 3. 生活課題を主体的に解決し、自身の生活の充実向上を図る実践的な態度を育てる。						
スクーリング	全 31 回	面接指導： 4回	教科書	実教出版 新家庭総合		
		講 義： 24回				
レポート	全 8 回	添削指導： 6回	教科書以外の 学習図書	ニュービジュアル家庭科		
		その他： 2回				
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	自校作成の教材資料を使用	
定期試験の 評価割合	定期試験 60% 平常点 40%			評価算出方法	100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション・自己紹介	○		第1回(5/13)
2	4/22	火	人と衣服のかかわり		○	
3	5/13	火	衣服の機能		○	
4	5/20	火	快適な衣服		○	第2回(6/3)
5	5/27	火	衣服の安全性		○	
6	6/3	火	衣服素材の種類・性能・改善		○	
7	6/10	火	衣生活の計画と衣服の購入・手入れ		○	第3回(6/10)
8	6/17	火	1学期学習内容の復習		○	
9	6/24	火	1学期期末テスト			
10	7/1	火	期末テスト返却・テスト直し	○		第4回(7/8)
11	7/8	火	衣生活と資料・エネルギー		○	
12	7/15	火	国際化する衣生活		○	
13	9/2	火	衣文化の伝承		○	第5回(9/30)
14	9/9	火	衣服の構造・デザイン		○	
15	9/16	火	住まいに機能		○	
16	9/30	火	気候風土と住まい		○	第6回(11/11)
17	10/7	火	住まいの移り変わり		○	
18	10/14	火	生活様式と住まい		○	
19	10/21	火	ライフステージと住まい		○	第7回(1/13)
20	11/4	火	生活行為と住まい		○	
21	11/11	火	平面図を理解する		○	
22	11/18	火	2学期学習内容の復習	○		第8回(2/3)
23	12/2	火	2学期期末テスト			
24	12/9	火	期末テスト返却・テスト直し	○		
25	12/16	火	健康に配慮した快適な室内環境		○	第8回(2/3)
26	1/13	火	住居の維持・管理		○	
27	1/20	火	安全な住まい		○	
28	1/27	水	だれもが快適に住まう		○	第8回(2/3)
29	2/3	火	住宅政策と住まいの課題		○	
30	2/10	火	3学期学習内容の復習		○	
31	2/17	火	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		家庭総合（１－１～４）	単位数：２単位 [標準単位：４単位]	１年	塚元 さくら	
指導目標						
１．自立した家庭生活を営むための知識と実践力の養成（衣生活・住生活）						
スクーリング	全 ３１回	面接指導： ６回 講 義： ２２回	教科書	家庭総合（実教出版）		
レポート	全 ９回	添削指導： ６回 その他： ３回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	１学期：有 ２学期：有 ３学期：有			副教材	ニュービジュアル家庭科	
評価割合	定期試験 ６０％ 平常点 ４０％					評定算出方法 １００法５段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート （締切期日）
１	4/17	木	衣生活をつくる 人と衣服のかかわり	○		第１回(５/8)
２	4/24	木	衣生活をつくる 人と衣服のかかわり		○	
３	5/8	木	衣生活をつくる 衣服の機能		○	
４	5/15	木	衣生活をつくる 快適な衣服・衣服の安全		○	第２回(6/5)
５	5/22	木	衣生活をつくる 衣服の素材	○		
６	5/29	木	衣生活をつくる 衣服の素材		○	
７	6/5	木	衣生活をつくる 衣服の素材		○	第３回(7/10)
８	6/12	木	衣生活をつくる 衣服素材の性能・改善		○	
９	6/19	木	期末テスト			
10	7/3	木	衣生活をつくる 衣生活の管理	○		第４回(9/11)
11	7/10	木	衣生活をつくる 衣生活の管理		○	
12	9/4	木	衣生活をつくる 衣生活の管理		○	
13	9/11	木	衣生活をつくる 衣生活の管理		○	第５回(9/18)
14	9/18	木	衣生活をつくる 衣生活の管理		○	
15	9/25	木	衣生活をつくる 衣生活と資源・環境		○	
16	10/9	木	衣生活をつくる 衣文化の伝承		○	第６回(10/16)
17	10/16	木	衣生活をつくる 衣文化の伝承		○	
18	10/30	木	住生活をつくる 住まいの機能	○		
19	11/6	木	住生活をつくる 気候と風土と住まい		○	第７回(11/6)
20	11/13	木	住生活をつくる 住まいの移り変わり・生活様式と住まい		○	
21	11/20	木	期末テスト			
22	11/27	木	住生活をつくる ライフステージと住まい		○	第８回(12/4)
23	12/4	木	住生活をつくる 生活行為と住まい・平面図を理解する		○	
24	12/11	木	住生活をつくる 健康に配慮した快適な室内環境		○	
25	1/18	木	住生活をつくる 健康に配慮した快適な室内環境	○		第９回(1/15)
26	1/8	木	住生活をつくる 住居の維持管理		○	
27	1/15	木	住生活をつくる 安全な住まい		○	
28	1/22	木	住生活をつくる 住宅政策と住まいの課題		○	
29	2/5	木	住生活をつくる これからの住まい	○		
30	2/12	木	３学期のまとめ		○	
31	2/19	木	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		家庭総合		単位数： 2 単位 [標準単位：4単位]	2年 4・5組	遠山 礼美
指導目標 1. 家族・家庭及び食生活分野に関する基礎的な知識を習得する。 2. スクーリング・レポートに積極的に取り組めるような講義内容の検討。 3. 生活課題を主体的に解決し、自身の生活の充実向上を図る実践的な態度を育てる。						
スクーリング	全 31 回	面接指導： 4回	教科書	実教出版 新家庭総合		
		講 義： 24回				
レポート	全 8 回	添削指導： 6回	教科書以外の 学習図書	ニュービジュアル家庭科		
		その他： 2回				
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	自校作成の教材資料を使用	
定期試験の 評価割合	定期試験 60% 平常点 40%			評価算出方法	100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション・自己紹介	○		第1回(5/13)
2	4/22	火	自分の未来世予想図を描こう		○	
3	5/13	火	これからの人生をデザインする		○	
4	5/20	火	自立と共生・青年期を生きる		○	第2回(6/3)
5	5/27	火	共に生きる家族		○	
6	6/3	火	ライフサイクルと家族		○	
7	6/10	火	家族の抱える問題とそのサポート		○	第3回(6/10)
8	6/17	火	1学期学習内容の復習		○	
9	6/24	火	1学期期末テスト			
10	7/1	火	期末テスト返却・テスト直し	○		第4回(7/8)
11	7/8	火	私たちの食生活		○	
12	7/15	火	人と食物のかかわり		○	
13	9/2	火	私たちの食生活		○	
14	9/9	火	ライフステージと食生活		○	第5回(9/30)
15	9/16	火	日本の食卓の課題		○	
16	9/30	火	炭水化物とその食品		○	
17	10/7	火	脂質とその食品		○	
18	10/14	火	たんぱく質とその食品		○	第6回(11/11)
19	10/21	火	ミネラルとその食品		○	
20	11/4	火	ビタミンとその食品		○	
21	11/11	火	その他の食品		○	
22	11/18	火	2学期学習内容の復習	○		第7回(1/13)
23	12/2	火	2学期期末テスト			
24	12/9	火	期末テスト返却・テスト直し	○		
25	12/16	火	食品の選び方・保存・衛生と安全		○	第8回(2/3)
26	1/13	火	食事摂取基準と食品摂取量のめやす		○	
27	1/20	火	家族の食事計画		○	
28	1/27	水	日本の食料はどこから		○	第8回(2/3)
29	2/3	火	食の安全と環境への配慮		○	
30	2/10	火	3学期学習内容の復習		○	
31	2/17	火	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		家庭総合		単位数： 2 単位 [標準単位：4単位]	2年 6組	遠山 礼美
指導目標 1. 家族・家庭及び福祉(子ども・高齢者分野) に関する基礎的な知識を習得する。 2. スクーリング・レポートに積極的に取り組めるような講義内容の検討。 3. 生活課題を主体的に解決し、自身の生活の充実向上を図る実践的な態度を育てる。						
スクーリング	全 31 回	面接指導： 4回	教科書	実教出版 新家庭総合		
		講 義： 24回				
レポート	全 8 回	添削指導： 6回	教科書以外の 学習図書	ニュービジュアル家庭科		
		その他： 2回				
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	自校作成の教材資料を使用	
定期試験の 評価割合	定期試験 60% 平常点 40%			評価算出方法	100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション・自己紹介	○		第1回(5/13)
2	4/22	火	自分の未来世予想図を描こう		○	
3	5/13	火	これからの人生をデザインする		○	
4	5/20	火	自立と共生・青年期を生きる		○	第2回(6/3)
5	5/27	火	共に生きる家族		○	
6	6/3	火	ライフサイクルと家族		○	
7	6/10	火	家族の抱える問題とそのサポート		○	第3回(6/10)
8	6/17	火	1 学期学習内容の復習		○	
9	6/24	火	1 学期期末テスト			
10	7/1	火	期末テスト返却・テスト直し	○		第4回(7/8)
11	7/8	火	子どもの誕生・世界		○	
12	7/15	火	かかわりのなかの発達		○	
13	9/2	火	知的発達		○	
14	9/9	火	身体の発育・発達		○	第5回(9/30)
15	9/16	火	子どもの生活習慣		○	
16	9/30	火	子どもの生活管理		○	
17	10/7	火	子どもと遊び		○	
18	10/14	火	子どもを育てる意味		○	第6回(11/11)
19	10/21	火	親子関係に課題		○	
20	11/4	火	親子をとりまく環境と支援		○	
21	11/11	火	子どもの権利を考えよう		○	
22	11/18	火	2 学期学習内容の復習	○		
23	12/2	火	2 学期期末テスト			第7回(1/13)
24	12/9	火	期末テスト返却・テスト直し	○		
25	12/16	火	高齢社会に生きる		○	
26	1/13	火	高齢者を知る		○	
27	1/20	火	高齢者の自立を支える		○	第8回(2/3)
28	1/27	水	社会とかかわる		○	
29	2/3	火	共生社会を生きる		○	
30	2/10	火	3 学期学習内容の復習		○	
31	2/17	火	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		期 間	担当者	
家庭		家庭総合(2-1～3)		単位数： 2 単位 [標準単位4単位]	年 間	塚元 さくら
指導目標 1. 家族・家庭及び福祉(子ども・高齢者分野)に関する基礎的な知識を習得する。 2. スクーリング・レポートに積極的に取り組めるような講義内容の検討。 3. 生活課題を主体的に解決し、自身の生活の充実向上を図る実践的な態度を育てる。						
スクーリング		全 31 回	面接指導： 6回 講 義： 22回	教科書	実教出版 新家庭総合	
レポート		全 9 回	添削指導： 6回 その他： 3回	教科書以外の 学習図書	ニュービジュアル家庭科	
定期試験		1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	自校作成の教材資料を使用	
定期試験の 評価割合		定期試験 60% 平常点 40%		評価算出方法	100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	これからの人生について考えよう 人生を展望しよう	○		第1回(4/24)
2	4/24	木	これからの人生について考えよう これからの人生をデザインする		○	
3	5/8	木	自分らしい生き方と家族 自立と共生		○	
4	5/15	木	自分らしい生き方と家族 自立と共生・青年期を生きる		○	第2回(5/22)
5	5/22	木	自分らしい生き方と家族 ライフキャリア		○	
6	5/29	木	自分らしい生き方と家族 ライフキャリア	○		第3回(6/5)
7	6/5	木	自分らしい生き方と家族 共に生きる家族		○	
8	6/12	木	自分らしい生き方と家族 家族に関する法律		○	
9	6/19	木	期末テスト			第4回(7/10)
10	7/3	木	子どもとかかわる 子どもの誕生		○	
11	7/10	木	子どもとかかわる 子どもの世界		○	
12	9/4	木	子どもとかかわる かかわりのなかの発達・知的発達		○	第5回(9/4)
13	9/11	木	子どもとかかわる 身体の発育・発達		○	
14	9/18	木	子どもとかかわる 子どもの生活習慣	○		
15	9/25	木	子どもとかかわる 子どもの生活管理		○	第6回(9/25)
16	10/9	木	子どもとかかわる 子どもと遊び		○	
17	10/16	木	子どもとかかわる 子どもを育てる意味	○		
18	10/30	木	子どもとかかわる 親子関係の課題		○	第7回(10/30)
19	11/6	木	子どもとかかわる 親子をとりまく環境と支援		○	
20	11/13	木	子どもとかかわる 子どもの権利を考えよう		○	
21	11/20	木	期末テスト			第8回(12/4)
22	11/27	木	高齢者とかかわる 高齢者に生きる	○		
23	12/4	木	高齢者とかかわる 高齢者を知る		○	
24	12/11	木	高齢者とかかわる 高齢者を知る		○	
25	12/18	木	高齢者とかかわる 高齢者の自立を支える		○	第9回(1/8)
26	1/8	木	高齢者とかかわる 高齢者を支えるしくみ		○	
27	1/15	木	高齢者とかかわる 支えあって生きる		○	
28	1/22	木	高齢者とかかわる 共生社会を生きる		○	
29	2/5	木	高齢者とかかわる 共生社会を生きる	○		
30	2/12	木	3学期の学習内容の復習		○	
31	2/19	木	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学年	担当者		
外国語	英語コミュニケーションⅠ	単位数：2単位 [標準単位：3単位]	1年	松井浩彦		
指導目標						
1. 英語に対する苦手意識の克服						
2. 基礎英語力における4技能（Reading, Writing, Speaking, Listening）の向上						
3. 自ら進んで英語で発信する姿勢の育成						
スクーリング	全 27回	面接指導：10回 講 義：14回	教科書	All AboardⅠ（東京書籍）		
レポート	全 9回	添削指導：6回 その他：3回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	なし		
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％			評価算出方法 100法5段階評価		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート （締切期日）
1	4/14	月	Warm-Up 1 学習の進め方・自己紹介の表現	○		
2	4/21	月	Warm-Up 2（教室で使う表現）	○		
3	5/12	月	Warm-Up 3（辞書の使い方）	○		
4	5/19	月	Pre-Lesson 1（本文の読解：be動詞）		○	
5	5/26	月	Pre-Lesson 2（本文の読解：一般動詞）		○	第1回(6/23) 第2回(6/23) 第3回(6/23)
6	6/2	月	Pre-Lesson 1,2（総合問題にて総復習）	○		
7	6/9	月	Pre-Lesson 1,2（総合問題にて総復習）	○		
8	6/16	月	期末テスト対策		○	
9	6/23	月	期末テスト			
10	6/30	月	Lesson 1（本文の読解：過去形）		○	
11	7/7	月	Lesson 1（本文の読解：過去形）		○	
12	7/14	月	Lesson 1（総合問題にて総復習）		○	
13	9/8	月	Lesson 2（本文の読解：進行形）	○		
14	9/22	月	Lesson 2（本文の読解：進行形）		○	
15	9/29	月	Lesson 2（総合問題にて総復習）		○	
16	10/6	月	会話表現1	○		
17	10/20	月	期末テスト対策		○	第4回(11/18) 第5回(11/18) 第6回(11/18)
18	11/10	月	期末テスト対策		○	
19	11/18	月	期末テスト			
20	12/1	月	Lesson 3（本文の読解：助動詞）	○		
21	12/8	月	Lesson 3（本文の読解：助動詞）		○	
22	12/15	月	Lesson 3（助動詞についての問題演習）		○	
23	1/19	月	Lesson 3（助動詞についての問題演習）		○	
24	1/26	月	会話表現2	○		
25	2/2	月	会話表現3	○		第7回(2/16) 第8回(2/16) 第9回(2/16)
26	2/9	月	期末テスト対策		○	
27	2/16	月	期末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠ	単位数：2単位 [標準単位：3単位]	2年	松井浩彦
指導目標				
1. 英語に対する苦手意識の克服 2. 基礎英語力における4技能（Reading, Writing, Speaking, Listening）の向上 3. 自ら進んで英語で発信する姿勢の育成				
スクーリング	全 29回	面接指導：12回 講義：14回	教科書	All Aboard I（東京書籍）
レポート	全 9回	添削指導：6回 その他：3回	教科書以外の学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有	副教材	なし	
評価割合	定期試験 70 % 平常点 30 %			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	金	Lesson 4（本文の読解）	○		
2	4/25	金	Lesson 4（本文の読解）	○		
3	5/9	金	Lesson 4（to不定詞についての問題演習）		○	
4	5/16	金	Lesson 4（総合問題にて総復習）		○	
5	5/30	金	会話表現1		○	第1回(6/20) 第2回(6/20) 第3回(6/20)
6	6/6	金	会話表現2	○		
7	6/13	金	期末テスト対策	○		
8	6/20	金	期末テスト			
9	6/27	金	Lesson 5（本文の読解）	○		
10	7/4	金	Lesson 5（本文の読解）		○	
11	7/11	金	Lesson 5（本文の読解）		○	
12	9/5	金	Lesson 5（動名詞についての問題演習）		○	
13	9/12	金	Lesson 5（総合問題にて総復習）	○		
14	9/19	金	Lesson 6（本文の読解）		○	
15	9/26	金	Lesson 6（本文の読解）		○	
16	10/3	金	Lesson 6（本文の読解）		○	
17	10/10	金	Lesson 6（受け身についての問題演習）	○		第4回(11/21) 第5回(11/21) 第6回(11/21)
18	10/31	金	Lesson 6（総合問題にて総復習）	○		
19	11/7	金	会話表現3	○		
20	11/14	金	期末テスト対策	○		
21	11/21	金	期末テスト			
22	11/28	金	Lesson 7（本文の読解）	○		
23	12/5	金	Lesson 7（本文の読解）		○	
24	12/12	金	Lesson 7（本文の読解）		○	
25	1/9	金	Lesson 7（比較についての問題演習）		○	第7回(2/13) 第8回(2/13) 第9回(2/13)
26	1/23	金	Lesson 7（総合問題にて総復習）		○	
27	1/30	金	会話表現4		○	
28	2/6	金	期末テスト対策	○		
29	2/13	金	期末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
芸術		音楽Ⅱ	単位数： 1 単位 [標準単位： 2 単位]	2 年	襖田 美優 杉浦 奈那	
指導目標 1. 歌唱の内容を感じ取って表現を工夫する。 2. 曲を聴いて楽曲の気分や曲想、表現媒体の特徴を感じ取る。 3. 音楽の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。						
スクーリング	全 27 回	面接指導： 6 回 講 義： 21 回	教科書	音楽Ⅱ TUTTI		
レポート	全 4 回	添削指導： 3 回 その他： 1 回	教科書以外 の学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材	なし	
評価割合	実技 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	木	自己紹介、校歌、四弘誓願		○	第 1 回(5/9)
2	4/18	木	発声「夜が明けた」四弘誓願、校歌		○	
3	4/25	木	校歌テスト	○		
4	5/9	木	鑑賞「動物の謝肉祭」		○	
5	5/16	木	鑑賞「動物の謝肉祭」		○	第 2 回(6/13)
6	5/30	木	音楽史（リスト）		○	
7	6/6	木	音楽史（シュトラウス）		○	
8	6/13	木	1 学期まとめ（歌、鑑賞等）	○		
9	6/27	木	音楽会クラス曲決め		○	第 3 回(7/11)
10	7/4	木	音楽会学年曲決め		○	
11	7/11	木	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	
12	9/5	木	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	第 4 回(9/26)
13	9/12	木	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	
14	9/19	木	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	
15	9/26	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
16	10/3	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
17	10/10	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
18	10/31	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
19	11/7	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
20	11/14	木	発声練習 クラス曲、学年曲合わせ		○	
21	11/28	木	発声練習 クラス曲、学年曲合わせ		○	
22	12/5	木	クラス曲、学年曲最終確認	○		
23	12/12	木	クラス曲、学年曲最終確認	○		

24	1/9	木	クラス曲歌のテスト	○		
25	1/23	木	クラス曲歌のテスト	○		
26	1/30	木	一年間のまとめ		○	
27	2/6	木	一年間のまとめ		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
芸術		音楽Ⅱ	単位数： 1 単位 [標準単位： 2 単位]	3 年	杉浦 奈那	
指導目標 1. 歌唱の内容を感じ取って表現を工夫する。 2. 曲を聴いて楽曲の気分や曲想、表現媒体の特徴を感じ取る。 3. 音楽の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。						
スクーリング	全 24 回	面接指導： 6 回 講 義： 18 回	教科書	音楽Ⅱ TUTTI		
レポート	全 4 回	添削指導： 3 回 その他： 1 回	教科書以外 の学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材	なし	
評価割合	実技 60% 平常点 40%				評価算出方法 1 0 0 法 5 段階評価	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	自己紹介、校歌、四弘誓願、沖縄音楽に触れよう		○	第 1 回 (5/13)
2	4/22	火	発声「夜が明けた」四弘誓願、校歌		○	
3	5/13	火	校歌テスト	○		
4	5/20	火	映画音楽		○	
5	5/27	火	映画音楽		○	第 2 回 (6/17)
6	6/3	火	映画音楽	○		
7	6/10	火	1 学期まとめ	○		
8	6/17	火	音楽会学年曲決め		○	
9	7/1	火	音楽会クラス曲決め		○	第 3 回 (7/15)
10	7/8	火	音楽史 (リスト)		○	
11	7/15	火	音楽史 (シュトラウス)		○	
12	9/2	火	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	第 4 回 (12/9)
13	9/9	火	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	
14	9/16	火	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	
15	9/30	火	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	
16	10/7	火	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
17	10/14	火	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
18	10/21	火	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
19	11/4	火	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
20	11/11	火	発声練習 クラス曲、学年曲合わせ		○	
21	12/2	火	発声練習 クラス曲、学年曲合わせ		○	
22	12/9	火	クラス曲、学年曲最終確認	○		

23	12/16	火	クラス曲歌のテスト	○		
24	1/13	火	クラス曲歌のテスト	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
情報		情報Ⅰ	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	3年	二藤 大	
指導目標						
1. 超情報化社会を迎える上で身近なモノと人がインターネットによって繋がれていることを理解する						
2. 情報漏洩が及ぼす社会的な影響について理解させ、自身も渦中であることを理解させる						
3. アルゴリズムの理解からプログラミングの基礎、コミュニケーション方法や思考を理解させ、「プログラミング的思考」の醸成を行う。						
スクーリング	全 27 回	面接指導：8回 講 義：16回	教科書	実教出版 図説 情報Ⅰ		
レポート	全 9 回	添削指導：6回 その他：3回	教科書以外の 学習図書	なし		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	自作のプリント・レポート使用	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	金	ガイダンス	○		第1回(5/30)
2	4/18	金	情報社会の光と影		○	
3	5/2	金	問題解決		○	
4	5/9	金	法規と制度		○	
5	5/16	金	情報セキュリティ(1)(ダークウェブの危険性)	○		第2回(6/13)
6	5/30	金	プレゼンテーション(1)		○	
7	6/6	金	プレゼンテーション(2)		○	第3回(6/13)
8	6/13	金	期末テスト前振り返り	○		
9	6/20	金	期末テスト			第4回(9/26)
10	6/27	金	メディアとメディアリテラシー		○	
11	7/4	金	表現の工夫		○	
12	7/11	金	情報の表し方	○		
13	9/5	金	デジタル表現(1)		○	
14	9/12	金	デジタル表現(2)		○	
15	9/19	金	アルゴリズムとプログラム(1)	○		
16	9/26	金	アルゴリズムとプログラム(2)		○	
17	10/3	金	アルゴリズムとプログラム(3)		○	第6回(11/14)
18	10/10	金	プレゼンテーション(3)		○	
19	10/31	金	情報セキュリティ(2)(漏洩内容と侵入経路)		○	第7回(11/14)
20	11/7	金	情報セキュリティ(3)(ゼロトラストと最新防御)	○		
21	11/14	金	インターネットの歴史とトレンド	○		第8回(1/9)
22	11/21	金	期末テスト			
23	11/28	金	インターネットの仕組み		○	
24	12/5	金	データサイエンス(1)(概要と社会的必要性)		○	
25	12/12	金	データサイエンス(2)(事例紹介)		○	第9回(1/23)
26	1/9	金	データサイエンス(3)(専攻分野での実践)	○		
27	1/23	金	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学年	担当者		
情報	情報Ⅰ	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	2年	新美翔吾		
指導目標						
1. 情報の特徴と情報の社会への影響を理解させ、情報機器や通信ネットワークを活用して効果的なコミュニケーションを行う能力を身につけさせる。						
2. 情報が社会に及ぼす影響や個人の責任について考えさせ、情報通信ネットワーク上のルールやマナー、情報の安全性などの基礎的な知識と技能を習得させる。						
3. 情報とメディアの特徴や情報のデジタル化の仕組みについて理解させ、コミュニケーション手段の変遷と関連付けながら情報通信ネットワークの特性を感じさせる。						
スクーリング	全 36回	面接指導：12回 講義：21回	教科書	実教出版 図説 情報Ⅰ		
レポート	全 9回	添削指導：6回 その他：3回	教科書以外の学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	なし		
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%			評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	ガイダンス・1. 情報って何？	○		第1回(6/23)
2	4/21	月	2. 情報社会のあり方と責任		○	
3	4/28	月	3・問題解決		○	
4	5/12	月	4. 法規と制度		○	
5	5/19	月	5. 情報セキュリティ(1)	○		第2回(6/23)
6	5/26	月	6. メディアとメディアリテラシー		○	
7	6/2	月	7. 表現の工夫		○	
8	6/9	月	8. 情報の表し方		○	
9	6/16	月	定期テスト前振り返り	○		第3回(6/23)
10	6/23	月	定期テスト			
11	6/30	月	定期テスト後振り返り	○		
12	7/7	月	9. 数字と文字の表し方		○	
13	7/14	月	10. 音と画像の表し方		○	第4回(11/18)
14	9/3	水	11. ハードウェアとソフトウェア		○	
15	9/8	火	12. アルゴリズムって何？		○	
16	9/22	月	13. アルゴリズムとフローチャート		○	
17	9/29	月	14. プログラム(1)	○		第5回(11/18)
18	10/6	月	15. プログラム(2)		○	
19	10/17	金	16. モデル化		○	
20	10/20	月	17. シミュレーション		○	
21	11/5	月	18. データの活用		○	第6回(11/18)
22	11/10	月	定期テスト前振り返り	○		
23	11/18	火	定期テスト			
24	12/1	月	定期テスト後振り返り	○		
25	12/8	月	19. ネットワークとプロトコル		○	第7回(2/16)
26	12/15	月	20. インターネットの仕組み		○	
27	1/19	月	21. 情報システムとの付き合い方		○	
28	1/26	月	22. 情報セキュリティ(2)	○		

29	2/2	月	23. 暗号技術		○	第8回(2/16)
30	2/9	月	定期テスト前振り返り	○		
31	2/16	月	定期テスト			
32	2/25	水	定期テスト後振り返り	○		
33	2/25	水	美容院開店シミュレーション (1)		○	第9回(2/16)
34	2/25	木	美容院開店シミュレーション (2)		○	
35	2/26	木	美容院開店シミュレーション (3)	○		
36	2/26	木	美容院開店シミュレーション (4)	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
芸術		音楽Ⅰ	単位数： 2単位 [標準単位： 2 単位]	1 年	襖田 美優	
指導目標 1. 歌唱の内容を感じ取って表現を工夫する。 2. 曲を聴いて楽曲の気分や曲想、表現媒体の特徴を感じ取る。 3. 音楽の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。						
スクーリング	全 28 回	面接指導： 8 回 講 義： 20 回	教科書	音楽Ⅰ TUTTI		
レポート	全 7 回	添削指導： 6 回 その他： 1 回	教科書以外 の学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材	なし	
評価割合	実技試験 60% 提出物・ 授業態度等 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	自己紹介		○	第 1 回(5/15)
2	4/24	木	校歌練習		○	
3	5/8	木	発声「夜が明けた」四弘誓願、校歌	○		
4	5/15	木	発声「夜が明けた」四弘誓願、校歌		○	
5	5/22	木	校歌テスト		○	第 2 回(6/12)
6	5/29	木	音楽史（リスト）		○	
7	6/5	木	音楽史（シュトラウス）		○	
8	6/12	木	1 学期まとめ	○		
9	7/3	木	音楽会クラス曲決め		○	第 3 回(9/4)
10	7/10	木	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	
11	9/4	木	発声練習 クラス曲パート別音取り	○		
12	9/11	木	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	第 4 回(10/9)
13	9/18	木	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	
14	9/25	木	発声練習 クラス曲パート別音取り		○	
15	10/9	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り	○		
16	10/16	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	第 5 回(11/13)
17	10/30	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り	○		
18	11/6	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り		○	
19	11/13	木	発声練習 クラス曲合わせ、学年曲パート別音取り	○		
20	11/27	木	発声練習 クラス曲、学年曲合わせ		○	第 6 回(1/8)
21	12/4	木	発声練習 クラス曲、学年曲合わせ		○	
22	12/11	木	発声練習 クラス曲、学年曲合わせ	○		
23	12/18	木	クラス曲、学年曲最終確認		○	

24	1/8	木	クラス曲、学年曲最終確認		○	
25	1/15	木	クラス曲歌のテスト	○		
26	1/22	木	クラス曲歌のテスト		○	
27	2/5	木	一年間のまとめ		○	第 7 回 (2/12)
28	2/12	木	一年間のまとめ		○	

2026年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
芸術		美術Ⅰ	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	2年	河井 青緋	
指導目標						
1. 人体の骨格や比例、量感を適切にとらえ、基礎的なデッサン力を身につける						
2. 表現に合う色彩の組み合わせや効果を考え、構想する力を養う						
3. 美術文化に関わり、造形的な感じ方を深める						
スクーリング	全 26 回	面接指導：	16回	教科書	光村図書 美術1	
		講 義：	10回			
レポート	全 9 回	添削指導：	6回	教科書以外の 学習図書	なし	
		その他：	3回			
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無			副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	定期試験 60%、平常点 40%					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	オリエンテーション	○		第1回(5/7)
2	4/16	水	自己紹介カードの作成		○	
3	5/7	水	基本的な顔の描き方について	○		
4	5/7	水	基本的な顔の描き方を発展させて人物画を描く		○	
5	5/21	水	頭蓋骨の構造を知ろう	○		
6	5/21	水	〃	○		第2回(6/4)
7	6/4	水	頭蓋骨の構造小テスト	○		
8	6/4	水	テスト直しと解説		○	第3回(6/25)
9	6/25	水	頭蓋骨を模写してみよう	○		
10	6/25	水	〃		○	
11	7/9	水	頭蓋骨から自画像を製作する	○		第4回(9/17)
12	7/9	水	〃		○	
13	9/17	水	〃		○	第5回(10/15)
14	9/17	水	自画像 鑑賞	○		
15	10/1	水	色彩学 (色のしくみについて)		○	
16	10/1	水	〃 (配色のルールについて)	○		第6回(11/26)
17	10/15	水	色彩学小テスト		○	
18	10/15	水	テスト直しと解説	○		第7回(12/10)
19	11/26	水	色鉛筆画を描こう		○	
20	11/26	水	〃	○		第8回(1/16)
21	12/10	水	〃	○		
22	12/10	水	色鉛筆画 鑑賞		○	第9回(1/28)
23	1/16	金	アートカードを用いた鑑賞	○		
24	1/16	金	〃	○		
25	1/28	水	からだで鑑賞	○		
26	1/28	水	〃	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
総合的な探究の時間		修 養 2年	単位数： 1単位 [標準単位： 3単位]	2年	井 上 治 義	
指導目標						
1. 校訓「誠心」を基礎として、豊かな人間性と思いやりの心を大切にする生徒を育成する。						
2. 常に感謝の心を持ち、勤労を尊ぶ生徒を育成する。						
3. 家族や友達を大切にし、互いに助け合い、礼儀正しく審議を重んずる生徒を育成する。						
スクーリング	全 33回	面接指導： 5回 講 義： 25回	教科書	な し		
レポート	全 4回	添削指導： 3回 その他： 1回	教科書以外の 学習図書	自作教材・資料		
定期試験	1学期：㊦無 2学期：㊦無 3学期：㊦無		副教材	な し		
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	レジュメ①2年生としていいスタートをしよう		○	第1回(5/21)
2	4/23	水	〃 ②進路について考えを深めよう その1	○		
3	5/7	水	〃 ③17歳に送る人生哲学		○	
4	5/14	水	〃 ④修養の授業から学んだこと		○	
5	5/21	水	〃 ⑤「般若心経」その1		○	第2回(6/11)
6	5/28	水	〃 ⑥「般若心経」その2		○	
7	6/4	水	〃 ⑦般若心経のまとめ	○		
8	6/11	水	〃 ⑧1学期末テスト			
9	6/25	水	〃 ⑨「素直」は人をどこまでも成長させる		○	第3回(10/8)
10	7/2	水	〃 ⑩進路について考えを深めよう その2		○	
11	7/9	水	〃 ⑪心理テスト（自分の特性を知る）		○	
12	7/16	水	〃 ⑫平和について考える（大東亜戦争）		○	
13	7/29	水	〃 ⑬女性の生き方から学ぶ「実業家 広岡浅子」		○	第4回(1/28)
14	9/10	水	〃 ⑭2学期のスタートにあたって	○		
15	9/17	水	〃 ⑮大人になる前に身に着けてほしい事①		○	
16	9/24	水	〃 ⑯至誠を尽くすことの大切さ	○		
17	10/1	水	〃 ⑰いい言葉をたくさん持つことは豊かなこと		○	第5回(10/22) 第6回(2/4)
18	10/8	水	〃 ⑱自分探しの旅		○	
19	10/15	水	〃 ⑲明日へつながる今日の一步		○	
20	10/22	水	〃 ⑳21世紀に生きる君達へ…司馬遼太郎と龍馬		○	
21	11/12	水	〃 ㉑2学期末テスト			
22	11/26	水	〃 ㉒世界の動きに関心を持とう		○	
23	12/3	水	〃 ㉓人権習慣にあたって（身近な人権について）	○		
24	12/10	水	〃 ㉔大人になる前に身に着けてほしい事②		○	
25	12/17	水	〃 ㉕令和7年を振り返る		○	
26	1/28	水	〃 ㉖思いやりのすれ違い		○	
27	2/4	水	〃 ㉗学年末テスト			
28	2/25	水	〃 ㉘女性の生き方に学ぶ「花火師 天野安子」		○	
29	3/4	水	〃 ㉙卒業学年を迎えるにあたって		○	
30	1/31	水	〃 ㉚まごころの力		○	

31	2/7	水	〃	㊸進路について考えを深めよう その3		○	
32	2/14	水	〃	㊹		○	
33	2/21	水	〃	㊺		○	第7回(2/21)

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
総合的な探究の時間		修 養 2年	単位数： 2単位 [標準単位： 3単位]	2年	井 上 治 義	
指導目標						
1. 校訓「誠心」を基礎として、豊かな人間性と思いやりの心を大切にする生徒を育成する。						
2. 常に感謝の心を持ち、勤労を尊ぶ生徒を育成する。						
3. 家族や友達を大切にし、互いに助け合い、礼儀正しく 審議を重んずる生徒を育成する。						
スクーリング	全 33回	面接指導： 6回 講 義： 24回	教科書	な し		
レポート	全 7回	添削指導： 6回 その他： 1回	教科書以外の 学習図書	自作教材・資料		
定期試験	1 学期：㊦無 2 学期：㊦無 3 学期：㊦無		副教材	な し		
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	レジュメ①2年生としていいスタートをしよう		○	第1回(5/21)
2	4/23	水	〃 ②進路について考えを深めよう その1	○		
3	5/7	水	〃 ③17歳に送る人生哲学		○	
4	5/14	水	〃 ④修養の授業から学んだこと		○	
5	5/21	水	〃 ⑤「般若心経」その1		○	第2回(6/11)
6	5/28	水	〃 ⑥「般若心経」その2		○	
7	6/4	水	〃 ⑦般若心経のまとめ	○		
8	6/11	水	〃 ⑧1学期末テスト			
9	6/25	水	〃 ⑨「素直」は人をどこまでも成長させる	○		第3回(7/16)
10	7/2	水	〃 ⑩進路について考えを深めよう その2		○	
11	7/9	水	〃 ⑪心理テスト（自分の特性を知る）		○	
12	7/16	水	〃 ⑫平和について考える（大東亜戦争）		○	
13	7/29	水	〃 ⑬女性の生き方から学ぶ「実業家 広岡浅子」		○	第4回(9/24)
14	9/10	水	〃 ⑭2学期のスタートにあたって	○		
15	9/17	水	〃 ⑮大人になる前に身に着けてほしい事①		○	
16	9/24	水	〃 ⑯至誠を尽くすことの大切さ	○		
17	10/1	水	〃 ⑰いい言葉をたくさん持つことは豊かなこと		○	第5回(10/22)
18	10/8	水	〃 ⑱自分探しの旅		○	
19	10/15	水	〃 ⑲明日へつながる今日の一步		○	
20	10/22	水	〃 ⑳21世紀に生きる君達へ…司馬遼太郎と龍馬		○	
21	11/12	水	〃 ㉑2学期末テスト			第6回(2/4)
22	11/26	水	〃 ㉒世界の動きに関心を持つ		○	
23	12/3	水	〃 ㉓人権習慣にあたって（身近な人権について）	○		
24	12/10	水	〃 ㉔大人になる前に身に着けてほしい事②		○	
25	12/17	水	〃 ㉕令和7年を振り返る		○	
26	1/28	水	〃 ㉖思いやりのすれ違い		○	
27	2/4	水	〃 ㉗学年末テスト			
28	2/25	水	〃 ㉘女性の生き方に学ぶ「花火師 天野安子」		○	
29	3/4	水	〃 ㉙卒業学年を迎えるにあたって		○	第7回(2/21)
30	1/31	水	〃 ㉚まごころの力		○	

31	2/7	水	〃	㊸進路について考えを深めよう その3		○	
32	2/14	水	〃	㊹		○	
33	2/21	水	〃	㊺		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
総合的な探究		修 養	単位数： 2単位 [標準単位：3単位]	1 年	鈴木 一	
指導目標						
1. 校訓「誠心」を基礎として、豊かな人間性と思いやりの心を大切にする生徒を育成する。						
2. 自分を見つめ、自らを律し、よりよく生きようとする生徒を育成する。						
スクーリング	全 34 回	面接指導： 6回 講 義： 25回	教科書	なし		
レポート	全 9 回	添削指導： 6回 その他： 3回	教科書以外の 学習図書	自作教材・資料を使用		
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有		副教材	修養百選		
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4.18	金	① ガイダンス 「なぜわたしはここにいるのか」		○	第1回 (5/2)
2	4.25	金	オリエンテーション合宿に向けて		○	
3	4.26	金	② あいさつについて 自分を好きになるとっておきの方法	○		
4	5. 2	金	③ 4つの根（絆を深める・信頼を深める・自分を大切にする・感謝）		○	
5	5. 9	金	④ 自分に自信を持つために		○	
6	5.16	金	⑤ 自動思考について		○	第2回 (5/23)
7	5.23	金	⑥ パラダイムシフト・インサイドアウト		○	
8	5.30	金	母校訪問について 母校訪問の清書作成	○		第3回(6/20)
9	6. 6	金	まとめとテスト対策	○		
10	6.20	金	1 学期末テスト			
11	6.27	金	⑦ 7つの習慣予告編		○	第4回(7/30) 第5回(9/5)
12	7. 4	金	⑧ なぜ先を見て行動できなかったのか		○	
13	7.11	金	⑨ みんなの意見を読んで		○	
14	7.30	金	⑩ みんなの意見を読んで		○	
15	9. 5	金	⑪「主体的である」ということ 1		○	
16	9.12	金	⑫「主体的である」ということ 2		○	第6回(10/3)
17	9.19	金	⑬「ゴールを思い描くことから始める」1		○	
18	9.26	金	⑭「ゴールを思い描くことから始める」2		○	
19	10.3	金	⑮「最優先事項を優先すること」について1		○	
20	10.10	金	⑯「最優先事項を優先すること」について2		○	
21	10.31	金	⑰「Win-Winを考える」1		○	第7回(11/14)
22	11. 7	金	まとめとテスト対策	○		
23	11.14	金	2 学期末テスト			第8回(12/19)
24	11.28	金	⑱「Win-Winを考える」2		○	
25	12. 5	金	⑲「まず理解に徹し、そして理解される」1		○	
26	12.12	金	⑳「まず理解に徹し、そして理解される」2		○	
27	12.19	金	㉑ 1年を振り返り、自分が成長できたと感じたこと	○		
28	1. 9	金	㉒「まず理解に徹し、そして理解される」3		○	第9回(2/6)
29	1.23	金	㉓ シナジーを創り出す1		○	
30	1.30	金	まとめとテスト対策	○		
31	2. 6	金	学年末テスト			
32	2.20	金	㉔シナジーを創り出す2		○	

33	2. 27	金	㊼ 刃を研ぐ1		○
34	3. 6	金	㊽ 刃を研ぐ2 1年を振り返る（自分の成長を確認する）		○

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
総合的な探究の時間		修 養	単位数： 2単位 [標準単位： 3単位]	3 年	神尾 壽明		
指導目標							
1. 校訓「誠心」を基礎として、豊かな人間性と思いやりの心を大切にする生徒を育成する。							
2. 将来への夢と希望を抱き、目標に向かって挑戦する生徒を育成する。							
3. 大人（成人）として、自分の考えをもち自立した行動ができるための基礎的素養を育成する。							
スクーリング	全 26 回	面接指導：	6回	教科書	なし		
		講 義：	17回				
レポート	全 6 回	添削指導：	6 回	教科書以外の 学習図書	自作教材・資料を使用		
		その他：	0 回				
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	なし		
評価割合	定期試験 50％ 平常点 50％					評定算出方法 100点法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	沖縄ってどんなところ？ わたしのイメージランキング			○	第1回(6/17)
2	4/22	火	修学旅行から何を学んだか？ 沖縄からのメッセージ「命こそ宝」			○	
3	5/13	火	なぜ世界から戦争がなくなるの？ 沖縄戦から			○	
4	5/20	火	大谷翔平選手の目標達成シート			○	
5	5/27	火	私の未来予想図 目標達成シートの作成①			○	
6	6/ 3	火	私の未来予想図 目標達成シートの作成②			○	
7	6/10	火	私の未来予想図 目標達成シートの作成③		○		
8	6/17	火	私の未来予想図 目標達成シートの作成④			○	
9	6/24	火	1 学期末テスト				第2回(7/15)
10	7/ 1	火	お金の使い方 私の自己投資術		○		
11	7/ 8	金	時間を大切に タイムマネジメント			○	
12	7/15	火	最後の夏休みを有意義に お金と時間の使い方			○	
13	9/ 2	火	SDGs って何？ ウェビングマップで考えよう①		○		第3回(9/30)
14	9/ 9	火	SDGs って何？ ウェビングマップで考えよう②			○	
15	9/16	火	SDGs って何？ ウェビングマップで考えよう③		○		
16	9/30	火	SDGs クイズで考える世界の状況			○	
17	10/ 7	火	SDGs クイズで考える日本の状況			○	第4回(10/14)
18	10/14	火	SDGs 私たちの地域・家庭・学校		○		
19	10/21	火	SDGs アクション 私たちにできること①			○	
20	11/ 4	火	SDGs アクション 私たちにできること②			○	第5回(12/9)
21	11/18	火	2 学期末テスト				
22	12/ 2	火	幸せになる授業① 日本人の幸福度は最下位？			○	
23	12/ 9	火	幸せになる授業② 幸福度を構成する3要素			○	
24	12/16	火	幸せになる授業③ 幸せをつかむレッスン1		○		第6回(1/13)
25	1/13	火	幸せになる授業④ 幸せをつかむレッスン2			○	
26	1/20	火	学年末テスト				

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		期間	担当者	
学校設定科目		高校現代文明論	単位数： 1単位	通信方式	落 合 香 織	
指導目標 自らに「人生いかに生きるべきか」と問いかけ、意義ある人生を送るため、多様なものの見方の中から、正しいものの見方・考え方を確立し、人道主義・人格主義に基づいた思想を培う。						
スクーリング	全 4 回	面接指導： 4 回	教科書	東 海 大 学 出 版 新 編 高 校 現 代 文 明 論		
		講 義： 0 回				
レポート	全 4 回	添削指導： 4 回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他： 0 回				
定期試験	なし	学 期： 回	副教材	配布プリント など		
定期試験の 評価割合	なし	評定算出方法 100法5段階評定				
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	7/7 7/11	月 金	学習テーマ：「気象災害について」 近年、異常気象の発生が増加する傾向にあり、気象災害のリスクが徐々に高まっている。気象災害の種類や危険性、情報の見方や発生時の行動などを確認し、自らの命を守るために取り組める対策について考え、防災への意識を高める。 【クラスごと実施】	○		第1回(7/16) 大雨の原因を調べ、家族と話し合いを持ち、災害発生時の避難経路や避難場所、所要時間、持ち物、連絡方法等を確認する
2	9/26 9/30	金 火	学習テーマ：「エネルギー問題について」 私たちが豊かで便利な生活を送れている背景にはエネルギー資源が欠かせないことを再確認し、エネルギーに関する現状や問題点、環境への影響などに対する対策や自分たちで取り組める改善策について考える。 【クラスごと実施】	○		第2回(10/7・16) 発電方法のメリットやデメリットを調べ、省エネルギーへの取り組みを考える
3	10/7 10/16	火 木	学習テーマ：「海洋ごみ問題について」 人間の生活環境の向上が自然環境に与える影響を知り、近年、特に問題となっているプラスチックごみについて現状や問題点、それに対する対策や自分たちで取り組める改善策について考える。 【クラスごと実施】	○		第3回(11/21) 生活で利用しているプラスチック製品について調べ、ごみ減量について考える
4	11/21	金	学習テーマ：「建学の精神」(校長講話：甲斐康浩教頭) 東海大学の建学の精神について学ぶ 【全学年合同で実施】	○		第4回(12/5)

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		美容総合技術B	単位数： 3単位 [標準単位： 単位]	1 年	糸井久佳	
指導目標						
1. ヘアセットデザインを実際に学ぶ						
2. メイクアップ技術の実践						
3. エステにつながるマッサージ技術を習得						
スクーリング	全 105 回	面接指導：	9 回	教科書	日本理美容教育センター	
		講 義：	96 回			
レポート	全 11 回	添削指導：	9 回	教科書以外の 学習図書	なし	
		その他：	2 回			
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜 日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	ヘアセット①	○		第 1 回(4/22)
2	4/15	火	ハーフアップ		○	
3	4/15	火	〃		○	
4	4/22	火	ヘアアイロン		○	
5	4/22	火	〃 (ストレート)		○	第 2 回(6/3)
6	4/22	火	〃		○	
7	5/13	火	〃 (カール)	○		
8	5/13	火	〃		○	
9	5/13	火	〃		○	第 3 回(6/17)
10	5/20	火	ヘアセット②		○	
11	5/20	火	編み込み (表編み込み)		○	
12	5/20	火	〃		○	
13	5/27	火	〃 (裏編み込み)		○	第 4 回(7/15)
14	5/27	火	〃		○	
15	5/27	火	〃		○	
16	6/3	火	ヘアセット③		○	
17	6/3	火	アップスタイル		○	第 5 回(9/16)
18	6/3	火	〃		○	
19	6/10	火	ヘアセット (相モデル)	○		
20	6/10	火	〃		○	
21	6/10	火	〃		○	第 6 回(10/14)
22	6/17	火	ヘアセット (チェック)		○	
23	6/17	火	〃		○	
24	6/17	火	〃		○	
25	6/24	火	期末テスト			第 7 回(11/11)
26	7/1	火	ヘアセット④	○		
27	7/1	火	カールスタイル		○	
28	7/1	火	〃		○	
29	7/8	火	〃 (相モデル)		○	

30	7/8	火	〃		○	第8回(12/9)
31	7/8	火	〃		○	
32	7/15	火	ヘアセット (チェック)		○	
33	7/15	火	〃		○	
34	7/15	火	〃		○	
35	9/2	火	Make up (基礎)		○	第9回(1/20)
36	9/2	火	〃		○	
37	9/2	火	〃		○	
38	9/9	火	〃 (相モデル)	○		
39	9/9	火	〃		○	第10回(2/10)
40	9/9	火	〃		○	
41	9/16	火	ヘア&メイク (学園祭用)		○	
42	9/16	火	〃		○	第11回(2/27)
43	9/16	火	〃		○	
44	10/7	火	ヘア&メイク (グループ)		○	
45	10/7	火	〃		○	
46	10/7	火	〃		○	
47	10/14	火	ヘア&メイク (トータル)		○	
48	10/14	火	〃		○	
49	10/14	火	〃		○	
50	10/21	火	ヘア&メイク (学園祭用リハーサル)		○	
51	10/21	火	〃		○	
52	10/21	火	〃		○	
53	11/4	火	エステティック	○		
54	11/4	火	ハンドマッサージ		○	
55	11/4	火	〃		○	
56	11/11	火	エステティック		○	
57	11/11	火	フェイシャル		○	
58	11/11	火	〃		○	
59	11/18	火	期末テスト			
60	12/2	火	エステティック (相モデル)		○	
61	12/2	火	フェイシャル		○	
62	12/2	火	〃		○	
63	12/9	火	エステティック (相モデル)		○	
64	12/9	火	フェイシャル		○	
65	12/9	火	〃		○	
66	12/16	火	エステティック	○		
67	12/16	火	デコルテ		○	
68	12/16	火	〃		○	
69	1/13	火	エステティック (チェック)		○	
70	1/13	火	〃		○	
71	1/13	火	〃	○		
72	1/20	火	ヘアアレンジ		○	
73	1/20	火	〃		○	
74	1/20	火	〃		○	
75	1/27	火	ヘアアレンジ (相モデル)		○	
76	1/27	火	〃		○	
77	1/27	火	〃		○	
78	2/3	火	ヘア&メイク (オリジナル)		○	
79	2/3	火	〃		○	
80	2/3	火	〃		○	

81	2/10	火	ヘア&メイク (オリジナル)		○	
82	2/10	火	(相モデル)		○	
83	2/10	火	〃		○	
84	2/17	火	学年末テスト			
85	2/20	金	ヘア&メイク (オリジナル)	○		
86	2/20	金	(相モデル)		○	
87	2/20	金	〃		○	
88	2/24	火	ヘア&メイク (試験課題)		○	
89	2/24	火	相モデル練習		○	
90	2/24	火	〃		○	
91	2/25	水	ヘア&メイク (試験課題)		○	
92	2/25	水	相モデル練習		○	
93	2/25	水	〃		○	
94	2/26	木	ヘア&メイク (試験課題)		○	
95	2/26	木	相モデル練習		○	
96	2/26	木	〃		○	
97	2/27	金	ヘア&メイク (試験)		○	
98	2/27	金	(相モデル)		○	
99	2/27	金	〃		○	
100	3/2	月	ヘアショー作品練習		○	
101	3/2	月	(グループ)		○	
102	3/4	水	ヘアショー作品練習		○	
103	3/4	水	(グループ)		○	
104	3/4	水	〃		○	
105	3/5	木	ヘアショー作品練習		○	
106	3/5	木	(グループ)		○	
107	3/6	金	ヘアショー作品練習		○	
108	3/6	金	(グループ)		○	

教科	科目	学年	担当者
家庭	食と健康学	単位数：1単位 [栄養：1単位]	1年

指導目標

1. 消化と吸収について理解させる。
2. 栄養素の種類とその働きについて理解させる。
3. 食と美容の関わりについて理解させる。

スクーリング グ	全 36 回	面接指導： 5 回	教科書	美容保健(社)日本理美容教育センター)
		講 義 : 31 回		
レポート	全 4 回	添削指導： 4 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用
		その他 : 0 回		
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有		副教材	自校作成の教材資料を使用
評価割合	テスト 60 % 平常点 40 %			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	オリエンテーション (1年間の授業の流れとルール)	○		第1回 (5/9)
2	4/24	木	消化器系 (あらし)		○	
3	5/8	木	消化器系 (口腔)		○	
4	5/15	木	消化器系 (唾液腺)		○	
5	5/22	木	消化器系 (食道)		○	
6	5/29	木	消化器系 (胃)		○	
7	6/5	木	消化器系 (腸)		○	第2回 (9/25)
8	6/12	木	消化器系 (腸)		○	
9			授業内テスト	○		
10	7/3	木	消化器系 (腸)		○	
11	7/10	木	消化器系 (肝臓・膵臓)		○	
12	9/4	木	消化器系 (肝臓・膵臓)		○	
13	9/11	木	消化器系 (肝臓・膵臓)		○	第3回(12/18)
14	9/18	木	消化器系 (嚥下)		○	
15	9/25	木	消化管の働き	○		
16	10/9	木	消化管と物質代謝		○	
17	10/16	木	栄養素の機能 (炭水化物)		○	
18	10/30	木	栄養素の機能 (炭水化物)		○	
19	11/6	木	栄養素の機能 (炭水化物)		○	
20	11/13	木	栄養素の機能 (炭水化物)		○	
21			授業内テスト	○		
22	11/27	木	栄養素の機能 (脂質)		○	
23	12/4	木	栄養素の機能 (脂質)		○	
24	12/11	木	栄養素の機能 (たんぱく質)		○	
25	12/18	木	栄養素の機能 (たんぱく質)		○	
26	1/8	木	栄養素の機能 (たんぱく質)		○	
27	1/15	木	栄養素の機能 (ビタミン)		○	
28	1/22	木	栄養素の機能 (ビタミン)		○	

29	2/5	木	栄養素の機能（ビタミン）		○	第4回(2/12)
30	2/12	木	栄養素の機能（ビタミン）		○	
31			授業内テスト	○		
32	2/19	木	栄養素の機能（ミネラル）		○	
33	2/26	木	栄養素の機能（ミネラル）		○	
34	2/27	金	栄養素の機能（ミネラル）		○	
35	3/3	火	栄養素の機能（ミネラル）		○	
36	3/5	木	食と美容について（1年間のまとめ）		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
家庭		衛生管理 感染症		単位数：1単位 [標準単位：3単位]	1年	本山幸夫	
指導目標							
1. 感染症発生の仕組みを知り、感染症から自分を守る							
2. お客様に感染症を伝播する原因を造らない							
3. 感染経路を知り、的確な対処を行えるようにする							
スクーリング	全	36回	面接指導：	4回	教科書	日本理美容教育センター	
			講 義：	32回			
レポート	全	7回	添削指導：	4回	教科書以外の 学習図書	なし	
			その他：	3回			
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	自作プリントを使用		
評価割合	定期試験 60 % レポート 40%					評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜 日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	感染症の総論・人と感染症 ・感染症発見の歴史		○		第1回(5/14)
2	4/23	水	感染症と法律			○	
3	5/7	水	感染症の分類			○	
4	5/14	水	病原微生物・微生物の種類			○	
5	5/28	水	微生物の形と大きさ			○	第2回(6/11)
6	6/4	水	微生物の構造			○	
7	6/11	水	微生物の増殖と環境の影響			○	
8	6/18	水	期末テスト			○	
9	6/25	水	感染症の予防・微生物の病原性と人体の感受性			○	第3回(7/16)
10	7/2	水	汚染、感染及び発症		○		
11	7/9	水	常在細菌			○	
12	7/16	水	免疫と予防接種			○	
13	9/10	水	感染症の予防			○	第4回(9/17)
14	9/17	水	感染症発生の要因			○	
15	9/24	水	感染症予防の3大原則			○	
16	10/1	水	感染症の各論			○	
17	10/8	水	理美容と感染症			○	第5回(10/22)
18	10/15	水	空気を介する感染症			○	
19	10/22	水	飛沫感染			○	
20	10/29	水	飲食を介して感染する感染症			○	
21	11/12	水	動物・節足動物を介しての感染症			○	第6回(12/10)
22	11/19	水	期末テスト			○	
23	11/26	水	具体的な対策例		○		
24	12/3	水	標準予防策			○	
25	12/10	水	〃			○	第7回(1/28)
26	12/17	水	咳のある客への対応			○	
27	1/28	水	〃			○	
28	2/4	水	病変の皮膚をもつ客への対応			○	
29	2/18	水	学年末テスト			○	

30	2/25	水	テスト確認		○	
31	2/25	水	嘔吐をした客への対応	○		
32	3/4	水	消毒法総論		○	
33	3/4	水	消毒とは		○	
34	3/11	木	消毒の原理		○	
35	3/11	木	消毒の意義		○	
36	3/11	木	〃		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
看護	保健	単位数： 1単位 [標準単位： 単位]		1 年	糸井久佳	
指導目標						
1. 健康の保持及び増進に必要な知識を学ぶ。						
2. 健康な人体の構造と機能について、頭頸部と皮膚を中心に学ぶ。						
スクーリング	全 33 回	面接指導： 4 回 講 義： 29 回	教科書	日本理美容教育センター		
レポート	全 5 回	添削指導： 3 回 その他： 2 回	教科書以外の 学習図書	なし		
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜 日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	1 章 皮膚の構造 表面・断面	○		第 1 回(5/8)
2	4/24	木	表皮		○	
3	5/8	木	表皮と真皮の境・真皮・皮下組織		○	
4	5/15	木	皮膚の部位差		○	
5	5/29	木	2 章 皮膚付属器官の構造		○	第 2 回(6/12)
6	6/5	木	毛		○	
7	6/12	木	脂腺・汗腺・爪		○	
8	6/19	木	期末テスト			
9	7/3	木	3 章 皮膚の循環器系と神経系 血管・リンパ管・神経	○		第 3 回(9/11)
10	7/10	木	4 章 皮膚付属機関の生理機能 対外保護作用		○	
11	9/4	木	体温調節作用・知覚作用と皮膚反射		○	
12	9/11	木	分泌排泄作用・呼吸作用		○	
13	9/18	木	吸収・貯蔵・免疫作用		○	第 4 回(10/30)
14	9/25	木	再生作用・毛のはたらき・爪のはたらき		○	
15	10/9	木	5 章 皮膚と皮膚付属機関の保健 皮膚と全身状態		○	
16	10/16	木	皮膚と精神・皮膚と栄養・皮膚とし好品		○	
17	10/30	木	皮膚と体内病変		○	第 5 回(2/5)
18	11/6	木	皮膚の水分と脂の状態		○	
19	11/13	木	皮膚・付属器官とホルモン		○	
20	11/20	木	期末テスト			
21	11/27	木	皮膚の保護と手入れ		○	
22	12/4	木	毛と爪の保護と手入れ・	○		
23	12/11	木	子どものおしゃれによる皮膚トラブル		○	
24	12/18	木	6 章 皮膚と皮膚付属器官の疾患		○	
25	1/8	木	皮膚の異常と病態		○	
26	1/15	木	湿疹・皮膚炎		○	
27	1/22	木	日光皮膚炎（日焼け）		○	
28	2/5	木	蕁麻疹・薬疹・口唇の疾患		○	
29	2/12	木	温熱・寒冷による皮膚疾患	○		

30	2/19	木	学年末テスト			
31	2/20	木	角化異常・色素異常・血管腫・脂腺母斑・下肢静脈瘤		○	
32	2/20	木	分泌以上・化膿菌による皮膚疾患		○	
33	2/27	木	ウイルス・真菌による皮膚疾患		○	
34	2/27	木	衛生害虫による皮膚疾患		○	
35	2/27		感染症の皮膚疾患の予防		○	
36	2/27	木	毛と爪の疾患・皮膚の腫瘍		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
家庭	美容技術理論	単位数：1単位 [標準単位：単位]	1年	糸井久佳 加藤清晴
指導目標				
1. 人美容業に関わる、体各部の名称を覚える 2. 美容技術に使用する用具の名称と使用上の注意点を学ぶ 3. 美容技術の一例として、すべての技術の基礎を学ぶ				
スクーリング	全33回	面接指導：4回 講義：29回	教科書	日本理美容教育センター
レポート	全5回	添削指導：3回 その他：2回	教科書以外の学習図書	なし
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有	副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	序章 美容技術理論を学ぶにあたって	○		第1回(5/19)
2	4/21	月	1章 美容用具		○	
3	5/12	月	コーム・ブラシ		○	
4	5/19	月	〃		○	
5	5/26	月	シザー・レーザー		○	第2回(6/16)
6	6/2	月	〃		○	
7	6/9	月	ピン・クリップ・ロッド・ローラー		○	
8	6/16	月			○	
9	6/23	月	期末テスト			第3回(9/22)
10	6/30	月	2章 シャンプーイング	○		
11	7/7	月	サイドシャンプー		○	
12	7/14	月	〃		○	
13	9/3	水	バックシャンプー		○	第4回(10/6)
14	9/8	月	〃		○	
15	9/22	月	リンス・コンディショナー		○	
16	9/29	月	〃		○	
17	10/6	月	スカルプトリートメント		○	第5回(2/2)
18	10/17	金	〃		○	
19	10/20	月	ヘッドスパ		○	
20	11/5	水	〃		○	
21	11/10	月	〃		○	
22	11/18	月	期末テスト			
23	12/1	月	3章 美容とデザイン	○		
24	12/8	月	錯覚現象を美容に生かす		○	
25	12/15	月	〃		○	
26	1/19	月	デザインの要素		○	
27	1/26	月	〃		○	
28	2/2	月	デザインの原理		○	
29	2/9	月	〃		○	

30	2/16	月	期末テスト		○	
31	3/2	月	4章 ヘアカッティング	○		
32	3/2	月	ヘアカッティング・シザーズとレーザー		○	
33	3/2	月	〃		○	
34	3/9	月	美容刃物・正しい姿勢・ブロッキング		○	
35	3/9	月	〃		○	
36	3/9	月	ヘアカッティングの基礎理論		○	

教 科		科 目		期間	担当者	
家庭		ファッションデザイン		単位数： 1 単位 [標準単位： 単位]	年間	近藤麻子
指導目標						
1. ファッションデザイン画を描く。						
2. 柔軟なデザイン発想ができる。						
3. オリジナルデザイン画を描く						
スクーリング	全 年度 26 回	面接指導： 8 回 講 義： 10 回	教科書	なし		
レポート	全 4 回	添削指導： 8 回 その他： 回	学習図書	なし		
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材	プリント	
定期試験の 評価割合	定期試験 0% 提出物 70% 授業態度 30%					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜 日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	オリエンテーション。		○	第1回(5/25)
2	4/24	木	制服を描く。	○	○	
3	5/8	木	好きな洋服着装。		○	
4	5/15	木	好きな洋服着装続き。			
5	5/25	木	好きな洋服着装完成。	○	○	
6	6/5	木	ケント紙に写してドローイングペン仕上げ		○	第2回(7/10)
7	6/12	木	着色。		○	
8	7/3	木	着色続き。			
9	7/10	木	着色完成。	○		
10	9/4	木	オリジナルデザインを描く。ファッションデザイン発想		○	第3回(10/30)
11	9/11	木	下書きチェック。	○		
12	9/18	木	ケント紙に写してドローイングペンで描く。			
13	9/25	木	いろいろな画材を使って着色			
14	10/9	木	着色完成	○		
15	10/16	木	台紙に貼る。			
16	10/30	木	文化祭展示作品。完成。	○		第4回 (2/12)
17	11/6	木	コラージュ作成によりデザイン発想		○	
18	11/13	木	テーマを決め、デザイン画を作成			
19	11/24	木	作成続き			
20	12/4	木	コラージュ作成よりデザイン画を描く		○	
21	12/11	木	続き			
22	12/18	木	続き			
23	1/15	木	台紙に貼って完成。	○		
24	1/22	木	希望するコースにあわせてデザイン画作成		○	
25	2/5	木	ケーキのデザインおよびファッションデザイン画作成			
26	2/12	木	完成			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
家庭科		ファッション造形基礎	単位数：3単位 [標準単位：単位]	1年	鈴木由美子・高田恵子		
指導目標							
1. 裁縫の基礎を身につける							
2. 製作の楽しさを知る							
3. 道具の正しい使い方を知る							
スクーリング	全	111回	面接指導：12回	教科書	なし		
			講義：99回				
レポート	全	12回	添削指導：9回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
			その他：4回				
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無			副教材	自作プリント		
評価割合	定期試験60% 平常点40%					評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	製作の基礎・道具について		○		第1回(4/16)
2	4/14	月	製作の基礎・道具について			○	
3	4/16	水	製作の基礎・道具について			○	
4	4/18	金	製作の基礎・道具の使い方		○		
5	4/21	月	製作の基礎・道具の使い方			○	第2回(4/25)
6	4/21	月	製作の基礎・基礎縫い(手縫い)			○	
7	4/23	水	製作の基礎・基礎縫い(手縫い)			○	
8	4/25	金	製作の基礎・基礎縫い(手縫い)			○	
9	5/2	金	製作の基礎・基礎縫い(手縫い)		○		第3回(5/9)
10	5/7	水	製作の基礎・基礎縫い(手縫い)			○	
11	5/9	金	製作の基礎・基礎縫い(ミシンの使い方)			○	
12	5/12	月	製作の基礎・基礎縫い(ミシンの使い方)			○	
13	5/12	月	製作の基礎・基礎縫い(ミシンの使い方)			○	第4回(5/16)
14	5/14	水	製作の基礎・基礎縫い(ミシンの使い方)			○	
15	5/16	金	製作の基礎・基礎縫い(ミシンの使い方)			○	
16	5/19	月	製作の基礎・甚平の名称			○	
17	5/19	月	製作の基礎・甚平の名称		○		第5回(6/2)
18	5/21	水	甚平の製作・型紙作り			○	
19	5/23	金	甚平の製作・型紙作り			○	
20	5/26	月	甚平の製作・型紙作り			○	
21	5/26	月	甚平の製作・型紙作り			○	
22	5/28	水	甚平の製作・型紙作り			○	
23	5/30	金	甚平の製作・布の裁断			○	
24	6/2	月	甚平の製作・布の裁断			○	第6回(6/13)
25	6/2	月	甚平の製作・布の裁断			○	
26	6/4	水	甚平の製作・布の裁断			○	
27	6/6	金	甚平の製作・布の裁断		○		
28	6/9	月	甚平の製作・布の裁断			○	
29	6/9	月	甚平の製作・印付け			○	
30	6/11	水	甚平の製作・印付け			○	
31	6/13	金	甚平の製作・印付け			○	

32	6/16	月	甚平の製作・印付け		○	第7回(9/5)
33	6/16	月	甚平の製作・スカートの脇縫い		○	
34	6/25	水	甚平の製作・スカートの脇縫い		○	
35	6/27	金	甚平の製作・スカートの裾		○	
36	6/30	月	甚平の製作・スカートの裾		○	
37	6/30	月	甚平の製作・スカートのウエスト縫い		○	
38	7/2	水	甚平の製作・スカートのウエスト縫い	○		
39	7/4	金	甚平の製作・スカートのウエスト縫い		○	
40	7/7	月	甚平の製作・スカート仕上げ		○	
41	7/7	月	甚平の製作・背縫い		○	
42	7/9	水	甚平の製作・背縫い		○	
43	7/11	金	甚平の製作・袖付		○	
44	7/14	月	甚平の製作・袖付		○	
45	7/14	月	甚平の製作・脇縫い	○		
46	7/16	水	甚平の製作・脇縫い		○	
47	9/3	水	甚平の製作・衿下の襷		○	
48	9/3	水	甚平の製作・衿下の襷		○	
49	9/5	金	甚平の製作・裾の襷		○	第8回(10/3)
50	9/8	月	甚平の製作・裾の襷		○	
51	9/8	月	甚平の製作・振りの始末		○	
52	9/10	水	甚平の製作・振りの始末	○		
53	9/12	金	甚平の製作・衿下と裾のミシン		○	
54	9/17	水	甚平の製作・衿下と裾のミシン		○	
55	9/22	月	甚平の製作・衿下と裾のミシン		○	
56	9/22	月	甚平の製作・衿付け		○	
57	9/24	水	甚平の製作・衿付け		○	
58	9/26	金	甚平の製作・衿付け		○	
59	9/29	月	甚平の製作・紐付け	○		
60	9/29	月	甚平の製作・紐付け		○	
61	10/1	水	甚平の製作・仕上げ（レースなど）応用作品		○	第9回(10/20)
62	10/3	金	甚平の製作・仕上げ（レースなど）応用作品		○	
63	10/6	月	甚平の製作・仕上げ（レースなど）応用作品		○	
64	10/6	月	甚平の製作・仕上げ（レースなど）応用作品		○	
65	10/8	水	甚平の製作・仕上げ（レースなど）応用作品		○	
66	10/10	金	甚平の製作・仕上げ（レースなど）応用作品	○		
67	10/15	水	応用作品		○	
68	10/17	金	応用作品		○	
69	10/17	金	応用作品		○	
70	10/20	月	応用作品		○	
71	10/20	月	応用作品		○	
72	10/22	水	応用作品		○	第10回(11/26)
73	10/29	水	応用作品		○	
74	10/31	金	応用作品		○	
75	11/5	水	応用作品		○	
76	11/5	水	応用作品		○	
77	11/7	金	応用作品		○	
78	11/10	月	応用作品		○	
79	11/10	月	応用作品		○	
80	11/12	水	応用作品		○	
81	11/14	金	応用作品		○	
82	11/26	水	応用作品		○	

83	11/28	金	応用作品	○		第11回(12/15)
84	12/1	月	応用作品		○	
85	12/1	月	応用作品		○	
86	12/3	水	応用作品		○	
87	12/5	金	応用作品		○	
88	12/8	月	応用作品		○	
89	12/8	月	応用作品		○	
90	12/10	水	応用作品		○	
91	12/12	金	応用作品		○	
92	12/15	月	応用作品		○	
93	12/15	月	発表会の練習		○	
94	12/17	水	発表会の練習		○	第12回(2/2)
95	1/9	金	発表会の練習		○	
96	1/16	金	発表会の練習		○	
97	1/19	月	発表会の練習		○	
98	1/19	月	発表会の練習		○	
99	1/23	金	発表会の練習		○	
100	1/26	火	発表会の練習		○	
101	1/26	金	発表会の練習		○	
102	1/28	火	発表会の練習	○		
103	1/30	木	発表会の練習		○	
104	2/2	木	発表会の練習		○	第13回(2/12)
105	2/2	金	発表会の練習		○	
106	2/4	月	発表会の練習		○	
107	2/9	月	発表会の練習		○	
108	2/9	月	発表会の練習		○	
109	2/12	木	発表会			
110	2/12	木	発表会			
111	2/12	木	発表会			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
家庭	フードデザイン	単位数：1単位 [標準単位：1単位]	1年	森川 恵子
指導目標 1. 各国料理とテーブルコーディネートについて理解させる 2. 郷土料理や食材の旬について理解させる				
スクーリング	全28回	面接指導：6回 講義：22回	教科書	フードデザイン(教育図書)
レポート	全4回	添削指導：4回 その他：0回	教科書以外の学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無	副教材	なし	
評価割合	テスト 60% 提出物 40%			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/24	木	日本料理の様式	○		第1回(5/29)
2	4/24	木	はし袋・はし置き制作	○		
3	5/15	木	日本料理の様式		○	
4	5/15	木	はし使い・椀のふたの開け方		○	
5	5/29	木	西洋料理の様式		○	
6	5/29	木	ナプキンの畳み方		○	
7	6/12	木	西洋料理の様式	○		
8	6/12	木	センターピースをレイアウトする	○		
9	7/3	木	中国料理の様式		○	第2回(9/25)
10	7/3	木	中国料理の様式		○	
11	9/11	木	テーブルコーディネート		○	
12	9/11	木	日本料理		○	
13	9/25	木	テーブルコーディネート		○	
14	9/25	木	西洋料理		○	
15	10/9	木	テーブルコーディネート		○	
16	10/9	木	中国料理		○	
17	10/30	木	食育推進の取り組み		○	第3回(11/13)
18	10/30	木	食育推進の取り組み		○	
19	11/13	木	郷土料理について	○		
20	11/13	木	郷土料理について	○		
21	12/4	木	食文化を見つめる		○	
22	12/4	木	食文化を見つめる		○	
23	12/18	木	食材の旬		○	
24	12/18	木	食材の旬		○	
25	1/22	木	食と環境について		○	第4回(1/22)
26	1/22	木	食育とSDGs		○	
27	2/5	木	献立をたててみよう		○	
28	2/5	木	献立をたててみよう		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		栄養学（1－3）		単位数： 単位 [栄養：1単位]	1年	塚元 さくら
指導目標						
1．栄養素の種類とその働きについて理解させる						
スクーリング	全28回	面接指導： 4回		教科書	フードデザイン（教育図書）	
		講 義：24回				
レポート	全 5回	添削指導： 5回		教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用	
		その他： 回				
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	自校作成の教材資料を使用	
評価割合	定期試験 60％ 平常点40％					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	食事の意義と役割	○		第1回(5/29)
2	4/24	木	食をとりまく現状 青年期の食生活		○	
3	5/8	木	食をとりまく現状 現代の食生活		○	
4	5/15	木	食をとりまく現状 栄養素等の摂取状況		○	
5	5/22	木	食をとりまく現状 食品の流通と変化		○	
6	5/29	木	栄養素と消化・吸収		○	
7	6/5	木	栄養素のはたらき 炭水化物		○	
8	6/12	木	栄養素のはたらき 炭水化物	○		
9	6/19	木	期末テスト			
10	7/3	木	栄養素のはたらき 脂質		○	第2回(9/18)
11	7/10	木	栄養素のはたらき 脂質		○	
12	9/4	木	栄養素のはたらき たんぱく質		○	
13	9/11	木	栄養素のはたらき たんぱく質		○	
14	9/18	木	栄養素のはたらき ビタミン		○	
15	9/25	木	栄養素のはたらき 無機質（ミネラル）	○		
16	10/9	木	食品とその特徴 穀類・いも類		○	第3回(10/16)
17	10/16	木	食品とその特徴 砂糖類・甘味類・豆類		○	
18	10/30	木	食品とその特徴 種実類・野菜類・果実類		○	
19	11/6	木	食品とその特徴 きのこと類・海藻類・魚介類		○	
20	11/13	木	食品とその特徴 肉類・卵類		○	
21	11/20	木	期末テスト			
22	11/27	木	食品とその特徴 乳製品・嗜好食品		○	第4回(12/11)
23	12/4	木	食品とその特徴 調味料・加工食品		○	
24	12/11	木	食事摂取基準と食事計画		○	
25	12/18	木	食事摂取基準と食事計画		○	第5回(1/15)
26	1/8	木	ライフステージと栄養		○	
27	1/15	木	食品の選択と取り扱い	○		
28	1/22	木	食品の衛生と安全		○	
29	2/5	木	食品の衛生と安全		○	
30	2/12	木	3学期のまとめ		○	
31	2/19	木	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
家庭		製菓実習		単位数：3単位 [食文化2単位、調理1単位]	1 年	ロペス原 知恵子・水野里沙	
指導目標							
1. 食品衛生の基礎を身につける							
2. 班で声をかけ合い協力することを学ぶ							
3. 菓子を作る楽しさを知る							
スクーリング	全 81回	面接指導：12回		教科書			
		講義：59回					
レポート	全 13回	添削指導：10回		教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他：3回					
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材			
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%					評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	4～6 限 オリエンテーション チョコチップクッキー			○	
2	4/22	火	4～6 限 マドレーヌ		○	○	第1回(4/22)
3	5/13	火	4～6 限 牛乳かん			○	
4	5/20	火	4～6 限 スノーボールクッキー		○	○	
5	5/27	火	4～6 限 スノーボールクッキー			○	第2回(5/27)
6	6/10	火	4～6 限 ゼリー・パンナコッタ			○	第3回(6/10)
7	6/17	火	4～6 限 パウンドケーキ			○	
8	7/1	火	4～6 限 プリン		○	○	第4回(7/1)
9	7/8	火	4～6 限 絞りクッキー			○	
10	7/15	火	4～6 限 マフィン			○	
11	9/2	火	4～6 限 チーズケーキ		○	○	第5回(9/2)
12	9/9	火	4～6 限 スコーン		○	○	第6回(9/9)
13	9/16	火	4～6 限 豆腐ドーナツ			○	
14	10/7	火	4～6 限 クランブルケーキ			○	
15	10/14	火	4～6 限 ロールケーキ		○	○	第7回(10/7)
16	10/21	火	4～6 限 パート・ブリゼ ダマンド			○	第8回(10/21)
17	11/4	火	4～6 限 パート・ブリゼ デコレーション		○	○	
18	11/11	火	4～6 限 ガトーショコラ			○	第9回(11/4)
19	12/2	火	4～6 限 ベーグル		○	○	
20	12/9	火	4～6 限 シューアラクレーム			○	第10回(12/9)
21	12/16	火	4～6 限 モザイククッキー		○	○	
22	1/13	火	4～6 限 ショコラテリーヌ			○	第11回(1/13)
23	1/20	火	4～6 限 ブッシュ・ド・ノエル		○	○	第12回(1/20)
24	1/27	火	4～6 限 パイ生地			○	第13回(1/27)
25	2/3	火	4～6 限 ミルフィーユ		○	○	
26	2/10	火	4～6 限 アップルパイ			○	
27	2/4	火	4～6 限 トリュフチョコ・生チョコ		○	○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学年	担当者		
家庭	生活産業情報	単位数：1単位 [標準単位：3単位]	1年	新美翔吾		
指導目標						
1. 文書の作成や編集、セルの操作など、ワープロ・表計算ソフトの基本機能を使いこなす能力を養う。						
2. レポートや表計算、データ分析などのタスクをワープロ・表計算ソフトを使って効率的に行う方法を習得する。						
3. 文書のレイアウトやスタイリング、図表の挿入など、高品質な文書作成に必要な技術を磨く。						
スクーリング	全 27回	面接指導：3回	教科書	なし		
		講義：24回				
レポート	全 6回	添削指導：3回	教科書以外の 学習図書	なし		
		その他：3回				
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無		副教材	なし		
評価割合	授業課題 60% 平常点 40%			評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	ガイダンス	○		第1回(6/16)
2	4/21	月	ビジネス文書の作成手順 (基本的な配置)		○	
3	5/12	月	ビジネス文書の作成手順 (基本的な配置)		○	
4	5/19	月	ビジネス文書の作成手順 (表の配置)		○	
5	5/26	月	ビジネス文書の作成手順 (表の配置)		○	第2回(6/16)
6	6/2	月	ビジネス文書の作成手順 (復習)		○	
7	6/9	月	ビジネス文書の作成手順 (復習)	○		
8	6/16	月	ビジネス文書の作成手順 (総復習)		○	
9	6/30	月	ビジネス文書の作成手順 (総復習)		○	第3回(11/10)
10	7/7	月	ビジネス文書の作成手順 (総復習)		○	
11	7/14	月	ビジネス文書の作成手順 (総復習)		○	
12	9/3	水	表計算ソフトの利用 (基本的な手順)		○	
13	9/8	火	表計算ソフトの利用 (基本的な手順)		○	第4回(11/10)
14	9/22	月	表計算ソフトの利用 (ROUND 系関数の利用)		○	
15	9/29	月	表計算ソフトの利用 (ROUND 系関数の利用)		○	
16	10/6	月	表計算ソフトの利用 (IF 関数の利用)		○	
17	10/17	金	表計算ソフトの利用 (IF 関数の利用)		○	第5回(2/9)
18	10/20	月	表計算ソフトの利用 (復習)		○	
19	11/5	月	表計算ソフトの利用 (復習)	○		
20	11/10	月	表計算ソフトの利用 (総復習)		○	
21	12/1	月	表計算ソフトの利用 (総復習)		○	第6回(2/9)
22	12/8	月	表計算ソフトの利用 (総復習)		○	
23	12/15	月	表計算ソフトの利用 (総復習)		○	
24	1/19	月	検定試験対策 (選択)		○	
25	1/26	月	検定試験対策 (選択)		○	
26	2/2	月	検定試験対策 (選択)		○	
27	2/9	月	検定試験受験		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		調理（１－２，１－３）	単位数： 1 単位 [調理1単位]	1年	森川 恵子	
指導目標						
1. 調理の基本的な知識や技術を身につける						
2. 食物調理技術検定４級の合格を目指す						
スクーリング	全 30回	面接指導： 8回 講 義： 22回	教科書	なし		
レポート	全 5回	添削指導： 5回 その他： 0回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無			副教材	なし	
評価割合	テスト 60％ 授業態度 40％				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	オリエンテーション（調理室の使い方・注意）	○		第1回(5/28)
2	4/17	木	オリエンテーション（調理室の使い方・注意）	○		
3	5/8	木	胡瓜の半月切り・計量の仕方		○	
4	5/8	木	胡瓜の和えもの・マセドアンサラダ		○	
5	5/22	木	胡瓜の半月切り・計量の仕方		○	
6	5/22	木	かき玉汁		○	
7	6/5	木	計量テスト		○	
8	6/5	木	味噌汁		○	
9	7/10	木	胡瓜の半月切り・計量の仕方	○		第2回(7/2)
10	7/10	木	ムニエル・いんげんソテー	○		
11	9/4	木	胡瓜の半月切り		○	
12	9/4	木	涼拌絲・吉野どりの吸い物		○	
13	9/18	木	胡瓜の半月切り		○	第3回 (10/16)
14	9/18	木	豚肉と野菜の炒め物・牛奶豆腐		○	
15	10/16	木	胡瓜の半月切り		○	
16	10/16	木	鶏肉と野菜の煮物		○	
17	11/6	木	胡瓜の半月切り		○	
18	11/6	木	さつま汁・果汁かん		○	
19	11/27	木	胡瓜の半月切りテスト	○		
20	11/27	木	胡瓜の半月切りテスト	○		
21	12/11	木	ハンバーグ		○	第4回(1/15)
22	12/11	木	人参グラッセ		○	
23	1/8	木	肉じゃが・スープ		○	
24	1/8	木				
25	1/15	木	グラタン	○		
26	1/15	木			○	
27	2/12	木	親子丼・味噌汁		○	
28	2/12	木				
29	2/4	木	ナポリタンスパゲティ		○	
30	2/4	木				

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
コミュ二A		コミュニケーション技術	単位数：2単位 [標準単位：3単位]	1年	杉浦 正貴	
指導目標						
1. 具体的な事象の考察を通して、介護技術のコミュニケーションを理解させる。						
2. 基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばす。						
3. 実践の事例を通じて認識を深める。						
スクーリング	全 29 回	面接指導：1 回	教科書	コミュニケーション技術		
		講 義：28 回				
レポート	全 9 回	添削指導：9 回	教科書以外の 学習図書	なし		
		その他：回				
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	定期試験 60 % 平常点 40 %				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	ガイダンス	○		第1回(5/14)
2	4/23	水	介護におけるコミュニケーションとは①		○	
3	5/7	水	介護におけるコミュニケーションとは②		○	
4	5/14	水	介護におけるコミュニケーションの役割①		○	
5	5/21	水	介護におけるコミュニケーションの役割②		○	第2回(6/11)
6	5/28	水	援助関係とコミュニケーション①		○	
7	6/4	水	援助関係とコミュニケーション②		○	
8	6/11	水	援助関係とコミュニケーション③		○	
9	6/25	水	介護におけるコミュニケーションの基本のまとめ		○	第3回(7/16)
10	7/2	水	介護におけるコミュニケーションの基本のまとめ		○	
11	7/9	水	介護におけるコミュニケーションの基本のまとめ		○	
12	7/16	水	コミュニケーション態度に関する基本技術①		○	
13	9/3	水	コミュニケーション態度に関する基本技術②		○	第4回(9/24)
14	9/10	水	コミュニケーション態度に関する基本技術③		○	
15	9/17	水	コミュニケーション態度に関する基本技術④		○	
16	9/24	水	言語・非言語・準言語コミュニケーションの基本①		○	
17	10/1	水	言語・非言語・準言語コミュニケーションの基本②		○	第5回(10/29)
18	10/8	水	言語・非言語・準言語コミュニケーションの基本③		○	
19	10/15	水	目的別のコミュニケーション技術①		○	
20	10/22	水	目的別のコミュニケーション技術②		○	
21	10/29	水	目的別のコミュニケーション技術③		○	第6回(11/26)
22	11/5	水	目的別のコミュニケーション技術④		○	
23	11/12	水	集団におけるコミュニケーション技術①		○	
24	11/26	水	集団におけるコミュニケーション技術②		○	
25	12/3	水	集団におけるコミュニケーション技術③		○	第7回(12/17)
26	12/10	水	集団におけるコミュニケーション技術④		○	
27	12/17	水	集団におけるコミュニケーション技術⑤		○	
28	1/26	水	第一章 第二章まとめ		○	
29	2/4	水	全体のまとめ		○	第8回(1/26)

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
介護		コミュニケーション技術B	単位数：1 単位	1 年	百々 郁果	
指導目標						
1. こころの仕組みを理解する。						
2. からだの仕組みを理解する						
3. 身じたくに関連したところとからだの仕組みを理解する。						
4. 接遇を通したコミュニケーションを理解する。						
スクーリング	全 30回	面接指導：6回 講 義：24回	教科書	こころとからだのしくみ		
レポート	全 6回	添削指導：3回 その他：3回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	なし	
評価割合	定期試験 60 % 平常点40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	オリエンテーション		○	第 1 回(5/29)
2	4/24	木	基本的・社会的欲求		○	
3	5/8	木	自己実現とは		○	
4	5/15	木	自己概念に影響する要因		○	
5	5/29	木	自立への意欲と自己概念	○		
6	6/5	木	自己実現と尊厳、生きがい		○	第 2 回 (6/12)
7	6/12	木	国際的な取り組み	○		
8	6/19	木	学年末テスト		○	
9	7/3	木	「こころ」とは何か		○	
10	7/10	木	脳のしくみ		○	第 3 回 (7/10)
11	9/4	木	接遇①		○	
12	9/11	木	接遇②		○	
13	9/18	木	認知のしくみ		○	第 4 回(9/25)
14	9/25	木	学習・記憶・思考のしくみ・感情・情動のしくみ	○		
15	10/9	木	意欲・動機づけのしくみ・適応のしくみ		○	
16	10/16	木	からだのしくみの理解①		○	第 5 回(12/4)
17	10/30	木	からだのしくみの理解②		○	
18	11/6	木	からだのしくみの理解③		○	
19	11/13	木	からだのしくみの理解④		○	
20	11/20	木	学年末テスト		○	
21	11/27	木	からだのしくみの理解⑤		○	
22	12/4	木	生命を維持するしくみ	○		
23	12/11	木	なぜ身じたくを整えるのか		○	第 6 回(2/5)
24	12/18	木	身じたくに関連したところのしくみ	○		
25	1/8	木	身じたくに関連したところのしくみ		○	
26	1/15	木	精神機能の低下が身じたくに及ぼす影響		○	
27	1/22	木	身体機能の低下が身じたくに及ぼす影響		○	
28	2/5	木	身じたくでの観察のポイント	○		
29	2/12	木	身じたくでの医療職との連携のポイント		○	
30	2/19	木	学年末テスト		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学 年	担 当 者
介護	手話1年生	単位数： 1 単位 [標準単位： 単位]	1 年	松本 成子
指導目標				
1. 聞こえないとは？聴覚障害について理解する				
2. 手話がわからなくても聴覚障害者とコミュニケーションが取れることを理解する				
3. 手話検定4級レベルの手話を習得する				
スクーリング	全 35 回	面接指導： 3 回 講 義： 32 回	教科書	聴さんと学ぼう
レポート	全 3 回	添削指導： 3 回 その他： 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有	副教材	なし	
評価割合	定期試験 60%	平常点 40%	評定算出方法 100法5段階評定	

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	オリエンテーション		○	第1回(6/12)
2	4/24	木	聴覚障害者の種類、聞こえないとは？		○	
3	5/8	木	音声言語と視覚言語、コミュニケーション方法		○	
4	5/15	木	基本のあいさつ		○	
5	5/22	木	講座1 自己紹介しかた、名前の表現		○	第2回(9/18)
6	5/29	木	指文字		○	
7	6/5	木	自己紹介をしてみる		○	
8	6/12	木	デフリンピックについて		○	
9	6/19	木	1学期末テスト			第3回(1/22)
10	7/3	木	テスト直し、1学期の復習	○		
11	7/10	木	日にち生年月日、数字の表現		○	
12	9/4	木	講座2 あいさつ、質問のしかた		○	
13	9/11	木	相手の名前、家族を尋ねてみる		○	第4回(/)
14	9/18	木	手話の歴史		○	
15	9/25	木	指文字を使う練習		○	
16	10/9	木	講座3 会話練習、わからないときの対処法		○	
17	10/16	木	曜日、天気、乗り物の手話を覚える		○	第5回(/)
18	10/30	木	日常会話でよく使用する動詞とその使用例		○	
19	11/6	木	日常会話でよく使用する名詞とその使用例		○	
20	11/13	木	自分が行ってよかった場所を紹介する		○	
21	11/20	木	2学期末テスト			第6回(/)
22	11/27	木	テスト直し、2学期の復習	○		
23	12/4	木	手話で会話、友達を誘ってみる		○	
24	12/11	木	ろう文化		○	
25	12/18	木	講座4 職場、仕事の手話		○	第7回(/)
26	1/8	木	手話で話してみる、聴さんの職場		○	
27	1/15	木	数字や時間の表現		○	
28	1/22	木	ろう者と手話を使って交流する		○	
29	2/5	木	「誰が」「誰に」の表現		○	第8回(/)
30	2/12	木	あいづちの表現、目上の人への配慮		○	
31	2/19	木	学年末テスト			

32			テスト直しと1年の復習	○		
33			手話検定4級範囲の単語		○	第9回(/)
34			手話検定4級範囲の単語		○	
35			手話検定4級範囲の文例練習		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
家庭科	福祉製作	単位数：1単位 [ファッション造形基礎:1単位]	1年	谷 吉倫
指導目標				
1. 福祉制作の基礎を学ぶ。 2. 高齢者から児童まで興味のある作品を考え制作して、実際に制作を通して効果や楽しめるかを検証する。 3. 施設へ実習する時に利用者とコミュニケーションがとれる作品を考え製作する。				
スクーリング	全 27回	面接指導： 3回 講義： 24回	教科書	なし
レポート	全 4回	添削指導： 3回 その他： 1回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無		副教材	自作プリント
評価割合	作品 60% 平常点 40%			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション		○	第1回(6/3)
2	4/22	火	児童の塗り絵①		○	
3	5/13	火	児童の塗り絵②大人の塗り絵①		○	
4	5/20	火	大人の塗り絵②		○	
5	5/27	火	大人の塗り絵③とんとん相撲	○		
6	6/3	火	とんとん相撲		○	第2回(9/16)
7	6/10	火	マスキング手芸①		○	
8	6/17	火	マスキング手芸②		○	
9	7/1	火	マスキング手芸③		○	
10	7/8	火	折り紙手芸 (フラワーカップ)		○	
11	7/15	火	折り紙手芸 (フラワーカップ)		○	
12	9/2	火	折り紙手芸 (フラワーカップ)		○	
13	9/9	火	折り紙手芸 (フラワーカップ)		○	
14	9/16	火	射的レクリエーション作成	○		第3回(12/16)
15	10/7	火	イベントレクリエーション制作		○	
16	10/14	火	イベントレクリエーション制作		○	
17	10/21	火	イベントレクリエーション制作		○	
18	11/4	火	ポンポン手芸		○	
19	11/11	火	ポンポン手芸		○	
20	12/2	火	ポンポン手芸		○	
21	12/9	火	ポンポン手芸		○	
22	12/16	火	お正月レクリエーション作成		○	第4回(2/10)
23	1/13	水	お正月レクリエーション作成		○	
24	1/20	火	牛乳パック手芸		○	
25	1/27	火	牛乳パック手芸		○	
26	2/3	火	牛乳パック手芸	○		
27	2/10	火	まとめ		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		レクリエーション活動援助法B	単位数： 単位 [レクA+レクB：生福1単位]	1年	伊藤 優	
指導目標						
1. 人のカラダの構造を理解させる。						
2. 様々な種類のテーピングの巻き方を理解させる。						
3. リハビリの基本を理解させる。						
スクーリング	全 25 回	面接指導： 2 回	教科書			
		講 義 ： 23 回				
レポート	全 2 回	添削指導： 2 回	教科書以外の 学習図書			
		その他 ： 0 回				
定期試験	1学期：有 ㊟ 2学期：有 ㊟ 3学期：有 ㊟		副教材	自作のプリントを使用		
評価割合	実技試験 60％ 平常点 40％				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	オリエンテーション		○	第1回(9/8)
2	4/21	月	カラダの構造 (筋肉)		○	
3	5/12	月			○	
4	5/19	月			○	
5	5/26	月	カラダの構造 (骨格)		○	
6	6/2	月			○	
7	6/9	月			○	
8	6/16	月	テーピング (足関節内反捻挫)	○		
9	6/30	月			○	
10	7/7	月			○	
11	7/14	月			○	
12	9/8	月			○	
13	9/22	月			○	第2回(2/9)
14	9/29	月	テーピング (指)		○	
15	10/6	月			○	
16	10/17	金			○	
17	10/20	月	テーピング (肘)		○	
18	11/10	月			○	
19	12/1	月			○	
20	12/8	月			○	
21	12/15	月	テーピング (膝)		○	
22	1/19	月			○	
23	1/26	月			○	
24	2/2	月			○	
25	2/9	月			○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		保育基礎 A	単位数：0. 5 単位 [保基 A+保基 B:保基 1 単位]	1 年	板倉 敦子	
指導目標						
1. 乳幼児の生活と養護について学ぶ						
2. 幼稚園実習を通して子どもの姿を学ぶ						
3. 全国高等学校家庭科保育技術検定 3 級（家庭看護）合格						
スクーリング	全 30 回	面接指導： 1 回		教科書		
		講 義： 26 回				
レポート	全 3 回	添削指導： 1 回		教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用	
		その他： 2 回				
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	プリント	
評価割合	定期試験 60 % 平常点 40 %					評定算出方法 100 法 5 段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	子どもの発達と保育・こどもについて		○	第 1 回(5/26)
2	4/21	月	子どもの発達と保育・「こども」の定義		○	
3	5/12	月	子どもの発達と保育・幼稚園について		○	
4	5/19	月	子どもの発達と保育・保育所について		○	
5	5/26	月	子どもの発達と保育・幼稚園教諭、保育士について		○	
6	6/2	月	子どもの発達と保育・保育者の定義		○	
7	6/9	月	子どもの発達と保育・乳幼児の発達		○	
8	6/16	月	子どもの発達と保育・乳幼児の発達		○	
9			1 学期末試験			
10	6/30	月	子どもの発達と保育・乳幼児の発達		○	
11	7/7	月	子どもの発達と保育・遊びと発達の関係		○	第 2 回(9/22)
12	7/14	月	子どもの発達と保育・遊びと発達の関係		○	
13	7/16	水	幼稚園実習・日誌の作成		○	
14	9/3	水	幼稚園実習・実習の流れ、目標を立てる		○	
15	9/8	月	幼稚園実習・園児の姿について		○	
16	9/22	月	幼稚園実習・事前指導	○		
17	9/29	月	保育検定・家庭看護 3 級実技対策（授乳）		○	
18	10/3	月	保育検定・家庭看護 3 級実技対策（授乳）		○	
19	10/17	金	保育検定・家庭看護 3 級実技対策（排気方法）		○	
20	10/20	月	保育検定・家庭看護 3 級実技対策（排気方法）		○	
21	11/5	水	保育検定・家庭看護 3 級実技対策（授乳方法）		○	第 3 回(12/8)
22	11/10	月	保育検定・家庭看護 3 級実技対策（検温）		○	
23			2 学期末試験			
24	12/1	月	保育検定・家庭看護 3 級実技対策（検温）		○	
25	12/8	月	保育検定・家庭看護 3 級実技対策（抱っこ、検温）		○	
26	12/15	月	保育検定・家庭看護 3 級実技対策（抱っこ、授乳）		○	
27	1/19	月	保育検定・検定受検		○	
28	1/26	月	保育検定・検定受検		○	
29	2/2	月	子どもの発達と保育・基本的生活習慣について		○	
30	2/9	月	子どもの発達と保育・社会的生活習慣について		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
家庭		保育基礎B		単位数：0,5単位 [標準単位：単位]	1 年	藤田 菊枝	
指導目標							
1. こどものうた 200 の童謡などを明るく楽しく歌うことができるようにする。							
2. 日本昔話や世界の昔話を聴いている人に分かりやすく読むことができるようにする。							
3. いろいろなお話を声に出してゆっくりはつきり読むことができるようにする。							
スクーリング	全 5 6 回	面接指導：2 回		教科書	こどものうた 200		
		講 義：5 4 回					
レポート	全 3 回	添削指導：2 回		教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他：1 回					
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材	世界の昔話・日本の昔話		
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%					評定算出方法 1 0 0 法 5 段階 評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	ガイダンス		○		第 1 回 (5/22)
2	4/17	木	保育技術検定 3 級について説明をする。(言語表現・)			○	
3	4/24	木	保育技術検定 3 級について説明をする。(音楽リズム表現)			○	
4	4/24	木	こどものうた 200 から歌う (手遊び歌)			○	
5	5/8	木	日本昔話の練習をする。「へこきじい」			○	
6	5/8	木	こどものうた 200 から歌う (手遊び歌)			○	
7	5/15	木	日本昔話の練習をする。「へこきじい」			○	
8	5/15	木	こどものうた 200 から歌う			○	
9	5/22	木	音読の形態のバリエーション・音読の 5 つのポイント			○	
10	5/22	木	こどものうた 200 から歌う			○	
11	5/29	木	文・文章の組み立て方と音読のしかたを知る			○	
12	5/29	木	こどものうた 200 から歌う			○	
13	6/5	木	お話が伝わるように読んでみる ①②③			○	第 2 回(7/10)
14	6/5	木	こどものうた 200 から歌う			○	
15	6/12	木	お話が伝わるように読んでみる テスト			○	
16	6/12	木	こどものうた 200 から歌う テスト			○	
17	7/3	木	「雨ニモマケズ」を読んでみる			○	
18	7/3	木	こどものうた 200 から歌う			○	
19	7/10	木	「雨ニモマケズ」テンポよく読む			○	
20	7/10	木	こどものうた 200 から歌う			○	
21	9/4	木	「雨ニモマケズ」テンポよく読む			○	
22	9/4	木	こどものうた 200 から歌う			○	
23	9/11	木	「枕草子」しっかりと明瞭に読む			○	
24	9/11	木	こどものうた 200 から歌う			○	
25	9/18	木	「枕草子」意味を考えて読む			○	
26	9/18	木	こどものうた 200 から歌う			○	
27	9/25	木	「枕草子」しっかりと明瞭に読む			○	
28	9/25	木	こどものうた 200 から歌う			○	

29	10/9	木	群読「せんこう花火」説明文を読む		○	
30	10/9	木	こどものうた 200 から歌う		○	
31	10/16	木	群読「せんこう花火」説明文を読む		○	
32	10/16	木	こどものうた 200 から歌う		○	
33	10/30	木	群読「せんこう花火」説明文を読む		○	第3回(12/4)
34	10/30	木	こどものうた 200 から歌う		○	
35	11/6	木	保育技術検定3級の過去問題のお話を読む		○	
36	11/6	木	保育技術検定3級の課題曲4曲の練習をする		○	
37	11/13	木	保育技術検定3級の課題曲4曲の練習をする		○	
38	11/13	木	保育技術検定3級の過去問題のお話を読む		○	
39	11/27	木	保育技術検定3級音楽リズム表現技術の受検		○	
40	11/27	木	保育技術検定3級音楽リズム表現技術の受検		○	
41	12/4	木	保育技術検定3級言語表現技術の受検		○	
42	12/4	木	保育技術検定3級言語表現技術の受検		○	
43	12/11	木	検定の評価と解説を聞く	○		
44	12/11	木	紙芝居について説明 使い方		○	
45	12/18	木	・紙芝居の取り扱いに気をつけて読む (ペア読み)		○	
46	12/18	木	・紙芝居の取り扱いに気をつけて読む (一人読み)		○	
47	1/15	木	・紙芝居の取り扱いに気をつけて読む (グループ読み)		○	
48	1/15	木	・紙芝居の取り扱いに気をつけて読む (指名読み)		○	
49	1/22	木	・紙芝居の取り扱いに気をつけて読む		○	
50	1/22	木	・紙芝居の発表		○	
51	1/29	木	・紙芝居の発表		○	
52	1/29	木	・紙芝居の発表		○	
53	2/5	木	こどものうたを楽しむ		○	
54	2/5	木	お話を読む		○	
55	2/12	木	1年間のまとめをする (歌)		○	
56	2/12	木	1年間のまとめをする (読み聞かせ)		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		保育実践A	単位数： 単位 [保実A+保実B：保実1単位]	1年	河井 青緋	
指導目標						
1. 壁面構成製作のベースとなる「切る」「貼る」「塗る」の基礎的な技術の習得						
2. 季節の行事など伝統行事における「色」を把握し、知識を身に付ける						
3. 想像力を働かせ、発想力・デザイン力を養う						
スクーリング	全 26 回	面接指導： 4回		教科書	なし	
		講 義 ： 22回				
レポート	全 2 回	添削指導： 2回		教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用	
		その他 ： 0回				
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無			副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	定期試験 60 %、平常点 40 %					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション、自己紹介カードの作成	○	○	第1回(7/1)
2	4/22	火	はさみの練習 (直線、曲線、ギザギザ)		○	
3	5/13	火	〃 (形を切り取る)		○	
4	5/20	火	はさみのテスト		○	
5	5/27	火	色彩理論		○	
6	6/10	火	〃	○		
7	6/17	火	色彩理論小テスト		○	
8	7/1	火	自己紹介ペープサード デザインを考える		○	第2回(11/4)
9	7/8	火	〃 デザインに沿って作成		○	
10	7/15	火	〃	○		
11	9/2	火	〃		○	
12	9/9	火	自己紹介ペープサード 完成日		○	
13	9/16	火	年中行事を知ろう① (行事塗り絵) ～正しい色使い～		○	
14	10/7	火	〃 ②	○		
15	10/14	火	〃 ③		○	
16	10/21	火	〃 ④		○	
17	11/4	火	〃 ⑤		○	
18	11/11	火	年中行事の塗り絵			第3回(2/3)
19	12/2	火	〃 アイデアスケッチ①		○	
20	12/9	火	〃 アイデアスケッチ②			
21	12/16	火	動く壁面飾りを作ろう アイデアスケッチ		○	
22	1/13	火	〃 デザインに沿って作成	○		
23	1/20	火	〃		○	
24	1/27	火	〃		○	
25	2/3	火	壁面飾り 鑑賞			
26	2/10	火	保育実践を通して ふりかえり		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		保育実践B	単位数： 0. 5単位 [保実A+保実B：保実1単位]	1年	板倉 敦子	
指導目標						
1. 日本の伝統文化としての折り紙を幼児や高齢者とのコミュニケーション手段として、活用できる基礎的表現技術を取得させる。						
2. 折り紙を折る技術を向上させる。						
スクーリング	全	26回	面接指導： 1回	教科書		
			講 義： 25回			
レポート	全	3回	添削指導： 1回	教科書以外の 学習図書	伝承 おりがみ1～5	
			その他： 2回			
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無			副教材	プリント	
評価割合	定期試験 60 % 平常点 40 %					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション		○	第1回(5/27)
2	4/22	火	折り紙の折り方記号・基本形		○	
3	5/13	火	折り紙 (キャラクター)		○	
4	5/20	火	おりがみのしおり 作成		○	
5	5/27	火	折り紙 (魚) 折り図あり		○	
6	6/10	火	折り紙 (魚・鳥・動物) 折り図あり		○	
7	6/17	火	折り紙・小テスト		○	
8	7/1	火	折り紙 (魚・鳥・動物 (昆虫を含む)) 折り図あり		○	
9	7/8	火	折り紙 (植物) 折り図あり		○	
10	7/15	火	折り紙 (植物・その他) 折り図あり		○	第2回(9/16)
11	9/2	火	折り紙 (植物・その他) 折り図あり 確認		○	
12	9/9	火	折り紙 (魚・鳥・動物 (昆虫を含む)・植物・その他) 折り図あり		○	
13	9/16	火	折り紙 (魚) 折り図なし		○	
14	10/7	火	折り紙 (魚・植物) 折り図なし	○		
15	10/14	火	折り紙 (魚・鳥・動物 (昆虫を含む)) 折り図なし		○	
16	10/21	火	折り紙 (魚・鳥・動物 (昆虫を含む)) 折り図なし		○	
17	11/4	火	折り紙 (植物) 折り図なし		○	
18	11/11	火	折り紙・小テスト		○	
19	12/2	火	折り紙 (植物・その他) 折り図なし 確認		○	第3回(12/16)
20	12/9	火	折り紙 (魚・鳥・動物 (昆虫を含む)・植物・その他) 折り図なし 確認		○	
21	12/16	火	保育技術検定 (模擬)		○	
22	1/13	火	保育技術検定 (模擬)		○	
23	1/20		折り紙 (はらぺこあおむし)		○	
24	1/27	火	折り紙 (はらぺこあおむし)		○	
25	2/3	火	描画材料について		○	
26	2/10	火	折り紙・小テスト		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		調理実習	単位数：3単位 [標準単位：単位]	1 年	水谷公治	
指導目標						
1. 基本的な野菜の切り方、その名称を学ぶ。 2. 基本的な冷製、温製ソースを学ぶ。 3. 簡単な西洋料理、デザートを学び習得する。						
スクーリング	全 35回	面接指導：	6回	教科書	調理師養成教育全書 調理実習レシピ集	
		講 義：	29回			
レポート	全 13回	添削指導：	9回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用	
		その他：	4回			
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：無			副教材	なし	
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	調理自習の心得		○	第1回(4/22)
2	4/22	火	野菜サラダ・フレンチドレッシング	○	○	
3	5/13	火	ポテトサラダ・マヨネーズ		○	第2回(5/27)
4	5/20	火	マセドワースサラダ・マヨネーズ		○	
5	5/27	火	じゃがいものポタージュ・キャベツサラダ	○		第3回(6/10)
6	6/3	火	チキンピヨン・サンドウィッチ		○	
7	6/10	火	ミネストローネ・ミモザサラダ	○		第4回(6/17)
8	6/17	火	スパニッシュオムレツ・ペンネアラビアータ	○		
9	6/		実技テスト（食物検定）		○	第5回(7/15)
10	7/1	火	ナポリタンスパゲッティ・カボチャサラダ		○	
11	7/8	火	カレーピラフ・冷製かぼちゃのスープ		○	第6回(9/16)
12	7/15	火	オムライス・オレンジゼリー	○		
13	9/2	火	クロックムッシュ・桃のコンポートゼリー		○	第7回(10/21)
14	9/9	火	クレープ・カスタード		○	
15	9/16	火	マカロニグラタン・パンナコッタ	○		第8回(11/11)
16	10/7	火	そば粉のガレット・実技テスト練習		○	
17	10/14	火	ポテトコロッケ・実技テスト練習		○	第9回(12/16)
18	10/21	火	ハンバーグステーキ	○		
19	11/4	火	チキンのトマトパスタ		○	第10回(1/27)
20	11/11	火	なすとツナのトマトパスタ	○		
21	11/	火	実技テスト（オニオン2種）		○	第11回(2/10)
22	12/2	火	ポークストロガノフ・野菜のチャウダー		○	
23	12/9	火	魚のフライ・タルタルソース		○	
24	12/16	火	ボロネーゼ・ブランマンジェ	○		
25	1/13	火	ロールキャベツ・カスタードプリン		○	
26	1/20	火	ミートローフ・苺のロマノフ		○	
27	1/27	火	ライスコロッケ	○		
28	2/3	火	ピッツアマルゲリータ・クレームブリュレ		○	
29	2/10	火	ロコモコ丼	○		

30	2/		補習メニュー		○	第12回(2/)
31	2/		補習メニュー	○		
32	3/		発表会メニュー		○	第13回(3/)
33	3/		発表会メニュー		○	
34	3/		発表会メニュー		○	
35	3/		発表会メニュー	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家 庭		栄養学		単位数： 1 単位 [栄養：1 単位]	1 年	荒木 純子
指導目標 1. 栄養素の種類とその機能について理解させる。 2. 食品、栄養と健康のかかわりについて理解させる。						
スクーリング	全 35 回	面接指導： 3 回		教科書	食品と栄養の特性（財団法人 全 国調理養成施設協会）	
		講 義： 32 回				
レポート	全 4 回	添削指導： 3 回		教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用	
		その他： 1 回				
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	調理師養成教育全書 必携問題集	
評価割合	定期試験 60 % 平常点 40 %					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	オリエンテーション（1 年間の授業の流れとルール）		○	第1回(5/28)
2	4/24	木	栄養学概論（栄養学とは）		○	
3	5/8	木	栄養素の機能と健康（栄養と健康）		○	
4	5/15	木	栄養素の機能と健康（栄養と健康）		○	
5	5/29	木	栄養素の機能と健康（栄養と健康）		○	
6	6/5	木	栄養素の機能と健康（栄養と健康）		○	
7	6/12	木	栄養素の機能（炭水化物）		○	
8			1 学期末試験		○	
9	7/3	木	栄養素の機能（炭水化物）	○		第2回(9/17)
10	7/10	木	栄養素の機能（炭水化物）			
11	9/4	木	栄養素の機能（炭水化物）		○	
12	9/11	木	栄養素の機能（炭水化物）		○	
13	9/18	木	栄養素の機能（脂質）		○	
14	9/25	木	栄養素の機能（脂質）		○	
15	10/9	木	栄養素の機能（脂質）		○	第3回(11/5)
16	10/1	木	栄養素の機能（脂質）		○	
17	10/16	木	栄養素の機能（タンパク質）		○	
18	10/30	木	栄養素の機能（タンパク質）		○	第4回(2/4)
19	11/6	木	栄養素の機能（タンパク質）		○	
20	11/13	木	栄養素の機能（タンパク質）		○	
21			2 学期末試験		○	
22	11/27	木	栄養素の機能（ビタミン）	○		第4回(2/4)
23	12/4	木	栄養素の機能（ビタミン）		○	
24	12/18	木	栄養素の機能（ビタミン）			
25	1/8	木	栄養素の機能（ビタミン）		○	
26	1/15	木	栄養素の機能（ビタミン）		○	
27	1/22	木	栄養素の機能（ミネラル）		○	
28	2/5	木	栄養素の機能（ミネラル）		○	第4回(2/4)
29	2/12	木	栄養素の機能（ミネラル）		○	
30			3 学期末試験		○	

31	2/26	木	5 大栄養素のまとめ (炭水化物)		○	
32	3/5	木	5 大栄養素のまとめ (脂質・タンパク質)	○		
33	3/12	木	5 大栄養素のまとめ (ビタミン)			
34	3/19	木	5 大栄養素のまとめ (ミネラル)		○	
35	3/26	木	5 大栄養素のまとめ (ビタミン・ミネラル)		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家 庭		公衆衛生学		単位数： 1 単位 [公衆衛生：1単位]	1年	落合 孝恵
指導目標						
1. 健康の概念と理想とする健康状態を成立させるために必要な食生活を理解させる。						
2. 調理師法の概要を理解させる。						
3. 健康な食生活における調理師の役割について理解を深めさせる。						
スクーリング	全 35 回	面接指導： 3 回	教科書	食生活と健康（財団法人全国調理 養成施設協会）		
		講 義： 32 回				
レポート	全 4 回	添削指導： 3 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他： 1 回				
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	調理師養成教育全書 必携問題集	
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	金	オリエンテーション（1年間の授業の流れとルール）		○	
2	4/25	金	調理師と健康（公衆衛生学を学ぶ意義）		○	
3	5/2	金	調理師と健康（健康の考え方）		○	
4	5/9	金	調理師と健康（わが国の健康水準）		○	
5	5/16	金	調理師と健康（世界の健康水準）		○	第1回(5/30)
6	5/30	金	調理師と健康（目指すべき健康とは何か）		○	
7	6/6	金	調理師と健康（食生活が健康に果たす役割）		○	
8	6/13	金	調理師と健康（食生活が健康に果たす役割）	○		
9	6/20	金	1学期末試験			
10	6/27	金	調理師と健康（健康的な食生活習慣づくり）		○	
11	7/4	金	調理師と健康（健康的な食生活習慣づくり）		○	
12	7/11	金	調理師と健康（調理師の成り立ち）		○	
13	9/5	金	調理師と健康（調理師法の概要・目的・定義）		○	
14	9/12	金	調理師と健康（調理師法の概要・申請・変更）		○	第2回(9/26)
15	9/19	金	調理師と健康（食生活における調理師の役割）		○	
16	9/26	金	調理師と健康（調理師の役割・食事の提供）		○	
17	10/9	金	調理師と健康（調理師の役割・食生活習慣病の予防）		○	
18	10/3	金	調理師と健康（調理師の役割・食の安全・安心の確保）		○	第3回(11/7)
19	10/10	金	調理師と健康（調理師の役割・食育の実践）		○	
20	10/31	金	調理師と食育（食育の定義）		○	
21	11/7	金	調理師と食育（食生活の課題）		○	
22	11/14	金	調理師と食育（伝統料理や郷土料理の継承）	○		
23	11/21	金	2学期末試験			
24	11/28	金	調理師と食育（正しい知識の提供）		○	
25	12/5	金	調理師と食育（正しい知識の提供）		○	
26	12/12	金	食育の実践（食育インストラクター）		○	第4回(1/23)
27	12/19	金	食育の実践（学校・保健所における食育）		○	
28	1/9	金	食育の実践（学校・保健所における食育）		○	
29	1/23	金	食育の実践（地域での実践）		○	

30	1/30	金	食育の実践（地域での実践）学年末試験	○		
31	2/6	金	食育の実践（地域での実践）			
32	2/13	金	学年末試験		○	
33	2/20	金	技術考查試験対策（1年間の学習内容の確認）		○	
34	2/27	金	技術考查試験対策（必携問題集を解く）		○	
35	3/6	金	技術考查試験対策（必携問題集を解く）		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		食品学（１－６）	単位数：２単位 [標準単位：２単位]	１年	水野 里沙	
指導目標 １． １． 食品についての知識を習得する ２． プレゼンテーション能力を養成する						
スクーリング	全７０回	面接指導：６回	教科書	調理師養成教育全書 ２		
		講 義 ： ６４回				
レポート	全８回	添削指導：６回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他 ： ２回				
定期試験	１学期：有 ２学期：有 ３学期：有			副教材	なし	
評価割合	定期試験 ６０％ 平常点 ４０％				評定算出方法 １００法５段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
１	4/14	月	オリエンテーション 授業の進め方・留意点		○	第１回(5/10)
２	4/18	金	第４章 １節 穀類（米）	○		
３	4/21	月	第４章 １節 穀類（米の加工品）		○	
４	4/25	金	第４章 １節 食品調べとその発表		○	
５	5/2	金	第４章 １節 穀類（小麦）		○	第２回(5/10)
６	5/9	金	第４章 １節 穀類（小麦の加工品）		○	
７	5/12	月	第４章 １節 穀類（とうもろこし、加工品）		○	
８	5/16	金	第４章 １節 穀類（そば）		○	
９	5/19	月	第４章 １節 穀類（じゃがいも）		○	第３回(9/5)
10	5/23	金	第４章 １節 穀類（さつまいも）		○	
11	5/26	月	第４章 １節 食品調べとその発表		○	
12	5/30	金	第４章 １節 穀類（さといも・やまのいも）		○	
13	6/2	月	第４章 １節 砂糖・甘味類（含蜜糖）		○	第４回(9/5)
14	6/6	金	第４章 １節 砂糖・甘味類（分蜜糖）		○	
15	6/9	月	第４章 １節 砂糖・甘味類（はちみつ）		○	
16	6/13	金	第４章 １節 砂糖・甘味類（人工甘味料）		○	
17	6/16	月	第４章 １節 食品調べとその発表		○	第５回(11/1)
18	6/20	金	期末テスト		○	
19	6/27	金	第４章 １節 食品調べとその発表		○	
20	6/30	月	第４章 １節 豆類（大豆、大豆の加工品）	○		第６回(11/1)
21	7/4	金	第４章 １節 豆類（大豆、大豆の加工品）		○	
22	7/7	月	第４章 １節 豆類（小豆、その他の豆）		○	
23	7/11	金	第４章 １節 種実類（ナッツ類、種子類）		○	
24	7/14	月	第４章 １節 食品調べとその発表		○	第７回(1/10)
25	7/27	月	第４章 １節 野菜類（葉菜類）		○	
26	7/27	月	第４章 １節 野菜類（茎菜類）		○	
27	7/27	月	第４章 １節 野菜類（根菜類）		○	
28	8/1	金	第４章 １節 野菜類（果菜類）		○	第８回(1/10)
29	8/1	金	第４章 １節 野菜類（花菜類）		○	
30	8/1	金	第４章 １節 食品調べとその発表		○	
31	9/3	水	第４章 １節 きのこと類（しいたけ、しめじ、えのき）		○	

32	9/5	金	第4章 1節	食品調べとその発表		○	
33	9/8	月	第4章 1節	食品調べとその発表		○	
34	9/12	金	第4章 1節	藻類（こんぶ、わかめ、のり）		○	
35	9/19	金	第4章 1節	食品調べとその発表		○	
36	9/22	月	第4章 2節	食品調べとその発表		○	
37	9/26	金	第4章 2節	魚介類（魚介類の構造）	○		
38	9/29	月	第4章 2節	魚介類（魚介類の成分）		○	
39	10/3	金	第4章 2節	魚介類（主な魚介類・貝類）		○	
40	10/6	月	第4章 2節	魚介類（主な魚介類・貝類）		○	
41	10/10	金	第4章 2節	食品調べとその発表		○	
42	10/17	金	第4章 2節	食品調べとその発表		○	
43	10/20	月	第4章 2節	食品調べとその発表		○	
44	10/31	金	第4章 2節	食肉類（食肉類の構造）	○		
45	11/7	金	第4章 2節	食肉類（食肉類の成分）		○	
46	11/10	月	第4章 2節	食品調べとその発表		○	
47	11/14	金	第4章 2節	食品調べとその発表		○	
48	11/21	金	期末テスト			○	
49	11/28	金	第4章 2節	食肉類（豚肉）		○	
50	12/1	月	第4章 2節	食肉類（鶏肉）		○	
51	12/5	金	第4章 2節	食肉類（牛肉）		○	
52	12/8	月	第4章 2節	食肉類（食肉類の加工品）		○	
53	12/12	金	第4章 2節	卵類（鶏卵）	○		
54	12/15	水	第4章 2節	食品調べとその発表		○	
55	12/19	金	第4章 2節	卵類（鶏卵）		○	
56	1/9	金	第4章 2節	乳類（牛乳、牛乳の成分）	○		
57	1/16	金	第4章 2節	乳類（牛乳の種類）		○	
58	1/19	月	第4章 2節	乳類（乳製品）		○	
59	1/23	金	サービス	サービスとは		○	
60	1/26	月	サービス	サービスの基本		○	
61	1/30	金	サービス	サービス練習		○	
62	2/2	月	サービス	サービス練習		○	
63	2/6	金	サービス	サービス練習		○	
64	2/9	月	サービス	サービス練習		○	
65	2/13	金	学年末テスト			○	
66	2/20	金	発表会準備			○	
67	2/20	金	発表会準備			○	
68	2/27	金	発表会準備			○	
69	2/27	金	発表会準備			○	
70	3/5	木	発表会準備			○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		食文化概論（１－６）	単位数：１単位 [標準単位：１単位]	１年	水野 里沙	
指導目標 １．食文化についての知識と理解						
スクーリング	全３５回	面接指導：２回 講 義 ： ３３回	教科書	調理師養成教育全書 ４		
レポート	全４回	添削指導：３回 その他 ： １回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	１学期：有 ２学期：有 ３学期：有		副教材	なし		
評価割合	定期試験 ６０％ 平常点 ４０％				評定算出方法 １００法５段階評定	
回	日付	曜 日	単元・学習内容	面 接 指 導	講 義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	オリエンテーション		○	第 1 回 (4/24)
2	4/24	木	第 5 章 1-2 節 食と文化の知識と理解(食文化とは何か)	○		
3	5/8	木	第 5 章 1-2 節 食と文化の知識と理解(自然環境と食文化、宗教と食 物禁忌、食法)		○	
4	5/15	木	第 5 章 3 節 食文化の共通化と国際化の知識と理解 (食の伝播と変容)		○	
5	5/22	木	第 5 章 3 節 食文化の共通化と国際化の知識と理解 (食の国際化)		○	
6	5/29	木	第 5 章 3 節 食文化の共通化と国際化の知識と理解 (世界の食事情)		○	第 2 回 (9/4)
7	6/5	木	第 6 章 1-2 節 日本料理の食文化の知識と理解 (日本の食文化、日本 料理の特徴)		○	
8	6/12	木	第 6 章 1-2 節 日本料理の食文化の知識と理解 (日本料理様式、日本 料理の食事作法)		○	
9	6/19	木	期末テスト			第 3 回 (1/8)
10	7/3	木	第 6 章 3 節 行事食と郷土料理の知識 (行事食、正月料理、五節句の 食事)		○	
11	7/10	木	第 6 章 3 節 行事食と郷土料理の知識 (人生における行事食)		○	
12	9/4	木	第 6 章 3 節 行事食と郷土料理の知識 (郷土料理)		○	
13	9/11	木	第 7 章 1 節 現代の食生活と未来の食文化の知識 (食環境の変化、中 食、食の外部化)		○	第 4 回 (2/5)
14	9/18	木	第 7 章 1 節 現代の食生活と未来の食文化の知識 (食文化の未来)		○	
15	9/25	木	第 7 章 1 節 西洋料理の食文化の知識と理解 (西洋料理の変遷)		○	
16	10/9	木	第 7 章 1 節 西洋料理の食文化の知識と理解 (西洋料理の特徴)		○	
17	10/16	木	第 7 章 1 節 西洋料理の食文化の知識と理解 (西洋料理の特徴)		○	
18	10/30	木	第 7 章 1 節 西洋料理の食文化の知識と理解 (西洋料理の食事作法)		○	
19	11/6	木	第 7 章 1 節 西洋料理の食文化の知識と理解 (テーブルマナー、食卓 の整え方)		○	
20	11/13	木	サービス練習	○		
21	11/20	木	期末テスト			
22	12/4	木	第 7 章 2 節 中国料理の食文化の知識と理解 (中国料理の変遷、中国 料理の特徴)		○	
23	12/11	木	第 7 章 2 節 中国料理の食文化の知識と理解 (中国料理様式)		○	
24	12/18	木	第 7 章 2 節 中国料理の食文化の知識と理解 (中国料理の食事作法)		○	

25	1/8	木	第7章 3節 その他の国の料理の食文化の知識と理解(アジアの料理)		○	
26	1/15	木	第7章 3節 その他の国の料理の食文化の知識と理解(中東の料理)		○	
27	1/22	木	第7章 3節 その他の国の料理の食文化の知識と理解(中南米の料理)		○	
28	2/5	木	学年末テスト			
29	2/12	木	1年間のまとめ		○	
30	2/19	木	1年間のまとめ		○	
31	2/26	木	発表会準備テーブルコーディネート(色、色彩、デザイン)		○	
32	2/26	木	発表会準備テーブルコーディネート(色、色彩、デザイン)		○	
33	2/26	木	発表会準備テーブルコーディネート(色、色彩、デザイン)		○	
34	3/5	木	発表会準備(ランチョンマット、箸置き、箸袋、メニュー表)		○	
35	3/5	木	発表会準備(ランチョンマット、箸置き、箸袋、メニュー表)		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家 庭		調理理論	単位数：2単位 [調理理論＋調実習:調理4単位]	1年	落合 孝恵	
指導目標						
1. 科学的根拠を理解し、それと同時に基本的な技術を身につけ、技術の向上を目指す。						
2. 調理操作の種類と特徴を学び、その料理に適した技術を身につける。						
3. 食品の性質を知り、その調理による変化を学ぶ。						
スクーリング	全70回	面接指導：	9回	教科書	調理理論と食文化概論（財団法人 全国調理養成施設協会）	
		講義：	58回			
レポート	全9回	添削指導：	6回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用	
		その他：	3回			
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	調理師養成教育全書 必携問題集	
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	第1章 調理とおいしさ（調理を学ぶ意義）		○	第1回(5/7)
2	4/18	金	〃（調理を学ぶ意義）		○	
3	5/7	水	〃（調理の目的）		○	
4	5/9	金	〃（食べ物の側にある要因）		○	
5	5/14	水	〃（食べ物の側にある要因）		○	
6	5/16	金	〃（食べ物の側にある要因）	○		
7	5/21	水	〃（食べる人の側にある要因）		○	第2回(5/30)
8	5/23	金	〃（食べる人の側にある要因）		○	
9	5/28	水	〃（食べる人の側にある要因）		○	
10	5/30	金	第2章 調理の基本操作（計量、洗浄、浸漬、切碎）		○	
11	6/4	水	〃（計量、洗浄、浸漬、切碎）		○	
12	6/6	金	〃（計量、洗浄、浸漬、切碎）		○	
13	6/11	水	〃（計量、洗浄、浸漬、切碎）		○	第3回(6/27)
14	6/13	金	〃（混合、かくはん、磨砕、粉碎）	○		
15	6/18	水	期末テスト		○	
16	6/25	水	〃（混合、かくはん、磨砕、粉碎）		○	
17	6/27	金	〃（混合、かくはん、磨砕、粉碎）		○	
18	7/2	水	〃（混合、かくはん、磨砕、粉碎）	○		
19	7/4	金	第2章 調理の基本操作（成形、圧搾、ろ過、冷却、冷凍、解凍）		○	第4回(7/16)
20	7/9	水	〃（成形、圧搾、ろ過、冷却、冷凍、解凍）		○	
21	7/11	金	〃（成形、圧搾、ろ過、冷却、冷凍、解凍）		○	
22	7/16	水	〃（成形、圧搾、ろ過、冷却、冷凍、解凍）		○	
23	9/5	金	〃（成形、圧搾、ろ過、冷却、冷凍、解凍）		○	
24	9/10	水	〃（湿式加熱）		○	
25	9/12	金	〃（湿式加熱）	○		第5回(9/19)
26	9/17	水	〃（湿式加熱）		○	
27	9/19	金	〃（乾式加熱）		○	

28	9/24	水	〃 (乾式加熱)		○	第5回(9/26)
29	9/26	金	〃 (乾式加熱)		○	
30	10/1	水	第2章 調理の基本操作 (誘電加熱)		○	
31	10/3	金	〃 (誘電加熱)		○	
32	10/8	水	〃 (誘導加熱)	○		
33	10/10	金	〃 (誘導加熱)		○	第6回(10/22)
34	10/15	水	第3章 食品の調理科学 (穀物)		○	
35	10/22	水	〃 (穀物)		○	
36	10/31	金	〃 (穀物)		○	
37	11/7	金	〃 (穀物)		○	
38	11/12	水	〃 (穀物)		○	
39	11/14	金	〃 (穀物)		○	第7回(11/28)
40	11/19	水	期末テスト	○		
41	11/26	水	第3章 食品の調理科学 (いもおよびでんぷん類)		○	
42	11/28	金	〃 (いもおよびでんぷん類)		○	
43	12/3	水	〃 (いもおよびでんぷん類)		○	
44	12/5	金	〃 (いもおよびでんぷん類)		○	
45	12/10	水	〃 (いもおよびでんぷん類)	○		第8回(12/19)
46	12/12	金	〃 (砂糖類)		○	
47	12/17	水	〃 (砂糖類)		○	
48	12/19	金	〃 (砂糖類)		○	
49	1/9	金	〃 (砂糖類)		○	
50	1/23	金	〃 (砂糖類)	○		第9回(2/6)
51	1/28	水	〃 (豆類)		○	
52	1/30	金	〃 (豆類)		○	
53	2/4	水	〃 (豆類)		○	
54	2/6	金	〃 (豆類)		○	
55	2/13	金	期末テスト		○	
56	2/25	水	〃 (種実類)		○	
57	2/27	金	〃 (種実類)		○	
58	3/4	水	〃 (野菜類)	○		
59	3/6	金	〃 (野菜類)		○	
60	3/9	月	〃 (野菜類)		○	
61	3/10	火	〃 (野菜類)		○	
62	3/11	水	第3章 食品の調理科学 (果実類)		○	
63	3/13	金	〃 (果実類)		○	
64	3/16	月	〃 (果実類)		○	
65	3/17	火	〃 (きのこ類)		○	
66	3/18	水	〃 (きのこ類)		○	
67	3/19	木	〃 (藻類)		○	
68	3/23	月	〃 (藻類)		○	
69	3/24	火	〃 (藻類)		○	
70	3/25	水	〃 (藻類)		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭	調理実習	単位数： [標準単位：	3単位 単位]	1 年	水谷公治	
指導目標						
1. 基本的な野菜の切り方、その名称を学ぶ。						
2. 基本的な冷製、温製ソースを学ぶ。						
3. 簡単な西洋料理、デザートを学び習得する。						
スクーリング	全 35回	面接指導： 6回 講 義： 29回	教科書	調理師養成教育全書 調理実習レシピ集		
レポート	全 13回	添削指導： 9回 その他： 4回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：無			副教材	なし	
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	調理自習の心得		○	第1回(4/21)
2	4/21	月	野菜サラダ・フレンチドレッシング	○		
3	5/12	月	ポテトサラダ・マヨネーズ		○	第2回(5/26)
4	5/19	月	マセドワーヌサラダ・マヨネーズ		○	
5	5/26	月	じゃがいものポタージュ・キャベツサラダ	○		第3回(6/9)
6	6/2	月	チキンピヨン・サンドウィッチ		○	
7	6/9	月	ミネストローネ・ミモザサラダ	○		第4回(6/30)
8	6/16	月	スパニッシュオムレツ・ペンネアラビアータ		○	
9	6/		実技テスト（食物検定）		○	第5回(/714)
10	6/30	月	ナポリタンスパゲッティ・カボチャサラダ	○		
11	7/7	月	カレーピラフ・冷製かぼちゃのスープ		○	第6回(9/29)
12	7/14	月	オムライス・オレンジゼリー	○		
13	9/3	水	クロックムッシュ・桃のコンポートゼリー		○	第7回(10/20)
14	9/8	月	クレープ・カスタード		○	
15	9/22	月	マカロニグラタン・パンナコッタ		○	第8回(11/10)
16	9/29	月	そば粉のガレット・実技テスト練習	○		
17	10/6	月	ポテトコロッケ・実技テスト練習		○	第9回(12/15)
18	10/17	金	ハンバーグステーキ		○	
19	10/20	月	チキンのトマトパスタ	○		第10回(1/26)
20	11/5	水	なすとツナのトマトパスタ		○	
21	11/10	月	ポークストロガノフ・野菜のチャウダー	○		第11回(2/9)
22	11/	月	実技テスト（オニオン2種）		○	
23	12/1	月	魚のフライ・タルタルソース		○	第12回(2/9)
24	12/8	月	ボロネーゼ・ブランマンジェ		○	
25	12/15	月	ロールキャベツ・カスタードプリン	○		第13回(2/9)
26	1/19	月	ミートローフ・苺のロマノフ		○	
27	1/26	月	ライスコロッケ	○		第14回(2/9)
28	2/2	月	ピッツアマルゲリータ・クレームブリュレ		○	
29	2/9	月	ロコモコ丼	○		

30	2/		補習メニュー		○	第12回(2/)
31	2/		補習メニュー	○		
32	3/		発表会メニュー		○	第13回(3/)
33	3/		発表会メニュー		○	
34	3/		発表会メニュー		○	
35	3/		発表会メニュー	○		

2025 年度年間教育計画				面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校		
教 科		科 目		学年	担当者	
家庭	美容総合技術B	単位数： 1 単位 [標準単位：4 単位]		2 年	本山幸夫	
指導目標						
1. 日本の伝統技術を実際に学ぶ						
2. 浴衣の実践						
3. 着付け・日本髪技術を習得						
スクーリング	全 36 回	面接指導：	5 回	教科書	日本理美容教育センター	
		講 義：	31 回			
レポート	全 4 回	添削指導：	2 回	教科書以外の 学習図書	なし	
		その他：	2 回			
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	定期試験 60% レポート 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	日本髪①	○		第1回(6/2)
2	4/21	月			○	
3	4/28	月			○	
4	5/12	月	日本髪②		○	
5	5/19	月			○	
6	5/26	月			○	
7	6/2	月	日本髪③		○	
8	6/9	月			○	
9	6/16	月			○	
10	6/30	月	浴衣着付け		○	
11	7/7	月	①		○	第2回(10/6)
12	7/14	月	②		○	
13	9/8	月	相モデル日本髪①		○	
14	9/22	月			○	
15	9/29	月	相モデル日本髪②		○	
16	10/6	月		○		
17	10/17	金	相モデル日本髪③		○	
18	10/20	月			○	第3回(12/15)
19	11/5	水	留袖 着付け		○	
20	11/10	月	①		○	
21	12/1	月	②	○		
22	12/8	月	③		○	
23	12/15	月	④		○	
24	1/19	月	振袖 着付け		○	第4回(3/2)
25	1/26	月	①		○	
26	2/2	月	②		○	
27	2/9	月	③		○	
28	3/2	月	振袖・日本髪 撮影		○	
29			〃	○		

30			〃		○	
31	3/9	月	ヘアショー準備		○	
32					○	
33					○	
34	3/16	月	ヘアショーまとめ		○	
35					○	
36				○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
家 庭		食と健康学		単位数：1単位 [栄養：1単位]	2年	森川 恵子	
指導目標							
1. 栄養素の種類とその働きについて理解させる。							
2. 食と美容の関わりについて理解させる。							
スクーリング	全 36 回	面接指導： 4 回		教科書	自校作成の教材資料を使用		
		講 義： 32 回					
レポート	全 4 回	添削指導： 4 回		教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他： 0 回					
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	自校作成の教材資料を使用		
評価割合	テスト 60 % 提出物 40 %					評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	金	オリエンテーション (1 年間の授業の流れとルール)		○		第1回 (5/9)
2	4/25	金	1 年時のおさらい			○	
3	5/9	金	栄養の概念 (栄養と健康・疾患)			○	
4	5/16	金	栄養の概念 (栄養と健康・疾患)			○	
5	5/23	金	栄養の概念 (栄養と健康・疾患)			○	
6	5/30	金	食物の摂取について			○	
7	6/6	金	食物の摂取について			○	第2回 (6/27)
8	6/13	金	食物の摂取について			○	
9		金	期末テスト		○		
10	6/27	金	水・電解質の栄養的意義			○	
11	7/4	金	水・電解質の栄養的意義			○	第3回(10/17)
12	7/11	金	水・電解質の栄養的意義			○	
	9/5	金	水・電解質の栄養的意義			○	
14	9/12	金	エネルギー代謝			○	
15	9/19	金	エネルギー代謝			○	
16	9/26	金	エネルギー代謝			○	
17	10/3	金	エネルギー代謝			○	
18	10/10	金	エネルギー代謝			○	
20	10/31	金	栄養バランスガイドについて			○	第4回(12/19)
21	11/14	金	栄養バランスガイドについて			○	
22			期末テスト		○		
23	11/28	金	栄養バランスガイドについて			○	
24	12/5	金	栄養バランスガイドについて			○	
25	12/12	金	栄養バランスガイドについて			○	
26	12/19	金	栄養バランスガイドについて			○	
27	1/9	金	日本人の食事摂取基準について		○		
29	1/23	金	日本人の食事摂取基準について			○	
30	1/30	金	日本人の食事摂取基準について			○	
31	2/6	金	日本人の食事摂取基準について			○	

32			期末テスト	○		
33	2/27	金	栄養管理 実践		○	
34	3/3	金	栄養管理 実践		○	
35	3/4	金	栄養管理 実践		○	
36	3/5	金	1年間のまとめ		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
家庭		衛生管理		単位数： 1 単位 [標準単位： 単位]	2年	磯島 弥生	
指導目標							
1. 公衆衛生と健康を守る事を目的とし、公衆衛生の向上を学ぶ							
2. 美容業に携わる者として、保健衛生上、支障とならないための環境衛生を作ることが目的							
3. 国試験模擬問題を 80 点以上での反復							
スクーリング	全 36 回	面接指導：	2回	教科書	衛生管理		
		講 義：	34回				
レポート	全 3回	添削指導：	2回	教科書以外の 学習図書	衛生管理		
		その他：	1回				
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	プリント		
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％					評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4・17	木	公衆衛生の概要			○	第1回 (6/12)
2	4/24	〃	公衆衛生の歴史			○	
3	5/8	〃	消毒法の歴史			○	
4	5/15	〃	美容師と公衆衛生			○	
5	5/22	〃	母子保健			○	
6	5/29	〃	成人・高齢者保健			○	
7	6/5	〃	精神保健		○		
8	6/12	〃	模擬テスト			○	
9	7/3	〃	テスト解答			○	
10	7/10	〃	1 学期復習			○	
11	9/4	〃	理学的消毒			○	
12	9/11	〃	〃			○	
13	9/18	〃	科学的消毒			○	
14	9/25	〃	〃			○	
15	10/9	〃	消毒の概要			○	
16	10/16	〃	消毒薬の希釈			○	第2回 (11/13)
17	10/30	〃	〃			○	
18	11/6	〃				○	
19	11/13	〃	模擬テスト			○	
20	11/27	〃	テスト解答			○	
21	12/4	〃	美容所の消毒			○	
22	12/11	〃	〃			○	
23	12/18	〃	美容所の消毒法		○		第3回 (1/15)
24	1/8	〃	〃			○	
25	1/15	〃	総復習			○	
26	1/22	〃	〃			○	
27	2/5	〃	〃			○	
28	2/12	〃	〃			○	
29	2/28		〃			○	

30	2/28		国家試験筆記対策		○	
31	2/30		〃		○	
32	2/30		〃		○	
33	2/5		〃		○	
34	2/5		〃		○	
35	2/12		〃		○	
36	2/12		〃		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
看護		保健		単位数：1単位 [標準単位：単位]	2年	糸井久佳・塚原愛子	
指導目標							
1. 健康の保持及び増進に必要な知識を学ぶ。							
2. 健康な人体の構造と機能について、人体各部中心に学ぶ。							
スクーリング	全	33回	面接指導：	4回	教科書	日本理美容教育センター	
			講 義：	29回			
レポート	全	5回	添削指導：	3回	教科書以外の 学習図書	なし	
			その他：	2回			
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	自作のプリントを使用		
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％					評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜 日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	1章 頭部・顔部・頸部の体表解剖学		○		第1回(5/14)
2	4/23	水	人体各部の名称			○	
3	5/7	水	頭頸部の体表解剖学			○	
4	5/14	水	2章 骨角器系 骨の種類と構造			○	
5	5/28	水	骨の連結 骨角器系とその働き			○	第2回(6/11)
6	6/4	水	3章 筋系 筋の種類と特徴			○	
7	6/11	水	主な骨格筋とその働き 表情筋と表情運動			○	
8	6/18	水	期末テスト				
9	6/25	水	4章 神経系		○		第3回(9/24)
10	7/2	水	神経系の成り立ち			○	
11	7/9	水	中枢神経とその働き			○	
12	7/16	水	末梢神経とその働き			○	
13	9/10	水	5章 感覚器系			○	第4回(10/22)
14	9/17	水	視覚・聴覚・			○	
15	9/24	水	平衡感覚・味覚・			○	
16	10/1	水	嗅覚・皮膚感覚			○	
17	10/8	水	6章 血液と免疫系			○	第5回(1/28)
18	10/15	水	血液のあらまし			○	
19	10/22	水	免疫のあらまし			○	
20	10/29	水	アレルギー		○		
21	11/12	水	7章 循環器系			○	
22	11/19	水	期末テスト				
23	11/26	水	心臓のあらまし			○	
24	12/3	水	血液循環の仕組み			○	
25	12/10	水	血液の循環経路			○	
26	12/17	水	リンパ管系の仕組みと働き			○	
27	1/16	水	8章 呼吸器系			○	
28	1/28	水	呼吸器系のあらまし			○	
29	2/4	水	気道		○		

30	2/16	水	学年末テスト			
31	2/25	水	肺の仕組みとガス交換		○	
32	2/25	水	呼吸運動		○	
33	2/25	水	9 章 消化器系		○	
34	3/4	水	消化器系のあらまし		○	
35	3/4	水	消化管の仕組み		○	
36	3/4	水	消化管のはたらき・物質代謝		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学年	担当者		
家庭	美容技術論	単位数：1単位 [標準単位：5単位]	2年	本山幸夫		
指導目標						
1. 美容業に関わる、体各部の名称を覚える						
2. 美容技術に使用する用具の名称と使用上の注意点を学ぶ						
3. 美容技術の一例として、すべての技術の基礎を学ぶ						
スクーリング	全36回	面接指導：4回 講義：32回	教科書	日本理美容教育センター		
レポート	全8回	添削指導：5回 その他：3回	教科書以外の 学習図書	なし		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	自作のプリントを使用		
評価割合	定期試験 60 % レポート 40%			評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜 日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/23	水	1章 美容用具	○		第1回(5/14)
2	4/23	水	ドライヤー		○	
3	5/14	水	アイロン・スチーマー		○	
4	5/14	水	9章 ネイル〃		○	
5	5/28	水			○	第2回(6/11)
6	5/28	水	3章 美容とデザイン 〃		○	
7	6/11	水	デザインの要素		○	
8	6/11	水	期末テスト		○	
9	7/2	水	4章 ヘアカット		○	第3回(7/16)
10	7/2	水	ワンレングス・グラデーション・レイヤー	○		
11	7/16	水	2章 シャンプー		○	
12	7/16	水	スカルプトリートメント		○	
13	9/10	水	ヘッドスパ		○	第4回(9/24)
14	9/10	水	5章パーマネントウェービング		○	
15	9/24	水			○	
16	9/24	水	11章 〃		○	
17	10/8	水	着付け		○	第5回(10/22)
18	10/8	水	10章 〃		○	
19	10/22	水	まつ毛エクステンション		○	
20	10/22	水	期末テスト		○	
21	11/12	水	6章 ヘアセッティング		○	第6回(12/17)
22	11/12	水	〃		○	
23	12/3	水		○		
24	12/3	水	7章 ヘアカラーリング		○	
25	12/17	水	〃		○	第7回(2/25)
26	12/17	水			○	
27	2/4	水	〃		○	
28	2/4	水	学年末テスト		○	
29	2/25	水	過去問		○	

30	2/25	水	過去問	〃		○	
31	3/4	水	過去問		○		
32	3/4	水	模擬試験			○	
33	3/4	水				○	第8回(3/4)
34	3/11	水	模擬試験	〃		○	
35	3/11	水				○	
36	3/11	水		〃		○	

2025 年度年間教育計画				面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校		
教 科		科 目		学年	担当者	
家庭	美容総合技術 A	単位数： 3 単位 [標準単位： 単位]		2 年	本山幸夫	
指導目標 1. ヘアセットデザインを実際に学ぶ 2. メイクアップ技術の実践 3. エステにつながるマッサージ技術を習得						
スクーリング	全 111 回	面接指導： 11 回		教科書	日本理美容教育センター	
		講 義： 100 回				
レポート	全 9 回	添削指導： 6 回		教科書以外の 学習図書	なし	
		その他： 2 回				
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：無			副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	定期試験 60% レポート 40%				評価算出方法 100 法 5 段階評価	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	ヘアセット①	○		第 1 回(5/8)
2	4/15	火	ハーフアップ		○	
3	4/17	木	カールアイロン		○	
4	4/21	月	ヘアセット① Ⅱ		○	
5	4/22	火	ハーフアップ		○	
6	4/24	木	カールアイロン		○	
7	4/28	月	ヘアセット②		○	
8	5/8	木			○	
9	5/12	月	ヘアセット③		○	
10	5/13	火			○	
11	5/15	木	ハーフアップ		○	第 2 回(5/26)
12	5/19	月	編み込み		○	
13	5/20	火	ハーフアップ		○	
14	5/26	月	編み込み		○	
15	5/27	火	ヘアセット④		○	
16	5/29	木		○		
17	6/2	月	ヘアセット④		○	
18	6/3	火			○	第 3 回(6/16)
19	6/5	木	ハーフアップ		○	
20	6/9	月	相モデル		○	
21	6/10	火	ヘアセット⑤	○		
22	6/12	水			○	
23	6/16	月	ヘアセット⑤		○	
24	6/17	火			○	第 4 回(7/8)
25	6/30	月	相モデル		○	
26	7/1	火	ヘアセット⑥		○	
27	7/3	木	④ハーフアップチェック 1		○	
28	7/7	月			○	
29	7/8	火	④ハーフアップチェック 2	○		

30	7/10	木			○	第5回(9/8)
31	7/14	月	ヘアセット⑥カールスタイル		○	
32	7/15	火	〃		○	
33	9/2	火	ヘアセット⑥		○	
34	9/4	木			○	
35	9/8	月	ヘアセット⑥カールスタイル		○	
36	9/9	火	〃	○		第6回(9/22)
37	9/11	木	ヘアセット⑦		○	
38	9/16	火			○	
39	9/18	木	相モデルヘアセットカールスタイル		○	
40	9/22	月			○	
41	9/25	木	相モデルヘアセットカールスタイル		○	
42	9/29	月	メイクアップ①スキンケア		○	第7回(10/21)
43	10/6	月	ベースメイク	○		
44	10/7	火	メイクアップ①スキンケア		○	
45	10/9	木	ベースメイク		○	
46	10/14	火	メイクアップ②ベースメイク		○	
47	10/16	木	アイメイク・アイブロー		○	
48	10/17	金	メイクアップ②		○	第8回(1/20)
49	10/20	月	ファッションショー①		○	
50	10/21	火	ファッションショー②		○	
51	10/30	木	まつ毛エクステンション①		○	
52	11/4	火	②	○		
53	11/5	水	③		○	
54	11/6	木	④		○	第8回(1/20)
55	11/10	月	⑤		○	
56	11/11	火	⑥ 〃		○	
57	11/13	木	⑦		○	
58	11/27	木	⑧		○	
59	12/1	月	ネイル①		○	
60	12/2	火	②		○	第8回(1/20)
61	12/4	木	③		○	
62	12/8	月	④		○	
63	12/9	火	⑤		○	
64	12/11	木	⑥		○	
65	12/15	月	⑦		○	
66	12/16	火	⑧		○	第8回(1/20)
67	12/18	木	⑨		○	
68	1/8	木	特殊メイク①		○	
69	1/13	火	②		○	
70	1/15	木	③	○		
71	1/19	月	④		○	第8回(1/20)
72	1/20	火	⑤		○	
73	1/22	木	エステ①		○	
74	1/26	月	フェイス		○	
75	1/27	火	エステ②		○	
76	2/2	月	フェイス		○	
77	2/3	火	エステ③デコルテ		○	第8回(1/20)
78	2/5	木			○	

79	2/9	月	エステ③デコルテ		○	
80	2/10	火	〃		○	
81	2/12	木	エステ④		○	
82	2/24	火			○	
83			エステ⑤		○	
84			〃		○	
85	2/26	木	エステ⑥		○	
86					○	
87		木	エステ⑥ 〃		○	
88	3/2	月	ヘア&メイクテーマ1 〃		○	
89					○	
90					○	
91	3/3	火	ヘア&メイクテーマ1		○	
92				○		
93					○	
94	3/5	木	ヘア&メイク②		○	
95					○	
96					○	
97	3/9	月	ヘア&メイク②		○	
98					○	
99					○	
100	3/10	火	ヘアショーリハ1		○	
101					○	
102					○	
103	3/11	水	ヘアショーリハ2		○	第9回(3/12)
104					○	
105				○		
106	3/12	木	ヘアショー本番		○	
107					○	
108					○	
109	3/17	火	ヘアショーまとめ		○	
110	〃	〃	〃		○	
111	〃	〃	〃		○	

教 科	科 目		期間	担当者		
家庭	ファッションデザイン	単位数： 1 単位 [標準単位： 単位]	年間	近藤麻子		
指導目標						
1. オリジナルファッションデザイン画を描く。						
2. 柔軟なデザイン発想ができる。						
3. コンテスト対策						
スクーリング	全 年度 24 回	面接指導： 7 回 講 義： 17 回	教科書	なし		
レポート	全 4 回	添削指導： 3 回 その他： 1 回	学習図書	なし		
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無		副教材	プリント		
定期試験の 評価割合	課題 60% 提出物・授業態度 40%			評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	ファッション甲子園応募作品制作		○	第1回(5/15)
2	5/1	木	続き		○	
3	5/8	木	完成	○		
4	5/15	木	文化服装専門学校f画コンテスト応募作品制作。下書き チェック	○		
5	5/22	木	ケント紙に写してドローイングペンで描く。		○	第2回 (7/10)
6	5/29	木	着色		○	
7	6/5	木	着色続き。		○	
8	6/12	木	続き。		○	
9	7/3	木	続き。		○	
10	7/10	木	完成	○		
11	9/4	木	全国f画コンテスト応募作品制作		○	第3回(9/25)
12	9/11	木	着色		○	
13	9/18	木	着色	○		
14	9/25	木	着色完成		○	
15	10/9	木	カサハラフェスタファッションコンテスト応募作品制作	○		第4回 (12/15)
16	10/16	木	デザイン出し、チェック		○	
17	10/30	木	作成続き		○	
18	11/6	木	続き	○		
19	11/13	木	完成		○	
20	11/27	木	ブランド企画	○		
21	12/4	木	着色		○	
22	12/11	木	続き		○	
23	12/18	木	続き		○	
24	12/15	木	完成		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者
家 庭	ファッション造形	単位数： 5 単位 [標準単位： 単位]		2 年	稲垣かをる
指導目標 1. 服の構造に少しでも興味をもってもらう。 2. 一人一人に合った指導で作品を作っていく。 3. 作品発表					
スクーリング	全 158 回	面接指導： 15 回 講 義： 143 回	教科書	ブラウス・ワンピース スカート・パンツ	
レポート	全 15 回	添削指導： 15 回 その他： 0 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の材料資料を使用	
定期試験	1 学期：有 2 学期：無 3 学期：無			副教材	なし
評価割合	1 学期定期試験 60%、授業態度 20%、提出物等 20% 2 学期作品 60%、授業態度 20%、提出物等 20% 3 学期検定(実技)60%、授業態度 20%、提出物等 20%				評定算出方法 1 0 0 法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	1 年生復習道具についての確認	○		第 1 回(4/17)
2	4/17	木	ブラウス ・自分のサイズを測る。		○	
3	4/17	木	ブラウス ・凡例や略記号を覚える。		○	
4	4/17	木	ブラウス ・凡例や略記号を覚える。		○	
5	4/18	金	ブラウス ・ブラウスの名称を覚える。	○		第 2 回(4/18)
6	4/18	金	ブラウス ・自分のデザインを描く。		○	
7	4/24	木	ブラウス ・自分のサイズのパターンを作る。		○	
8	4/24	木	ブラウス ・自分のサイズのパターンを作る。		○	
9	4/24	木	ブラウス ・自分のサイズのパターンを作る。	○		第 3 回(4/24)
10	4/24	木	ブラウス ・自分のサイズのパターンを作る。		○	
11	4/25	金	ブラウス ・布目を確認し裁断する。	○		
12	4/25	金	ブラウス ・布目を確認し裁断する。		○	
13	5/8	木	ブラウス ・布目を確認し裁断する。		○	第 4 回(4/25)
14	5/8	木	ブラウス ・布目を確認し裁断する。		○	
15	5/8	木	ブラウス ・布目を確認し裁断する。		○	
16	5/8	木	ブラウス ・印付けのポイントの確認する。		○	
17	5/9	金	ブラウス ・印付けをする。	○		第 5 回(5/9)
18	5/9	金	ブラウス ・印付けをする。		○	
19	5/15	木	ブラウス ・印付けをする。		○	
20	5/15	木	ブラウス ・印付けをする。		○	
21	5/15	木	ブラウス ・ロックのかけ方の説明をする。		○	
22	5/15	木	ブラウス ・ロックのかけ方の説明をする。		○	
23	5/16	金	ブラウス ・ダーツ、肩、脇待ち針打ち方の説明		○	
24	5/16	金	ブラウス ・ダーツ、肩、脇待ち針打ち方の説明		○	
25	5/22	木	ブラウス ・ダーツ、肩、脇のしつけの説明		○	

26	5/22	木	ブラウス ・ダーツ、肩、脇のミシン掛けをする。		○	第6回(5/29)
27	5/22	木	ブラウス ・ダーツ、肩、脇のミシン掛けをする。		○	
28	5/29	木	ブラウス ・ダーツ、肩、脇のミシン掛けをする。		○	
29	5/29	木	ブラウス ・ダーツ、肩、脇のミシン掛けをする。	○		
30	5/29	木	ブラウス ・アイロンかけの説明		○	
31	5/29	木	ブラウス ・袖脇の待ち針の打ち方としつけの説明		○	第6回(5/29)
32	5/30	金	ブラウス ・袖脇のミシン掛けをする。		○	
33	5/30	金	ブラウス ・袖脇のミシン掛けをする。		○	
34	6/5	木	ブラウス ・見返しの芯貼りの説明		○	
35	6/5	木	ブラウス ・見返しの芯貼りの説明。芯をはる。		○	
36	6/5	木	ブラウス ・見返しの芯貼りの説明。芯をはる。		○	
37	6/5	木	ブラウス ・見返し合わせの説明		○	
38	6/6	金	ブラウス ・見返し合わせの説明		○	
39	6/6	金	ブラウス ・見返し合わせの説明		○	
40	6/12	木	ブラウス ・袖口の始末と袖付の説明		○	
41	6/12	木	ブラウス ・袖口の始末と袖付の説明		○	
42	6/12	木	ブラウス ・袖口の始末と袖付の説明		○	
43	6/12	木	ブラウス ・袖ぐりのロック掛け		○	
44	6/13	金	ブラウス ・袖ぐりのロック掛け		○	
45	6/13	金	ブラウス ・身頃の裾上げの説明		○	
46	6/19	木	1学期テスト		○	
47	6/27	金	テスト直し・解説		○	
48	6/27	金	ブラウス ・身頃の裾上げ		○	
49	7/3	木	ブラウス ・身頃の裾上げ	○		第6回(7/3)
50	7/3	木	ブラウス ・穴かがりのミシンの説明		○	
51	7/3	木	ブラウス ・穴かがりのミシン		○	
52	7/3	木	ブラウス ・穴かがりのミシン		○	
53	7/4	金	ブラウス ・ボタン付け説明		○	
54	7/4	金	ブラウス ・ボタン付け	○		第7回(7/4)
55	7/10	木	ブラウス ・ボタン付け		○	
56	7/10	木	ブラウス ・仕上げアイロンの説明	○		第8回(7/10)
57	7/10	木	ブラウス ・仕上げアイロン 学園祭作品		○	
58	7/10	木	ブラウス ・仕上げアイロン 学園祭作品		○	
59	7/11	金	ブラウス ・仕上げアイロン 学園祭作品		○	
60	7/11	金	スカート・スカートの名称を覚える。 学園祭作品	○		第9回(7/11)
61	9/4	木	スカート・スカートの名称を覚える。 学園祭作品	○		第10回(9/4)
62	9/4	木	スカート・自分のサイズを測る。 学園祭作品		○	
63	9/4	木	スカート・自分のサイズでパターンを作る。学園祭作品		○	
64	9/4	木	スカート・自分のサイズでパターンを作る。学園祭作品		○	
65	9/5	金	スカート・自分のサイズでパターンを作る。学園祭作品		○	
66	9/5	金	スカート・布目や毛並みを確認し裁断する。学園祭作品		○	
67	9/11	木	スカート・布目や毛並みを確認し裁断する。学園祭作品		○	
68	9/11	木	スカート・布目や毛並みを確認し裁断する。学園祭作品		○	
69	9/11	木	スカート・印付けのポイントの説明 学園祭作品		○	
70	9/11	木	スカート・印付けのポイントの説明 学園祭作品		○	
71	9/12	金	スカート・印付け 学園祭作品		○	
72	9/12	金	スカート・印付け 学園祭作品		○	
73	9/18	木	スカート・印付け 学園祭作品		○	
74	9/18	木	スカート・印付け 学園祭作品		○	
75	9/18	木	スカート・仮縫いの説明 学園祭作品		○	
76	9/18	木	スカート・仮縫い 学園祭作品		○	

77	9/19	金	スカート・仮縫い	学園祭作品		○	
78	9/19	金	スカート・仮縫い	学園祭作品		○	
79	9/25	木	スカート・試着、補正	学園祭作品		○	
80	9/25	木	スカート・試着、補正	学園祭作品		○	
81	9/25	木	スカート・試着、補正	学園祭作品		○	
82	9/25	木	スカート・裏地の扱い方	学園祭作品		○	
83	9/26	金	スカート・裏地の裁断	学園祭作品		○	
84	9/26	金	スカート・裏地の裁断	学園祭作品		○	
85	10/3	金	スカート・裏地の裁断	学園祭作品		○	
86	10/3	金	スカート・裏地の印付け	学園祭作品		○	
87	10/9	木	スカート・裏地の印付け	学園祭作品		○	
88	10/9	木	スカート・裏地の各箇所のしつけの説明	学園祭作品		○	
89	10/9	木	スカート・裏地のしつけ縫い	学園祭作品		○	
90	10/9	木	スカート・裏地のしつけ縫い	学園祭作品		○	
91	10/10	金	スカート・裏地のミシン縫いの説明	学園祭作品		○	
92	10/10	金	スカート・裏地のミシン縫い	学園祭作品		○	
93	10/16	木	スカート・裏地のミシン縫い	学園祭作品		○	
94	10/16	木	スカート・裏地のロックのかけ方の説明	学園祭作品		○	
95	10/16	木	スカート・裏地のロックかけ	学園祭作品		○	
96	10/16	木	スカート・裏地のロックかけ	学園祭作品		○	
97	10/30	木	スカート・裏地のロックかけ		○		第11回(10/30)
98	10/30	木	スカート・裏地のアイロンのかけ方の説明			○	
99	10/30	木	スカート・裏地のアイロンかけ			○	
100	10/30	木	スカート・裏地のアイロンかけ			○	
101	10/31	金	スカート・裏地の裾上げ、ミシン掛け		○		第12回(10/31)
102	10/31	金	スカート・裏地の裾上げ、ミシン掛け			○	
103	11/6	木	スカート・裏地の裾上げ、ミシン掛け			○	
104	11/6	木	スカート・裏地の裾上げ、ミシン掛け			○	
105	11/6	木	スカート・表地のロックかけの説明			○	
106	11/6	木	スカート・表地のロックかけ			○	
107	11/7	金	スカート・表地のロックかけ			○	
108	11/7	金	スカート・表地のロックかけ			○	
109	11/13	木	スカート・表地待ち針としつけ縫い			○	
110	11/13	木	スカート・表地待ち針としつけ縫い			○	
111	11/13	木	被服検定練習・まつり縫い、並み縫い、門止め			○	
112	11/13	木	被服検定練習・半返し縫い、ボタン付け			○	
113	11/14	金	被服検定練習・まつり縫い、並み縫い、門止め			○	
114	11/14	金	被服検定練習・半返し縫い、ボタン付け			○	
115	11/27	木	被服検定練習・まつり縫い、並み縫い、門止め			○	
116	11/27	木	被服検定練習・半返し縫い、ボタン付け			○	
117	11/27	木	被服検定練習・まつり縫い、並み縫い、門止め			○	
118	11/27	木	被服検定練習・半返し縫い、ボタン付け			○	
119	11/28	金	被服検定リハーサル			○	
120	11/28	金	被服検定リハーサル			○	
121	12/4	木	被服検定4級試験			○	
122	12/4	木	被服検定4級試験			○	
123	12/4	木	被服検定4級試験			○	
124	12/4	木	被服検定4級試験			○	
125	12/5	金	スカート・表地待ち針としつけ縫い			○	
126	12/5	金	スカート・表地待ち針としつけ縫い			○	
127	12/11	木	スカート・表地の各箇所のミシン縫いの説明		○		第13回(12/11)

128	12/11	木	スカート ・表地のミシン縫い		○	
129	12/11	木	スカート ・表地のミシン縫い		○	
130	12/11	木	スカート ・表地のミシン縫い		○	
131	12/12	金	スカート ・表地のミシン縫い		○	
132	12/12	金	スカート ・表地のアイロンのかけ方の説明		○	
133	12/18	木	スカート ・表地のアイロンかけ		○	
134	12/18	木	スカート ・表地のアイロンかけ		○	
135	12/18	木	スカート ・ファスナー付けの説明		○	
136	12/18	木	スカート ・ファスナー付け		○	
137	1/15	木	スカート ・ファスナー付け	○		第14回(1/15)
138	1/15	木	スカート ・表地と裏地の中綴じ説明		○	
139	1/15	木	スカート ・中綴じ		○	
140	1/15	木	スカート ・中綴じ		○	
141	1/22	木	スカート ・表地と裏地のウエストを合わせる。	○		第15回(1/22)
142	1/22	木	スカート ・ベルト作り		○	
143	1/22	木	スカート ・ベルト作り		○	
144	1/22	木	スカート ・ベルト付けの説明とベルト付け		○	
145	1/23	金	スカート ・ベルト付けの説明とベルト付け		○	
146	1/23	金	スカート ・ファスナーと裏地をまつる。		○	
147	1/30	金	スカート ・ファスナーと裏地をまつる。		○	
148	1/30	金	スカート ・表地の裾上げとまつり縫い		○	
149	2/5	木	スカート ・まえかん、ループの説明		○	
150	2/5	木	スカート ・まえかん、ループの説明		○	
151	2/5	木	スカート ・しあけアイロンのかけ方の説明		○	
152	2/5	木	スカート ・仕上げ		○	
153	2/6	金	スカート ・仕上げ		○	
154	2/6	金	スカート ・仕上げ		○	
155	2/12	木	3級検定型紙作り方説明(甚平のパンツ)		○	
156	2/12	木	3級検定型紙作り方(甚平パンツ)		○	
157	2/12	木	3級検定型紙作り方(甚平パンツ)		○	
158	2/12	木	3級検定型紙完成		○	
159						
160						
161						
162						
163						
164						

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
家庭		生活産業情報	単位数：1単位 [標準単位：3単位]	2年	新美翔吾		
指導目標							
1. スライドの作成や編集、アニメーションなど、プレゼンテーションソフトの基本機能を使いこなす能力を養う。							
2. 1年生で学習したワープロ・表計算ソフトのより高度な機能を使いこなす技術を磨く。							
スクーリング	全 56回	面接指導：3回		教科書	なし		
		講 義：53回					
レポート	全 6回	添削指導：3回		教科書以外の 学習図書	なし		
		その他：3回					
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無			副教材	なし		
評価割合	授業課題 60% 平常点 40%					評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	ガイダンス		○		第1回(6/16)
2	4/16	水	プレゼンテーションソフトの利用(基本的な配置)			○	
3	4/21	月	プレゼンテーションソフトの利用(スライドマスター)			○	
4	4/23	水	プレゼンテーションソフトの利用(テキストの挿入)			○	
5	4/28	水	プレゼンテーションソフトの利用(アニメーション①)			○	
6	5/7	水	プレゼンテーションソフトの利用(図形の挿入)			○	
7	5/12	月	プレゼンテーションソフトの利用(画像の挿入)			○	
8	5/14	水	プレゼンテーションソフトの利用(表の挿入)			○	
9	5/19	月	プレゼンテーションソフトの利用(グラフの挿入)			○	
10	5/21	水	プレゼンテーションソフトの利用(アニメーション②)			○	第2回(6/16)
11	5/26	月	プレゼンテーションソフトの利用(復習)		○		
12	5/28	水	プレゼンテーションソフトの利用(復習)			○	
13	6/2	月	プレゼンテーションソフトの利用(実践練習)			○	
14	6/4	水	プレゼンテーションソフトの利用(実践練習)			○	
15	6/9	月	プレゼンテーションソフトの利用(実践練習)			○	
16	6/11	水	プレゼンテーションソフトの利用(実践練習)			○	
17	6/16	月	プレゼンテーションソフトの利用(実践練習)			○	
18	6/25	水	コンピュータの高度な操作(復習)			○	
19	6/30	月	コンピュータの高度な操作(復習)			○	第3回(11/12)
20	7/2	水	ビジネス文書の作成手順(復習)			○	
21	7/7	月	ビジネス文書の作成手順(復習)			○	
22	7/9	水	ビジネス文書の作成手順(復習)			○	
23	7/14	月	ビジネス文書の作成手順(復習)			○	
24	7/16	水	ビジネス文書の作成手順(復習)			○	
25	9/3	水	ビジネス文書の作成手順(復習)			○	
26	9/8	火	ビジネス文書の作成手順(復習)			○	
27	9/10	水	ビジネス文書の作成手順(復習)			○	
28	9/17	水	ビジネス文書の作成手順(復習)			○	第4回(11/12)
29	9/22	月	ビジネス文書の作成手順(復習)			○	

30	9/24	水	表計算ソフトの利用（復習）		○	
31	9/29	月	表計算ソフトの利用（復習）		○	
32	10/1	水	表計算ソフトの利用（復習）		○	
33	10/6	月	表計算ソフトの利用（復習）		○	
34	10/8	水	表計算ソフトの利用（復習）		○	
35	10/15	水	表計算ソフトの利用（復習）		○	
36	10/17	金	表計算ソフトの利用（復習）		○	
37	10/20	月	表計算ソフトの利用（復習）		○	第5回(2/9)
38	10/22	水	表計算ソフトの利用（復習）		○	
39	10/26	水	表計算ソフトの利用（復習）		○	
40	11/5	月	プレゼンテーションソフトの利用（復習）	○		
41	11/10	月	プレゼンテーションソフトの利用（復習）		○	
42	11/12	水	プレゼンテーションソフトの利用（復習）		○	
43	11/26	水	プレゼンテーションソフトの利用（復習）		○	
44	12/1	月	プレゼンテーションソフトの利用（復習）		○	
45	12/3	水	プレゼンテーションソフトの利用（復習）		○	
46	12/8	月	プレゼンテーションソフトの利用（復習）		○	第6回(2/9)
47	12/10	水	プレゼンテーションソフトの利用（復習）		○	
48	12/15	月	プレゼンテーションソフトの利用（復習）		○	
49	12/17	水	プレゼンテーションソフトの利用（復習）		○	
50	1/16	金	検定試験対策（選択）		○	
51	1/19	月	検定試験対策（選択）		○	
52	1/26	月	検定試験対策（選択）		○	
53	1/28	水	検定試験対策（選択）		○	
54	2/2	月	検定試験対策（選択）		○	
55	2/4	水	検定試験対策（選択）		○	
56	2/9	月	検定試験受験		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
家庭		調理（２－２）	単位数： [標準単位：	単位 単位]	2年	水野 里沙	
指導目標							
１．日常食の調理							
スクーリング	全 30回	面接指導： 6回		教科書	なし		
		講 義 ： 24回					
レポート	全 4回	添削指導： 4回		教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他 ： 回					
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無（授業内）			副教材	なし		
評価割合						評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/23	水	親子丼・味噌汁			○	第1回(5/14)
2		水				○	
3	5/14	水	やきそば・サラダ			○	
4		水				○	
5	5/28	水	青椒肉絲・スープ			○	第2回(7/16)
6		水				○	
7	6/11	水	だし巻き卵・かやくご飯		○		
8		水			○		
9	7/2	水	カレー・ナン			○	第3回(11/12)
10		水				○	
11	7/16	水	中華和え物			○	
12		水				○	
13	9/10	水	じゃがいもチーズ		○		第4回(12/17)
14		水			○		
15	9/24	水	ホイル焼き			○	
16		水				○	
17	10/8	水	さばの味噌煮・ひじきの煮物			○	
18		水				○	
19	10/22	水	味噌煮込みうどん			○	
20		水				○	
21	10/29	水	シュウマイ			○	
22		水				○	
23	11/12	水	ふろふき大根・青菜胡麻和え		○		
24		水			○		
25	12/3	水	ピザ			○	
26		水				○	
27	12/17	水	おせち料理			○	
28		水				○	
29	2/4	水	皿うどん			○	
30		水				○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
家庭	トータルファッション	単位数：1 単位 [服飾手芸：1単位]	2年	塚原愛子 鈴木由美子
指導目標				
1. 美容について学ぶ（理論）（基礎） 2. 美容技術を学ぶ（エステ・メイク・ネイル・ヘアアレンジ）の基礎・応用 3. 接客につながる知識・表現を学ぶ				
スクーリング	全 56 回	面接指導： 3回 講義： 53回	教科書	自作の資料
レポート	全 6 回	添削指導： 3回 その他： 3回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無	副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	提出物（60％）・授業態度（40％）			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	金	注意事項	○		第1回(5/23)
2	4/18	金	自己紹介		○	
3	4/25	金	ヘアアクセサリ作り（1）		○	
4	4/25	金	ヘアアクセサリ作り（2）		○	
5	5/9	金	ヘアケア		○	
6	5/9	金	ヘアケア		○	
7	5/16	金	頭皮ケア		○	
8	5/16	金	頭皮マッサージ		○	
9	5/23	金	美容につながる頭皮ケア		○	
10	5/23	金	食事と睡眠バランス	○		
11	5/30	金	ヘアアクセサリ作り（3）		○	第2回(6/13)
12	5/30	金	ヘアアクセサリ作り（4）		○	
13	6/6	金	色を使おう		○	
14	6/6	金	色を使おう		○	
15	6/13	金	ヘアアクセサリ作り(5)		○	
16	6/13	金	ヘアアクセサリ作り（6）		○	
17	6/27	金	スキンケア（基礎）		○	第3回(7/11)
18	6/27	金	スキンケア（基礎）		○	
19	7/4	金	スキンケア 自分を知ろう(1)	○		
20	7/4	金	スキンケア 自分を知ろう（2）		○	
21	7/11	金	スキンケア（応用）		○	
22	7/11	金	スキンケア（応用）		○	
23	9/5	金	季節の肌管理		○	第4回（9/26）
24	9/5	金	季節の肌管理		○	
25	9/12	金	紫外線とは		○	
26	9/12	金	紫外線対策		○	
27	9/19	金	SPF と PA について		○	
28	9/19	金	紫外線肌管理		○	
29	9/26	金	食事と美容		○	

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
30	9/26	金	食事と美容		○	第5回(11/4)
31	10/3	金	パーソナルカラー診断		○	
32	10/3	金	パーソナルカラー診断		○	
33	10/10	金	色の心理学		○	
34	10/10	金	色の心理学	○		
35	10/31	金	色を日常に生かす		○	
36	10/31	金	色を日常に生かす		○	
37	11/7	金	色塗り		○	
38	11/7	金	色塗り		○	
39	11/14	金	色の使い方と違い		○	
40	11/14	金	色の使い方と違い		○	
41	11/28	金	メイク (理論)		○	
42	11/28	金	メイク (基礎)		○	
43	12/5	金	メイク (応用)		○	
44	12/5	金	メイク (応用)		○	
45	12/12	金	ヘアアレンジ (理論)		○	
46	12/12	金	ヘアアレンジ (基礎)		○	
47	12/19	金	ヘアアレンジ (基礎)		○	
48	12/19	金	ヘアアレンジ (応用)	○		
49	1/9	金	ボディケア		○	第6回(2/6)
50	1/9	金	ボディケア		○	
51	1/23	金	リンパマッサージ		○	
52	1/23	金	リンパマッサージ		○	
53	1/30	金	温活		○	
54	1/30	金	温活		○	
55	2/6	金	トータルビューティー		○	
56	2/6	金	トータルビューティー		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭科		服飾文化	単位数：1 単位 [標準単位： 単位]	2 年	鈴木由美子	
指導目標						
1. 自分達はなぜ衣服を着ているのか考える						
2. 日本の服飾の変遷を時代の社会性と関連させ考える						
3. 現代の衣服について考える						
スクーリング	全 29 回	面接指導：	5 回	教科書	高等学校服飾文化	
		講 義 ：	21 回			
レポート	全 7 回	添削指導：	3 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用	
		その他 ：	4 回			
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	自作プリント	
評価割合	定期試験 6 0 % 平常点 4 0 %					評定算出方法 1 0 0 法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	服飾文化を学ぶ目的と意義	○		第 1 回(4/30)
2	4/23	水	服飾の役割		○	
3	4/30	水	服飾の役割		○	
4	5/7	水	服飾の返還と暮らしの背景	○		
5	5/14	水	服飾の返還と暮らしの背景		○	第 2 回(5/28)
6	5/21	水	縄文時代から時代の移り変わりに合わせた服飾の変化		○	
7	5/28	水	縄文時代から時代の移り変わりに合わせた服飾の変化		○	
8	6/4	水	古代の衣服・身分による服飾の違い、服飾の持つ意味			
9	6/11	水	古代の衣服・身分による服飾の違い、服飾の持つ意味			第 3 回(7/9)
10	6/18	水	期末テスト	○		
11	6/25	水	中世の衣服・生活様式の変化による服飾の変化		○	
12	7/2	水	中世の衣服・生活様式の変化による服飾の変化		○	
13	7/9	水	中世の衣服・生活様式の変化による服飾の変化		○	第 4 回(9/24)
14	7/16	水	近世の衣服・外国より伝来した繊維やその原料や産地			
15	9/10	水	近世の衣服・外国より伝来した繊維やその原料や産地			
16	9/17	水	近世の衣服・外国より伝来した繊維やその原料や産地		○	
17	9/24	水	近世の衣服・外国より伝来した風俗	○		第 5 回(10/29)
18	10/1	水	近世の衣服・外国より伝来した風俗		○	
19	10/8	水	近世の衣服・外国より伝来した風俗			
20	10/15	水	近世の衣服・外国より伝来した繊維やその原料や産地		○	
21	10/22	水	近世の衣服・外国より伝来した風俗		○	第 6 回(12/10)
21	10/29	水	近世の衣服・外国より伝来した風俗		○	
22	11/12	水	近世の衣服・外国より伝来した風俗		○	
23	11/19	水	2 学期期末テスト			
24	11/26	水	近代の衣服・洋装が外国から伝わり、服飾に現れた変化			第 7 回(1/21)
25	12/3	水	近代の衣服・洋装が外国から伝わり、服飾に現れた変化		○	
25	12/10	水	近代の衣服・洋装が外国から伝わり、服飾に現れた変化		○	
26	12/17	水	近代の衣服・和洋混合のファッション		○	
27	1/14	水	現代の衣服・地方の人々にもおしゃれが広まる		○	第 7 回(1/21)
28	1/21	水	現代の衣服・既製服化が始まる		○	

28	1/28	水	服飾の移り変わりを考える		○	
28	2/4	水	服飾の移り変わりを考える		○	
29	2/18	水	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学年	担当者		
家庭	食の社会（２－３）	単位数：１単位 [標準単位：１単位]	２年	水野 里沙		
指導目標						
１．製菓に関する知識習得と理解						
２．店舗経営等の知識習得と理解						
３．菓子に関するフランス語の習得						
４．食物技術検定の筆記試験対策						
スクーリング	全 ２７回	面接指導： ６回	教科書	製菓衛生師全書		
		講 義 ： ２１回				
レポート	全 ４回	添削指導： ４回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他 ： 回				
定期試験	１学期：無 ２学期：無 ３学期：無（授業内）		副教材	なし		
評価割合				評定算出方法 １００法５段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
１	4/18	金	オリエンテーション 授業の留意点、授業の進め方		○	第１回(4/25)
２	4/25	金	フランス語（あいさつ）	○		
３	5/9	金	第１章 １節 菓子と食生活		○	
４	5/16	金	第１章 ２節 菓子の歴史		○	
５	5/30	金	第１章 ３節 パンの歴史		○	第２回(7/11)
６	6/6	金	第１章 ４節 菓子製造の要件		○	
７	6/13	金	テスト			
８	6/27	金	フランス語（果物）	○		
９	7/4	金	第１章 ５節 菓子の生産と消費		○	第３回(9/26)
10	7/11	金	第１章 ６節 菓子の包装		○	
11	9/5	金	第２章 １節 菓子店経営論	○		
12	9/12	金	第２章 ２節 立地条件および市場調査		○	
13	9/19	金	フランス語（菓子）		○	第４回(1/9)
14	9/26	金	食物技術検定筆記問題練習		○	
15	10/3	金	食物技術検定筆記問題練習		○	
16	10/10	金	食物技術検定筆記問題練習	○		
17	10/31	金	食物技術検定筆記問題練習		○	
18	11/7	金	食物技術検定筆記問題練習		○	
19	11/14	金	テスト		○	
20	11/28	金	第２章 ３節 販売促進のあり方		○	
21	12/5	金	第２章 ４節 店舗の作り方	○		
22	12/12	金	第２章 ５節 労働生産性		○	
23	1/9	金	第２章 ６節 売上高の求め方		○	
24	1/23	金	第２章 ７節 原価管理		○	
25	1/30	金	第２章 ７節 原価管理	○		
26	2/6	金	第２章 ７節 原価管理		○	
27	2/13	金	テスト		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		栄養学		単位数： 1 単位 [栄養：1 単位]	2年	荒木 純子
指導目標						
1. 栄養に関する基礎知識を幅広く習得する。						
2. 食事の目的を知り、バランスの良い食事を選択できるようになる。						
3. 製菓衛生師国家試験に向けた自学習を進める意欲を高めさせる。						
スクーリング	全 27 回	面接指導： 3 回 講 義： 24 回	教科書	製菓衛生師全書 上		
レポート	全 5 回	添削指導： 3 回 その他： 2 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	ニュービジュアル家庭科 2022	
評価割合	平常点 30 % , 定期試験 70 %					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	月	栄養の意義・栄養素の分類		○	第1回(5/10)
2	4/24	月	たんぱく質		○	
3	5/8	月	必須アミノ酸・アミノ酸スコア		○	
4	5/15	月	脂質		○	
5	5/29	月	必須脂肪酸・コレステロール		○	第2回(6/14)
6	6/5	月	炭水化物・食物繊維		○	
7	6/12	月	糖質(単糖・二糖類・少糖類・多糖類)	○		
8			1 学期末テスト			
9	7/3	月	食品の分類		○	第3回(9/13)
10	7/10	月	食事バランスガイド		○	
11	9/4	月	ビタミン(脂溶性ビタミン)		○	
12	9/11	月	ビタミン(水溶性ビタミン①)		○	
13	9/18	月	ビタミン(水溶性ビタミン②)		○	
14	9/25	月	ミネラル(多量ミネラル)		○	
15	10/9	月	ミネラル(微量ミネラル①)		○	第4回(11/22)
16	10/16	月	ミネラル(微量ミネラル②)・水		○	
17	10/30	月	消化器官・消化の種類		○	
18	11/6	月	たんぱく質の消化		○	
19	11/13	月	脂質の消化	○		
20			2 学期末テスト		○	
21	11/27	月	炭水化物の消化		○	第5回(1/31)
22	12/4	月	消化吸収率		○	
23	12/11	月	国民健康栄養調査、摂食行動		○	
24	12/18	月	ホルモン		○	
25	1/8	月	日本人の食事摂取基準①②	○		
26	1/15	月	推定エネルギー必要量、ライフステージの栄養		○	
27	1/22	月	推定エネルギー必要量、ライフステージの栄養		○	
28	2/5	月	推定エネルギー必要量、ライフステージの栄養			
29			学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
家庭		課題研究（２－３）		単位数： [標準単位：	1 単位 1 単位]	2 年 森川 恵子	
指導目標							
1. パティシエ科に必要な知識を養う							
2. 食についての理解を深める							
スクーリング	全 28回	面接指導： 6回		教科書	なし		
		講 義： 22回					
レポート	全 4回	添削指導： 4回		教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他： 回					
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材	なし		
評価割合	テスト 60％ 提出物 40％					評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション		○		第1回(6/17)
2	4/22	火	プライスカードの作り方			○	
3	5/13	火	プライスカードの作り方			○	
4	5/20	火	プライスカードの作り方			○	
5	5/27	火	カリグラフィーの習得			○	
6	6/3	火	カリグラフィーの習得			○	
7	6/10	火	カリグラフィーの習得			○	
8	6/17	火	授業内テスト		○		
9	7/1	火	プライスカード作成&評価			○	
10	7/8	火	プライスカード作成&評価			○	
11	7/15	火	原価計算について			○	第2回(10/14)
12	9/2	火	原価計算について			○	
13	9/9	火	原価計算について			○	
14	9/16	火	原価計算について			○	
15	10/7	火	原価計算について			○	
16	10/14	火	原価計算について			○	第3回(12/16)
17	10/21	火	ラッピング			○	
18	11/4	火	ラッピング			○	
19	11/11	火	ラッピング			○	
20	12/2	火	授業内テスト		○		第4回(1/27)
21	12/9	火	チョコレートとストレス軽減について			○	
22	12/16	火	チョコレートとストレス軽減について			○	
23	1/13	火	チョコレートとストレス軽減について			○	
24	1/20	火	バケットの種類			○	
25	1/27	火	バケットの種類			○	
26	2/3	火	バケットの種類			○	
27	2/10	火	授業内テスト		○		
28	2/17	火	一年間のまとめ			○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
家庭	公衆衛生学	単位数： 2 単位 [公衆衛生：2単位]	2年	荒木 純子
指導目標 1. 公衆衛生に関する基礎知識を習得させる。 2. 健康を保持増進するために必要な正しい生活習慣の意識を持ち、実践できる力を身につけさせる。 3. 製菓衛生師国家試験に向けた自学習を進める意欲を高めさせる。				
スクーリング	全 57 回	面接指導： 6 回 講義： 51 回	教科書	製菓衛生師全書 上
レポート	全 9 回	添削指導： 6 回 その他： 3 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有		副教材	ニュービジュアル家庭科 2022
評価割合	平常点 30 % , 定期試験 70 %			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	公衆衛生の定義 (WHO・健康の定義)		○	第1回(4/30)
2	4/17	木	公衆衛生の定義 (日本国憲法 25 条)		○	
3	4/23	水	公衆衛生の歴史 (WHO 憲章)		○	
4	4/24	木	公衆衛生の歴史 (アルマアタ宣言・オタワ憲章)		○	
5	5/7	水	保健所・保健センターの機能		○	
6	5/8	木	地域保健法		○	
7	5/14	水	衛生統計 (人口静態統計)		○	第2回(6/10)
8	5/15	木	衛生統計 (人口動態統計)		○	
9	5/21	水	衛生統計 (死因・生命表)		○	
10	5/28	木	衛生統計 (疾病統計)		○	
11	5/29	水	衛生統計まとめ①		○	
12	6/4	水	衛生統計まとめ②	○		
13	6/5	木	環境衛生 (空気・体温調節)		○	第3回(6/17)
14	6/11	水	環境衛生 (光)		○	
15			1 学期末テスト		○	
16	6/25	水	環境衛生 (水道法)		○	
17	7/2	水	環境衛生 (水道法・その他)	○		
18	7/3	木	環境衛生 (廃棄物)			
19	7/9	水	環境衛生 (その他の生活衛生)		○	第4回(9/3)
20	7/10	木	環境衛生 (水道法)		○	
21	7/16	水	環境衛生 (公害②)		○	
22	9/4	木	環境衛生 (公害③)		○	
23	9/10		感染症と病原体		○	
24	9/11	木	感染症の起こる三条件		○	
25	9/17	水	感染症の予防対策①		○	第5回(9/24)
26	9/18	木	感染症の予防対策②		○	
27	9/24	水	感染症の種類		○	
28	9/25	木	検疫法		○	
29	10/1	水	予防接種法①		○	

30	10/8	水	予防接種②	○		
31	10/9	木	定期予防接種		○	
32	10/15	水	感染症・予防接種まとめ		○	
33	10/16	木	生活習慣病		○	
34	10/22	水	生活習慣病の予防（メタボリックシンドローム）		○	
35	10/29	水	生活習慣病の予防（高血圧症）		○	第6回(10/22)
36	10/30	木	生活習慣病の予防（動脈硬化症）		○	
37	11/6	木	生活習慣病の予防（脳血管疾患・心臓病）		○	
38	11/12	水	生活習慣病の予防（循環器疾患）		○	
39	11/13	木	生活習慣病の予防（がん）		○	
40			2学期末テスト		○	
41	11/26	水	生活習慣病の予防（糖尿病）	○		
42	11/27	木	生活習慣病の予防（肝硬変）			
43	12/3	水	生活習慣病の予防法（肥満・脂質異常症）		○	第7回(11/26)
44	12/4	木	生活習慣病の予防法（通風・骨粗鬆症）		○	
45	12/10	水	生活習慣病の予防法（鉄欠乏性貧血）		○	
46	12/11	木	生活習慣病の予防法（食生活指針）		○	
47	12/17	水	産業保健（労働と健康①）		○	
48	12/18	木	産業保健（労働と健康②）		○	第8回(1/8)
49	1/8	木	産業保健（職業性疾病）		○	
50	1/15	木	産業保健（労働災害）		○	
51	1/16	金	産業保健対策（安全衛生管理体制①）		○	
52	1/22	木	産業保健対策（安全衛生管理体制②）	○		
53	1/28	水	労働安全衛生法		○	第9回(2/10)
54	2/4	水	健康診断		○	
55	2/5	木	メンタルヘルス対策		○	
56	2/12	木	産業保健まとめ	○		
57			学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		食品学	単位数：1単位 [標準単位：2単位]	2年	熊澤夏美	
指導目標						
1. 食品に関する知識を幅広く習得する。						
2. 食品の特徴を知り、バランスの良い食事を選択できるようになる。						
3. 製菓衛生師国家試験に向けて自学習を進める意欲を高めさせる。						
スクーリング	全 30回	面接指導：4回 講 義：26回	教科書	製菓衛生師全書 上		
レポート	全 6回	添削指導：4回 その他：2回	教科書以外の 学習図書	自校作成の資料を使用		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材		
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	食品学とは・食品の機能		○	第1回(5/15)
2	4/24	木	食品中の成分・水		○	
3	5/8	木	食品中の五大栄養素・一次機能		○	
4	5/15	木	食品中の五大栄養素・たんぱく質		○	
5	5/29	木	食品中の五大栄養素・炭水化物		○	第2回(6/19)
6	6/5	木	食品中の五大栄養素・炭水化物		○	
7	6/12	木	食品中の五大栄養素・脂質	○		
8	6/19	木	1学期末テスト		○	
9	7/3	木	食品中の五大栄養素・ビタミン		○	第3回(9/11)
10	7/10	木	食品中の五大栄養素・ミネラル		○	
11	9/4	木	食品の五大栄養素・二次機能・		○	
12	9/11	木	食品の種類と特性	○		
13	9/18	木	植物性食品		○	第4回(11/20)
14	9/25	木	植物性食品		○	
15	10/9	木	植物性食品		○	
16	10/16	木	植物性食品		○	
17	10/30	木	動物性食品		○	
18	11/6	木	動物性食品		○	
19	11/13	木	動物性食品	○		
20	11/20	木	2学期末テスト		○	第5回(12/11)
21	11/27	木	食品の三次機能		○	
22	12/4	木	食品の変質とその防止		○	
23	12/11	木	食品貯蔵法		○	
24	12/18	木	食品貯蔵法		○	第6回(2/12)
25	1/8	木	食品表示制度		○	
26	1/15	木	食品表示制度		○	
27	1/22	木	食品の消費構造の変化		○	
28	2/5	木	食料自給率	○		

29	2/12	木	食料自給率		○	
30	2/19	木	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		製菓理論	単位数：1単位 [食品学＋製理論:食品2単位]	2年	河口 文吾	
指導目標						
1. 国家試験合格に向けわかりやすい授業を心がける。						
2. 繰り返し復習し知識の定着を目指す。						
3. 実習とリンクさせ覚えやすい授業をする。						
スクーリング	全 55回	面接指導：	4回	教科書	製菓衛生師全書	
		講 義：	51回			
レポート	全 4回	添削指導：	3回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用	
		その他：	1回			
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材		
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	甘味料について		○	第1回(6/13)
2	4/18	金	砂糖		○	
3	4/23	水	〃		○	
4	4/25	金	〃		○	
5	5/7	水	でんぷん糖		○	
6	5/9	金	〃		○	
7	5/14	水	天然甘味料・人工甘味料		○	
8	5/16	金	まとめ	○		
9	5/21	水	小麦粉		○	
10	5/23	金	〃		○	
11	5/28	水	〃		○	
12	5/30	金	まとめ		○	
13	6/4	水	でんぷん			
14	6/6	金	まとめ		○	
15	6/11	水	米粉		○	
16	6/13	金	まとめ			
			1学期末試験			
17	6/25	水	テスト解説		○	第2回(9/24)
18	6/27	金	鶏卵	○		
19	7/2	水	〃		○	
20	7/4	金	〃		○	
21	7/9	水	〃		○	
22	7/11	金	まとめ		○	
23	7/16	水	油脂		○	
24	9/5	金	〃		○	
25	9/10	水	〃		○	
26	9/12	金	〃		○	
27	9/17	水	まとめ		○	
28	9/19	金	牛乳及び乳製品		○	

29	9/24	水	〃		○	
30	9/26	金	〃		○	
31	10/1	水	〃		○	
32	10/3	金	まとめ	○		
33	10/8	水	学園製準備		○	
34	10/10	金	学園祭準備		○	
35	10/15	水	学園祭準備		○	
36	10/22	水	学園祭準備			
37	10/31	金	原料チョコレート類		○	
38	11/7	金	〃		○	
39	11/12	水	〃		○	
40	11/14	金	まとめ			
			2学期末試験			
41	11/26	水	テスト解説		○	
42	11/28	金	果実及び果実加工品		○	
43	12/3	水	〃		○	
44	12/5	金	まとめ		○	
45	12/10	水	凝固材料		○	
46	12/12	金	種実類		○	
47	12/17	水	凝固材料・種実類 まとめ		○	
48	12/19	金	風味・調味料		○	
49	1/9	金	モルトエキス・イーストフード・膨張剤		○	
50	1/16	金	乳化剤・着色料・増粘安定剤		○	
51	1/23	金	まとめ		○	
52	1/28	水	まとめ	○		
53	1/30	金	まとめ			
54	2/4	水	まとめ			
55	2/6	金	まとめ			
			学年末テスト			

第3回(11/14)

第4回(2/6)

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		食品衛生学	単位数：2単位 [標準単位：2 単位]	2 年	熊澤 夏美	
指導目標						
1. 食品衛生に関する基礎知識を習得させる。						
2. 健康を保持増進させるために必要な食の安全への意識を持ち、実践させる力を身につけさせる。						
3. 製菓衛生師国家試験に向けた自学習を進める意欲を持たせる。						
スクーリング	全 59 回	面接指導：6 回 講 義：53 回	教科書	製菓衛生士全書 上		
レポート	全 9 回	添削指導：6 回 その他：3 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材		
評価割合	定期試験 6 0 % 平常点 4 0 %				評定算出方法 1 0 0 法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	金	食品衛生の意義と現状 食中毒発生状況		○	第 1 回(4/25)
2	4/18	金	食中毒感染型(サルモネラ・腸炎ビブリオ)		○	
3	4/25	金	食中毒感染型 (腸管出血性大腸菌・カンピロバクター)		○	
4	4/25	金	食中毒毒素型 (黄色ブドウ球菌・ボツリヌス菌)		○	
5	5/9	金	食中毒 ウイルス (ノロウイルス)		○	第 2 回(5/30)
6	5/9	金	食中毒 寄生虫 (アニサキスなど)		○	
7	5/16	金	食中毒 化学物質		○	
8	5/16	金	食中毒 動物性自然毒		○	
9	5/23	金	食中毒 動物性自然毒		○	
10	5/23	金	食中毒 動物性自然毒		○	
11	5/30	金	食中毒 動物性自然毒		○	
12	5/30	金	食中毒 植物性自然毒	○		
13	6/6	金	食中毒 植物性自然毒		○	第 3 回(6/27)
14	6/6	金	食中毒 植物性自然毒		○	
15	6/13	金	食中毒 植物性自然毒		○	
16	6/13	金	微生物による食中毒		○	
17	6/20	金	1 学期末テスト		○	
18	6/27	金	食中毒の予防		○	
19	6/27	金	食中毒の予防	○		
20	7/4	金	菓子類の食中毒		○	第 4 回(7/11)
21	7/4	金	菓子類の食中毒		○	
22	7/11	金	菓子類の食中毒		○	
23	7/11	金	菓子類の食中毒		○	
24	9/5	金	食品添加物・定義と使用規制		○	第 5 回(9/19)
25	9/5	金	分類		○	
26	9/12	金	保存料		○	
27	9/12	金	防カビ剤		○	
28	9/19	金	殺菌料		○	

29	9/19	金	着色料		○	
30	9/26	金	甘味料		○	
31	9/26	金	その他	○		
32	10/3	金	食品添加物		○	第6回(10/31)
33	10/3	金	食品添加物		○	
34	10/10	金	食品添加物		○	
35	10/10	金	食品添加物		○	
36	10/31	金	食品添加物		○	
37	10/31	金	食品添加物		○	
38	11/7	金	食品中の有害物質・生物濃縮と食物連鎖		○	第7回(11/28)
39	11/7	金	重金属・放射英物質		○	
40	11/14	金	有機塩素系農薬・PCB		○	
41	11/14	金	ダイオキシン		○	
42	11/21	金	2学期末テスト	○		
43	11/28	金	食品中の残留		○	
44	11/28	金	食品中の残留		○	第8回(12/19)
45	12/5	金	食品中の異物		○	
46	12/5	金	衛生管理・食品の取り扱い		○	
47	12/12	金	衛生管理・食品の取り扱い		○	
48	12/12	金	衛生管理・食品の取り扱い		○	
49	12/19	金	洗浄剤・洗浄の方法	○		
50	12/19	金	洗浄剤・洗浄の方法		○	第9回(2/13)
51	1/9	金	施設の構造		○	
52	1/9	金	食品取扱設備		○	
53	1/23	金	食品の取り扱い		○	
54	1/23	金	食品の取り扱い		○	
55	1/30	金	HACCP		○	
56	1/30	金	食品保存の目的		○	
57	2/6	金	食品の保存と表示		○	
58	2/6	金	食品の保存と表示	○		
59	2/13	金	学年末テスト		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		製菓実習	単位数：2単位 [食文化:1単位、調理:1単位]	2年	河口 文吾	
指導目標						
1. 器具を正しく使えるようにする。						
2. 巡視を行うようにする。						
3. 実習と国試の製菓実技とリンクさせ記憶の定着を目指す						
スクーリング	全 84回	面接指導：	21回	教科書	製菓衛生師全書	
		講 義：	63回			
レポート	全 8回	添削指導：	6回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用	
		その他：	2回			
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無			副教材		
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	1～3限 ラングドシヤクッキー		○	第1回(5/12)
2	4/21	月	1～3限 パウンドケーキ2種類	○		
3	4/28	月	1～3限 マドレーヌ・フィナンシェ		○	
4	5/12	月	1～3限 シヤルロット・オ・ポワール		○	
5	5/19	月	1～3限 シュー・ア・ラ・クレーム・エクレール		○	第2回(6/9)
6	5/26	月	1～3限 パルミエ・ミルフィーユ		○	
7	6/2	月	1～3限 タルト・オ・フリユイ	○		
8	6/9	月	1～3限 フールセック	○		
9	6/16	月	1～3限 ジュレ・ド・パンプルムース		○	第3回(7/14)
10	6/30	月	1～3限 バヴァロア		○	
11	7/7	月	1～3限 キャラメル・パート・ド・フリユイ		○	
12	7/14	月	1～3限 クレームブリュレ・		○	
13	9/3	水	1～3限 アイシングクッキー 基礎	○		第4回(9/8)
14	9/8	月	1～3限 アイシングクッキー (学園祭展示作品)		○	
15	9/22	月	1～3限 //		○	第5回(9/29)
16	9/29	月	1～3限 //	○		
17	10/6	月	1～3限 学園祭仕込み		○	第6回(10/17)
18	10/17	金	1～3限 //		○	
19	10/20	月	1～3限 販売試作		○	第7回(11/10)
20	11/5	水	1～3限 //		○	
21	11/10	月	1～3限 //		○	
22	12/1	月	1～3限 //		○	第8回(2/2)
23	12/8	月	1～3限 //	○		
24	12/15	月	1～3限 //		○	
25	1/19	月	1～3限 販売製造		○	
26	1/26	月	1～3限 シャンティフレーズ		○	
27	2/2	月	1～3限 パティシエ専攻2年 発表会	○		
28	2/9	月	1～3限 まとめ		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
こころとからだのしくみ		こころとからだの理解	単位数：2 単位 [標準単位：単位]	2 年	襖田 美優	
指導目標						
1. ピアノ演奏を楽しむ心を養う。						
2. ピアノ演奏の基礎的な技術を獲得する。						
3. 1 年間でバイエル 80 番程度の技術獲得を目指す。						
スクーリング	全 55 回	面接指導：7 回 講 義：48 回	教科書	新訂 バイエルピアノ教則本 (音楽の友社)		
レポート	全 7 回	添削指導：6 回 その他：1 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材	なし	
評価割合	実技試験 60 % 提出物・授業態度 40 %					評定算出方法 1 0 0 法 5 段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	両手の練習曲 50～52	○		第 1 回(5/14)
2	4/16	水	〃 53～55		○	
3	4/23	水	〃 56～57		○	
4	4/23	水	〃 58～59		○	
5	5/7	水	〃 60～61		○	
6	5/7	水	〃 62～63		○	
7	5/14	水	〃 62～64		○	
8	5/14	水	〃 62～64		○	第 2 回(5/28)
9	5/21	水	〃 65～66		○	
10	5/21	水	〃 67～68		○	
11	5/28	水	〃 69～70		○	
12	5/28	水	〃 71～71		○	第 3 回(6/11)
13	6/4	水	〃 72～73		○	
14	6/4	水	〃 72～73		○	
15	6/11	水	〃 74～75		○	
16	6/11	水	〃 75～77		○	第 4 回(7/2)
17	6/25	水	実技確認テスト (62, 66)	○		
18	6/25	水	実技確認テスト (76, 77)	○		
19	7/2	水	進度調整①		○	
20	7/2	水	進度調整②		○	第 5 回(7/16)
21	7/9	水	両手の練習曲 78～79		○	
22	7/9	水	〃 80		○	
23	7/16	水	1 学期復習①		○	
24	7/16	水	1 学期復習②		○	第 6 回(9/17)
25	9/10	水	1 学期復習③		○	
26	9/10	水	1 学期復習④		○	

27	9/17	水	両手の練習曲 62～64 (パターン1)	80 (パターン2)		○	第7回(10/26)
28	9/17	水	〃 62～64	81～82		○	
29	9/24	水	〃 65～66	83～84		○	
30	9/24	水	〃 67～68	85～86		○	
31	10/1	水	〃 69～70	87～88		○	
32	10/1	水	〃 71～71	89～90		○	
33	10/8	水	〃 72～73	91～92		○	
34	10/8	水	〃 72～73	93～94		○	
35	10/15	水	〃 74～75	95～96		○	
36	10/15	水	〃 75～76	97～98		○	
37	10/22	水	〃 75～77	99～100		○	
38	10/22	水	〃 78～79			○	
39	10/29	水	〃 80			○	
40	11/12	水	実技確認テスト		○		
41	11/12	水	実技確認テスト		○		
42	11/26	水	進度調整①			○	
43	11/26	水	進度調整②			○	
44	12/3	水	進度調整③			○	
45	12/3	水	進度調整④			○	
46	12/10	水	2学期復習①			○	
47	12/10	水	2学期復習②			○	
48	12/17	水	2学期復習③			○	
49	12/17	水	2学期復習④			○	
50	1/16	金	2学期復習⑤			○	
51	1/16	金	実技確認テスト		○		
52	1/28	水	実技確認テスト		○		
53	1/28	水	2年生総合まとめ			○	
54	2/4	水	2年生総合まとめ			○	
55	2/4	水	2年生総合まとめ			○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
家庭		福祉制作	単位数： 2 単位 [標準単位： 単位]	2年	中川 明美		
指導目標 1. グローブシアター 説明 2. 実習に向けての指導 3. 作品発表							
スクーリング	全 56 回	面接指導： 6 回	教科書	なし			
		講 義： 50 回					
レポート	全 9 回	添削指導： 6 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を作成			
		その他： 3 回					
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材	なし		
評価割合	定期試験 6 0 % 平常点 4 0 %				評定算出方法 1 0 0 法 5 段階 評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	金	洋裁基礎	道具の説明	○		第 1 回(4 / 1 2 5)
2		金	グローブシアター	グローブシアターの説明		○	
3	4/25	金	グローブシアター	お話を考える		○	
4		金	グローブシアター	題名を考える		○	
5	5/9	金	グローブシアター	お話作り		○	第 2 回(5 / 1 6)
6		金	グローブシアター	お話作り		○	
7	5/16	金	グローブシアター	お話作り		○	
8		金	グローブシアター	背景の色決め		○	
9	5/23	金	グローブシアター	背景作り		○	第 3 回(6 / 6)
10		金	グローブシアター	背景		○	
11	5/30	金	グローブシアター	背景	○		
12		金	グローブシアター	背景		○	
13	6/6	金	グローブシアター	小物作り		○	第 4 回(6 / 2 7)
14		金	グローブシアター	小物作り		○	
15	6/13	金	グローブシアター	小物作り		○	
16		金	グローブシアター	小物作り		○	
17	6/27	金	グローブシアター	小物作り	○		第 5 回(7 / 4)
18		金	グローブシアター	小物作り		○	
19	7/4	金	グローブシアター	お話の確認		○	
20		金	グローブシアター	不足分の手直し		○	
21	7/11	金	グローブシアター	発表 実習準備		○	第 6 回(9 / 5)
22		金	グローブシアター	発表 実習準備		○	
23	9/5	金	グローブシアター	発表 実習準備		○	
24		金	グローブシアター	発表 実習準備		○	
25	9/12	金	グローブシアター	発表 実習準備		○	第 7 回(9 / 2 6)
26		金	グローブシアター	発表 実習準備		○	
27	9/19	金	グローブシアター	発表 実習準備	○		
28		金	グローブシアター	発表 実習準備		○	
29	9/26	金	エプロンシアター	構成		○	

30	9/26	金	エプロンシアター	構成 話決め		○	
31	10/3	金	エプロンシアター	構成 背景	○		
32		金	エプロンシアター	バランスを考える		○	
33	10/10	金	エプロンシアター	背景		○	
34		金	エプロンシアター	背景		○	第8回 (11/1)
35	10/31	金	エプロンシアター	背景		○	
36		金	エプロンシアター	本体構成		○	
37	11/1	金	エプロンシアター	本体構成	○		
38		金	エプロンシアター	本体構成		○	
39	11/7	金	エプロンシアター	本体構成		○	
40		金	エプロンシアター	本体構成		○	
41	11/14	金	エプロンシアター	本体構成		○	
42		金	エプロンシアター	本体構成		○	
43	11/28	金	エプロンシアター	本体構成		○	
44		金	エプロンシアター	本体構成		○	
45	12/5	金	エプロンシアター	本体構成		○	
46		金	エプロンシアター	本体構成		○	
47	12/12	金	エプロンシアター	本体構成		○	
48		金	エプロンシアター	本体構成		○	
49	12/19	金	エプロンシアター	本体構成		○	
50		金	エプロンシアター	本体構成		○	
51	1/23	金	エプロンシアター	本体構成		○	
52		金	エプロンシアター	本体構成		○	第9回 (1/23)
53	1/31	金	エプロンシアター	本体構成		○	
54		金	エプロンシアター	本体構成		○	
55	2/6	金	エプロンシアター	本体構成		○	
56		金	エプロンシアター	本体構成		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		課題研究（2年生）		単位数：1単位 [標準単位：単位]	2年	襖田 美優
指導目標						
1. 音楽に関する基礎的な理論について理解する。						
2. 音楽理論を表現や鑑賞の学習に活用する基礎的な思考力、判断力、表現力を育成する。						
3. 音楽理論を表現や鑑賞に生かそうとする態度を養う。						
スクーリング	全 28回	面接指導：3回 講 義：25回	教科書	ピアノ弾けるよ！楽典ワーク （ドレミ楽譜出版社）		
レポート	全 7回	添削指導：4回 その他：3回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期： ☒ 無 2学期： ☒ 無 3学期： ☒ 無		副教材	楽典教室（kmp出版） 新訂 バイエルピアノ教則本 （音楽の友社）		
評価割合	定期試験 %				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート （締切期日）
1	4/17	木	オリエンテーション 楽譜の初歩①	○		第1回(5/15)
2	4/24	木	楽器の初歩② パート1 基礎知識 1～4①		○	
3	5/8	木	パート1 基礎知識 1～4②		○	
4	5/15	木	パート1 基礎知識 5～6		○	
5	5/22	木	〃 7～9		○	第2回(6/12)
6	5/29	木	〃 10～11		○	
7	6/5	木	〃 12		○	
8	6/12	木	パート2用語・記号1～2		○	
9	7/3	木	期末テスト対策		○	第3回(9/11)
10	7/10	木	期末テスト	○		
11	9/4	木	期末テスト復習		○	
12	9/11	木	パート2用語・記号3～4		○	
13	9/18	木	〃 5～6		○	第4回(10/16)
14	9/25	木	楽譜の初歩③		○	
15	10/9	木	音符①		○	
16	10/16	木	休符①		○	
17	10/30	木	休符②		○	第5回(11/27)
18	11/6	木	音名①		○	
19	11/13	木	拍子①		○	
20	11/27	木	拍子②、楽語Ⅰ・Ⅱ		○	
21	12/4	木	期末テスト対策		○	第6回(1/8)
22	12/11	木	期末テスト	○		
23	12/18	木	期末テスト復習		○	
24	1/8	木	パート3 音程1		○	
25	1/15	木	〃 音程2		○	第7回(2/5)
26	1/22	木	〃 3		○	
27	2/5	木	〃 4		○	
28	2/12	木	〃 音程1～4		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		生活と福祉	単位数：1単位 [標準単位：単位]	2年	板倉 敦子	
指導目標						
1. 幼稚園実習で実践できることを習得する						
2. ミュージカルに取り組む						
3. 保育の表現技術を高める						
スクーリング	全 55回	面接指導：	3回	教科書	保育の学び スタートブック	
		講 義：	52回			
レポート	全 6回	添削指導：	3回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用	
		その他：	3回			
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無			副教材	プリント	
評価割合	定期試験 60 % 平常点 40 %					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	保育の基本・自己紹介カードの作成		○	第1回(5/14)
2	4/16	水	保育の基本・自己紹介カードの作成、掲示		○	
3	4/21	月	保育の基本・六角カードの作成		○	
4	4/23	水	保育の基本・六角カードの作成		○	
5	4/28	月	保育の基本・六角カードの発表		○	
6	5/7	水	保育の基本・「まんまるさん」作成		○	
7	5/12	月	保育の基本・「まんまるさん」作成		○	
8	5/14	水	保育の基本・「まんまるさん」作成		○	
9	5/19	月	保育の基本・「まんまるさん」発表		○	
10	5/26	月	保育の基本・「四角のお話パネル」作成		○	
11	5/28	水	保育の基本・「四角のお話パネル」作成		○	第2回(6/11)
12	6/2	月	保育の基本・「四角のお話パネル」作成		○	
13	6/4	水	保育の基本・「四角のお話パネル」発表		○	
14	6/9	月	幼稚園実習に向けて・食育カード作成		○	
15	6/11	水	幼稚園実習に向けて・食育カード作成、食育について	○		
16	6/16	月	幼稚園実習に向けて・幼稚園の一日について		○	
17	6/25	水	幼稚園実習に向けて・敬語の使い方について		○	
18	6/30	月	幼稚園実習に向けて・敬語の使い方について		○	
19	7/2	水	幼稚園実習に向けて・手遊び歌遊び		○	
20	7/7	月	幼稚園実習に向けて・手遊び歌遊び		○	
21	7/9	水	幼稚園実習に向けて・幼稚園実習日誌の作成		○	第3回(9/10)
22	7/14	月	幼稚園実習に向けて・部分実習の組み立て		○	
23	7/16	水	幼稚園実習に向けて・部分実習の組み立て		○	
24	9/3	水	幼稚園実習に向けて・グローブシアターの実践		○	
25	9/8	月	幼稚園実習に向けて・グローブシアターの実践、発表		○	
26	9/10	水	幼稚園実習に向けて・部分実習の発表		○	
27	9/17	水	幼稚園実習に向けて・部分実習の発表		○	
28	9/22	月	幼稚園実習に向けて・部分実習の発表	○		
29	9/24	水	幼稚園実習に向けて・部分実習の発表		○	

30	9/29	月	幼稚園実習に向けて・事前指導		○	第4回(10/8)
31	10/1	水	幼稚園実習に向けて・事前指導		○	
32	10/6	月	幼稚園実習に向けて・事前指導		○	
33	10/8	水	幼稚園実習に向けて・事前指導		○	
34	10/15	水	幼稚園実習に向けて・実習発表会原稿作成		○	
35	10/17	金	幼稚園発表に向けて・実習発表会の練習、発表会参加		○	
36	10/20	月	学園祭・おもちゃ作成		○	
37	10/22	水	学園祭・おもちゃ作成		○	
38	10/29	水	保育の基本・手遊び、歌遊び		○	
39	11/5	水	保育の基本・手遊び、歌遊び		○	第5回(11/26)
40	11/10	月	保育の基本・手遊び、歌遊び		○	
41	11/12	水	保育の基本・カードづくり		○	
42	11/26	月	保育の基本・カードづくり		○	
43	12/1	水	保育の基本・カードづくり		○	
44	12/3	水	保育の基本・カードづくり		○	
45	12/8	月	ミュージカルに取り組む・台本作り		○	
46	12/10	水	ミュージカルに取り組む・配役決め		○	
47	12/15	月	ミュージカルに取り組む・セリフ確認		○	
48	12/17	水	ミュージカルに取り組む・動作確認	○		第6回(1/19)
49	1/16	金	ミュージカルに取り組む・大道具作成		○	
50	1/19	水	ミュージカルに取り組む・大道具作成		○	
51	1/26	水	ミュージカルに取り組む・小道具作成		○	
52	1/28	月	ミュージカルに取り組む・小道具作成		○	
53	2/2	月	ミュージカルに取り組む・音響、衣装合わせ		○	
54	2/4	水	保育の基本・壁面構成		○	
55	2/9	月	保育の基本・一年のまとめ		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		保育基礎	単位数：2単位 [標準単位：単位]	2年	板倉 敦子	
指導目標 1. 乳幼児の生活について学ぶ 2. 乳幼児の養護について学ぶ 3. 全国高等学校家庭科保育技術検定2級合格						
スクーリング	全 58回	面接指導：6回	教科書	保育基礎		
		講義：49回				
レポート	全 9回	添削指導：6回	教科書以外の 学習図書	保育基礎のノート		
		その他：3回				
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	プリント	
評価割合	定期試験 60 % 平常点 40 %				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	生活と養護・乳幼児の生活		○	第1回(5/14)
2	4/17	木	生活と養護・乳幼児の生活		○	
3	4/23	水	生活と養護・新生児について		○	
4	4/24	木	生活と養護・おんぶについて	○		
5	5/7	水	生活と養護・だっこについて		○	
6	5/8	木	生活と養護・実践（おんぶ、だっこ）		○	
7	5/14	水	生活と養護・実践（おんぶ、だっこ）		○	第2回(6/5)
8	5/15	木	栄養と食事・授乳について		○	
9	5/22	木	栄養と食事・母乳について		○	
10	5/28	水	栄養と食事・母乳について		○	
11	5/29	木	栄養と食事・母乳について	○		
12	6/4	水	栄養と食事・人工栄養について		○	
13	6/5	木	栄養と食事・乳汁栄養について		○	第3回(6/25)
14	6/11	水	栄養と食事・乳幼児の食生活について		○	
15	6/12	木	栄養と食事・人工栄養の調乳実習	○		
16			1学期末試験			
17	6/25	水	栄養と食事・離乳食について		○	
18	7/2	水	栄養と食事・離乳食について		○	
19	7/3	木	栄養と食事・離乳食について		○	第4回(9/4)
20	7/9	水	栄養と食事・離乳食について		○	
21	7/10	木	寝具について・寝具の種類		○	
22	7/16	水	寝具について・乳幼児に適した寝具		○	
23	9/4	木	衣服の着脱・乳幼児の衣服の種類		○	
24	9/10	水	衣服の着脱・年齢に適した衣服	○		
25	9/11	木	衣服の着脱・衣服の特徴		○	第5回(10/1)
26	9/17	水	衣服の着脱・脱健着患について		○	
27	9/18	木	衣服の着脱・脱健着患について		○	
28	9/24	水	衣服の着脱・着脱方法の手順について		○	
29	9/25	木	衣服の着脱・着脱方法の手順について		○	

30	10/1	水	保育技術検定・脱健着患について	○		
31	10/8	水	保育技術検定・実技		○	
32	10/9	木	保育技術検定・実技		○	
33	10/15	水	保育技術検定・実技		○	
34	10/16	木	保育技術検定・実技		○	
35	10/22	水	保育技術検定・実技		○	第6回(10/29)
36	10/29	水	保育技術検定・実技		○	
37	10/30	木	保育技術検定・実技		○	
38	11/6	木	保育技術検定2級受検		○	
39	11/12	水	乳幼児の遊びと運動・遊びの種類		○	
40	11/13	木	乳幼児の遊びと運動・遊びの種類		○	第7回(11/27)
41			2学期末試験			
42	11/26	水	乳幼児の遊びと運動・えかきうた		○	
43	11/27	木	乳幼児の遊びと運動・しりとりのうた		○	
44	12/3	水	乳幼児のお世話・基本的生活習慣		○	
45	12/4	木	乳幼児のお世話・基本的生活習慣		○	第8回(12/17)
46	12/10	水	乳幼児のお世話・自立		○	
47	12/11	木	乳幼児のお世話・自立		○	
48	12/17	水	乳幼児のお世話・社会的生活習慣		○	
49	12/18	木	乳幼児のお世話・社会的生活習慣		○	
50	1/8	木	乳幼児のお世話・おむつについて		○	第9回(1/28)
51	1/15	木	乳幼児のお世話・おむつの種類		○	
52	1/16	金	乳幼児のお世話・おむつ交換(男児)		○	
53	1/22	木	乳幼児のお世話・おむつ交換(女児)		○	
54	1/28	水	乳幼児について・おむつ交換(男児)		○	
55	2/4	水	乳幼児について・おむつ交換(女児)		○	
56	2/5	木	乳幼児について・1年のまとめ、反省		○	
57	2/12	木	乳幼児について・1年間のまとめ、反省		○	
58			学年末試験			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		保育実践 A	単位数：1 単位 [保実 A+保実 B+保実 C:保実1単位]	2 年	板倉 敦子	
指導目標						
1. 読み聞かせの基本の習得						
2. 紙芝居、絵本の魅力を学ぶ						
3. 全国高等学校家庭科保育技術検定 3 級合格						
スクーリング	全 5 2 回	面接指導：	2 回	教科書		
		講 義：	5 0 回			
レポート	全 3 回	添削指導：	1 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用	
		その他：	2 回			
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材	プリント	
評価割合	定期試験 6 0 % 平常点 4 0 %					評定算出方法 1 0 0 法 5 段階 評 定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	金	言葉を楽しむ・発声練習冊子作製		○	第 1 回(5/30)
2	4/17	木	言葉を楽しむ・発声練習のころえ		○	
3	4/18	金	言葉を楽しむ・発声について 1		○	
4	4/24	木	言葉を楽しむ・発声について 2		○	
5	4/25	金	言葉を楽しむ・発声について 3		○	
6	5/8	木	言葉を楽しむ・口の形を知る 1		○	
7	5/9	金	言葉を楽しむ・口の形を知る 2		○	
8	5/15	木	言葉を楽しむ・口の形を知る 3		○	
9	5/16	金	言葉を楽しむ・表現方法について 1		○	
10	5/29	木	言葉を楽しむ・表現方法について 2		○	
11	5/30	金	言葉を楽しむ・早口言葉 1		○	
12	6/5	木	言葉を楽しむ・早口言葉 2		○	
13	6/6	金	言葉を楽しむ・早口言葉 3		○	
14	6/12	木	お話を知る・日本の物語		○	
15	6/13	金	実技テスト		○	
16	6/27	金	お話を知る・昔話	○		
17	7/3	木	検定準備・紙芝居について		○	
18	7/4	金	実践・紙芝居について		○	
19	7/10	木	紙芝居を読む・紙芝居の魅力		○	
20	7/11	金	紙芝居を読む・紙芝居の魅力		○	第 2 回(10/10)
21	9/4	木	紙芝居を読む・紙芝居の扱い方について		○	
22	9/5	金	紙芝居を読む・紙芝居の扱い方について		○	
23	9/11	木	紙芝居を読む・実技		○	
24	9/12	金	紙芝居を読む・実技		○	
25	9/18	木	紙芝居を読む・実技		○	
26	9/19	金	紙芝居を読む・実技		○	
27	9/25	木	紙芝居を読む・実技		○	
28	9/26	金	紙芝居を読む・実技 (実技テスト)		○	
29	10/3	金	絵本を楽しむ・絵本について		○	

30	10/9	木	絵本を楽しむ・絵本の扱い方について		○	
31	10/10	金	絵本を楽しむ・絵本の扱い方について		○	
32	10/16	木	絵本を楽しむ・絵本の魅力・実技		○	
33	10/30	木	絵本を楽しむ・絵本の魅力・実技		○	
34	10/31	金	絵本を読む・実技		○	
35	11/6	木	絵本を読む・実技		○	
36	11/7	金	絵本を読む・実技		○	
37	11/13	木	紙芝居を読む・実技		○	
38	11/14	金	紙芝居を読む・実技テスト		○	
39	11/27	木	紙芝居を読む・実技		○	
40	11/28	金	紙芝居を読む・実技		○	
41	12/4	木	紙芝居を読む・実技		○	
42	12/5	金	紙芝居を読む・実技	○		
43	12/11	木	紙芝居を読む・保育実技検定2級受検		○	第3回(1/16)
44	12/12	金	絵本を読む・実技		○	
45	12/18	木	絵本を読む・実技		○	
46	1/8	木	お話について・子どもに親しまれている紙芝居(テスト)		○	
47	1/9	金	お話について・子どもに親しまれている紙芝居(テスト)		○	
48	1/15	木	お話について・子どもに親しまれている絵本		○	
49	1/22	木	お話について・子どもに親しまれている絵本		○	
50	1/23	金	お話について・子どもに親しまれている昔話		○	
51	1/30	金	お話について・子どもに親しまれている昔話		○	
52	2/5	木	お話について・子どもに親しまれている外国のお話		○	
53	2/6	金	お話について・子どもに親しまれている外国のお話		○	
54	2/12	木	検定について・保育技術検定2級対策(筆記)テスト		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
家庭	保育実践B	単位数： 単位 [保実A+保実B+保実C:保実1単位]	2年	榎田 美優
指導目標				
1. 日本の伝統文化として親しまれ、広く普及している「折り紙」を幼児とのコミュニケーション手段として活用できる基礎的表現技術を身につける。 2. 折り紙作品の制作技術を生かし、描画の手法を加えて、幼児の心を豊かに育む画面を構成する基礎的表現技術を身につける				
スクーリング	全 53回	面接指導： 1回 講義： 52回	教科書	子どもの発達と保育
レポート	全 3回	添削指導： 1回 その他： 2回	教科書以外の学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無	副教材	なし	
評価割合	造形表現作品 60% 授業態度(準備) 40%			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	ガイダンス	○		第1回(6/16)
2	4/18	金	名前を描いてみよう		○	
3	4/21	月	名前を描いてみよう (はっきり大きく)		○	
4	4/25	金	名前を描いてみよう (色を濃くはっきり)		○	
5	4/28	月	クレヨンとクレパスについて説明する		○	
6	5/9	金	クレヨンとクレパスとコンテパステルについて説明する		○	
7	5/12	月	こすりだしで表現する		○	
8	5/16	金	人物を描いてみよう (大人・こども・老人)		○	
9	5/19	月	人物を描いてみよう (大人・こども・老人)		○	
10	5/26	月	保育技術検定3級の課題に挑戦する (魚)		○	
11	5/30	金	保育技術検定3級の課題に挑戦する (魚)		○	
12	6/2	月	保育技術検定3級の課題に挑戦する (魚)		○	
13	6/6	金	保育技術検定3級の課題に挑戦する (鳥)		○	
14	6/9	月	保育技術検定3級の課題に挑戦する (鳥)		○	
15	6/13	金	保育技術検定3級の課題に挑戦する (動物)		○	
16	6/16	月	保育技術検定3級の課題に挑戦する (動物)		○	
17	6/27	金	保育技術検定3級の課題に挑戦する (植物)		○	第2回(10/10)
18	6/30	月	保育技術検定3級の課題に挑戦する (植物)		○	
19	7/4	金	保育技術検定3級造形表現の注意について説明する		○	
20	7/7	月	4つの課題を確認する		○	
21	7/11	金	3級受検		○	
22	7/14	月	ハサミの使い方とりの種類について		○	
23	9/5	金	水性マーカーと油性マーカーの違いについて		○	
24	9/8	月	紙の種類について		○	
25	9/12	金	造形表現技法		○	
26	9/19	金	造形表現技法		○	
27	9/22	月	造形表現技法		○	
28	9/26	金	造形表現技法		○	
29	9/29	月	造形表現技法		○	

30	10/3	金	ハサミの使い方と紙の種類		○	
31	10/6	月	いろいろな紙を使ってハサミで切る。(名前)		○	
32	10/10	金	いろいろな紙を使ってハサミで切る。(名前)		○	第3回(1/30)
33	10/17	金	いろいろな紙を使ってハサミで切る。(切り絵)		○	
34	10/20	月	いろいろな紙を使ってハサミで切る。(切り絵)		○	
35	10/31	金	保育技術検定3級の課題に挑戦する。(後期の課題)		○	
36	11/5	水	・課題にそった背景を考える (魚)		○	
37	11/7	金	・課題にそった背景を考える (魚)		○	
38	11/10	月	・課題にそった背景を考える (植物)		○	
39	11/14	金	・課題にそった背景を考える (植物)		○	
40	11/28	金	・課題にそった背景を考える (動物)		○	
41	12/1	月	・課題にそった背景を考える (動物)		○	
42	12/5	金	・課題にそった背景を考える (鳥)		○	
43	12/8	月	・課題にそった背景を考える (鳥)		○	
44	12/12	金	4つの課題のまとめ		○	
45	12/15	月	保育技術検定の評価と解説		○	
46	1/9	金	切り絵 ・人物を切り抜く (大人)		○	
47	1/19	月	切り絵 ・人物を切り抜く (小人)		○	
48	1/23	金	切り絵 ・人物を切り抜く (老人)		○	
49	1/26	月	切り絵 ・人物を切り抜く (動物)		○	
50	1/30	金	切り絵 ・人物を切り抜く (動物)		○	
51	2/2	月	ていねいにきれいに貼り付ける。まとめをする。		○	
52	2/6	金	ていねいにきれいに貼り付ける。まとめをする。		○	
53	2/9	月	1年間のまとめ		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		保育実践C	単位数： 単位 [保実ABC：保実1単位]	2年	襖田 美優：	
指導目標						
1. 曲想と音楽の背景との関わり及び音楽の多様性について理解する。						
2. 創意工夫を生かした音楽表現をするために技術を身につける。						
3. 保育検定3級を目標にピアノと歌唱の表現力を生かし、演奏する。						
スクーリング	全	27回	面接指導： 3回	教科書	バイエルピアノ教本	
			講 義： 24回			
レポート	全	3回	添削指導： 1回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用	
			その他： 2回			
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無			副教材	なし	
評価割合	定期実技試験 60 % 提出物・授業態度 40 %				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	初歩の楽典		○	第1回(6/25)
2	4/24	木	右手の練習		○	
3	5/8	木	両手の練習		○	
4	5/15	木	両手の練習		○	
5	5/29	木	右手のテーマと12の変奏曲		○	
6	6/5	木	右手のテーマと12の変奏曲		○	
7	6/12	木	右手のテーマと12の変奏曲		○	
8	7/3	木	左手のテーマと12の変奏曲		○	
9	7/10	木	左手のテーマと12の変奏曲		○	第2回(11/12)
10	9/4	木	両手の練習		○	
11	9/11	木	両手の練習		○	
12	9/18	木	両手の練習曲		○	
13	9/25	木	左右五度間の練習		○	
14	10/9	木	左右五度間の練習		○	
15	10/16	木	下線の練習		○	
16	10/30	木	音符の長さの勉強		○	
17	11/6	木	音符の長さの勉強		○	
18	11/13	木	音符の長さの勉強		○	
19	11/27	木	音符の長さの勉強		○	第3回(2/4)
20	12/4	木	8分音符の練習		○	
21	12/11	木	8分音符の練習		○	
22	12/18	木	保育検定	○		
23	1/8	木	8分音符の練習		○	
24	1/15	木	へ音記号とト音記号の比較		○	
25	1/22	木	へ音記号とト音記号の比較		○	
26	2/5	木	ピアノ発表会	○		
27	2/12	木	ピアノ発表会	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
介護		手話2年生		単位数： 1 単位 [標準単位： 単位]	2年	松本 成子
指導目標						
1. 自分のことを手話で紹介できる。相手の手話を読み取れるようにする。						
2. 趣味、学校のことを手話で紹介できる。 ろう者の手話を読み取り理解する。						
3. 手話検定3級レベルの手話を習得する。						
スクーリング	全 35 回	面接指導： 3 回 講 義： 32 回	教科書	聴さんと学ぼう		
レポート	全 3 回	添削指導： 3 回 その他： 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	なし	
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	オリエンテーション		○	第1回(6/12)
2	4/24	木	一年生の内容を復習する		○	
3	5/8	木	指文字、数字を使う1		○	
4	5/15	木	講座5聴さんの趣味スポーツ,料理の手話		○	
5	5/22	木	自分の趣味について表現する		○	第2回(9/11)
6	5/29	木	都道府県名手話1		○	
7	6/5	木	都道府県名手話2		○	
8	6/12	木	ろう学校の歴史		○	
9	6/19	木	1学期末テスト			第3回(1/22)
10	7/3	木	テスト直しと解説	○		
11	7/10	木	講座6行きたい場所の表現を覚えよう		○	
12	9/4	木	1分間スピーチ、今まで行って一番良かった場所		○	
13	9/11	木	指文字と数字を使う2		○	第4回(/)
14	9/18	木	講座7病気やけがで困ったときの手話		○	
15	9/25	木	ステップアップ病気やけがで困ったときの手話表現		○	
16	10/9	木	医療、病院内での会話練習		○	
17	10/16	木	緊急時を想定した手話表現		○	第5回(/)
18	10/30	木	指文字と数字を使う3		○	
19	11/6	木	講座8お天気や目的地への行き方		○	
20	11/13	木	あなたの家はどこ、通学方法を尋ね合う		○	
21	11/20	木	2学期末テスト			第6回(/)
22	11/27	木	テスト直しと解説	○		
23	12/4	木	ろう文化		○	
24	12/11	木	講座9買い物とお金の表現方法を覚える		○	
25	12/18	木	ステップアップ買い物の場面での手話表現		○	第7回(/)
26	1/8	木	講座10ろう者の生活を知る		○	
27	1/15	木	福祉機器、ろう学校と地域の学校の違い		○	
28	1/22	木	ろう者と手話を使って交流する		○	
29	2/5	木	1分間スピーチ		○	第8回(/)
30	2/12	木	1分間スピーチ		○	
31	2/19	木	学年末テスト			
32			テスト直しと解説	○		

33			手話検定3級範囲の単語		○	第9回(/)
34			手話検定3級範囲の単語		○	
35			手話検定3級範囲の文例練習		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
介護	生活支援技術B	単位数：4単位 [生支A+生支B:生支4単位]		2年	谷 吉倫	
指導目標						
1. 人間の心理や人体の構造・機能を理解するための基礎的な知識を学び身に付ける。						
2. 生活支援の場面に応じたところとからだのしくみ、心身の機能低下や障害が生活に及ぼす影響に関する基本的な知識を学び身に付ける。						
3. 人体の機能・構造と疾患の発生メカニズムについて解説することで、予防の視点を身に付ける。						
スクーリング	全 57回	面接指導：8回		教科書	ところとからだのしくみ	
		講義：49回				
レポート	全 回	添削指導：回		教科書以外の学習図書	自校作成の教材資料を使用	
		その他：回				
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	なし	
評価割合	定期試験 60 % 平常点 40 %				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	金	移動に関連したところとからだ（なぜ移動をするのか）		○	
2	4/18	金	移動に関連したところとからだ（なぜ移動をするのか）		○	
3	4/25	金	移動に関連したところとからだ（基本的な姿勢）		○	
4	4/25	金	移動に関連したところとからだ（ボディメカニクス）		○	
5	5/9	金	移動に関連したところのしくみ	○		
6	5/9	金	移動に関連したところのしくみ		○	
7	5/16	金	移動に関連したところのしくみ		○	
8	5/16	金	食事に関連したところとからだのしくみ（食事のしくみ）		○	
9	5/23	金	食事に関連したところのしくみ		○	
10	5/23	金	食事に関連したからだのしくみ		○	
11	5/30	金	精神機能の低下が食事に及ぼす影響		○	
12	5/30	金	精神機能の低下が食事に及ぼす影響	○		
13	6/6	金	身体機能の低下が食事に及ぼす影響		○	
14	6/6	金	身体機能の低下が食事に及ぼす影響		○	
15	6/13	金	変化の気づきと対応（食事での観察のポイント）		○	
16	6/13	金	変化の気づきと対応（食事での医療職との連携ポイント）	○		
17			1学期末試験		○	
18	6/27	金	入浴・清潔保持のしくみ		○	
19	6/27	金	入浴・清潔保持に関連したところのしくみ		○	
20	7/4	金	入浴・清潔保持に関連したからだのしくみ		○	
21	7/4	金	心身の機能低下が入浴・清潔保持に及ぼす影響		○	
22	7/11	金	心身の機能低下が入浴・清潔保持に及ぼす影響		○	
23	7/11	金	入浴変化の気づきと対応	○		
24	9/5	金	入浴変化の気づきと対応		○	
25	9/5	金	入浴・清潔保持のしくみ		○	
26	9/12	金	入浴・清潔保持のしくみ		○	
27	9/12	金	排泄のしくみ（なぜ排泄をするのか）	○		
28	9/19	金	排泄のしくみ（なぜ排泄をするのか）		○	
29	9/19	金	排泄に関連したところ・からだのしくみ		○	

30	9/26	金	排泄に関連したところ・からだのしくみ		○	
31	9/26	金	精神、判断力の低下が排泄に及ぼす影響		○	
32	10/3	金	精神、判断力の低下が排泄に及ぼす影響		○	
33	10/3	金	身体機能の低下が排泄に及ぼす影響		○	
34	10/31	金	身体機能の低下が排泄に及ぼす影響		○	
35	10/31	金	変化の気づきと対応（排泄での観察のポイント）		○	
36	11/7	金	変化の気づきと対応（排泄での観察のポイント）		○	
37	11/7	金	変化の気づきと対応（排泄での医療職との連携ポイント）	○		
38	11/14	金	休息・睡眠のしくみ（なぜ睡眠をとるのか）		○	
39	11/14	金	睡眠の質を高める		○	
40			2学期末試験		○	
41	11/28	金	身体機能の低下が睡眠に及ぼす影響		○	
42	11/28	金	身体機能の低下が睡眠に及ぼす影響（睡眠障害）		○	
43	12/5	金	身体機能の低下が睡眠に及ぼす影響（睡眠不足が及ぼす影響）		○	
44	12/5	金	変化に気づくためのポイント（睡眠での観察のポイント） 変化に気づくためのポイント（医療職との連携・緊急対応）	○		
45	12/12	金	人生の最終段階に関する「死」のとらえ方		○	
46	12/12	金	終末期（ターミナル期）		○	
47	12/19	金	死に対するところの理解・変化		○	
48	12/19	金	死を受容する階段		○	
49	1/9	金	家族が「死」を受容できるための支援	○		
50	1/9	金	家族の負担軽減		○	
51	1/23	金	終末期から危篤状態、死後のからだの理解（身体機能の特徴）		○	
52	1/23	金	臨終期の対応・死後のからだの変化		○	
53	1/30	金	死後の連絡・バイタルサインの変化		○	
54	1/30	金	終末期における医療職との連携（呼吸困難）		○	
55	2/6	金	終末期における医療職との連携（疼痛）	○		
56	2/6	金	終末期における医療職との連携（他職種連携）		○	
57			学年末試験		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
介護		介護福祉基礎	単位数：2単位 [標準単位：6単位]	2年	百々 郁果	
指導目標						
1. 対象者の日常的な生活を理解するためにはどうすればよいのかを考えさせる。						
2. 日常生活を振り返り、生活がどのように営まれどのような集団や組織に属し、暮らしているのか理解する。						
3. これからの生活でどのように安心安全を得られるか、仕事としてどのような社会実現をさせたいかを考えさせる。						
スクーリング	全 56回	面接指導：8回 講義：48回	教科書	健康支援と社会保障① 健康と社会・生活		
レポート	全 8回	添削指導：6回 その他：2回	教科書以外の 学習図書	なし		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	なし	
評価割合	定期試験 70%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	金	看護と生活・社会との関わり		○	第1回(5/16)
2	4/11	金	「社会」の意味・社会の成り立ち・伝統社会・近代社会		○	
3	4/18	金	現代社会の特徴と社会変動		○	
4	4/18	金	日常生活と日常性 個人の生活・日常生活の構成		○	
5	4/25	金	日常生活と健康問題		○	
6	4/25	金	多面的な日常生活のとらえ方 生活構造のとらえ方		○	
7	5/9	金	多面的な日常生活のとらえ方 生活機能		○	第2回(6/13)
8	5/9	金	対象者の生活の理解と把握 対話での理解		○	
9	5/16	金	対象者の生活の理解と把握 文脈のある事柄の理解把握	○		
10	5/16	金	保健医療専門職の生活をとらえる姿勢		○	
11	5/30	金	生活の諸相と生活の理論 個人生活と社会生活		○	
12	5/30	金	生活の諸相と生活の理論 理論化の試み		○	
13	6/6	金	1学期末テスト		○	第3回(7/11)
14	6/6	金	ライフスタイル・生活様式と保健・医療・看護		○	
15	6/13	金	ライフスタイルと社会経済 健康格差 労働環境	○		
16	6/13	金	ライフチャンスとライフチョイス		○	
17	6/20	金	ライフスタイルが重視されてきた背景		○	
18	6/27	金	ライフスタイルが重視されてきた背景 疾病構造の変化		○	
19	6/27	金	ライフスタイルの疫学研究の進展 感染症 マスメディア		○	
20	7/4	金	保健・医療・看護と QOL		○	
21	7/4	金	Life とは生命・生活・人生		○	第4回(9/12)
22	7/11	金	QOL は主観的でより良く生きるためのアート	○		
23	7/11	金	アメリカ社会における QOL 概念の変遷とその時代背景		○	
24	9/5	金	WHO の定義 貧困に対する闘い 患者の権利重視		○	
25	9/5	金	現代医療の文脈における QOL 概念の出現の意義		○	
26	9/12	金	QOL の展開の基礎となる5つのアプローチ	○		
27	9/12	金	QOL の定義と領域		○	
28	9/19	金	生活で一番大切なものとしての QOL		○	
29	9/19	金	医学的臨床評価からの QOL、HRQOL へ		○	

30	9/26	金	QOL と専門家の倫理的な責任		○	第 5 回(10/31)
31	9/26	金	家族の現在 近代家族の成り立ち 個人化 多様化		○	
32	10/3	金	ライフコースの変化と家族		○	
33	10/3	金	ライフステージでみる家族の課題 設定 ケア機能		○	
34	10/10	金	社会的な健康 WHO の健康の定義		○	
35	10/10	金	2 学期末テスト		○	第 6 回(12/5)
36	10/31	金	社会的な健康とは ソーシャル・キャピタル	○		
37	10/31	金	安全が保障される社会 UHC		○	
38	11/7	金	集団・組織 フォーマル インフォーマル		○	
39	11/7	金	集団・組織 病院組織		○	
40	11/14	金	個人および集団における対立と協働		○	第 7 回(1/9)
41	11/14	金	さまざまなレベルでの対立・葛藤・紛争：コンフリクト		○	
42	11/21	金	なぜ対立や葛藤（コンフリクト）は起こるのか		○	
43	11/28	金	対立から協働へ：建設的な対立・葛藤解決の方法		○	
44	11/28	金	保健・医療・福祉の現場におけるコンフリクト		○	
45	12/5	金	地域社会 地域社会の再発見：なぜ地域社会なのか	○		第 8 回(1/30)
46	12/5	金	地域社会の変動とコミュニティ問題		○	
47	12/12	金	人々の地域社会との関わり		○	
48	12/12	金	社会的ネットワークとその意義		○	
49	1/9	金	地域集団の諸相	○		
50	1/9	金	学年末テスト		○	
51	1/23	金	地域社会 地域社会の再発見：なぜ地域社会なのか		○	
52	1/23	金	地域社会の変動とコミュニティ問題		○	
53	1/30	金	人々の地域社会との関わり		○	
54	1/30	金	社会的ネットワークとその意義	○		
55	2/6	金	地域集団の諸相		○	
56	2/6	金	学年末テスト		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
人・社		社会福祉基礎	単位数： 1 単位 [標準単位： 1 単位]	2 年	百々 郁果	
指導目標						
1. 看護のさまざまな概念、定義について理解させる。						
2. 看護の歴史的背景と現在の動向について理解させる。						
3. 健康増進に対する看護の関わり方を理解させる。						
スクーリング	全 27 回	面接指導：	5 回	教科書	看護学概論	
		講 義：	22 回			
レポート	全 5 回	添削指導：	3 回	教科書以外の 学習図書	なし	
		その他：	2 回			
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	平常点 100%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜 日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	金	オリエンテーション			○
2	4/22	金	グループワーク（看護師について）			○
3	5/13	金	看護への導入 看護のねらい 看護とは			○
4	5/20	金	看護とは 重要語句漢字テスト			○
5	5/27	金	看護のねらい 看護の役割		○	
6	6/3	金	看護のねらい 看護師の役割			○
7	6/10	金	看護師の役割 重要語句漢字テスト			○
8	6/17	金	看護実践のための教育の準備 看護教育制度			○
9	7/1	金	看護教育制度 重要語句漢字テスト			○
10	7/8	金	看護の変遷 近代以前の看護			○
11	7/15	金	近代以前の看護 重要語句漢字テスト		○	
12	9/2	金	看護の変遷 近代の看護			○
13	9/9	金	近代の看護 重要語句漢字テスト			○
14	9/16	金	看護の変遷 現代の看護			○
15	10/7	金	現代の看護 重要語句漢字テスト			○
16	10/14	金	看護の対象とその理解 統合体としての人間		○	
17	10/21	金	統合体としての人間 重要語句漢字テスト			○
18	11/4	金	社会的・文化的存在としての人間			○
19	11/11	金	社会的・文化的存在としての人間 重要語句漢字テスト			○
20	12/2	金	健康障害をもつケアの対象の理解			○
21	12/9	金	健康障害をもつケアの対象の理解 重要語句漢字テスト			○
22	12/16	金	ストレスとコーピング		○	
23	1/13	金	ストレスとコーピング 重要語句漢字テスト			○
24	1/20	金	健康と病気におけるウェルネス（安寧）の促進 健康に影響する要因		○	
25	1/27	金	健康に影響する要因 重要語句漢字テスト			○
26	2/3	金	ライフサイクルと健康 成長・発達の概念			○
27	2/10	金	成長・発達の概念 重要語句漢字テスト			○

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		レクリエーション活動援助法	単位数： 2単位 [標準単位： 2単位]	2年	神 尾 壽 明	
指導目標						
1. 基本的なオフィスソフトの使用方法を身につけさせる。						
2. 社会人に求められる最低限のコンピュータに対する姿勢を養わせる。						
3. 各種検定試験 3級程度の情報処理能力の知識やスキルを習得させる。						
スクーリング	全 55 回	面接指導： 10 回	教科書	なし		
		講 義： 45 回				
レポート	全 6 回	添削指導： 6 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他： 回				
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材		
評価割合	レポート 50% 平常点 50%				評定算出方法 100点法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	金	授業概要 コンピュータの基本的な操作		○	第1回(5/15)
2	4/17	金	日本語ワープロはじめの一步「自己紹介カード」 1		○	
3	4/24	金	日本語ワープロはじめの一步「自己紹介カード」 2	○		
4	4/24	金	日本語ワープロソフトの基本操作1		○	
5	5/ 8	金	日本語ワープロソフトの基本操作2		○	
6	5/ 8	金	日本語ワープロ検定に挑戦(速度1)		○	
7	5/15	金	日本語ワープロ検定に挑戦(速度2)		○	
8	5/15	金	日本語ワープロ検定に挑戦(速度3)		○	
9	5/22	金	日本語ワープロ検定に挑戦(速度4)		○	第2回(7/ 3)
10	5/29	金	日本語ワープロ検定に挑戦(速度5)	○		
11	5/29	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成1)		○	
12	6/ 5	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成2)		○	
13	6/ 5	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成3)		○	
14	6/12	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成4)		○	
15	6/12	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成5)		○	
16	7/ 3	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成6)	○		
17	7/ 3	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成7)		○	第3回(9/ 4)
18	7/10	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成8)		○	
19	7/10	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成9)		○	
20	9/ 4	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成10)		○	
21	9/ 4	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成11)	○		
22	9/11	金	表計算ソフトの基本操作1		○	
23	9/11	金	表計算ソフトの基本操作2		○	
24	9/18	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算1)		○	
25	9/18	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算2)		○	第4回(10/ 9)
26	9/25	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算3)	○		
27	9/25	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算4)		○	
28	10/ 9	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算5)		○	
29	10/ 9	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算6)		○	

30	10/16	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 7）		○	
31	10/16	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 8）		○	
32	10/30	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 9）		○	
33	10/30	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 10）		○	
34	11/ 6	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 11）	○		
35	11/ 6	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 12）		○	第 5 回(12/11)
36	11/13	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 13）		○	
37	11/13	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 14）		○	
38	11/27	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 15）		○	
39	11/27	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 16）		○	
40	12/ 4	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 17）	○		
41	12/ 4	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 18）		○	
42	12/11	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 19）		○	
43	12/11	金	プレゼンテーションソフトの基本操作		○	
44	12/18	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 1	○		
45	12/18	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 2		○	第 6 回(2/12)
46	1/ 8	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 3		○	
47	1/ 8	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 4		○	
48	1/15	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 5		○	
49	1/15	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 6	○		
50	1/22	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 7		○	
51	1/22	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 8		○	
52	2/ 5	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 9		○	
53	2/ 5	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 10		○	
54	2/12	金	プレゼンテーション作成 自由課題に挑戦 1		○	
55	2/12	金	プレゼンテーション作成 自由課題に挑戦 2	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
人間と社会		社会福祉基礎	単位数： 1 単位 [標準単位： 単位]	2 年	吉村 了子	
指導目標						
1. 来年度の検定試験に向けて必要な知識を身に付けさせる。						
2. 現在の社会や福祉制度を学び、福祉について考えを深めさせる。						
3. 高齢者や障害者の身体状況について考え、適切な対応を身に付けさせる。						
スクーリング	全 27 回	面接指導： 2 回 講 義： 25 回	教科書	東京商工会議所 福祉住環境コーディネーター検定試験 3級公式テキスト		
レポート	全 6 回	添削指導： 3 回 その他： 3 回	教科書以外の学習図書	なし		
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション	○		第 1 回(6/3)
2	4/22	火	少子高齢化とユニバーサル社会への道①		○	
3	5/13	火	少子高齢化とユニバーサル社会への道②		○	
4	5/20	火	少子高齢化とユニバーサル社会への道③		○	
5	5/27	火	少子高齢化とユニバーサル社会への道④		○	
6	6/3	火	少子高齢化とユニバーサル社会への道⑤		○	
7	6/10	火	福祉住環境整備の重要性・必要性①		○	第 2 回(6/17)
8	6/17	火	福祉住環境整備の重要性・必要性②		○	
9			1 学期末試験			第 3 回(9/9)
10	7/1	火	在宅生活の維持とケアサービス①		○	
11	7/8	火	在宅生活の維持とケアサービス②		○	
12	7/15	火	在宅生活の維持とケアサービス③		○	
13	9/2	火	在宅生活の維持とケアサービス④		○	
14	9/9	火	在宅生活の維持とケアサービス⑤		○	
15	9/16	火	在宅生活の維持とケアサービス⑥		○	第 4 回(11/4)
16	10/7	火	在宅生活の維持とケアサービス⑦		○	
17	10/14	火	在宅生活の維持とケアサービス⑧		○	
18	10/21	火	健康と障害の基礎知識①		○	
19	11/4	火	健康と障害の基礎知識②		○	第 5 回(1/20)
20	11/11	火	高齢者と障害者の特性①		○	
21			2 学期末試験			
22	12/2	火	高齢者と障害者の特性②		○	
23	12/9	火	高齢者と障害者の特性③		○	
24	12/16	火	機能の維持・回復をめざすリハビリテーション①		○	
25	1/13	火	機能の維持・回復をめざすリハビリテーション②			第 6 回(2/10)
26	1/20	火	機能の維持・回復をめざすリハビリテーション③		○	
27	1/27	火	バリアフリーとユニバーサルデザインを考える①		○	
28	2/3	火	バリアフリーとユニバーサルデザインを考える②		○	
29	2/10	火	バリアフリーとユニバーサルデザインを考える③	○		
30			学年末試験			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
レクリエーション活動援助法	レクリエーション活動援助法	単位数：2単位 [標準単位：2単位]	2年	小澤 登生男
指導目標				
1. レクリエーション活動とは何か、その定義や目的と意義について理解することができる 2. 介護現場では、どのようなレクリエーション活動が行われているか興味・関心をもつ 3. 介護実習におけるレクリエーション活動計画を作成することができる				
スクーリング	全 58 回	面接指導：4回 講義：54回	教科書	一人ひとりが輝く レクリエーションプログラム <中央法規>
レポート	全 8 回	添削指導：6回 その他：2回	教科書以外の学習図書	楽しく盛り上がる レクリエーション100 <ナツメ社>
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	自作のプリント・レポート使用
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	ガイダンス	○		第1回(5/20)
2	4/16	水	レクリエーション活動とは何か、その定義と目的		○	
3	4/22	火	レクリエーション活動の意義		○	
4	4/23	水	レクリエーション活動計画の事例		○	
5	5/7	水	レクリエーション活動計画作成(1)		○	
6	5/13	火	レクリエーション活動計画作成レポート		○	
7	5/14	水	介護現場でのレクリエーション活動(1)		○	
8	5/20	火	介護現場でのレクリエーション活動(2)		○	
9	5/27	火	介護現場でのレクリエーション活動(3)		○	
10	5/28	水	レクリエーションの展開と方法(1)		○	
11	6/3	火	レクリエーションの展開と方法(2)		○	第2回(6/11)
12	6/4	水	レクリエーション活動演習(1)		○	
13	6/10	火	レクリエーション活動演習(2)		○	
14	6/11	水	レクリエーション活動演習(3)		○	
15	6/17	水	1学期期末テスト傾向と対策		○	
16	6/18	火	1学期期末テスト			
17	6/25	水	1学期期末テスト直し・解説	○		
18	7/1	火	介護現場でのレクリエーション活動(4)		○	第3回(7/9)
19	7/2	水	介護現場でのレクリエーション活動(5)		○	
20	7/8	火	介護現場でのレクリエーション活動(6)		○	
21	7/9	水	レクリエーションの展開と方法(3)		○	
22	7/15	火	レクリエーションの展開と方法(4)		○	
23	7/16	水	レクリエーション活動演習(4)		○	
24	9/2	火	レクリエーション活動演習(5)		○	第4回(9/24)
25	9/9	火	レクリエーション活動演習(6)		○	
26	9/10	水	レクリエーション活動計画作成(2)		○	
27	9/16	火	レクリエーション活動計画作成レポート		○	
28	9/17	水	レクリエーション活動計画作成(3)		○	
29	9/24	水	レクリエーション活動計画作成レポート		○	
30	10/1	水	レクリエーション活動計画作成(4)		○	

31	10/7	火	レクリエーション活動計画作成レポート		○	第5回(10/21)
32	10/8	水	レクリエーション活動計画作成(5)		○	
33	10/14	火	レクリエーション活動計画作成レポート		○	
34	10/15	水	レクリエーション活動計画作成(6)		○	
35	10/21	火	レクリエーション活動計画作成レポート		○	
36	10/22	水	レクリエーション活動演習(7)		○	
37	10/29	水	レクリエーション活動演習(8)		○	
38	11/4	火	レクリエーション活動演習(9)		○	第6回(11/11)
39	11/11	火	レクリエーション活動演習(10)		○	
40	11/12	水	2学期期末テスト傾向と対策		○	
41	11/18	火	2学期期末テスト			
42	11/19	水	2学期期末テスト直し・解説	○		
43	11/26	水	レクリエーショングループワーク(1)		○	
44	12/2	火	レクリエーショングループワーク(2)		○	第7回(12/10)
45	12/3	水	レクリエーショングループワーク(3)		○	
46	12/9	火	レクリエーショングループワーク(4)		○	
47	12/10	水	レクリエーショングループワーク(5)		○	
48	12/16	火	レクリエーショングループワーク(6)		○	
49	12/17	水	レクリエーショングループワーク発表(1)		○	
50	1/13	火	レクリエーショングループワーク発表(2)		○	第8回(1/28)
51	1/20	火	レクリエーショングループワーク発表(3)		○	
52	1/27	火	レクリエーショングループワーク発表(4)		○	
53	1/28	水	レクリエーショングループワーク発表(5)		○	
54	2/3	火	レクリエーショングループワーク発表(6)		○	
55	2/4	水	レクリエーション活動のまとめ		○	
56	2/10	火	学年末テスト傾向と対策		○	
57	2/17	火	学年末テスト			
58	2/18	水	学年末テスト直し・解説	○	○	
59						

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
福 祉		福祉情報活用	単位数： 2単位 [標準単位： 2単位]	2年	神 尾 壽 明	
指導目標						
1. 基本的なオフィスソフトの使用方法を身につけさせる。						
2. 社会人に求められる最低限のコンピュータに対する姿勢を養わせる。						
3. 各種検定試験 3級程度の情報処理能力の知識やスキルを習得させる。						
スクーリング	全 55 回	面接指導： 10 回	教科書	なし		
		講 義： 45 回				
レポート	全 6 回	添削指導： 6 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他： 回				
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材		
評価割合	レポート 50% 平常点 50%				評定算出方法 100点法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	金	授業概要 コンピュータの基本的な操作		○	第1回(5/15)
2	4/17	金	日本語ワープロはじめの一步「自己紹介カード」 1		○	
3	4/24	金	日本語ワープロはじめの一步「自己紹介カード」 2	○		
4	4/24	金	日本語ワープロソフトの基本操作1		○	
5	5/ 8	金	日本語ワープロソフトの基本操作2		○	
6	5/ 8	金	日本語ワープロ検定に挑戦(速度1)		○	
7	5/15	金	日本語ワープロ検定に挑戦(速度2)		○	
8	5/15	金	日本語ワープロ検定に挑戦(速度3)		○	
9	5/22	金	日本語ワープロ検定に挑戦(速度4)		○	第2回(7/ 3)
10	5/29	金	日本語ワープロ検定に挑戦(速度5)	○		
11	5/29	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成1)		○	
12	6/ 5	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成2)		○	
13	6/ 5	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成3)		○	
14	6/12	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成4)		○	
15	6/12	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成5)		○	
16	7/ 3	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成6)	○		
17	7/ 3	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成7)		○	第3回(9/ 4)
18	7/10	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成8)		○	
19	7/10	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成9)		○	
20	9/ 4	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成10)		○	
21	9/ 4	金	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成11)	○		
22	9/11	金	表計算ソフトの基本操作1		○	
23	9/11	金	表計算ソフトの基本操作2		○	
24	9/18	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算1)		○	
25	9/18	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算2)		○	
26	9/25	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算3)	○		
27	9/25	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算4)		○	
28	10/ 9	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算5)		○	
29	10/ 9	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算6)		○	

30	10/16	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 7）		○	
31	10/16	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 8）		○	
32	10/30	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 9）		○	
33	10/30	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 10）		○	
34	11/ 6	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 11）	○		
35	11/ 6	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 12）		○	第 5 回(12/11)
36	11/13	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 13）		○	
37	11/13	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 14）		○	
38	11/27	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 15）		○	
39	11/27	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 16）		○	
40	12/ 4	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 17）	○		
41	12/ 4	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 18）		○	
42	12/11	金	情報処理技能検定試験問題に挑戦（表計算 19）		○	
43	12/11	金	プレゼンテーションソフトの基本操作		○	
44	12/18	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 1	○		
45	12/18	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 2		○	第 6 回(2/12)
46	1/ 8	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 3		○	
47	1/ 8	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 4		○	
48	1/15	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 5		○	
49	1/15	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 6	○		
50	1/22	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 7		○	
51	1/22	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 8		○	
52	2/ 5	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 9		○	
53	2/ 5	金	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 10		○	
54	2/12	金	プレゼンテーション作成 自由課題に挑戦 1		○	
55	2/12	金	プレゼンテーション作成 自由課題に挑戦 2	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
看護		基礎看護	単位数： 1 単位 [標準単位： 1 単位]	2 年	百々 郁果	
指導目標						
1. 看護のさまざまな概念、定義について理解させる。						
2. 看護の歴史的背景と現在の動向について理解させる。						
3. 健康増進に対する看護の関わり方を理解させる。						
スクーリング	全 27 回	面接指導：	5 回	教科書	看護学概論	
		講 義：	22 回			
レポート	全 5 回	添削指導：	3 回	教科書以外の 学習図書	なし	
		その他：	2 回			
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	平常点 100%					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜 日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	金	オリエンテーション			○
2	4/22	金	グループワーク（看護師について）			○
3	5/13	金	看護への導入 看護のねらい 看護とは			○
4	5/20	金	看護とは 重要語句漢字テスト			○
5	5/27	金	看護のねらい 看護の役割		○	
6	6/3	金	看護のねらい 看護師の役割			○
7	6/10	金	看護師の役割 重要語句漢字テスト			○
8	6/17	金	看護実践のための教育の準備 看護教育制度			○
9	7/1	金	看護教育制度 重要語句漢字テスト			○
10	7/8	金	看護の変遷 近代以前の看護			○
11	7/15	金	近代以前の看護 重要語句漢字テスト		○	
12	9/2	金	看護の変遷 近代の看護			○
13	9/9	金	近代の看護 重要語句漢字テスト			○
14	9/16	金	看護の変遷 現代の看護			○
15	10/7	金	現代の看護 重要語句漢字テスト			○
16	10/14	金	看護の対象とその理解 統合体としての人間		○	
17	10/21	金	統合体としての人間 重要語句漢字テスト			○
18	11/4	金	社会的・文化的存在としての人間			○
19	11/11	金	社会的・文化的存在としての人間 重要語句漢字テスト			○
20	12/2	金	健康障害をもつケアの対象の理解			○
21	12/9	金	健康障害をもつケアの対象の理解 重要語句漢字テスト			○
22	12/16	金	ストレスとコーピング		○	
23	1/13	金	ストレスとコーピング 重要語句漢字テスト			○
24	1/20	金	健康と病気におけるウェルネス（安寧）の促進 健康に影響する要因		○	
25	1/27	金	健康に影響する要因 重要語句漢字テスト			○
26	2/3	金	ライフサイクルと健康 成長・発達の概念			○
27	2/10	金	成長・発達の概念 重要語句漢字テスト			○

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
看護	人体の構造と機能	単位数： 2 単位	2 年	百々 郁果
指導目標 1. 人体および口腔の構造と機能について理解するようにする。 2. 人体および口腔の構造と機能に関連する生活行動や健康の基本的な課題を発見し、医療の職業倫理を踏まえて合理的かつ創造的に解決する力を養う。自身の口腔内を清潔に保つ事が出来る。 3. 人体および口腔の構造と機能について、よりよい医療の実践を目指して自ら学び、人々の健康の保持増進に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。				
スクーリング	全 59 回	面接指導： 8 回 講義： 51 回	教科書	なし
レポート	全 8 回	添削指導： 6 回 その他： 2 回	教科書以外の学習図書	なし
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有		副教材	自作のプリントを使用
評価割合	定期試験 90 % 平常点 10 %			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション		○	第1回 (5/14)
2	4/16	水	それぞれの歯の役割について		○	
3	4/22	火	口腔内組織について		○	
4	4/23	水	粘膜組織について・舌の役割		○	
5	5/7	水	課題プリント		○	
6	5/13	火	口腔内組織について		○	
7	5/14	水	口腔内組織について	○		
8	5/20	火	口腔内組織について		○	
9	5/27	火	口腔内組織について		○	
10	5/28	水	お口と体の健康について		○	第2回 (7/8)
11	6/3	火	お口と体の健康について		○	
12	6/4	水	お口と体の健康について		○	
13	6/10	火	お口と体の健康について		○	
14	6/11	水	お口と体の健康について		○	
15	6/17	火	テスト対策		○	
16	6/18	水	期末テスト		○	
17	6/24	火	期末テスト		○	
18	6/25	水	テスト直し		○	
19	7/1	火	自身の口腔内管理について		○	第3回 (9/9)
20	7/2	水	課題プリント	○		
21	7/8	火	自身の口腔内管理について		○	
22	7/9	水	自身の口腔内管理について		○	
23	7/15	火	自身の口腔内管理について		○	
24	7/16	水	自身の口腔内管理について		○	
25	9/2	火	自身の口腔内管理について		○	
26	9/9	火	自身の口腔内管理について	○		
27	9/10	水	ホワイトニングについて		○	
28	9/16	火	ホワイトニングについて		○	
29	9/17	水	ホワイトニングについて		○	

30	9/24	水	ホワイトニングについて		○	第4回 (10/7)
31	10/1	水	健康寿命の延伸と高齢者の口腔内について		○	
32	10/7	火	健康寿命の延伸と高齢者の口腔内について	○		
33	10/8	水	健康寿命の延伸と高齢者の口腔内について		○	第5回 (11/4)
34	10/14	火	健康寿命の延伸と高齢者の口腔内について		○	
35	10/15	水	健康寿命の延伸と高齢者の口腔内について		○	
36	10/21	火	口腔ケアについて		○	
37	10/22	水	口腔ケアについて		○	
38	10/29	水	口腔ケアについて		○	
39	11/4	火	課題プリント	○		
40	11/11	火	口腔ケアについて		○	第6回 (12/3)
41	11/12	水	テスト対策		○	
42	11/18	火	期末テスト		○	
43	11/19	水	期末テスト		○	
44	11/26	水	テスト直し		○	
45	12/2	火	口腔ケアについて		○	
46	12/3	水	口腔ケアについて	○		
47	12/9	火	口腔ケアについて		○	第7回 (1/13)
48	12/10	水	口腔ケアについて		○	
49	12/16	火	口腔ケアについて		○	
50	12/17	水	口腔ケアについて		○	
51	1/13	火	歯磨きについて	○		
52	1/20	火	歯磨きについて		○	第8回 (2/4)
53	1/27	火	臨床における口腔ケアについて		○	
54	1/28	水	臨床における口腔ケアについて		○	
55	2/3	火	臨床における口腔ケアについて		○	
56	2/4	水	臨床における口腔ケアについて	○		
57	2/10	火	テスト対策		○	
58	2/17	火	学年末テスト		○	
59	2/18	水	学年末テスト		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		フードデザイン	単位数： 2 単位 [標準単位： 単位]	2年	伊東 千雅子	
指導目標						
1. 食品の特性や日本の食料事情について理解させ、基礎的な知識の習得を図る						
2. 食物検定3級合格を目指す						
スクーリング	全 57回	面接指導： 6回 講 義： 51回	教科書	食品と栄養の特製 (P158～209)		
レポート	全 8回	添削指導： 6回 その他： 0回	教科書以外の 学習図書	調理師養成教育全書必携問題集		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	食物検定参考書	
評価割合	定期試験 60% 授業態度 20% 提出物 20%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション		○	第1回 (5/27)
2			油脂類、植物油脂			
3	4/22	火	調合油		○	
4			動物油脂 (ラード、ヘット、バター)			
5	5/13	火	魚油、加工油脂		○	
6			菓子類 (和菓子、洋菓子)			
7	5/20	火	中華菓子、アルコール飲料		○	
8			蒸留酒			
9	5/27	火	蒸留酒		○	
10			発泡酒、ノンアルコール飲料			
11	6/3	火	茶 (緑茶、紅茶、中国茶)	○		
12			茶 (緑茶、紅茶、中国茶)			
13	6/10	火	コーヒー、ココア、炭酸飲料			
14			調味料 (塩、酢、みそ)			
15	6/17	火	調味料 (しょうゆ、ウスターソース、)		○	第2回 (6/17)
16			調味料 (トマト加工品、化学調味料)			
17	7/1	火	香辛料		○	
18			香辛料、1学期のまとめ、テスト対策			
19			1学期末テスト			第3回 (9/16)
20	7/8	火	テストの振り返り		○	
21			膨張剤、重曹、ベーキングパウダー、イスパタ			
22	7/15	火	アンモニアパウダー、食物検定3級勉強スタート	○		
23			冷凍食品、インスタント食品、レトルト食品			
24	9/2	火	ゲル状食品、寒天、ゼラチン、カラギーナン		○	
25			ペクチン、特別用途食品、保健機能食品、食物検定3級勉強			
26	9/9	火	栄養機能食品、機能性表示食品		○	
27			食品の加工、微生物の利用、食物検定3級勉強			
28	9/16	火	食品の加工、微生物の利用、食物検定3級勉強		○	第4回 (10/14)
29			食品の加工、微生物の利用、食物検定3級勉強			

30	10/7	火	食品の貯蔵の目的、貯蔵法		○	第4回 (10/14)
31			漬物法（塩漬け、砂糖漬け、酢漬け） 食物検定3級勉強		○	
32	10/14	火	低温貯蔵法		○	
33			半凍結法、食物検定3級勉強		○	
34	10/21	火	冷凍法		○	第5回 (11/11)
35			CA貯蔵、MA包装、食物検定3級勉強	○		
36	11/4	火	空気遮断法		○	
37			燻煙法、冷燻法、食物検定3級勉強		○	
38	11/11	火	温燻法、熱薫法		○	第6回 (12/9)
39			殺菌、膜技術、食品照射、食物検定3級勉強		○	
40	12/2	火	食品添加物		○	
41			わが国の食品の生産、食物検定3級勉強		○	
42	12/9	火	わが国の食品の生産		○	
43			2学期のまとめ、テスト対策、食物検定3級勉強		○	
44			2学期末テスト			第7回 (1/10)
45	2/16	火	テストの振り返り		○	
46			海外から輸入される食品		○	
47	1/13	火	食品の流通の仕組み	○		
48			市場		○	
49	1/20	火	産地直送、インターネット販売		○	
50			トレーサビリティ		○	第8回 (2/10)
51	1/27	火	青果物の流通		○	
52			水産物の流通		○	
53	2/3	火	食肉の流通		○	
54			加工食品の流通		○	
55	2/10	火	調理師養成教育全書必携問題集	○		
56			調理師養成教育全書必携問題集		○	
57			学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
家庭	栄養学	単位数： 2 単位 [栄養：2単位]	2年	荒木 純子
指導目標				
1. 食品の摂取について学び理解させる。 2. 栄養素を体内に取り入れるために、どのように消化・吸収し、代謝されるかを理解させる。 3. 健康な食生活を送るための栄養素摂取について理解させる。				
スクーリング	全 70 回	面接指導： 6 回 講義： 61 回	教科書	食品と栄養の特性 (財団法人 全国調理師養成施設協会)
レポート	全 8 回	添削指導： 6 回 その他： 2 回	教科書以外の学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有	副教材	調理師養成教育全書 必携問題集	
評価割合	定期試験 60 % 平常点 40 %			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	オリエンテーション (1年間の授業の流れとルール)		○	第1回 (5/14)
2	4/16	水	消化と吸収 (食品の摂取・生理的欲求)		○	
3	4/16	水	消化と吸収 (食品の摂取・心理的欲求)		○	
4	4/21	月	消化と吸収 (栄養管理)		○	
5	4/28	月	消化と吸収 (栄養素の消化)		○	
6	5/7	水	消化と吸収 (栄養素の消化)	○		
7	5/7	水	消化と吸収 (栄養素の消化)		○	
8	5/12	月	消化と吸収 (消化器官の構造と働き)		○	
9	5/19	月	消化と吸収 (消化液の分泌・種類)		○	第2回 (6/11)
10	5/26	月	消化と吸収 (栄養素の吸収)		○	
11	6/2	月	消化と吸収 (栄養素の吸収)		○	
12	6/4	水	消化と吸収 (栄養素の吸収)		○	
13	6/4	水	栄養素の代謝 (糖質の代謝)		○	
14	6/9	月	栄養素の代謝 (脂質・タンパク質の代謝)		○	
15	6/16	月	栄養素の消化・吸収・代謝 (まとめ)		○	
16			1学期末試験	○		
17	6/25	水	栄養素の消化・吸収・代謝 (まとめ)		○	第3回 (7/11)
18	6/25	水	エネルギー代謝と食事摂取基準 (エネルギー代謝とは)		○	
19	6/30	月	エネルギー代謝と食事摂取基準 (エネルギー摂取量)		○	
20	7/7	月	エネルギー代謝と食事摂取基準 (エネルギー摂取量)		○	
21	7/9	水	エネルギー代謝と食事摂取基準 (エネルギー消費量)		○	第4回 (9/17)
22	7/9	水	エネルギー代謝と食事摂取基準 (エネルギー消費量)		○	
23	7/14	月	エネルギー代謝と食事摂取基準 (基礎代謝とは)		○	
24	9/3	月	エネルギー代謝と食事摂取基準 (基礎代謝とは)		○	
25	9/8	月	エネルギー代謝と食事摂取基準 (食事摂取基準)		○	
26	9/17	水	エネルギー代謝と食事摂取基準 (食事摂取基準)		○	
27	9/17	水	エネルギー代謝と食事摂取基準 (食事摂取基準)		○	
28	9/22	月	エネルギー代謝と食事摂取基準 (食事摂取基準)		○	
29	9/29	月	エネルギー代謝と食事摂取基準 (栄養素の指標)		○	

30	10/1	水	エネルギー代謝と食事摂取基準（栄養素の指標）		○	
31	10/1	水	エネルギー代謝と食事摂取基準（栄養素の指標）		○	
32	10/6	月	食品の選択（食品標準成分表）		○	
33	10/15	水	食品の選択（食品標準成分表）		○	第5回（10/3）
34	10/15	水	食品の選択（食品標準成分表）		○	
35	10/20	月	食品の選択（食品標準成分表）		○	
36	11/5	月	食品の選択（食品分類法・3色食品群）		○	
37	11/10	月	食品の選択（食品分類法・3色食品群）	○		第6回(11/14)
38			2学期末試験		○	
39	11/26	水	食品の選択（食品分類法・四つの食品群）		○	
40	11/26	水	食品の選択（食品分類法・四つの食品群）		○	
41	12/1	月	食品の選択（食品分類法・四つの食品群）		○	
42	12/8	月	食品の選択（食品分類法・四つの食品群）		○	
43	12/10	水	食品の選択（食品分類法・6つの基礎食品）		○	
44	12/10	水	食品の選択（食品分類法・6つの基礎食品）		○	
45	12/15	月	食品の選択（食品分類法・6つの基礎食品）	○		
46	1/16	水	食品の選択（食品分類法・6つの基礎食品）		○	
47	1/16	水	食品の選択（食事バランスガイド）		○	第7回（2/4）
48	1/19	月	食品の選択（食事バランスガイド）		○	
49	1/26	月	食品の選択（食生活指針）		○	
50	1/28	水	食品の選択（食生活指針）		○	
51	1/28	水	栄養学のまとめ（2年間に学習した内容の確認）	○		
52		月	3学期末試験		○	
53	2/9	月	栄養学のまとめ（炭水化物）		○	
54	2/9	月	栄養学のまとめ（脂質）		○	
55	2/24	火	栄養学のまとめ（脂質）		○	
56	2/24	火	栄養学のまとめ（タンパク質）		○	
57	2/26	木	栄養学のまとめ（タンパク質）		○	第8回(3/10)
58	2/26	木	栄養学のまとめ（ビタミン）	○		
59			学年末試験		○	
60	2/27	金	栄養学のまとめ（ミネラル）		○	
61	2/27	金	栄養学のまとめ（ミネラル）		○	
62	2/28	土	栄養学のまとめ（消化・吸収・代謝）		○	
63	2/28	土	栄養学のまとめ（消化・吸収・代謝）		○	
64	3/10	火	栄養学のまとめ（消化・吸収・代謝）		○	
65	3/10	火	栄養学のまとめ（消化・吸収・代謝）		○	
66	3/11	水	栄養学のまとめ（消化・吸収・代謝）		○	
67	3/11	水	栄養学のまとめ（食品の選択）		○	
68	3/13	金	栄養学のまとめ（食品の選択）		○	
69	3/14	土	栄養学のまとめ（食品の選択）		○	
70	3/14	土	栄養学のまとめ（食品の選択）		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		公衆衛生学	単位数：1単位 [標準単位：単位]	2年	榊原隆夫	
指導目標						
1. 調理師として必要な、基礎的な知識を身につけさせる。						
2.						
3.						
スクーリング	全 35回	面接指導：	3回	教科書	1 食生活と健康	
		講 義：	回			
レポート	全 5回	添削指導：	5回	教科書以外の 学習図書		
		その他：	回			
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材		
評価割合	定期試験 100%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	金	第2章食生活と疾病 第1節疾病の動向とその予防			第1回(6/13)
2	4/25	金	① 疾病の動向 ②疾病の予防			
3	5/9	金	第2節生活習慣病 ①生活習慣病とは (1)がん			
4	5/16	金	(2)心疾患 (3)脳血管疾患			
5	5/30	金	②生活習慣病の国際比較と生活習慣の重要性			
6	6/4	水	第3章健康づくり 第1節健康づくり対策	○		
7	6/6	金	① 疾病予防から健康増進へ			
8	6/13	金	② 健康増進法 ・目的			
9	6/16	月	・責務の明確化			第2回(9/5)
10	6/20	金	1 学期末試験			
11	6/27	金	健康増進法 ・基本方針など			
12	7/4	金	・国民健康栄養調査など			
13	7/9	水	・特定給食施設など			
14	7/11	金	③ わが国における健康づくり対策			
15	7/16	水	・健康日本21 (第2次)			
16	9/5	金	④ 健康教育 ・健康教育の目的			
17	9/12	金	・健康教育の方法			第3回(10/31)
18	9/17	水	・健康づくりのための休養指針	○		
19	9/19	金	⑤ 健康に関する食品情報			
20	9/26	金	(1) 食品表示基準			
21	10/3	金	・栄養成分表示など			
22	10/10	金	(2) 特別用途食品など			
23	10/15	水	・その他の表示			
24	10/31	金	第2節心の健康づくり ①心身相関とストレス			
25	11/7	金	③ ストレスの対処方法			第4回(12/12)
26	11/14	金	③心の健康と自己実現			
27	11/21	金	2 学期末試験			
28	11/26	水	第5章労働と健康 第1節労働と健康			
29	11/28	金	①作業環境と健康			

30	12/5	金	②作業条件と健康	○		
31	12/12	金	・母性保護など			
32	1/9	金	③職業病			
33	1/23	金	・作業方法が原因となるもの			第5回(1/30)
34	1/30	金	・作業環境が原因となるもの			
35	2/13	金	学年末試験			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		食品衛生学	単位数：2単位 [標準単位：単位]	2年	榊原隆夫	
指導目標						
1. 調理師として必要な、基礎的な知識を身につけさせる。						
2.						
3.						
スクーリング	全 70回	面接指導：6回	教科書	3 食品の安全と衛生		
		講 義：回				
レポート	全 8回	添削指導：8回	教科書以外の 学習図書			
		その他：回				
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材		
評価割合	定期試験 100%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	第1章 食の安全と衛生 ・食の安全を守る など			第1回(5/7)
2	4/16	水	・食品衛生とは			
3	4/16	水	第2章 食品と微生物 第1節食品中の微生物			
4	4/21	月	①微生物の種類 ・細菌			
5	4/23	水	・真菌類（酵母とかび）			
6	4/28	月	・ウイルス、原虫			
7	5/7	水	②微生物の増殖条件 ・栄養素			
8	5/7	水	・水分と水分活性			第2回(6/2)
9	5/12	月	・温度	○		
10	5/21	水	・酸素、水素イオン濃度			
11	5/26	月	③食品の微生物汚染			
12	5/28	水	・食品の汚染指標菌 など			
13	6/2	月	第2節食品の腐敗 ・腐敗に関与する微生物 など			第3回(7/7)
14	6/4	水	・腐敗の化学			
15	6/9	月	第3章食品と化学物質 第1節食品添加物			
16	6/11	水	①食品添加物の概要 ・食品添加物の定義			
17	6/16	月	・食品添加物の分類			
18	6/18	水	1 学期末試験	○		
19	6/25	水	・食品添加物の使用目的 腐敗防止 など			
20	6/25	水	製造加工に不可欠なものなど			
21	6/30	月	②食品添加物と食品衛生関係法規			
22	7/2	水	・指定基準、成分規格、使用基準			第4回(9/17)
23	7/7	月	・表示基準			
24	7/9	水	・食品添加物公定書			
25	7/9	水	③食品添加物の安全性の評価			
26	7/14	月	④主な食品添加物とその用途			
27	7/16	水	・保存料、防ばい剤 など			
28	9/3	水	・甘味料、着色料 など			
29	9/8	月	・乳化剤、品質保持剤			

30	9/10	水	・調味料、膨張剤 など	○		
31	9/17	水	第2節食品と重金属 ①ヒ素および重金属			
32	9/17	水	②主な有毒元素			
33	9/22	月	第3節食品と放射性物質			第5回(10/1)
34	9/24	水	第4章器具・容器包装の衛生 第1節概要			
35	9/29	金	第2節材質の種類 ・ガラス、陶磁器			
36	10/1	水	・ほうろう、ゴム、プラスチック			
37	10/1	水	・金属、その他			
38	10/6	月	第5章飲食による健康危害 第1節健康危害の種類			
39	10/8	水	第2節食中毒の概要 ①食中毒とは			第6回(10/29)
40	10/15	水	②食中毒の分類 ③食中毒の発生状況			
41	10/20	月	・起こりやすい食品 ・病因物質			
42	10/22	水	・原因施設 ・大規模食中毒の発生状況	○		
43	10/29	水	第3節細菌性食中毒			
44	11/5	水	① 感染型食中毒 ・サルモネラ食中毒			
45	11/10	月	・腸炎ビブリオ食中毒			
46	11/12	水	・病原大腸菌食中毒 侵入性など			
47	11/14	金	腸管出血性大腸菌 など			
48	11/19	金	2学期末試験			第7回(12/10)
49	11/26	水	・カンピロバクター食中毒			
50	11/26	水	・エルシニア食中毒			
51	12/1	月	・リステリア食中毒			
52	12/3	水	②食品内毒素型食中毒 ・ブドウ球菌食中毒			
53	12/8	月	・ボツリヌス食中毒		○	
54	12/10	水	③生体内毒素型食中毒 ・ウエルシュ菌食中毒			
55	12/10	水	・セレウス菌食中毒			
56	12/15	月	④細菌性食中毒の予防			
57	12/17	水	第4節ウイルス性食中毒 ①ノロウイルス食中毒			
58	1/16	金	第5節自然毒食中毒 ①動物性自然毒 フグ中毒			
59	1/16	金	・イシナギによる中毒			
60	1/19	月	・シガテラ中毒			第8回(2/4)
61	1/26	月	・貝毒			
62	1/28	水	②植物性自然毒			
63	1/28	水	・有毒植物			
64	2/2	月	・身近な食品の植物性自然毒	○		
65	2/4	水	・トリカブト など			
66	2/4	水	・ジャガイモ など			
67	2/6	金	・青ウメ など			
68	2/9	月	・有毒キノコ			
69	2/9	月	③自然毒食中毒の予防			
70	2/18	水	学年末試験			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		調理実習	単位数：3単位 [標準単位：単位]	2年	水谷公治	
指導目標						
1. 基本的な野菜の切り方、その名称を学ぶ。 2. 基本的な冷製、温製ソースを学ぶ。 3. 簡単な西洋料理、デザートを学び習得する。						
スクーリング	全 35回	面接指導：6回 講 義：29回	教科書	調理師養成教育全書 調理実習レシピ集		
レポート	全 13回	添削指導：9回 その他：4回	教科書以外の学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：無			副教材	なし	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	金	カルボナーラ・人参テスト練習		○	第1回(4/25)
2	4/25	金	かぼちやのニョッキ・人参テスト練習	○		
3	5/9	金	クリームコロッケ・人参テスト練習		○	第2回(5/30)
4	5/16	金	ガレット・人参テスト練習		○	
5	5/23	金	パンツェロッティ		○	
6	5/30	金	ドリア・ピクルス	○		
7	6/6	金	カルボナーラ		○	第3回(6/13)
8	6/13	金	ナスとツナのトマトパスタ・きな粉のパンナコッタ	○		第4回(6/27)
9	6/	金	実技テスト		○	
10	6/27	金	ポークピカタ・ヴィシソワーズ	○		
11	7/4	金	ラザニア		○	第5回(7/11)
12	7/11	金	キッシュロレーヌ	○		
13	9/5	金	帆立貝のクリームパスタ・カトルカール		○	第6回(9/26)
14	9/12	金	チキンフリカッセ・ベニエ		○	
15	9/19	金	鯖のムニエル、プロバンサルソース・コッカリーキ		○	
16	9/26	金	ピタパン	○		
17	10/3	金	食物検定2級練習		○	第7回(10/31)
18	10/10	金	チキンソテーシャスール風・ポトフ		○	
19	10/31	金	食物検定2級練習	○		
20	11/7	金	チキンソテーシャスール風・ポトフ		○	第8回(11/14)
21	11/14	金	豚肉のコルドンブルー風・鶏肉のごまよごし	○		
22	11/	金	実技テスト		○	第9回(11/28)
23	11/28	金	手長海老のパスタ・フレンチトースト	○		
24	12/5	金	豚肉のシャルキュティエール風		○	第10回(12/19)
25	12/12	金	カルツォーネ・人参のポタージュ		○	
26	12/19	金	シーフードパエリア・スープオピストゥ	○		
27	1/9	金	スパゲッティペスカトーレ		○	第11回(1/30)
28	1/23	金	ジャンバラヤ		○	
29	1/30	金	ローストポークソースロベール・カリフラワーのスープ	○		

30	2/6	金	チキンとマスカルポーネのトマトパスタ		○	第12回(3/)
31	3/		発表会メニュー		○	
32	3/		発表会メニュー	○		
33	3/		発表会メニュー		○	第13回(3/)
34	3/		発表会メニュー		○	
35	3/		発表会メニュー	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
家 庭		調理理論 単位数： 2 単位 [調理理論＋調実習:調理5単位]		2年	落合 孝恵 ・今西モト子		
指導目標							
1. 各種の調理器具、食器、熱源の特徴や調理との関連について学び、それらを適切に選択できるようにさせる。							
2. 食品の特性を踏まえて調理過程を科学的に捉えることができるように説明し理解させる。							
3. 食品の性質と調理による変化を捉えることができるように説明し理解させる。							
スクーリング	全 70 回	面接指導： 6 回		教科書	調理理論と食文化概論（財団法人 全 国調理養成施設協会）		
		講 義： 61 回					
レポート	全 8 回	添削指導： 6 回		教科書以外 の学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他： 2 回					
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	調理師養成教育全書 必携問題集		
評価割合	定期試験 60 % 平常点 40 %					評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	オリエンテーション（1年間の授業の流れとルール）			○	第1回（4/21）
2	4/15	火	調理設備・器具と熱源（調理の的や規模に応じた設備）			○	
3	4/15	火	調理設備・器具と熱源（非加熱調理器具）			○	
4	4/21	月	調理設備・器具と熱源（非加熱調理器具）			○	
5	4/28	月	調理設備・器具と熱源（加熱調理器具）			○	
6	4/29	火	調理設備・器具と熱源（加熱調理器具）			○	
7	4/29	火	食品の調理科学（植物性食品・きのこ）			○	
8	5/6	火	調理設備・器具と熱源（その他の調理器具）			○	
9	5/6	火	食品の調理科学（植物性食品・藻類）		○		第2回（6/3）
10	5/12	月	調理設備・器具と熱源（その他の調理器具）			○	
11	5/19	月	食品の調理科学（魚介類）			○	
12	5/20	火	調理設備・器具と熱源（食器・容器）			○	
13	5/20	火	食品の調理科学（食肉類）			○	
14	5/26	月	調理設備・器具と熱源（食器・容器）			○	
15	6/2	月	食品の調理科学（食肉類）			○	
16	6/3	火	調理設備・器具と熱源（調理と熱源）			○	
17	6/3	火	調理設備・器具と熱源（調理と熱源）			○	
18	6/9	月	食品の調理科学（食肉類）			○	
19	6/16	月	調理設備・器具と熱源（調理と熱源）		○		
20	6/17	火	食品の調理科学（食肉類）			○	第3回（7/15）
21	6/17	火	食品の調理科学（卵類）			○	
22	6/24	火	1学期末試験			○	
23	7/1	火	調理設備・器具と熱源（調理システムの種類と特徴）			○	
24	7/1	火	調理設備・器具と熱源（業態別調理）			○	
25	7/7	月	調理設備・器具と熱源（業態別調理）			○	
26	7/14	月	食品の調理科学（卵類）			○	
27	7/15	火	献立作成（対象別献立作成と調理）			○	
28	7/15	火	食品の調理科学（卵類）			○	
29	9/2	火	献立作成（対象別献立作成と調理）			○	

30	9/2	火	献立作成 (対象別献立作成と調理)		○	
31	9/8	月	食品の調理科学 (卵類)		○	
32	9/16	火	献立作成 (対象別献立作成と調理)	○		
33	9/16	火	食品の調理科学 (卵類)		○	第4回 (10/14)
34	9/22	月	食品の調理科学 (乳類)		○	
35	9/29	月	献立作成 (対象別献立作成と調理)		○	
36	10/6	月	食品の調理科学 (乳類)		○	
37	10/14	火	献立作成 (対象別献立作成と調理)		○	
38	10/14	火	食品の調理科学 (乳料)		○	
39	10/20	月	献立作成 (対象別献立作成と調理)		○	
40	11/4	火	2学期末試験		○	
41	11/4	火	献立作成 (対象別献立作成と調理)		○	
42	11/10	月	食品の調理科学 (乳類)		○	
43	11/18	火	期末試験	○		
44	12/1	月	献立作成 (対象別献立作成と調理)			第5回 (12/9)
45	12/8	月	食品の調理科学 (乳類)		○	
46	12/9	火	接客サービス (接客業務)		○	
47	12/9	火	接客サービス (接客業務)		○	
48	12/15	月	接客サービス (食卓の演出)		○	
49	1/13	火	食品の調理科学 (乳類)		○	
50	1/13	火	接客サービス (食卓の演出)		○	
51	1/19	月	食品の調理科学 (乳類)		○	第6回 (2/10)
52	1/26	月	接客サービス (食卓の演出)	○		
53	1/27	火	食品の調理科学 (油脂類)		○	
54	1/27	火	食品の調理科学 (油脂類)		○	
55	2/9	月	献立作成 (対象別献立作成と調理)		○	
56	2/10	火	献立作成 (対象別献立作成と調理)		○	
57	2/10	火	食品の調理科学 (調味料)		○	
58	2/17	火	学年末試験		○	
59	2/24	火	献立作成 (対象別献立作成と調理)		○	
60	2/24	火	献立作成 (対象別献立作成と調理)		○	
61	3/9	月	献立作成 (対象別献立作成と調理)	○		
62	3/10	火	献立作成 (対象別献立作成と調理)			第7回 (3/17)
63	3/10	火	献立作成 (対象別献立作成と調理)		○	
64	3/16	月	献立作成 (対象別献立作成と調理)		○	
65	3/17	火	献立作成 (対象別献立作成と調理)		○	
66	3/17	火	献立作成 (対象別献立作成と調理)		○	
67	3/18	水	献立作成 (対象別献立作成と調理)		○	第8回 (3/19)
68	3/18	水	食品の調理科学 (ゲル状食品)		○	
69	3/19	木	食品の調理科学 (ゲル状食品)		○	
70	3/19	木	献立作成 (対象別献立作成と調理)		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭	保育基礎	単位数： [	2単位 単位]	3年	板倉 敦子	
指導目標 1. 乳幼児の生活と養護について学ぶ 2. 乳幼児の健康管理と事故予防について学ぶ 3. 全国高等学校家庭科保育技術検定家庭看護準1級・1級合格						
スクーリング	全 52回	面接指導：	6回	教科書	保育基礎	
		講 義：	43回			
レポート	全 9回	添削指導：	6回	教科書以外の 学習図書	保育基礎	
		その他：	3回			
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	プリント	
評価割合	定期試験 60 % 平常点 40 %				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	水	乳児の健康管理・保育者の役割		○	第1回(5/7)
2	4/16	木	幼児の健康管理・保育者の役割		○	
3	4/22	火	乳幼児の健康管理・健康状態を把握する		○	
4	4/30	水	乳幼児の健康管理・子どもの伝染病について		○	
5	5/7	水	乳幼児の健康管理・子どもの伝染病について		○	
6	5/13	火	乳幼児の健康管理・定期健康検査について		○	
7	5/14	水	乳幼児の健康管理・予防接種の意義		○	第2回(6/3)
8	5/20	火	乳幼児の健康管理・予防接種の方法	○		
9	5/21	水	乳幼児の健康管理・身体の清拭の意義と方法		○	
10	5/27	火	身体の清拭・顔の清拭の方法と実技		○	
11	5/28	水	身体の清拭・腹部の清拭の方法と実技		○	
12	6/3	火	身体の清拭・手足の清拭の方法と実技		○	
13	6/4	水	保育技術検定・準1級筆記試験対策		○	第3回(6/17)
14	6/10	火	保育技術検定・準1級筆記試験対策		○	
15	6/11	水	保育技術検定・おむつ交換（男児の方法）		○	
16	6/17	火	保育技術検定・おむつ交換（男児の方法）		○	
17			1学期末試験			
18	6/25	水	保育技術検定・おむつ交換（男児の方法）		○	
19	7/1	火	保育技術検定・おむつ交換（女児の方法）	○		第4回(7/15)
20	7/2	水	保育技術検定・おむつ交換（女児の方法）		○	
21	7/8	火	保育技術検定・顔の清拭とおむつ交換（男児）		○	
22	7/9	水	保育技術検定・腹部の清拭とおむつ交換（男児）		○	
23	7/15	火	保育技術検定・手足の清拭とおむつ交換（男児）		○	
24	7/16	水	保育技術検定・顔の清拭とおむつ交換（女児）		○	
25	9/2	火	保育技術検定・腹部の清拭とおむつ交換（女児）		○	第5回(9/17)
26	9/9	火	保育技術検定・手足の清拭とおむつ交換（女児）		○	
27	9/10	水	子どもの事故予防・事故防止		○	
28	9/16	火	子どもの事故予防・家庭内の危険箇所	○		
29	9/17	水	子どもの事故予防・事故の特徴		○	

30	9/24	水	子どもの事故予防・安全対策		○	
31	9/30	火	子どもの事故予防・けがの応急処置、実技（包帯）		○	第6回(10/8)
32	10/1	水	子どもの事故予防・けがの応急処置、実技（包帯）		○	
33	10/7	火	子どもの事故予防・けがの応急処置、実技（三角巾）	○		
34	10/8	水	子どもの事故予防・けがの応急処置、実技（三角巾）		○	
35	10/14	火	子どもの事故予防・けがの応急処置について、止血		○	
36	10/15	水	子どもの事故予防・けがの応急処置について、やけど		○	第7回(11/4)
37	10/21	火	子どもの事故予防・けがの応急処置について、誤飲		○	
38	10/22	水	子どもの事故予防・けがの応急処置について、心肺蘇生	○		
39	11/4	火	子どもの福祉・児童福祉法		○	
40	11/11	火	子どもの福祉・児童福祉法		○	
41	11/12	水	子どもの福祉・児童福祉施設		○	第8回(12/2)
42			2学期末試験			
43	11/26	水	子どもの福祉・児童福祉施設	○		
44	12/2	火	保育技術検定・1級筆記試験対策		○	
45	12/3	水	保育技術検定・1級筆記試験対策		○	
46	12/9	火	保育技術検定・1級実技対策（包帯法、らせん帯）		○	第9回(1/13)
47	12/10	水	保育技術検定・1級実技対策（包帯法、麦穂帯）		○	
48	12/16	火	保育技術検定・1級実技対策（三角巾、手首）		○	
49	12/17	水	保育技術検定・1級実技対策（三角巾、頭部）		○	
50	1/13	火	乳幼児の健康管理と事故防止について・まとめ		○	
51	1/16	金	乳幼児の健康管理と事故防止について・まとめ		○	
52			学期末試験			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
家庭	保育実践A	単位数： 単位 [保実A+保実B+保実C:保実2単位]	3年	杉浦 奈那
指導目標 1. 幼児の経験や感性を豊かにするために、童謡の歌詞からその情景を想像し、人物や自然及び社会の事象を平面に貼り絵で表現する。 2. いろいろな紙や廃材をきれいに使い表現する。				
スクーリング	全 50回	面接指導： 1回 講義： 49回	教科書	子どもの発達と保育
レポート	全 4回	添削指導： 3回 その他： 1回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無		副教材	なし
評価割合	造形表現作品 60% 平常点 40%			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	ガイダンス	○		第1回(6/25)
2	4/18	金	ネームプレートを作ってみよう		○	
3	4/30	水	〃		○	
4	5/2	金	春夏秋冬を想像して表現させる		○	
5	5/7	水	〃		○	
6	5/9	金	描画で季節の野菜を表現させる		○	
7	5/14	水	貼り絵（様々な紙の素材について説明する）		○	
8	5/16	金	〃（検定で使う道具について説明をする）		○	
9	5/23	金	〃		○	
10	5/28	水	〃（切り方がきれいで、丁寧に糊付けさせる）		○	
11	5/30	金	〃		○	
12	6/4	水	〃 ・自然を無理なく表現させる		○	
13	6/6	金	〃 ・想像した情景を上手に表現させる		○	
14	6/11	水	〃 <保育検定準1級練習>		○	
15	6/13	金	〃 こどもの歌からの課題曲の中から想像して表現		○	
16	6/25	水	〃 「あめふり」		○	第2回(9/26)
17	6/27	金	〃		○	
18	7/2	水	〃 「ぶんぶんぶん」		○	
19	7/4	金	〃		○	
20	7/9	水	〃 「やまのおんがくか」		○	
21	7/11	金	〃		○	
22	7/16	水	〃 「夕やけこやけ」		○	
23	9/5	金	廃材を使って壁画構成（材料を考える）		○	
24	9/10	水	〃（貼り方を考える）		○	
25	9/12	金	〃（テーマに沿った材料を考える）		○	
26	9/17	水	〃		○	
27	9/19	金	〃		○	
28	9/24	水	〃 「豆まき」		○	
29	9/26	金	〃		○	

30	10/1	水	廃材を使って壁画構成 「クリスマス」		○	第3回 (10/8)
31	10/3	金	〃		○	
32	10/8	水	〃		○	
33	10/10	金	学園祭の掲示物の準備		○	第4回(1/16)
34	10/15	水	〃		○	
35	10/22	水	〃		○	
36	10/29	水	廃材を使って壁画構成		○	
37	10/31	金	〃 「お正月」		○	
38	11/7	金	〃		○	
39	11/12	水	〃		○	
40	11/14	金	〃 「お正月遊び」		○	
41	11/26	水	〃		○	
42	11/28	金	〃		○	
43	12/3	水	〃		○	
44	12/5	金	パズル作り (下書き)		○	
45	12/10	水	〃 (型造り)		○	
46	12/12	金	〃 (貼り絵や描画)		○	
47	12/17	水	〃		○	
48	12/19	金	〃		○	
49	1/9	金	2年間のまとめと整理		○	
50	1/16	金	2年間の作品をお互いに評価し合う		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		保育実践B	単位数： 2単位 [保実 A+保実 B+保実 C： 2単位]	3年	板倉 敦子	
指導目標						
1. 読み聞かせの基本の習得						
2. 応用表現技術の習得						
3. 全国高等学校家庭科保育技術検定現言語表現準1級・1級合格						
スクーリング	全 47回	面接指導： 6回	教科書			
		講 義： 41回				
レポート	全 4回	添削指導： 2回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他： 2回				
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無			副教材	プリント	
評価割合	定期試験 60 % 平常点 40 %				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	絵本について・絵本の特徴		○	第1回(5/12)
2	4/15	火	絵本について・絵本の種類		○	
3	4/21	月	絵本について・絵本の名前と作者		○	
4	4/22	火	絵本について・絵本の名前を作者		○	
5	4/28	月	絵本について・読み聞かせについて		○	
6	5/12	月	絵本について・読み聞かせについて	○		
7	5/13	火	絵本について・		○	
8	5/19	月	絵本について・		○	
9	5/20	火	保育検定について・検定準1級筆記試験対策		○	第2回(6/10)
10	5/26	月	保育検定について・検定準1級筆記試験対策		○	
11	5/27	火	保育検定について・検定準1級実技対策		○	
12	6/2	月	絵本について・絵本を読む(年少児)		○	
13	6/3	火	絵本について・絵本を読む(年少児)	○		
14	6/9	月	絵本について・絵本を読む(年中児)		○	
15	6/10	火	絵本について・絵本を読む(年中児)		○	
16	6/16	月	絵本について・絵本を読む(年長児)		○	
17	6/17	火	絵本について・絵本を読む(年長児)		○	
18	6/30	月	絵本について・読み聞かせを発表する		○	
19	7/1	火	絵本について・読み聞かせを発表する		○	
20	7/7	月	保育検定について・検定準1級筆記試験対策		○	
21	7/8	火	保育検定について・検定準1級筆記試験対策	○		
22	7/14	月	保育検定について・検定準1級筆記試験対策		○	
23	7/15	火	お話の種類について・紙芝居		○	
24	9/2	火	お話の種類について・紙芝居			
25	9/3	水	お話の種類について・紙芝居		○	
26	9/8	月	お話の種類について・絵本		○	
27	9/9	火	お話の種類について・絵本	○		

28	9/16	火	お話の種類について・素話		○	第3回(9/16)
29	9/22	月	お話の種類について・ペープサート		○	
30	9/29	月	お話の種類について・パネルシアター		○	
31	9/30	火	お話の種類について・パネルシアター		○	第4回(11/5)
32	10/6	月	保育検定について・検定1級筆記試験対策		○	
33	10/7	火	保育検定について・検定1級筆記試験対策		○	
34	10/14	火	保育検定について・検定1級筆記試験対策		○	
35	10/17	月	素話に取り組む・お話を作る（生活習慣）		○	
36	10/20	月	素話に取り組む・お話を作る（生活習慣）		○	
37	10/21	火	素話に取り組む・お話を作る（豊かな情操的教育）		○	
38	11/4	月	素話に取り組む・お話を作る（豊かな情操的教育）		○	
39	11/5	火	素話に取り組む・お話を作る（自然環境）	○		
40	11/10	月	素話に取り組む・お話を作る（自然環境）		○	
41	11/11	火	保育検定について・検定1級筆記試験対策		○	
42	12/1	月	保育検定について・検定1級筆記試験対策		○	
43	12/2	火	保育検定について・検定1級筆記試験対策		○	
44	12/8	月	素話に取り組む・発表する		○	
45	12/9	火	素話に取り組む・発表する		○	
46	12/15	月	お話について・子どもが好きなお話	○		
47	12/16	火	お話について・子どもが好きなお話		○	
48	1/13	火	お話について・2年間のまとめ		○	
49	1/19	月	お話について・2年間のまとめ		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
福祉	保育実践C	単位数： 単位 [保実ABC：保実2単位]	3年	杉浦 奈那
指導目標				
1. ピアノを弾くための基礎的な知識の習得と技能の習得を図る。 2. こどものうたを明るく楽しく歌うことができるようにする。 3. 歌を歌いながら伴奏を楽しむことができるようにする。				
スクーリング	全 25回	面接指導： 3回 講義： 22回	教科書	バイエル教則本・こどものうた 200
レポート	全 2回	添削指導： 1回 その他： 1回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無		副教材	なし
評価割合	実技 60%	平常点 40%	評定算出方法 100法5段階評定	

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	ガイダンス	○		第1回(7/14)
2	4/21	月	バイエル実技・こどものうた 200 (音楽リズム表現技術)		○	
3	4/28	月	簡単な伴奏の曲を歌いながら弾く		○	
4	5/12	月	簡単な伴奏の曲を友だちと歌いながら弾く		○	
5	5/19	月	コードネームについて学ぶ		○	
6	5/26	月	コードネームを見ながら、簡単な伴奏を弾く		○	
7	6/2	月	保育技術検定2級課題曲の練習をする。(ピアノ・歌)		○	
8	6/9	月	保育技術検定2級課題曲の練習をする。(ピアノ・歌)		○	
9	6/16	月	保育技術検定2級課題曲の練習をする。(ピアノ・歌)		○	
10	6/30	月	簡単な伴奏の曲の練習 I・IV・Vの和音を使って		○	
11	7/7	月	簡単な伴奏の曲の練習 I・IV・Vの和音を使って		○	
12	7/14	月	簡単な伴奏の曲の練習 I・IV・Vの和音を使って		○	
13	9/3	水	簡単な伴奏の曲の練習 I・IV・Vの和音を使って		○	
14	9/8	月	簡単な伴奏の曲の練習 I・IV・Vの和音を使って		○	第2回(1/19)
15	9/22	月	簡単な伴奏の曲の練習 I・IV・Vの和音を使って		○	
16	9/29	月	簡単な伴奏の曲の練習 I・IV・Vの和音を使って		○	
17	10/6	月	こどものうたの課題曲を練習する。		○	
18	10/17	金	こどものうたの課題曲を練習する。		○	
19	10/20	月	保育技術検定2・1級課題曲の練習をする。(ピアノ・歌)		○	
20	11/5	水	保育技術検定2・1級課題曲の練習をする。(ピアノ・歌)		○	
21	11/10	月	保育技術検定2・1級課題曲の練習をする。(ピアノ・歌)		○	
22	12/1	月	保育技術検定2・1級課題曲の練習をする。(ピアノ・歌)		○	
23	12/8	月	保育技術検定2・1級課題曲の練習をする。(ピアノ・歌)		○	
24	12/15	月	保育技術検定2・1級課題曲の練習をする。(ピアノ・歌)		○	
25	1/19	月	保育技術検定2・1級課題曲の練習をする。(ピアノ・歌)		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学年	担当者		
こころとからだのしくみ	こころとからだの理解	単位数：3単位 [標準単位：3単位]	3年	踊瀬 美聡		
指導目標						
1. レクリエーションの目的を理解させる。						
2. レクリエーションの効果、高齢者に与える影響について理解させる。						
3. 介護職に就いた際に利用者の方の生活を楽しく豊かにすることを目的としてレクリエーションを行える技術・知識を身に付けさせる。						
スクーリング	全 69回	面接指導：9回	教科書	やさしいレクリエーション		
		講義：60回				
レポート	全 11回	添削指導：9回	教科書以外の学習図書	なし		
		その他：2回				
定期試験	1学期：有無 2学期：有無 3学期：有無		副教材	なし		
評価割合	実習評価 60% 平常点 40%			評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	オリエンテーション			第1回(5/8)
2	4/17	木	レクリエーションの目的について			
3	4/17	木	レクリエーションの目的について			
4	5/8	木	レクリエーションの目的について	○		
5	5/8	木	レクリエーションの効果について (コミュニケーション)			第2回(5/22)
6	5/8	木	レクリエーションの効果について (身体機能)			
7	5/15	木	レクリエーションの効果について (脳の活性化)			
8	5/15	木	レクリエーションを行う際ポイントについて			
9	5/15	木	レクリエーションを行う際ポイントについて			
10	5/22	木	レクリエーションを行う際ポイントについて	○		第3回(5/29)
11	5/22	木	レクリエーションを行う際の注意点について			
12	5/22	木	レクリエーションを行う際の注意点について			
13	5/29	木	レクリエーションを行う際の注意点について			
14	5/29	木	介護現場でのレクリエーションの考え方			
15	5/29	木	介護現場でのレクリエーションの考え方			
16	6/5	木	介護現場でのレクリエーションの考え方	○		第4回(6/12)
17	6/5	木	脳を使うレクリエーション			
18	6/5	木	脳を使うレクリエーション			
19	6/12	木	脳を使うレクリエーション			
20	6/12	木	指先を使うレクリエーション			第5回(7/3)
21	6/12	木	指先を使うレクリエーション			
22	7/3	木	指先を使うレクリエーション	○		
23	7/3	木	体を動かすレクリエーション			第5回(7/3)
24	7/3	木	体を動かすレクリエーション			
25	7/10	木	体を動かすレクリエーション			
26	7/10	木	リラックス効果を高めるレクリエーション			
27	7/10	木	リラックス効果を高めるレクリエーション			
28	9/4	木	レクリエーション実習			
29	9/4	木	レクリエーション実習			

30	9/4	木	レクリエーション実習			
28	9/11	木	リラックス効果を高めるレクリエーション	○		
29	9/11	木	認知症の方へのレクリエーション			
30	9/11	木	認知症の方へのレクリエーション			
31	9/18	木	レクリエーションの導入について			
32	9/18	木	レクリエーションの導入について			
33	9/18	木	レクリエーションの導入について	○		第6回(9/18)
34	9/25	木	制作レクリエーションの目的			
35	9/25	木	制作レクリエーションの目的			
36	9/25	木	制作レクリエーションの目的			
37	10/9	木	制作レクリエーションの効果			
38	10/9	木	制作レクリエーションの効果	○		第7回(10/16)
39	10/9	木	制作レクリエーションの効果			
40	10/16	木	制作レクリエーションの必要性			
41	10/16	木	制作レクリエーションの必要性			
42	10/16	木	制作レクリエーションの必要性			
43	10/30	木	デイサービスで実施できる制作レクリエーション	○		第8回(11/6)
44	10/30	木	デイサービスで実施できる制作レクリエーション			
45	10/30	木	デイサービスで実施できる制作レクリエーション			
46	11/6	木	季節に応じた制作レクリエーション			第9回(11/13)
47	11/6	木	季節に応じた制作レクリエーション	○		
48	11/6	木	季節に応じた制作レクリエーション			
49	11/13	木	季節に応じた制作レクリエーション 作品作り			
50	11/13	木	季節に応じた制作レクリエーション 作品作り			
51	11/13	木	季節に応じた制作レクリエーション 作品作り			
52	11/27	木	季節に応じた制作レクリエーション 作品作り			
53	11/27	木	各施設の特徴に応じたレクリエーションの計画			
54	11/27	木	各施設の特徴に応じたレクリエーションの計画			第10回(12/4)
55	12/4	木	各施設の特徴に応じたレクリエーションの計画	○		
56	12/4	木	利用者の方の年齢目的に応じたレクリエーションの計画			
57	12/4	木	利用者の方の年齢目的に応じたレクリエーションの計画			
58	12/11	木	利用者の方の年齢目的に応じたレクリエーションの計画			
59	12/11	木	利用者の方の運動量を意識したレクリエーションの計画			
60	12/11	木	利用者の方の運動量を意識したレクリエーションの計画			
61	12/18	木	利用者の方の運動量を意識したレクリエーションの計画			
62	12/18	木	利用者の方の身体状況に応じたレクリエーションの計画			
63	12/18	木	利用者の方の身体状況に応じたレクリエーションの計画			
64	1/8	木	利用者の方の身体状況に応じたレクリエーションの計画			
65	1/8	木	制作レクリエーション（壁面飾り）作品作り	○		第11回(1/15)
66	1/8	木	制作レクリエーション（壁面飾り）作品作り			
67	1/15	木	制作レクリエーション（壁面飾り）作品作り			
68	1/15	木	制作レクリエーション（壁面飾り）作品作り			
69	1/15	木	制作レクリエーション（壁面飾り）作品作り			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
介護		介護福祉基礎	単位数：2単位	3年	杉浦 正貴	
指導目標						
1. 具体的な事象の考察を通して、介護技術のコミュニケーションを理解させる。						
2. 基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばす。						
3. 実践の事例を通じて認識を深める。						
スクーリング	全57回	面接指導：4回	教科書	コミュニケーション技術		
		講義：53回				
レポート	全9回	添削指導：6回	教科書以外の学習図書	なし		
		その他：4回				
定期試験	1学期：有2学期：有3学期：有			副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	定期試験60%平常点40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	金	ガイダンス	○		第1回(5/2)
2	4/11	金	集団におけるコミュニケーション①		○	
3	4/18	金	集団におけるコミュニケーション②		○	
4	4/18	金	集団におけるコミュニケーション③		○	
5	5/2	金	集団におけるコミュニケーション④		○	第2回(5/9)
6	5/2	金	集団におけるコミュニケーション⑤		○	
7	5/9	金	対象者の特性に応じたコミュニケーション①		○	
8	5/9	金	対象者の特性に応じたコミュニケーション②		○	
9	5/16	金	対象者の特性に応じたコミュニケーション③	○		第3回(5/30)
10	5/16	金	対象者の特性に応じたコミュニケーション④		○	
11	5/30	金	コミュニケーション障害への対応の基本①		○	
12	5/30	金	さまざまなコミュニケーション障害への支援①		○	
13	6/6	金	さまざまなコミュニケーション障害への支援②		○	第4回(6/13)
14	6/6	金	さまざまなコミュニケーション障害への支援③		○	
15	6/13	金	障害に応じた生活支援技術①		○	
16	6/13	金	障害に応じた生活支援技術②		○	
17	6/27	金	障害に応じた生活支援技術③	○		第5回(6/27)
18	6/27	金	障害に応じた生活支援技術④		○	
19	7/4	金	認知症の人とのコミュニケーション①		○	
20	7/4	金	認知症の人とのコミュニケーション②		○	
21	7/11	金	障害別の基本的理解と特性に応じた支援①		○	第6回(9/5)
22	7/11	金	障害別の基本的理解と特性に応じた支援②		○	
23	9/5	金	障害別の基本的理解と特性に応じた支援③		○	
24	9/5	金	障害別の基本的理解と特性に応じた支援④		○	
25	9/12	金	家族とのコミュニケーション①	○		第7回(9/12)
26	9/12	金	家族とのコミュニケーション②		○	
27	9/19	金	家族とのコミュニケーション③		○	
28	9/19	金	家族との関係づくり①		○	
29	9/26	金	家族との関係づくり②		○	第8回(9/26)

30	10/3	金	家族への助言、指導、調整①		○	第9回(10/10)
31	10/3	金	家族への助言、指導、調整②		○	
32	10/10	金	家族関係と介護ストレスへの対応①		○	
33	10/10	金	家族関係と介護ストレスへの対応②		○	
34	10/17	金	家族関係と介護ストレスへの対応③		○	第10回(10/31)
35	10/17	金	介護におけるコミュニケーション①		○	
36	10/31	金	介護におけるコミュニケーション②		○	
37	10/31	金	介護におけるコミュニケーション③		○	
38	11/7	金	チームのコミュニケーションとは①		○	第11回(11/14)
39	11/7	金	チームのコミュニケーションとは②	○		
40	11/14	金	報告、連絡、相談の技術①		○	
41	11/14	金	報告、連絡、相談の技術②		○	
42	11/28	金	記録の技術①		○	第12回(12/12)
43	11/28	金	記録の技術②		○	
44	12/5	金	会議、議事進行、説明の技術①		○	
45	12/5	金	会議、議事進行、説明の技術②		○	
46	12/12	金	会議、議事進行、説明の技術③		○	第13回 (1/16)
47	12/12	金	事例検討に関する技術①		○	
48	1/9	金	事例検討に関する技術②		○	
49	1/9	金	事例検討に関する技術③		○	
50	1/16	金	事例検討に関する技術④		○	第14回(2/6)
51	1/16	金	情報の活用と管理のための技術①		○	
52	1/23	金	情報の活用と管理のための技術②		○	
53	1/23	金	情報の活用と管理のための技術③		○	
54	1/30	金	情報の活用と管理のための技術④		○	
55	1/30	金	情報の活用と管理のための技術⑤		○	
56	2/6	金	情報の活用と管理のための技術⑥		○	
57	2/6	金	まとめ		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学年	担当者		
社会福祉基礎	社会福祉基礎	単位数：3単位 [標準単位：3単位]	3年	小澤 登生男		
指導目標						
1. 福祉住環境コーディネーターの資格の意義や役割について理解している						
2. 超高齢社会における住環境（バリアフリー・ユニバーサルデザイン）の在り方について把握し関心をもつ						
3. 福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題を解くとともに、3級検定試験合格を目指す						
スクーリング	全 78 回	面接指導：6回 講 義：72回	教科書	福祉住環境コーディネーター3級 公式テキスト <東京商工会議所>		
レポート	全 11 回	添削指導：9回 その他：2回	教科書以外の 学習図書	なし		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	自作のプリント・レポート使用		
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%			評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	ガイダンス	○		第1回(5/21)
2	4/17	木	高齢者の生活を支援する体制を整えた住宅の整備		○	
3	4/17	木	サービス付き高齢者向け住宅とは		○	
4	4/30	水	特別養護老人ホームとは		○	
5	5/1	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題（1）		○	
6	5/1	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題（2）		○	
7	5/1	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題（3）		○	
8	5/7	水	有料老人ホームとは		○	
9	5/8	木	シルバーハウジングとは		○	
10	5/8	木	多様化するライフサイクルやライフステージ		○	
11	5/14	水	三世帯同居・近居の支援、リバースモーゲージ		○	
12	5/15	木	高齢者の住み替え支援		○	
13	5/21	木	子育て世帯の居住の安定確保のための住宅施策		○	
14	5/28	水	住宅基本法による安心して暮らせる社会の構築		○	第2回(6/11)
15	5/29	木	住生活基本計画における高齢者・障害者向けの施策	○		
16	5/29	木	住生活基本計画における子育て世帯向けの施策		○	
17	6/4	水	社会的危機を乗り越えるための確かな居住環境整備		○	
18	6/5	木	人にやさしいまちづくり		○	
19	6/5	木	まちづくりのテーマと参加		○	
20	6/11	水	まちづくりの計画		○	第3回(6/25)
21	6/12	木	福祉のまちづくりとは		○	
22	6/12	木	1学期期末テスト傾向と対策		○	
23	6/18	水	1学期期末テスト			
24	6/19	木	1学期期末テスト直し・解説	○		
25	6/25	水	まちづくりに関連した多様なグランドデザイン		○	第4回(7/16)
26	7/2	水	ユニバーサルデザイン政策大綱とは		○	
27	7/3	木	ユニバーサルデザイン2020行動計画		○	
28	7/3	木	高齢者・障害者の移動等の円滑化の促進に関する法律		○	
29	7/9	水	バリアフリー化推進に向けたさまざまな取り組み		○	
30	7/10	木	福祉のまちづくり条例		○	

31	7/10	木	まちづくりに関連する諸計画		○	第5回(9/11)
32	7/16	水	人にやさしいまちづくり整備の課題		○	
33	9/4	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(4)	○		
34	9/4	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(5)		○	
35	9/10	水	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(6)		○	
36	9/11	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(7)		○	第6回(9/25)
37	9/11	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(8)		○	
38	9/17	水	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(9)		○	
39	9/18	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(10)		○	
40	9/18	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(11)		○	
41	9/24	水	福祉住環境コーディネーター検定試験の申込方法(1)		○	第7回(10/22)
42	9/25	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の申込方法(2)		○	
43	9/25	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の申込方法(3)		○	
44	10/1	水	福祉住環境コーディネーター検定試験の申込(1)		○	
45	10/8	水	福祉住環境コーディネーター検定試験の申込(2)		○	
46	10/9	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(12)		○	第8回(11/13)
47	10/9	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(13)		○	
48	10/15	水	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(14)		○	
49	10/16	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(15)		○	
50	10/16	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(16)		○	
51	10/22	水	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(17)		○	第9回(11/27)
52	10/30	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(18)		○	
53	10/30	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(19)		○	
54	11/6	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(20)		○	
55	11/6	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(21)		○	
56	11/12	水	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(22)		○	第10回(12/18)
57	11/13	木	福祉住環境コーディネーター検定試験の模擬問題(23)		○	
58	11/13	木	2学期期末テスト傾向と対策		○	
59	11/19	水	2学期期末テスト			
60	11/20	木	2学期期末テスト直し・解説	○		
61	11/26	水	福祉住環境コーディネーター3級検定試験		○	第11回(1/15)
62	11/27	木	福祉住環境コーディネーター3級検定試験予備日		○	
63	11/27	木	福祉住環境コーディネーター3級検定試験振り返り		○	
64	12/3	水	福祉住環境コーディネーター3級検定試験答え合わせ		○	
65	12/4	木	地域包括ケアシステムとは		○	
66	12/4	木	地域包括ケアシステムを構成する要素		○	第11回(1/15)
67	12/10	水	セーフコミュニティとは		○	
68	12/11	木	地域で取り組む福祉のまちづくり実践事例(1)		○	
69	12/11	木	地域で取り組む福祉のまちづくり実践事例(2)		○	
70	12/17	水	地域で取り組む福祉のまちづくり実践事例(3)		○	
71	12/18	木	地域で取り組む福祉のまちづくり実践事例(4)		○	第11回(1/15)
72	12/18	木	コーディネーター実践事例(1)		○	
73	1/8	木	コーディネーター実践事例(2)		○	
74	1/8	木	社会福祉援助技術とは		○	
75	1/15	木	学年末テスト傾向と対策・まとめ		○	
76	1/15	木	学年末テスト傾向と対策		○	第11回(1/15)
77	1/22	木	学年末テスト			
78	1/22	木	学年末テスト直し・解説	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
家庭	レクリエーション活動援助法	単位数：1単位 [標準単位：4単位]	3年	踊瀬 美聡
指導目標				
1. レクリエーション中に臨機応変に対応する力を身に付けさせる。 2. 対象者の年齢や目的、運動量に応じたレクリエーションを計画できるようにする。 3. 対象者の身体状況に応じてレクリエーションを進められる力を身に付けさせる。				
スクーリング	全 50回	面接指導：3回 講義：47回	教科書	一人ひとりが輝くレクリエーションプログラム
レポート	全 4回	添削指導：3回 その他：1回	教科書以外の学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	1学期：有 無 2学期：有 無 3学期：有 無	副教材	やさしいレクリエーション	
評価割合	実習評価 60% 平常点 40%			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション		○	第1回(6/12)
2	4/18	金	レクリエーション計画表の書き方について		○	
3	4/22	火	レクリエーション計画表の作成(個人)		○	
4	5/2	金	レクリエーション計画表の作成(個人)		○	
5	5/9	金	レクリエーション計画表の作成(個人)		○	
6	5/13	火	レクリエーション計画表の作成(個人)		○	
7	5/16	金	レクリエーション計画表の作成(個人)		○	
8	5/20	火	レクリエーション計画表の作成(個人)		○	
9	5/23	金	レクリエーション計画表の作成(グループ)		○	
10	5/27	火	レクリエーション計画表の作成(グループ)		○	
11	5/30	金	レクリエーション計画表の作成(グループ)		○	
12	6/3	火	レクリエーション計画表の作成(グループ)		○	
13	6/6	金	レクリエーション計画表の作成(グループ)		○	
14	6/10	火	レクリエーション計画表の作成(グループ)	○	○	
15	6/13	金	介護現場での効果的なレクリエーションについて		○	
16	6/17	火	介護現場での効果的なレクリエーションについて		○	第2回(9/11)
17	6/27	金	介護現場での効果的なレクリエーションについて		○	
18	7/1	火	レクリエーションの実施・進行練習		○	
19	7/4	金	レクリエーションの実施・進行練習		○	
20	7/8	火	レクリエーションの実施・進行練習		○	
21	7/11	金	レクリエーション実習指導		○	
22	7/15	火	レクリエーション実習指導		○	
23	9/2	火	レクリエーション実習リハーサル	○	○	
24	9/5	金	レクリエーション実習リハーサル		○	
25	9/9	火	レクリエーション実習反省		○	
27	9/12	金	レクリエーション実習発表会練習		○	
28	9/16	火	レクリエーション実習発表会練習		○	
29	9/19	金	レクリエーション実習発表会練習		○	
30	9/26	金	レクリエーション実習発表会リハーサル		○	

31	9/30	火	対象者の身体状況に応じたレクリエーションについて		○	
32	10/3	金	対象者の年齢や目的を考えたレクリエーションについて		○	
33	10/7	火	各介護施設の特徴を考えたレクリエーションについて		○	
34	10/10	金	レクリエーション計画表の作成（グループ）		○	第3回(11/12)
35	10/14	火	レクリエーション計画表の作成（グループ）		○	
36	10/21	火	レクリエーション計画表の作成（グループ）		○	
37	10/31	金	レクリエーションの実施・進行練習		○	
38	11/4	火	レクリエーションの実施・進行練習		○	
39	11/7	金	レクリエーションの実施・進行練習		○	
40	11/11	火	レクリエーション実習指導		○	
41	11/14	金	レクリエーション実習指導		○	
42	11/28	金	レクリエーション実習リハーサル	○	○	
43	12/2	火	レクリエーション実習リハーサル		○	第4回(12/17)
44	12/5	金	レクリエーション実習反省		○	
45	12/9	火	レクリエーション実習反省		○	
46	12/12	金	レクリエーション実習発表会練習		○	
47	12/16	火	レクリエーション実習発表会練習		○	
48	12/19	金	レクリエーション実習発表会練習		○	
49	1/9	金	2年間の総合反省①		○	
50	1/13	火	2年間の総合反省②		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
福 祉		福祉情報	単位数： 2単位 [標準単位： 2単位]	3年	神 尾 壽 明	
指導目標						
1. 基本的なオフィスソフトの使用方法を身につけさせる。						
2. 社会人に求められる最低限のコンピュータに対する姿勢を養わせる。						
3. 各種検定試験3級程度の情報処理能力の知識やスキルを習得させる。						
スクーリング	全 24 回	面接指導： 5回	教科書	なし		
		講 義： 19回				
レポート	全 3 回	添削指導： 3回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他： 回				
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材		
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％				評定算出方法 100点法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	授業概要 コンピュータの基本的な操作		○	第1回(6/17)
2	4/22	火	日本語ワープロはじめの一步「自己紹介カード」		○	
3	5/13	火	日本語ワープロソフトの基本操作	○		
4	5/20	火	日本語ワープロ検定に挑戦 (速度1)		○	
5	5/27	火	日本語ワープロ検定に挑戦 (速度2)		○	
6	6/ 3	火	日本語ワープロ検定に挑戦 (速度3)		○	
7	6/10	火	日本語ワープロ検定に挑戦 (文書作成1)	○		
8	6/17	火	日本語ワープロ検定に挑戦 (文書作成2)		○	
9	7/ 1	火	日本語ワープロ検定に挑戦 (文書作成3)		○	第2回(10/ 7)
10	7/ 8	火	日本語ワープロ検定に挑戦 (文書作成4)		○	
11	7/15	火	日本語ワープロ検定に挑戦 (文書作成5)		○	
12	9/ 2	火	表計算ソフトの基本操作	○		
13	9/ 9	火	情報処理技能検定試験問題に挑戦 (表計算1)		○	
14	9/16	火	情報処理技能検定試験問題に挑戦 (表計算2)		○	
15	9/30	火	情報処理技能検定試験問題に挑戦 (表計算3)		○	
16	10/ 7	火	情報処理技能検定試験問題に挑戦 (表計算4)	○		
17	10/14	火	情報処理技能検定試験問題に挑戦 (表計算5)		○	第3回(1/13)
18	10/21	火	情報処理技能検定試験問題に挑戦 (表計算6)		○	
19	11/ 4	火	情報処理技能検定試験問題に挑戦 (表計算7)		○	
20	11/11	火	情報処理技能検定試験問題に挑戦 (表計算8)		○	
21	12/ 2	火	プレゼンテーションソフトの基本操作	○		
22	12/ 9	火	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 1		○	
23	12/16	火	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 2		○	
24	1/13	火	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦 3		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
福祉		介護福祉基礎		単位数：2単位 [標準単位：単位]	3年	岩瀬 ゑり子
指導目標						
1. リハビリテーションの概念を習得する						
2. 医療従事者としてリハビリテーションに必要な知識を習得する						
3. 医療従事者としてリハビリテーションに必要な技術を習得する						
スクーリング	全 49回	面接指導：9回 講 義：37回	教科書	リハビリテーション		
レポート	全 9回	添削指導：6回 その他：3回	教科書以外の 学習図書	自作プリント		
定期試験	1学期：有無 2学期：有無 3学期：有無			副教材	なし	
評価割合	定期試験 60% 提出物 20% 授業態度 20%					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	金	自己紹介・リハビリテーションとは①		○	第1回(4/19)
2		金	リハビリテーションとは②		○	
3	5/2	金	運動学 上下肢 (動きの方向・名称) ①	○		
4		金	運動学 上下肢 (動きの方向・名称) ②		○	
5	5/9	金	運動学 上下肢 (動きの方向・名称) ③		○	第2回(5/17)
6		金	運動学 上下肢 (動きの方向・名称) ④		○	
7	5/16	金	運動学 骨格の構造・名称・はたらき①		○	
8		金	運動学 骨格の構造・名称・はたらき②	○		
9	5/23	金	運動学 骨格の構造・名称・はたらき③		○	第3回(6/7)
10		金	運動学 骨格の構造・名称・はたらき④		○	
11	6/30	金	リハビリテーションとは①	○		
12		金	リハビリテーションとは②		○	
13	7/6	金	リハビリテーションとは③		○	第4回(6/14)
14		金	コミュニケーションについて (伝達) ①		○	
15	6/13	金	コミュニケーションについて (伝達) ②		○	
16		金	疾患について(脳血管障害)①	○		
17			1学期末試験			
18	6/27	金	疾患について(脳血管障害)②		○	第5回(7/12)
19		金	疾患について(脳血管障害)③		○	
20	7/4	金	リハビリテーション対象の疾患について(GW)①		○	
21		金	リハビリテーション対象の疾患について(GW)②	○		
22	7/11	金	リハビリテーション対象の疾患について(GW)③		○	第6回(9/13)
23		金	リハビリテーション対象の疾患について(GW)④発表		○	
24	9/5	金	リハビリテーション対象の疾患について(GW)⑤発表		○	
25		金	リハビリテーション対象の疾患について(GW)⑥発表	○		
26	9/12	金	コミュニケーションについて (gw) ①		○	第7回(9/27)
27		金	コミュニケーションについて (gw) ②		○	
28	9/19	金	コミュニケーションについて (gw) ③	○		
29		金	リハビリテーション対象の疾患について①		○	
30	9/26	金	リハビリテーション対象の疾患について②		○	第8回(10/11)
31		金	リハビリテーション対象の疾患について③		○	

32	10/3	金	リハビリテーション対象の疾患について④		○	第9回(11/1)
33		金	リハビリテーション対象の疾患について⑤	○		
34	10/10	金	リハビリテーション対象の疾患について⑥		○	
35		金	リハビリテーション対象の疾患について⑦		○	
36	10/31	金	リハビリテーション対象の疾患について⑧		○	第9回(11/1)
37		金	リハビリテーション対象の疾患について⑨	○		
38	11/7	金				
39		金	リハビリテーション対象の疾患について⑩		○	
40	11/15	金	リハビリテーション対象の疾患について⑪		○	第9回(11/1)
41		金	リハビリテーション対象の疾患について⑫		○	
42	12/5	金	リハビリテーション対象の疾患について⑬		○	
43		金	リハビリテーション対象の疾患について⑭		○	
44	12/12	金	リハビリテーション対象の疾患について⑮		○	第9回(11/1)
45		金	リハビリテーションに必要な手技①		○	
46	12/19	金	リハビリテーションに必要な手技②		○	
47		金	リハビリテーションに必要な手技③		○	
48	12/9	金	リハビリテーションに必要な手技④		○	第9回(11/1)
49		金	学年末試験			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目	学年	担当者
家庭	レクリエーション活動援助法	3 年	百々 郁果

指導目標

- (1) 看護について体系的・系統的に理解するとともに、関連する基礎的な技術を身に付けるようにする。
- (2) 看護に関する基礎的な課題を発見し、看護の職業倫理を踏まえて合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 基礎看護について、よりよい看護の実践を目指して自ら学び、日常生活の援助及び診療に伴う援助における看護の課題解決に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

スクーリング	全 48 回	面接指導： 6 回 講義： 42 回	教科書	看護学概論 メディカ出版
レポート	全 8 回	添削指導： 6 回 その他： 2 回	教科書以外の学習図書	なし
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無		副教材	自作のプリントを使用
評価割合	平常点 100 %			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	看護倫理		○	
2	4/15	火	看護倫理		○	
3	4/21	月	看護倫理		○	
4	4/22	火	看護倫理		○	
5	4/28	月	看護倫理		○	
6	5/12	月	テスト勉強		○	第1回(5/12)
7	5/13	火	小テスト①		○	第2回(5/13)
8	5/19	月	看護における法的責任		○	
9	5/20	火	看護における法的責任		○	
10	5/26	月	看護における法的責任		○	
11	5/27	火	看護における法的責任		○	
12	6/2	月	看護における法的責任		○	
13	6/3	火	看護における法的責任		○	
14	6/9	月	テスト勉強	○		第3回(6/9)
15	6/10	火	小テスト②	○		第4回(6/10)
16	6/16	月	道徳的ジレンマ		○	
17	6/17	火	道徳的ジレンマ		○	
18	6/30	月	道徳的ジレンマ		○	
19	7/1	火	道徳的ジレンマ		○	
20	7/7	月	道徳的ジレンマ		○	
21	7/8	火	道徳的ジレンマ		○	
22	7/14	月	道徳的ジレンマ		○	
23	7/15	火	道徳的ジレンマ		○	
24	9/2	火	道徳的ジレンマ		○	
25	9/3	水	道徳的ジレンマ		○	
26	9/8	月	テスト勉強	○		第5回(9/8)
27	9/9	火	小テスト③	○		第6回(9/9)
28	9/16	火	健康・病気の捉え方		○	
29	9/22	月	健康・病気の捉え方		○	

30	9/29	月	健康・病気の捉え方		○	
31	9/30	火	健康・病気の捉え方		○	
32	10/6	月	健康・病気の捉え方		○	
33	10/7	火	健康・病気の捉え方		○	
34	10/14	火	健康・病気の捉え方		○	
35	10/20	月	健康・病気の捉え方		○	
36	10/21	火	健康・病気の捉え方		○	
37	11/4	火	健康・病気の捉え方		○	
38	11/5	水	健康・病気の捉え方		○	
39	11/10	月	テスト勉強	○		第7回(11/10)
40	11/11	火	小テスト④	○		第8回(11/11)
41	12/1	月	学習支援・カウンセラーとしての役割		○	
42	12/2	火	学習支援・カウンセラーとしての役割		○	
43	12/8	月	学習支援・カウンセラーとしての役割		○	
44	12/9	火	学習支援・カウンセラーとしての役割		○	
45	12/15	月	学習支援・カウンセラーとしての役割		○	
46	12/16	火	学習支援・カウンセラーとしての役割		○	
47	1/13	火	テスト勉強		○	
48	1/19	月	小テスト⑤		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
福 祉		福祉情報		単位数： 2単位 [標準単位： 2単位]	3年	神 尾 壽 明	
指導目標							
1. 基本的なオフィスソフトの使用方法を身につけさせる。							
2. 社会人に求められる最低限のコンピュータに対する姿勢を養わせる。							
3. 各種検定試験3級程度の情報処理能力の知識やスキルを習得させる。							
スクーリング	全 25 回	面接指導： 5回		教科書	なし		
		講 義： 20回					
レポート	全 3 回	添削指導： 3回		教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他： 回					
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無			副教材			
評価割合	レポート 50% 平常点 50%					評定算出方法 100点法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	授業概要 コンピュータの基本的な操作			○	第1回(6/5)
2	5/ 1	木	日本語ワープロはじめの一步「自己紹介カード」			○	
3	5/ 8	木	日本語ワープロソフトの基本操作		○		
4	5/15	木	日本語ワープロ検定に挑戦(速度1)			○	
5	5/22	木	日本語ワープロ検定に挑戦(速度2)			○	
6	5/29	木	日本語ワープロ検定に挑戦(速度3)			○	
7	6/ 5	木	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成1)		○		
8	6/12	木	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成2)			○	
9	7/ 3	木	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成3)			○	第2回(10/16)
10	7/10	木	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成4)			○	
11	9/ 4	木	日本語ワープロ検定に挑戦(文書作成5)		○		
12	9/11	木	表計算ソフトの基本操作			○	
13	9/18	木	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算1)			○	
14	9/25	木	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算2)			○	
15	10/ 9	木	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算3)			○	
16	10/16	木	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算4)			○	
17	10/30	木	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算5)		○		第3回(1/15)
18	11/ 6	木	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算6)			○	
19	11/13	木	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算7)			○	
20	11/27	木	情報処理技能検定試験問題に挑戦(表計算8)			○	
21	12/ 4	木	プレゼンテーションソフトの基本操作			○	
22	12/11	木	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦1			○	
23	12/18	木	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦2			○	
24	1/ 8	木	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦3		○		
25	1/15	木	プレゼンテーション作成検定試験問題に挑戦4			○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学 年	担 当 者	
介護		コミュニケーション技術	単位数：2単位 [標準単位：単位]	3年	伊藤 優	
指導目標						
1. 健康のために必要な要素を理解させる。						
2. 健康的な食生活を過ごせるように栄養学の基礎知識を身につけさせる。						
スクーリング	全 49回	面接指導：6回	教科書	スポーツ医科学の基礎知識		
		講義：43回				
レポート	全 7回	添削指導：6回	教科書以外の 学習図書	なし		
		その他：1回				
定期試験	1学期：有 無 2学期：有 無 3学期：有 無			副教材	なし	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	オリエンテーション			
2	4/17	木	オリエンテーション			
3	4/30	水	オリエンテーション			
4	5/1	木	オリエンテーション			
5	5/7	水	スポーツ栄養学について			
6	5/8	木	スポーツ栄養学について			
7	5/14	水	炭水化物			第1回 (5/14)
8	5/15	木	炭水化物			
9	5/22	木	炭水化物			
10	5/28	水	脂質			
11	5/29	木	脂質			
12	6/4	水	脂質			
13	6/5	木	脂質			
14	6/11	水	タンパク質			第2回 (6/11)
15	6/12	木	タンパク質			
16	6/25	水	タンパク質			
17	7/2	水	タンパク質			
18	7/3	木	ビタミン			
19	7/9	水	ビタミン			
20	7/10	木	ビタミン			
21	7/16	水	ビタミン			第3回 (7/16)
22	9/4	木	ミネラル			
23	9/10	水	ミネラル			
24	9/11	木	ミネラル			
25	9/17	水	ミネラル			
26	9/18	木	食生活について			
27	9/24	水	カロリー計算			
28	9/25	木	カロリー計算			第4回 (9/25)
29	10/1	水	カロリー計算			

30	10/8	水	健康について			
31	10/9	木	健康について			
32	10/15	水	健康について			
33	10/16	木	健康について			
34	10/22	水	健康（休養）			
35	10/29	水	健康（休養）			第5回（10/29）
36	10/30	木	健康（休養）			
37	11/6	木	健康（休養）			
38	11/12	水	健康（休養）			
39	11/13	木	健康（休養）			
40	11/26	水	健康（運動）			
41	11/27	木	健康（運動）			
42	12/3	水	健康（運動）			第6回(12/3)
43	12/4	木	健康（運動）			
44	12/10	水	健康（運動）			
45	12/11	木	健康（運動）			
46	12/17	水	ロコモティブシンドローム			
47	12/18	木	ロコモティブシンドローム			
48	1/8	木	ロコモティブシンドローム			
49	1/15	木	ロコモティブシンドローム			第7回（1/15）

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		課題研究	単位数：2単位 [標準単位：単位]	3年	伊藤 優	
指導目標						
1. 健康のために必要な要素を理解させる。						
2. 健康的な食生活を過ごせるように栄養学の基礎知識を身につけさせる。						
スクーリング	全 49回	面接指導：6回 講 義：43回	教科書	スポーツ医科学の基礎知識		
レポート	全 7回	添削指導：6回 その他：1回	教科書以外の 学習図書	なし		
定期試験	1学期：有 無 2学期：有 無 3学期：有 無			副教材	なし	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	オリエンテーション			
2	4/17	木	オリエンテーション			
3	4/30	水	オリエンテーション			
4	5/1	木	オリエンテーション			
5	5/7	水	スポーツ栄養学について			
6	5/8	木	スポーツ栄養学について			
7	5/14	水	炭水化物			第1回 (5/14)
8	5/15	木	炭水化物			
9	5/22	木	炭水化物			
10	5/28	水	脂質			
11	5/29	木	脂質			
12	6/4	水	脂質			
13	6/5	木	脂質			
14	6/11	水	タンパク質			第2回 (6/11)
15	6/12	木	タンパク質			
16	6/25	水	タンパク質			
17	7/2	水	タンパク質			
18	7/3	木	ビタミン			
19	7/9	水	ビタミン			
20	7/10	木	ビタミン			
21	7/16	水	ビタミン			第3回 (7/16)
22	9/4	木	ミネラル			
23	9/10	水	ミネラル			
24	9/11	木	ミネラル			
25	9/17	水	ミネラル			
26	9/18	木	食生活について			
27	9/24	水	カロリー計算			
28	9/25	木	カロリー計算			第4回 (9/25)
29	10/1	水	カロリー計算			

30	10/8	水	健康について			
31	10/9	木	健康について			
32	10/15	水	健康について			
33	10/16	木	健康について			
34	10/22	水	健康（休養）			
35	10/29	水	健康（休養）			第5回（10/29）
36	10/30	木	健康（休養）			
37	11/6	木	健康（休養）			
38	11/12	水	健康（休養）			
39	11/13	木	健康（休養）			
40	11/26	水	健康（運動）			
41	11/27	木	健康（運動）			
42	12/3	水	健康（運動）			第6回(12/3)
43	12/4	木	健康（運動）			
44	12/10	水	健康（運動）			
45	12/11	木	健康（運動）			
46	12/17	水	ロコモティブシンドローム			
47	12/18	木	ロコモティブシンドローム			
48	1/8	木	ロコモティブシンドローム			
49	1/15	木	ロコモティブシンドローム			第7回（1/15）

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
看護	人体の構造と機能	単位数： 2 単位 [標準単位： 単位]	3年	伊藤 優
指導目標 1. 人体の構造と機能について体系的・系統的に理解するようにする。 2. 人体の構造と機能に関連する生活行動や健康の基本的な課題を発見し、看護の職業倫理を踏まえて合理的かつ創造的に解決する力を養う。 3. 人体の構造と機能について、よりよい看護の実践を目指して自ら学び、人々の健康の保持増進に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う				
スクーリング	全 48 回	面接指導： 6 回 講義： 42 回	教科書	
レポート	全 8 回	添削指導： 6 回 その他： 2 回	教科書以外の学習図書	
定期試験	1学期：有 無 2学期：有 無 3学期：有 無		副教材	自作のプリントを使用
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	オリエンテーション		○	第1回(5/26)
2	4/17	木	人体の構造 (筋肉)		○	
3	4/21	月			○	
4	5/8	木			○	
5	5/12	月			○	
6	5/15	木			○	
7	5/19	月			○	
8	5/22	木		○		
9	5/26	月			○	第2回(6/30)
10	5/29	木			○	
11	6/2	月			○	
12	6/5	木			○	
13	6/9	月			○	
14	6/12	木			○	
15	6/16	月			○	
16	6/30	月			○	第3回(9/11)
17	7/3	木	消化器系		○	
18	7/7	月			○	
19	7/10	木			○	
20	7/14	月	人体の構造 (骨)		○	
21	9/3	水			○	
22	9/4	木			○	
23	9/8	月			○	
24	9/11	水		○		
25	9/18	木			○	第4回(10/17)
26	9/22	月			○	
27	9/25	木			○	
28	9/29	月			○	
29	10/6	月			○	

30	10/9	木			○	
31	10/16	木			○	
32	10/17	金		○		
33	10/20	月	心臓血管系		○	第5回(12/1)
34	10/30	木			○	
35	11/5	水			○	
36	11/6	木			○	
37	11/10	月			○	
38	11/13	木			○	
39	11/27	木			○	
40	12/1	月			○	
41	12/4	木	呼吸器		○	第6回(1/19)
42	12/8	月			○	
43	12/11	木			○	
44	12/15	月			○	
45	12/18	木			○	
46	1/8	木			○	
47	1/15	木			○	
48	1/19	木		○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		フードデザイン		単位数： 2 単位 [標準単位： 単位]	3年	伊東 千雅子
指導目標 1. 食文化概論、食品学の復習、オリジナル問題作成 2. 集団給食作り						
スクーリング	全 53回	面接指導： 7回 講 義： 47回	教科書	・食品と栄養の特性 ・調理理論と食文化概論 ・調理師養成教育全書必携問題集		
レポート	全 8回	添削指導： 8回 その他： 0回	教科書以外の 学習図書	なし		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	自校作成の資料を使用	
評価割合	定期試験 60% 授業態度 20% 提出物 20%					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜 日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	オリエンテーション		○	第1回 (5/29)
2			必携問題集復習（食文化概論）			
3	4/21	月	必携問題集復習（食文化概論）		○	
4			必携問題集復習（食文化概論）			
5	4/28	月	必携問題集復習（食品学）		○	
6			必携問題集復習（食品学）			
7	5/12	月	必携問題集復習（食品学）	○		
8			必携問題集復習（食品学）			
9	5/19	月	必携問題集復習（食品学）		○	
10			必携問題集復習（食品学）			
11	5/26	月	必携問題集復習（食文化概論）（食品学）問題作成		○	
12			必携問題集復習（食文化概論）（食品学）問題作成			
13	6/2	月	必携問題集復習（食文化概論）（食品学）問題作成		○	第2回 (6/12)
14			必携問題集復習（食文化概論）（食品学）問題作成			
15	6/9	月	必携問題集復習（食文化概論）（食品学）問題作成		○	
16			必携問題集復習（食文化概論）（食品学）問題作成			
18	6/16	月	テスト対策	○		
19			テスト対策			
17		月	1学期末テスト		○	第3回 (7/17)
20	6/30	月	テスト振り返り	○		
21			テスト振り返り			
22	7/7	月	集団給食作り、献立作成	○		
23			集団給食作り、献立作成			
24	7/14	月	集団給食作り、献立作成		○	
25			集団給食作り、献立作成			
26	9/3	水	集団給食作り、献立作成		○	第4回 (9/11)
27			集団給食作り、献立作成			
28	9/8	月	集団給食作り、献立作成			
29			集団給食作り、献立作成			

30	9/22	月	集団給食作り、献立作成		○	第5回 (10/2)
31			集団給食作り、献立作成		○	
32	9/29	月	集団給食作り、献立作成		○	
33			集団給食作り、献立作成		○	
34	10/6	月	集団給食作り、献立作成		○	
35			集団給食作り、献立作成		○	
36	10/17	金	必携問題集復習	○		第6回 (10/16)
37			必携問題集復習		○	
38	10/20	月	必携問題集復習		○	
39			必携問題集復習		○	
40	11/5	水	必携問題集復習		○	第7回 (11/13)
41			必携問題集復習		○	
43	11/10	月	テスト対策	○		
44			テスト対策		○	
42		月	2学期末テスト		○	
45	12/1	月	必携問題集復習		○	第8回 (12/18)
46			必携問題集復習		○	
47	12/8	月	必携問題集復習			
48			必携問題集復習		○	
49	12/15	月	必携問題集復習		○	
50			必携問題集復習		○	
51	1/19	月	テスト対策	○		
52			テスト対策		○	
53			学年末テスト		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
その他		フードデザインB	単位数： [標準単位：]	単位 単位]	3年	落合 孝恵	
指導目標							
1. 集団調理の意義を考え、食べる側、作る側、サービスする側の相互の関係性を理解させる。							
2. 大量調理の特徴と調理技術について学び習得させる。							
3. 対象別献立作成と調理法を理解させる。							
スクーリング	全 26 回	面接指導： 3 回	教科書	総合調理実習			
		講 義： 23 回		(公営社団法人 全国調理師養成施設協会)			
レポート	全 4 回	添削指導： 3 回	教科書以外 の学習図書	自校作成の教材資料を使用			
		その他： 1 回					
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	調理師養成教育全書 必携問題集		
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	オリエンテーション（1年間の授業の流れとルールについて）			○	第1回(5/29)
2	5/1	木	調理施設と設備とは（調理システム）			○	
3	5/8	木	献立作成（献立とは）			○	
4	5/15	木	献立作成（献立作成の方法）			○	
5	5/22	木	献立作成（献立内容の検討）			○	
6	5/29	木	献立作成（献立の栄養価計算）			○	
7	6/5	木	献立作成（献立の栄養価計算）			○	
8	6/12	木	献立作成（献立の栄養価計算）			○	
9	6/19	木	1 学期末試験			○	第2回(9/25)
10	7/3	木	献立作成（具体的な献立の立て方）		○		
11	7/10	木	献立作成（学校給食の献立作成）			○	
12	9/4	木	集団調理実習（集団調理実習の目的）			○	
13	9/11	木	集団調理実習（集団調理実習の内容）			○	
14	9/18	木	集団調理実習の進め方（計画・実施）			○	
15	9/25	木	集団調理実習の進め方（評価・改善）		○		
16	10/9	木	集団調理実習の進め方（食物アレルギーへの対応）			○	
17	10/16	木	大量調理の特徴と調理技術（大量調理の特徴）			○	第2回(9/25)
18	10/30	木	大量調理の特徴と調理技術（大量調理の調理技法）			○	
19	11/6	木	技術考查試験対策（必携問題集の解説）			○	
20	11/13	木	技術交差試験対策（過去問題を解く）			○	
21	11/20	木	2 学期末試験		○		第3回(12/4)
22	12/4	木	技術考查試験対策（過去問題の解説）			○	
23	12/11	木	技術考查対策（技術考查試験）			○	
24	12/18	木	調理理論3年間のまとめ（調理とおいしさ）			○	
25	1/8	木	調理理論3年間のまとめ（調理の基本操作）			○	第4回(1/8)
26	1/22	木	学期末試験			○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
家庭		公衆衛生学		単位数：1単位 [標準単位：単位]	3年	榊原隆夫	
指導目標							
1. 調理師として必要な、基礎的な知識を身につけさせる。							
2.							
3.							
スクーリング	全	35回	面接指導：	3回	教科書	1 食生活と健康	
			講 義：	回			
レポート	全	5回	添削指導：	5回	教科書以外の 学習図書		
			その他：	回			
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有				副教材		
評価割合	定期試験 100%					評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	金	第5章労働と健康 第1節労働と健康 ④労働災害				第1回(5/19)
2	4/30	水	・労働災害が起こったら				
3	4/30	水	第2節調理師の職場環境 ①職場環境の現状				
4	5/2	金	②調理施設の環境				
5	5/9	金	③調理施設での労働災害				
6	5/12	月	第6章環境と健康 第1節生活環境		○		
7	5/16	金	・現代の生活環境、環境因子				第2回(7/11)
8	5/19	月	第2節環境条件 ①大気 ・組成、気圧				
9	5/23	金	・温度、気候				
10	5/30	金	②水 ・水的重要性				
11	6/6	金	・上下水道				
12	6/13	金	③住居 ④廃棄物				
13	6/20	金	1 学期末試験				第3回(10/17)
14	6/27	金	⑤放射線 ・電離放射線				
15	7/4	金	・非電離放射線				
16	7/11	金	第3節環境汚染とその対策 ①広がる環境汚染		○		
17	9/5	金	・我が国の公害の歴史				
18	9/12	金	②空気汚染				
19	9/19	金	・微小粒子状物質など				第4回(12/1)
20	9/22	月	③水質汚染				
21	9/26	金	・安全な水の確保など				
22	10/10	金	④騒音、振動、悪臭				
23	10/17	金	・四つの脱臭方法など				
24	10/20	月	・悪臭苦情の実例				
25	10/31	金	⑤環境問題とその取り組み				第4回(12/1)
26	11/7	金	・地球温暖化				
27	11/10	月	・オゾン層の破壊など				
28	11/14	金	・循環型社会の形成				
29	11/21	金	2 学期末試験				

30	11/28	金	第2章 総復習			
31	12/1	月	第3章 総復習			
32	12/5	金	第5章 第1節 総復習	○		
33	12/12	金	第2節 総復習			第5回 (12/19)
34	12/19	金	第6章 総復習			
35	1/9	金	学年末試験			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		食品衛生学	単位数：3単位 [標準単位：単位]	3年	榊原隆夫	
指導目標						
1. 調理師として必要な、基礎的な知識を身につけさせる。						
2.						
3.						
スクーリング	全 105回	面接指導：10回	教科書	3	食品の安全と衛生	
		講義：回				
レポート	全 12回	添削指導：12回	教科書以外の 学習図書			
		その他：回				
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材		
評価割合	定期試験 100%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	②食品内毒素型 ブドウ球菌、ボツリヌス			第1回(5/7)
2	4/16	水	③生体内毒素型 ウエルシュ、セレウス			
3	4/16	水	④細菌性食中毒の予防			
4	4/21	月	第4節ウイルス性食中毒 ノロウイルス など			
5	4/21	月	第5節自然毒食中毒 ①動物性自然毒 フグ			
6	4/28	月	イシナギ、シガテラ、貝			
7	4/28	月	②植物性自然毒、有毒植物			
8	4/30	水	身近な食品の自然毒食中毒	○		
9	4/30	水	ジャガイモ、有毒キノコなど			
10	5/7	水	③自然毒食中毒の予防			
11	5/7	水	第6節化学性食中毒 ①化学性食中毒の概要			第2回(5/26)
12	5/12	月	②化学性食中毒の予防			
13	5/12	月	③アレルギー様食中毒			
14	5/14	水	第7節寄生虫による食中毒 ①概要			
15	5/14	水	・魚介類から感染する寄生虫			
16	5/19	月	・淡水産魚類、カニ類から感染する寄生虫	○		
17	5/19	月	・食肉類から感染する寄生虫			
18	5/26	月	・野菜類から感染する寄生虫			
19	5/26	月	・飲料水から感染する寄生虫			第3回(6/9)
20	5/28	水	②寄生虫による食中毒の予防			
21	5/28	水	第8節経口感染症 ①経口感染症とは			
22	6/2	月	②経口感染症と食中毒、その予防			
23	6/2	月	第9節食物アレルギー ①食物アレルギーとは			
24	6/4	水	②食物アレルギーの種類			
25	6/4	水	③食物アレルギーの表示	○		
26	6/9	月	・表示の注意点 など			
27	6/9	月	第10節その他の健康危害 ①BSE			第4回(6/25)
28	6/16	月	②鳥インフルエンザ			
29	6/16	月	③農薬および動物用医薬品等の残留			

30	6/18	水	1 学期末試験			
31	6/25	水	第 6 章食品安全対策 第 1 節食品安全対策とは			
32	6/25	水	第 2 節食品安全対策にかかわる法律			
33	6/30	月	① 食品衛生法			
34	6/30	月	・清潔衛生の原則 など			
35	7/2	水	・病肉の販売禁止 など			
36	7/2	水	・営業に関する規制 など			
37	7/7	月	・営業の許可 など			第 5 回(7/9)
38	7/7	月	②食品安全基本法			
39	7/9	水	・基本理念 など			
40	7/9	水	・責務と役割 など	○		
41	7/14	月	第 3 節食品安全行政 ①中央組織・食品安全委員会			
42	7/14	月	・厚生労働省			
43	7/16	水	・農林水産省 など			
44	7/16	水	②地方組織 ・地方厚生局			
45	9/3	水	・都道府県 など			
46	9/3	水	第 4 節食品安全情報の共有 ①食品表示とは			第 6 回(9/10)
47	9/8	月	②食品表示法			
48	9/8	月	・食品表示の区分など			
49	9/10	水	・加工食品の食品表示			
50	9/10	水	・消費期限、賞味期限	○		
51	9/17	水	・栄養機能食品 など			
52	9/17	水	・生鮮食品の食品表示			
53	9/22	月	農産物、畜産物			
54	9/22	月	③その他の法律による表示			第 7 回(9/29)
55	9/24	水	・景品表示法 など			
56	9/24	水	第 5 節食品営業施設・設備の安全対策			
57	9/29	月	①食品営業施設・設備の衛生管理			
58	9/29	月	・全般的な構造、配置、内部構造 など			
59	10/1	水	・付帯機器、施設設備 など			
60	10/1	水	・そ族、衛生害虫の駆除	○		
61	10/6	月	②給水および排水・廃棄物処理			
62	10/6	月	第 6 節調理従事者の健康管理			
63	10/8	水	・衛生教育の重要性 など			
64	10/8	水	第 7 節調理作業時における安全対策			第 8 回(10/17)
65	10/15	水	①食材の衛生管理 ・低温流通機構			
66	10/15	水	・食材の保存管理 など			
67	10/17	金	②異物混入防止			
68	10/17	金	③手洗い			
69	10/20	月	④洗浄・消毒・殺菌			
70	10/20	月	・殺菌と消毒	○		
71	10/22	水	・低温殺菌 など			
72	10/22	水	・加圧加熱殺菌法 など			第 9 回(11/5)
73	10/29	水	・殺菌灯殺菌 など			
74	10/29	水	・化学的方法 逆性せっけん など			
75	11/5	水	アルコール など			
76	11/5	水	第 8 節自主衛生管理 HACCP			
77	11/10	月	①HACCP とは ②取り組み			
78	11/10	月	③HACCP に沿った衛生管理			第 10 回(11/12)
79	11/12	水	④HACCP の考え方 など			
80	11/12	水	第 9 節食品事故対応 ①危機管理	○		

81	11/14	金	② 実際に起こった食中毒の例			第11回(12/8)
82	11/19	水	2学期末試験			
83	11/26	水	・カンピロバクターによる食中毒			
84	11/26	水	・ノロウイルスによる食中毒			
85	11/28	金	・ヒスタミンによる食中毒			
86	12/1	月	第7章食品衛生実習 ・実験器具 など			
87	12/1	月	・ガラス器具の使い方			
88	12/3	水	・食品のPH測定			
89	12/3	水	・生卵の鮮度判定			
90	12/5	金	割卵後の鑑別	○		
91	12/8	月	・魚介類の鮮度判定			
92	12/8	月	・魚肉練り製品の鮮度判定			第12回(1/8)
93	12/10	水	・魚肉の鮮度判定			
94	12/10	水	・牛乳の鮮度判定			
95	12/12	金	・加熱処理温度の目安 など			
96	12/15	月	・食器汚れ状態の検査 など			
97	12/15	月	第1章 総復習			
98	12/17	水	第2章 総復習			
99	12/17	水	第3章 総復習	○		
100	1/8	木	第4章 総復習			
101	1/9	金	学年末試験			
102	1/13	水	第5章 総復習 細菌性食中毒 など			
103	1/16	金	寄生虫食中毒			
104	1/16	金	第6章 総復習			
105	1/19	月	第7章 総復習			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭	調理実習	単位数： [標準単位：	3単位 単位]	3 年	水谷公治	
指導目標						
1. 代表的な冷製、温製ソースを学ぶ。						
2. 代表的な西洋料理、デザート、コース料理を学ぶ。						
3. 専門的な肉、魚の取り扱い方を習得する。						
スクーリング	全 3 5 回	面接指導： 6 回 講 義： 2 9 回	教科書	調理師養成教育全書 調理実習レシ ビ集		
レポート	全 1 3 回	添削指導： 9 回 その他： 4 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：有 2 学期：無 3 学期：無			副教材	なし	
評価割合	定期試験 6 0 % 平常点 4 0 %				評定算出方法 1 0 0 法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	豚肉のカツレツ・じゃがいものクレープ		○	第 1 回(5/14)
2	5/7	水	チキンポーピエット・ホタテのマリネ		○	
3	5/14	水	じゃがいもと魚のトルティーノ・ポムドフィヌ	○		
4	5/21	水	チキンディアボラ・じゃがいものドフィネ		○	第 2 回(5/28)
5	5/28	水	チキンディアボラ・じゃがいものドフィネ	○		
6	6/4	水	ローストポークソースロベール・オニオングラタンスープ		○	第 3 回(6/25)
7	6/11	水	チキンオランダーズ・魚のエスカベッシュ		○	
8	6/25	水	豚フィレ肉のニース風グラタン	○		
9	7/2	水	冷製トマトのパスタ・エッグベネディクト		○	第 4 回(7/16)
10	7/9	水	茸とパンチェッタのパスタ・桃のコンポート、サバイヨンソース		○	
11	7/16	水	魚介類のボヌファム・ガスパチョ	○		
12	9/10	水	鶏肉のカチャトーラ・シーザーサラダ		○	第 5 回(9/24)
13	9/17	水	魚のテリーヌ・茸のスープパイ包み焼き		○	
14	9/24	水	学園祭メニュー	○		
15	10/1	水	サーモンのパイ包み焼き、ソースショロン		○	第 6 回(10/15)
16	10/8	水	ソールムニエル、ブルノアゼット・茸のリゾット		○	
17	10/15	水	コックオバン・コンソメスープ	○		
18	10/22	水	学園祭メニュー		○	第 7 回(10/)
19	10/		補修メニュー		○	
20	10/		補修メニュー	○		
21	10/		補修メニュー		○	第 8 回(10/)
22	10/		補修メニュー	○		
23	11/12	水	仔羊の香草パン粉焼き		○	第 9 回(11/26)
24	11/26	水	帆立貝のグラタン・蕪のポタージュ	○		
25	12/3	水	牛フィレ肉のアンクルート		○	第 10 回(12/17)
26	12/10	水	オマール海老のボワレ・ブイヤベース		○	
27	12/17	水	バロンティースヌ	○		
28	1/16	水	鴨肉のオレンジソース		○	第 11 回(2/)
29	2/		補修メニュー	○		

30	2/		補修メニュー		○	第12回(2/)
31	2/		補修メニュー		○	
32	2/		補修メニュー	○		
33	2/		補修メニュー		○	第13回(2/)
34	2/		補修メニュー		○	
35	2/		補修メニュー	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家 庭		調理理論 単位数： 1 単位 [調理理論＋調実習:調理4単位]		3年	落合 孝恵	
指導目標						
1. 特定多数の人に継続的に食事を供給することは、対象となる喫食者の食生活の一部または全部を担っていることを理解させる。						
2. 集団調理実習を通して、集団調理の流れ、特徴などを理解させる。						
3. 技術考查試験対策をおこない合格を目指す。						
スクーリング	全 35 回	面接指導： 3 回 講 義： 29 回	教科書	調理理論と食文化概論・総合調理実習 (財団法人全国調理養成施設協会)		
レポート	全 4 回	添削指導： 3 回 その他： 1 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	調理師養成教育全書 必携問題集	
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/22	火	オリエンテーション (1年間の授業の流れとルールについて)		○	
2	4/22	火	調理施設と設備とは (調理システム)		○	
3	5/13	火	献立作成 (献立とは)		○	
4	5/13	火	献立作成 (献立作成の方法)		○	
5	5/27	火	献立作成 (献立内容の検討)		○	
6	5/27	火	1学期末試験		○	第1回(6/25)
7	6/10	火	献立作成 (献立の栄養価計算)		○	
8	6/10	火	献立作成 (特定給食の基本献立について)	○		
9	7/8	火	1学期末試験		○	
10	7/8	火	献立作成 (具体的な献立の立て方)			
11	9/9	火	献立作成 (具体的な献立の立て方)		○	
12	9/9	火	献立作成 (学校給食の献立について)		○	
13	10/7	火	献立作成 (学校給食の献立作成)		○	第2回 (10/8)
14	10/7	火	集団調理実習 (集団調理実習の目的)		○	
15	10/21	火	集団調理実習 (集団調理実習の内容)		○	
16	10/21	火	集団調理実習の進め方 (計画・実施)		○	
17	11/11	火	集団調理実習の進め方 (評価・改善)		○	第3回(11/12)
18	11/11	火	集団調理実習の進め方 (食物アレルギーへの対応)		○	
19	11/18	火	2学期末試験		○	
20	12/2	火	大量調理の特徴と調理技術 (大量調理の調理技法)		○	第4回(1/13)
21	12/2	火	大量調理の特徴と調理技術 (大量調理の調理技法)	○		
22	12/16	火	技術交差試験対策 (過去問題を解く)		○	
23	12/16	火	技術交差試験対策 (過去問題を解く)		○	
24	1/13	火	技術考查試験対策 (過去問題の解説)		○	
25	1/13	火	技術考查試験対策 (過去問題の解説)		○	
26	1/20	火	学年末試験		○	
27	1/28	水	大量調理の特徴と調理技術 (大量調理の調理技法)		○	
28	1/28	水	大量調理の特徴と調理技術 (大量調理の調理技法)		○	
29	1/30	金	大量調理の特徴と調理技術 (大量調理の調理技法)		○	

30	1/30	金	大量調理の特徴と調理技術（大量調理の調理技法）		○	
31	2/3	火	大量調理の特徴と調理技術（大量調理の調理技法）		○	
32	2/3	火	3年間のまとめ		○	
33	2/10	火	3年間のまとめ		○	
34	2/10	火	3年間のまとめ		○	
35	2/17	火	3年間のまとめ		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		運営管理	単位数：1単位 [標準単位：1単位]	3年	秦 崇倫	
指導目標						
1. 美容室経営に必要な基礎的知識を理解する。						
2. 国家試験対策として過去問題を解き、試験の準備をする。						
スクーリング	全 27 回	面接指導：3回 講 義：24回	教科書	社) 日本理美容教育センター 運営管理		
レポート	全 7 回	添削指導：6回 その他：1回	教科書以外の 学習図書	なし		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有		副教材	自作のプリント・レポート使用		
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	オリエンテーション	○		
2	4/30	水	美容室経営にチャレンジ		○	
3	5/7	水	経営の基本		○	
4	5/14	水	業界を取り巻く変化と現状		○	
5	5/21	水	資金管理と収支・損益		○	第1回(6/18)
6	5/28	水	人という資源		○	
7	6/4	水	給与、待遇・福利厚生		○	
8	6/11	水	労働者の権利		○	
9	6/18	水	期末テスト		○	第2回(9/11)
10	6/25	水	社会人としての責任と仕事をするうえでの心構え		○	
11	7/2	水	公的年金		○	
12	7/9	水	医療・労働保険		○	
13	7/16	水	健康問題と管理		○	第3回(9/11)
14	9/10	水	サービス・デザインの基本		○	
15	9/17	水	サービス・システムの構築	○		第4回(11/19)
16	9/24	水	マーケティングとコンビニエンス		○	
17	10/1	水	情報コミュニケーション技術の活用		○	
18	10/8	水	よい接客の準備と要点		○	
19	10/15	水	接客の実践①基本姿勢		○	第5回(1/9)
20	10/22	水	接客の実践②コミュニケーション			
21	11/12	水	接客の実践③接客におけるトラブルへの対応、対策	○		第6回(1/9)
22	11/19	水	期末テスト		○	
23	11/26	水	国家試験対策①		○	第7回(1/20)
24	12/3	水	国家試験対策②		○	
25	12/10	水	国家試験対策③		○	
26	12/17	水	国家試験対策④		○	
27	1/20	水	学年末テスト		○	
28						
29						

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
家庭	衛生管理	単位数： [標準単位：	1 単位 3 単位]	3 年	本山幸夫		
指導目標							
1. 健康の保持及び増進に必要な知識を学ぶ。							
2. 健康な人体の構造と機能について、人体各部中心に学ぶ。							
3.							
スクーリング	全	36 回	面接指導：	4 回	教科書	日本理美容教育センター	
			講 義：	32 回			
レポート	全	5 回	添削指導：	3 回	教科書以外の 学習図書	なし	
			その他：	2 回			
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	自作のプリントを使用		
評価割合	定期試験 60% 授業態度 40%					評定算出方法 1 0 0 法5段階評定	
回	日付	曜 日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	2 編 1 節 環境衛生		○		第 1 回(5/15)
2	5/1	木	環境衛生の内容			○	
3	5/8	木	2 節 空気環境			○	
4	5/15	木	空気と健康・温熱環境と健康			○	
5	5/22	木	3 節 衣服・住居の衛生			○	第 2 回(6/12)
6	5/29	木	4 節 上下水道と廃棄物			○	
7	6/5	木	上水道・下水道・廃棄物			○	
8	6/12	木	5 節 衛生害虫とネズミ			○	
9	6/19	木	期末テスト		○		第 3 回(7/10)
10	7/3	木	6 節 環境保全 水質汚濁			○	
11	7/10	木	4 編 衛生管理技術			○	
12	9/4	木	2 章 消毒法各論			○	
13	9/11	木	1 節 理学的消毒法 紫外線・煮沸・蒸気消毒			○	
14	9/18	木	2 章 感染症各論			○	
15	9/25	木	2 節 主な感染症			○	
16	10/9	木				○	
17	10/30	木				○	第 4 回(11/113)
18	11/6	木	3 節 具体的な対策の例			○	
19	11/13	木				○	
20	11/20	木	期末テスト			○	
21	11/27	木				○	
22	12/4	木	2 節 化学的消毒法		○		
23	12/11	木	アルコール類による消毒			○	
24	12/18	木	次亜塩素酸ナトリウムによる消毒			○	
25	1/8	木	界面活性剤による消毒			○	第 5 回(2/5)
26	1/15	木	グルコンサンクロルヘキシジンによる消毒			○	
27	1/22	木	学年末テスト			○	
28	2/5	木	過去問題			○	
29	2/5	木	過去問題		○		

30	2/5	木	過去問題		○	
31	2/12	木	過去問題		○	
32	2/12	木	模擬テスト		○	
33	2/19	木	模擬テスト		○	
34	2/19	木	模擬テスト		○	
35	2/26	木	模擬テスト		○	
36	2/26	木	模擬テスト		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
看護	保健（人体の構造・皮膚科学）	単位数： [標準単位：	1 単位 3 単位]	3 年	本山幸夫	
指導目標						
1. 健康の保持及び増進に必要な知識を学ぶ。						
2. 健康な人体の構造と機能について、人体各部中心に学ぶ。						
3.						
スクーリング	全 36 回	面接指導：	4 回	教科書	日本理美容教育センター	
		講 義：	32 回			
レポート	全 5 回	添削指導：	3 回	教科書以外の 学習図書	なし	
		その他：	2 回			
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	自作のプリントを使用	
評価割合	定期試験 60 % レポート 40%				評定算出方法 1 0 0 法5段階評定	
回	日付	曜 日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	金	2 編 皮膚科学 6 章 皮膚と疾患	○		第 1 回(5/20)
2	5/2	金	13 項～化膿菌による疾患		○	
3	5/9	金	1 章 人体各部の名称		○	
4	5/16	金	2 章 骨角器系 骨の種類と構造		○	
5	5/30	金	3 章 筋系 筋の種類と特徴		○	第 2 回(6/10)
6	6/6	金	主な骨格筋とその働き 表情筋と表情運動		○	
7	6/13	金	4 章 神経系		○	
8	6/20	金	期末テスト		○	
9	6/27	金	5 章 感覚器系	○		第 3 回(7/16)
10	7/4	金	視覚・聴覚・		○	
11	7/11	金	平衡感覚・味覚・		○	
12	7/16	金	嗅覚・皮膚感覚		○	
13	9/5	金	6 章 血液と免疫系		○	
14	9/12	金	血液のあらまし		○	
15	9/19	金	免疫のあらまし		○	
16	9/26	金	アレルギー		○	
17	10/3	金	7 章 循環器系		○	第 4 回(11/11)
18	10/10	金	心臓のあらまし		○	
19	10/31	金	血液循環の仕組み		○	
20	11/7	金	血液の循環経路		○	
21	11/14	金	リンパ管系の仕組みと働き		○	
22	11/21	金	期末テスト	○		
23	11/28	金	8 章 呼吸器系		○	
24	12/5	金	呼吸器系のあらまし		○	
25	12/12	金	気道		○	第 5 回(2/10)
26	1/9	金	肺の仕組みとガス交換		○	
27	1/16	金	学年末テスト		○	
28	1/30	金	9 章 消化器系		○	
29	2/6	金	消化器系のあらまし	○		

30	2/6	金	消化管の仕組み		○	
31	2/6	金	消化管のはたらき・物質代謝		○	
32	2/13	金	試験対策		○	
33	2/13	金	模擬試験		○	
34	2/13	金	模擬試験		○	
35	2/20	金	模擬試験		○	
36	2/20	金	模擬試験		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		関係法規・制度		単位数：1単位 [標準単位：1単位]	3年	二藤 大
指導目標						
1. 美容師法を中心に、美容の業務に関係深い法令の内容を理解し、美容師の社会的責任を理解する。						
2. 社会で行われている様々な法律行為について理解する。						
スクーリング	全 29 回	面接指導：3回 講 義：26回	教科書	社) 日本理美容教育センター 関係法規・制度		
レポート	全 9 回	添削指導：6回 その他：3回	教科書以外の 学習図書	なし		
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	自作のプリント・レポート使用	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	ガイダンス	○		第1回(5/29)
2	5/1	木	社会生活における法の役割		○	
3	5/8	木	法の形式(憲法・法律・自治法規)		○	
4	5/15	木	衛生法規の概要		○	
5	5/29	木	理容師法・美容師法と附属法令		○	第2回(6/12)
6	6/5	木	衛生行政の意義と歴史		○	第3回(6/12)
7	6/12	木	衛生行政の分類と生活衛生行政の内容 ①		○	
8	6/19	木	期末テスト		○	
9	7/3	木	衛生行政の分類と生活衛生行政の内容 ②		○	第4回(9/25)
10	7/10	木	衛生行政を担う行政機関について		○	
11	9/4	木	理容師法・美容師法の目的・用語の定義		○	
12	9/11	木	理容師法・美容師法に関する規定 ①		○	
13	9/18	木	理容師法・美容師法に関する規定 ②		○	第5回(9/25)
14	9/25	木	理容師法・美容師法に関する規定 ③		○	
15	10/9	木	理容所・美容所に関する規定 ①	○		第6回(11/13)
16	10/16	木	理容所・美容所に関する規定 ②		○	
17	10/30	木	理容所・美容所に関する規定 ③		○	
18	11/6	木	立入検査と環境衛生監視員について		○	
19	11/13	木	違反者に対する行政処分 ①		○	第7回(11/13)
20	11/20	木	期末テスト			第8回(1/9)
21	11/14	木	違反者に対する行政処分 ②	○		
22	11/21	木	違反者に対する行政処分 ③		○	
23	11/27	木	罰則について		○	
24	12/4	木	理容業・美容業の運営・衛生・消費者保護に関する法律について		○	第9回(1/15)
25	12/11	木	理容師法・美容師法の構成歴史について(総括)		○	
26	12/18	木	法制度の概要・衛生行政の概要(総括)		○	
27	1/8	木	理容師法・美容師法の概要(総括)		○	
28	1/15	木	関連法規(総括)		○	
29	1/22	木	学年末テスト		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		美容技術理論	単位数： 3 単位 [標準単位： 単位]	3年	磯島 弥生	
指導目標						
1. 美容技術に関する歴史や技術に必要な名称を理解させる						
2. 国家試験において合格レベルに到達するための取り組み						
スクーリング	全 108回	面接指導： 9回	教科書	美容技術理論		
		講 義： 99回				
レポート	全 9回	添削指導： 6回	教科書以外の 学習図書			
		その他： 3回				
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：有			副教材	自作プリント	
評価割合	定期試験 60% 平均点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	日本髪の名 称		○	第1回 (5/20)
2			〃		○	
3			〃		○	
4	4/22		日本髪の種類		○	
5			〃		○	
6			〃		○	
7	5/13		日本髪の調和		○	
8			〃		○	
9			〃		○	
10	5/20		日本髪装飾品		○	
11			〃		○	
12			〃		○	
13	5/27		着付けの目的	○		第2回 (6/10)
14			〃		○	
15			〃		○	
16	6/3		着物の名 称		○	
17			〃		○	
18			〃		○	
19	6/10		帯結 び		○	
20			〃		○	
21			〃		○	
22	6/17		試験課題		○	第3回 (9/9)
23			〃		○	
24			〃		○	
25	7/1		テスト解答		○	
26			〃		○	
27			〃		○	
28	7/8		エステティック概論	○		
29			〃		○	

30			〃		○	
31	7/15		美容におけるマッサージ理論		○	
32			〃		○	
33			〃		○	
34	9/2		フェイシャルケア	○		
35					○	
36					○	
37	9/9		ボディーケア		○	
38			〃		○	
39			〃		○	
40	9/16		美容用具総まとめ		○	第4回 (10/21)
41			〃		○	
42			〃		○	
43	9/30		シャンプーイング総まとめ	○		
44			〃		○	
45			〃		○	
46	10/7		ヘアデザイン総まとめ		○	
47			〃		○	
48			〃		○	
49	10/14		ヘアカッティング総まとめ		○	
50			〃		○	
51			〃		○	
52	10/21		パーマネントウェーブ総まとめ		○	
53			〃		○	
54			〃		○	
55	11/4		ヘアセッティング総まとめ	○		第5回 (12/2)
56			〃		○	
57			〃		○	
58	11/11		模擬テスト		○	
59			〃		○	
60			〃		○	
61	12/2		テスト解答		○	
62			〃		○	
63			〃		○	
64	12/9		ヘアカラー総まとめ		○	第6回 (1/13)
65			〃		○	
66			〃		○	
67	12/16		着付け総まとめ		○	
68			〃		○	
69			〃	○		
70	1/13		ネイル総まとめ		○	
71			〃		○	
72			〃		○	
73	2/18	水	国家試験練習問題		○	
74			〃		○	
75			〃		○	
76			〃		○	
77			〃		○	
78	2/19	木	国家試験練習問題	○		
79			〃		○	
80			〃		○	

[illegible]

2026年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		文化論	単位数：2単位 [標準単位：単位]	3年	河井 青緋	
指導目標						
1. 美容文化に親しみ、見識を深める						
2. 美容師筆記試験を受験するにあたって、十分な美容文化の知識をつける						
3. 美容文化の歴史の年表を作成し、現在の美容文化へのつながりを考える						
スクーリング	全 47回	面接指導：	8回	教科書	日本美容教育センター 美容文化論	
		講 義：	39回			
レポート	全 9回	添削指導：	6回	教科書以外の 学習図書	なし	
		その他：	3回			
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	自作プリントを使用	
評価割合	定期試験60％，平常点40％					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	ガイダンス		○	第1回(4/16)
2	4/16	水	美容師筆記試験第51回過去問 演習		○	
3	4/30	水	美容師筆記試験第50回過去問 演習		○	第2回(5/7)
4	4/30	水	戦後の美容文化論及び技術論を調べる	○		
5	5/7	水	美容師筆記試験第49回過去問 演習		○	
6	5/7	水	戦後の美容文化論及び技術論を調べる		○	
7	5/14	水	美容師筆記試験第48回過去問 演習		○	
8	5/14	水	戦後の美容文化論及び技術論を調べる	○		
9	5/28	水	美容師筆記試験第47回過去問 演習		○	第3回(5/28)
10	5/28	水	戦後の美容文化論及び技術論を調べる		○	
11	6/4	水	美容師筆記試験第46回過去問 演習		○	
12	6/4	水	戦後の美容文化論及び技術論を調べる		○	
13	6/11	水	美容師筆記試験第45回過去問 演習		○	第4回(6/11)
14	6/11	水	テスト対策プリント演習		○	
15	6/18	水	1学期末テスト			
16	6/25	水	テスト直し		○	
17	6/25	水	戦後の美容文化論及び技術論を調べる	○		第5回(7/2)
18	7/2	水	美容師筆記試験第44回過去問 演習		○	
19	7/2	水	戦後の美容文化論及び技術論を調べる		○	
20	7/9	水	美容師文化・技術の変遷を知ろう		○	
21	7/9	水	年表製作	○		
22	7/16	水	年表製作		○	第6回(7/16)
23	7/16	水	製作した年表を発表しよう		○	
24	9/10	水	美容師筆記試験第51回過去問 演習		○	
25	9/10	水	戦後の美容文化論及び技術論を調べる			
26	9/17	水	美容師筆記試験第50回過去問 演習		○	
27	9/17	水	戦後の美容文化論及び技術論を調べる		○	
28	9/24	水	美容師筆記試験第49回過去問 演習	○		
29	9/24	水	戦後の美容文化論及び技術論を調べる		○	

30	10/1	水	戦後の美容文化論及び技術論を調べる			
31	10/1	水	戦後の美容文化論及び技術論を調べる		○	
32	10/8	水	美容師筆記試験第48回過去問 演習			
33	10/8	水	戦後の美容文化論及び技術論を調べる		○	第7回(10/8)
34	10/15	水	美容師筆記試験第47回過去問 演習	○		
35	10/15	水	戦後の美容文化論及び技術論を調べる		○	
36	10/22	水	美容師筆記試験第46回過去問 演習		○	
37	10/22	水	戦後の美容文化論及び技術論を調べる		○	
38	10/29	水	美容師筆記試験第45回過去問 演習		○	
39	10/29	水	戦後の美容文化論及び技術論を調べる		○	第8回(10/29)
40	11/12	水	テスト対策プリント演習	○		
41	11/12	水	テスト対策プリント演習		○	
42	11/19	水	2学期末テスト			
43	11/26	水	テスト解説		○	
44	11/26	水	テスト直し		○	
45	12/3	水	美容師筆記試験対策 模試演習		○	
46	12/3	水	美容師筆記試験対策 模試演習	○		
47	12/10	水	美容師筆記試験対策 模試演習		○	
48	12/10	水	美容師筆記試験対策 模試演習		○	第9回(12/17)
49	12/17	水	美容師筆記試験対策 模試演習		○	
50	12/17	水	美容師筆記試験対策 模試演習		○	
51	1/16	金	美容師筆記試験対策 模試演習		○	
52	1/16	金	テスト対策プリント演習		○	
53	1/20	火	学年末テスト			

2025年度年間教育計画 2年

面接指導施設：

教 科		科 目		期間	担当者	
家庭		ファッションデザイン	単位数： 1 単位 [標準単位： 単位]	年間	近藤麻子	
指導目標						
1. オリジナルファッションデザイン画を描く。						
2. 柔軟なデザイン発想ができる。						
3. コンテスト対策						
スクーリング	全 年度 28 回	面接指導： 7 回	教科書	なし		
		講 義： 21 回				
レポート	全 4 回	添削指導： 3 回	学習図書	なし		
		その他： 1 回				
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材	プリント	
定期試験の 評価割合	課題 6 0 % 提出物・授業態度 4 0 %				評定算出方法 1 0 0 法 5 段階 評 定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	オリエンテーション。造形レッスン		○	第 1 回(7/1)
2	4/22	火	点, 線, 面からのデザイン発想		○	
3	5/13	火	3 体デザイン出し		○	
4	5/20	火	デザイン画をおこす下書きチェック	○		
5	5/27	火	続き		○	
7	6/3	火	着色		○	
7	6/10	火	着色		○	
8	6/17	火	着色続き		○	
9	7/1	火	着色完成	○		
10	7/8	火	テーマに合わせたデザインを描く		○	第 2 回 (9/16)
11	7/15	火	下書きチェック	○		
12	9/2	火	ケント紙に写してドローイングペンで描く		○	
13	9/9	火	いろいろな画材を使って着色		○	
14	9/16	火	着色完成	○		
15	9/30	火	台紙に貼って完成。文化祭展示作品		○	第 3 回(11/11)
16	10/7	火	コンテストに合わせたデザイン画を描く		○	
17	10/14	火	デザイン出し	○		
18	10/21	火	テーマを決め、デザイン画を作成		○	
19	11/4	火	作成続き		○	
20	11/11	火	完成	○		
21	12/2	火	オリジナルデザイン発想によるデザイン画作成		○	第 4 回 (2/10)
22	12/9	火	美術品、建築物、服装史、からのオリジナルデザイン		○	
23	12/16	火	デザイン画制作	○		
24	1/13	火	続き		○	
25	1/20	火	続き		○	
26	1/27	火	続き		○	
27	2/3	火	続き		○	
28	2/10	火	完成		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
家庭		3年 ファッション造形	単位数： [標準単位：	5単位 単位]	3 年	高田 恵子	
指導目標							
1. 1・2年生で学習した技術を復習・確認して技術を高める。							
2. ウール素材・化学繊維を使用して、総裏仕立てを学ぶ。							
3. 自分で製作した作品をコーディネートし、着こなしを学ぶ。							
スクーリング	全 222 回	面接指導：	15 回	教科書	ジャケット・ベスト（文化出版局）		
		講 義：	207 回				
レポート	全 15 回	添削指導：	15 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他：	0 回				
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材	なし		
評価割合	定期試験 %				評定算出方法 1 0 0 法 5 段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	ボトム作品製作			○	
2	〃	〃	〃			○	
3	4/15	火	〃			○	
4	〃	〃	〃			○	
5	〃	〃	〃			○	
6	4/16	水	〃			○	
7	4/18	金	〃			○	
8	〃	〃	〃			○	
9	〃	〃	〃			○	
10	4/21	月	〃			○	
11	〃	〃	〃			○	
12	4/22	火	〃			○	
13	〃	〃	〃			○	
14	〃	〃	〃			○	
15	4/28	月	〃			○	第 1 回 (5/7)
16	〃	〃	〃			○	
17	4/30	水	〃			○	
18	5/2	金	〃		○		
19	〃	〃	〃			○	
20	〃	〃	〃			○	
21	5/7	水	〃			○	
22	5/9	金	〃			○	
23	〃	〃	〃			○	
24	〃	〃	〃			○	
25	5/12	月	〃			○	第 2 回 (5/13)
26	〃	〃	〃			○	
27	5/13	火	〃		○		
28	〃	〃	〃			○	
29	〃	〃	〃			○	

30	5/14	水			○	
31	5/16	金	ジャケット・ベスト・ボトム作品製作		○	
32	〃	〃	〃ジャケット・ベストパターン作製		○	
33	〃	〃	〃		○	
34	5/19	月	〃	○		第3回(5/21)
35	〃	〃	〃		○	
36	5/20	火	〃		○	
37	〃	〃	〃		○	
38	〃	〃	〃		○	
39	5/21	水	〃		○	
40	5/23	金	〃		○	
41	〃	〃	〃		○	
42	〃	〃	ジャケット・ベスト裁断		○	
43	5/26	月	〃		○	
44	〃	〃	〃		○	
45	5/27	火	〃印付け		○	
46	〃	〃	〃	○		第4回(6/3)
47	〃	〃	〃仮縫い		○	
48	5/28	水	〃		○	
49	5/30	金	ボトム作品製作終了		○	
50	〃	〃	ボトム作品提出		○	
51	〃	〃	ジャケット・ベスト作品製作 仮縫い補正		○	
52	6/2	月	〃		○	
53	〃	〃	〃		○	
54	6/3	火	〃修正		○	
55	〃	〃	〃		○	
56	〃	〃	〃	○		第5回(6/11)
57	6/4	水	〃		○	
58	6/6	金	〃		○	
59	〃	〃	〃		○	
60	〃	〃	〃本縫い・身頃		○	
61	6/9	月	〃		○	
62	〃	〃	〃		○	
63	6/10	火	〃		○	
64	〃	〃	〃	○		第6回(6/18)
65	〃	〃	〃		○	
66	6/11	水	〃		○	
67	6/13	金	〃		○	
68	〃	〃	〃		○	
69	〃	〃	〃		○	
70	6/16	月	〃		○	
71	〃	〃	〃		○	
72	6/17	火	〃	○		第7回 (6/28)
73	〃	〃	〃		○	
74	〃	〃	〃		○	
75	6/25	水	〃本縫い・袖		○	
76	6/27	金	〃		○	
77	〃	〃	〃		○	
78	〃	〃	〃		○	
79	6/30	月	〃		○	
80	〃	〃	〃		○	

81	7/1	火	ジャケット・ベスト作品製作		○	
82	〃	〃	裏地・裁断		○	
83	〃	〃	〃		○	
84	7/2	水	〃	○		第8回(7/1)
85	7/4	金	〃		○	
86	〃	〃	〃		○	
87	〃	〃	〃		○	
88	7/7	月	〃		○	
89	〃	〃	〃		○	
90	7/8	火	〃		○	
91	〃	〃	裏地・縫製		○	
92	〃	〃	〃		○	
93	7/9	水	〃	○		第9回(7/8)
94	7/11	金	〃		○	
95	〃	〃	〃		○	
96	〃	〃	〃		○	
97	7/14	月	〃		○	
98	〃	〃	〃		○	
99	7/15	火	〃		○	
100	〃	〃	裏地・表身頃と組み立て		○	
101	〃	〃	〃		○	
102	7/16	水	〃		○	
103	9/2	火	学園祭コンテスト作品製作	○		10回 (7/16)
104	〃	〃	〃		○	
105	〃	〃	〃		○	
106	9/3	水	〃		○	
107	〃	〃	〃		○	
108	9/5	金	〃		○	
109	〃	〃	〃		○	
110	〃	〃	〃	○		第11回 (9/10)
111	9/8	月	裏地・表身頃・袖		○	
112	〃	〃	〃		○	
113	9/9	火	〃		○	
114	〃	〃	〃		○	
115	〃	〃	〃		○	
116	9/10	水	〃		○	
117	9/12	金	〃		○	
118	〃	〃	〃		○	
119	〃	〃	〃		○	
120	9/16	火	〃		○	
121	〃	〃	〃		○	
122	〃	〃	〃		○	
123	9/17	水	〃		○	
124	9/19	金	〃		○	
125	〃	〃	袖付け・まとめ		○	
126	〃	〃	〃		○	
127	9/22	月	〃		○	
128	〃	〃	〃		○	
129	9/24	水	〃		○	
130	9/26	金	〃		○	
131	〃	〃	〃		○	

132	9/26	金	学園祭コンテスト作品製作		○	
133	9/29	月	〃		○	
134	〃	〃	〃		○	
135	9/30	火	〃		○	
136	〃	〃	〃		○	
137	〃	〃	〃		○	
138	10/1	水	〃		○	
139	10/3	金	〃		○	
140	〃	〃	〃		○	
141	〃	〃	〃		○	
142	10/6	月	学園祭コンテスト作品製作・まとめ		○	
143	〃	〃	〃		○	
144	10/7	火	〃		○	
145	〃	〃	〃		○	
146	〃	〃	〃	○		第 12 回 (10/17)
147	10/8	水	〃		○	
148	10/10	金	〃		○	
149	〃	〃	〃		○	
150	〃	〃	〃		○	
151	10/14	火	〃		○	
152	〃	〃	〃		○	
153	〃	〃	〃		○	
154	10/15	水	〃		○	
155	10/17	金	〃		○	
156	〃	〃	〃		○	
157	10/20	月	被服検定 3 級対応ハーフパンツ指導 流れ		○	
158	〃	〃	被服検定 3 級対応ハーフパンツ指導 準備・裁断		○	
159	10/21	火	アイロン指導		○	
160	〃	〃	ミシン縫い		○	
161	〃	〃	〃		○	
162	10/22	水	〃		○	
163	10/31	金	被服検定 3 級対応ハーフパンツ指導 印付け 〃		○	
164	〃	〃	検定練習		○	
165	〃	〃	〃	○		第 13 回(10/7)
166	11/4	火	〃		○	
167	〃	〃	〃		○	
168	〃	〃	〃		○	
169	11/5	水	〃		○	
170	〃	〃	〃		○	
171	11/7	金	〃		○	
172	〃	〃	〃		○	
173	〃	〃	〃	○		第 14 回(11/14)
174	11/10	月	〃		○	
175	〃	〃	〃		○	
176	11/11	火	〃		○	
177	〃	〃	まとめ〃		○	
178	〃	〃	〃		○	
179	11/12	水	〃		○	
180	11/14	金	仕上げ		○	
181	〃	〃	〃		○	
182	〃	〃	〃		○	

183	11/26	水	被服検定（理論）		○	
184	11/28	金	被服検定（実技）		○	
185	〃	〃	〃		○	
186	〃	〃	〃		○	
187	12/1	月	被服検定（反省）	○		第 15 回 (12/2)
188	〃	〃	〃		○	
189	12/2	火	応用作品		○	
190	〃	〃	〃		○	
191	〃	〃	〃		○	
192	12/3	水	〃		○	
193	12/5	金	〃		○	
194	〃	〃	〃		○	
195	〃	〃	〃		○	
196	12/8	月	〃		○	
197	〃	〃	〃		○	
198	12/9	火	〃		○	
199	〃	〃	〃		○	
200	〃	〃	〃		○	
201	12/10	水	〃		○	
202	12/12	金	〃		○	
203	〃	〃	〃		○	
204	〃	〃	〃		○	
205	12/15	月	〃		○	
206	〃	〃	〃		○	
207	12/16	火	〃		○	
208	〃	〃	〃		○	
209	〃	〃	〃		○	
210	12/17	水	〃		○	
211	12/19	金	〃		○	
212	〃	〃	〃		○	
213	〃	〃	〃		○	
214	1/9	金	〃		○	
215	〃	〃	応用作品・まとめ		○	
216	〃	〃	〃		○	
217	1/13	火	〃		○	
218	〃	〃	〃		○	
219	〃	〃	〃		○	
220	1/16	金	〃		○	
221	1/19	月	〃		○	
222	〃	〃	〃		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科	科 目		学年	担当者		
家庭	生活産業情報	単位数：1単位 [標準単位：3単位]	3年	新美翔吾		
指導目標						
1. 1・2年生で学習したオフィスソフト（以下）から各自一つを選択し、より高度な機能を使いこなす能力を養う。 ・文書の作成や編集、セルの操作など、ワープロ・表計算ソフトの基本機能を使いこなす能力を養う。 ・レポートや表計算、データ分析などのタスクをワープロ・表計算ソフトを使って効率的に行う方法を習得する。 ・文書のレイアウトやスタイリング、図表の挿入など、高品質な文書作成に必要な技術を磨く。						
スクーリング	全 27回	面接指導：3回	教科書	なし		
		講義：24回				
レポート	全 6回	添削指導：3回	教科書以外の 学習図書	なし		
		その他：3回				
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無		副教材	なし		
評価割合	授業課題 60％ 平常点 40％			評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	ガイダンス	○		第1回(6/11)
2	4/30	水	コンピュータの高度な操作（復習）		○	
3	5/7	水	コンピュータの高度な操作（復習）		○	
4	5/14	水	コンピュータの高度な操作（復習）		○	
5	5/21	水	コンピュータの高度な操作（復習）		○	第2回(6/11)
6	5/28	水	コンピュータの高度な操作（復習）		○	
7	6/4	水	コンピュータの高度な操作（復習）	○		
8	6/11	水	ビジネス文書の作成手順（復習）		○	
9	6/25	水	ビジネス文書の作成手順（復習）		○	第3回(11/12)
10	7/2	水	ビジネス文書の作成手順（復習）		○	
11	7/9	水	ビジネス文書の作成手順（復習）		○	
12	7/16	水	ビジネス文書の作成手順（復習）		○	
13	9/10	水	ビジネス文書の作成手順（復習）		○	第4回(11/12)
14	9/17	水	表計算ソフトの利用（復習）		○	
15	9/24	水	表計算ソフトの利用（復習）		○	
16	10/1	水	表計算ソフトの利用（復習）		○	
17	10/8	水	表計算ソフトの利用（復習）		○	第5回(1/16)
18	10/15	水	表計算ソフトの利用（復習）		○	
19	10/22	水	表計算ソフトの利用（復習）	○		
20	11/12	水	プレゼンテーションソフトの利用（復習）		○	
21	11/26	水	プレゼンテーションソフトの利用（復習）		○	第6回(1/16)
22	12/3	水	プレゼンテーションソフトの利用（復習）		○	
23	12/10	水	プレゼンテーションソフトの利用（復習）		○	
24	12/17	水	プレゼンテーションソフトの利用（復習）		○	
25	1/16	金	プレゼンテーションソフトの利用（復習）		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
家庭		調理（３－２）	単位数： [標準単位：	単位 単位]	3年	水野 里沙	
指導目標 １．日常食の調理							
スクーリング	全 20回	面接指導： 6回		教科書	なし		
		講 義： 14回					
レポート	全 3回	添削指導： 3回		教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他： 回					
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無（授業内）			副教材	なし		
評価割合						評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート （締切期日）
1	4/16	水	ソーミンチャンプル		○		第1回(6/25)
2		水	ポーポー		○		
3	5/7	水	ホットドッグ			○	
4		水	ビシソワーズ			○	
5	6/4	水	生姜焼き			○	
6		水	味噌汁			○	第2回(10/15)
7	6/25	水	チンジャオロース			○	
8		水	スープ			○	
9	7/9	水	肉じゃが			○	
10		水				○	
11	9/17	水	イワシの蒲焼き丼		○	○	第3回(12/10)
12		水	吸い物		○		
13	10/1	水	グラタン			○	
14		水				○	
15	10/15	水	筑前煮			○	
16		水				○	
17	11/27	水	チヂミ		○		
18		水	スープ		○		
19	12/10	水	リゾット			○	
20		水				○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭科		服飾文化	単位数：1単位 [標準単位：単位]	3年	鈴木由美子	
指導目標 1. 服装上の性差について知る 2. 現代のファッションについて考える 3. 現代のファッションに歴史服がどう関わっているか知る。						
スクーリング	全29回	面接指導：5回 講義：24回	教科書	高等学校用服飾文化		
レポート	全6回	添削指導：3回 その他：3回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：有			副教材	自作プリント	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%					評定算出方法 100法5段階評定
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	西洋の移り変わり	○		第1回(5/8)
2	4/24	木	古代・エジプト		○	
3	5/1	木	古代・クレタ・ミュシュケナイと古代ギリシャ		○	
4	5/8	木	古代・クレタ・ミュシュケナイと古代ギリシャ	○		
5	5/15	木	エトリアルと古代ローマ		○	第2回(6/5)
6	5/22	木	エトリアルと古代ローマ		○	
7	5/29	木	中世・ビザンティン時代		○	
8	6/5	木	期末テスト			
9	6/12	木	中世・ロマネスク時代	○		第3回(9/4)
10	7/3	木	中世・ゴシック時代		○	
11	7/10	木	近世・近代服飾の要点		○	
12	9/4	木	近世・ルネッサンス時代		○	
13	9/11	木	近世・バロック時代		○	第4回(10/2)
14	9/18	木	近世・ロココ時代		○	
15	9/25	木	近代・近代服飾の要点		○	
16	10/2	木	近代・新古典主義時代		○	
17	10/9	木	近代・ロマン主義時代	○		第5回(10/30/)
18	10/16	木	近代・クリノリン時代		○	
19	10/22	木	近代・バスル時代		○	
20	10/30	木	近代・S字型シルエット時代		○	
21	11/6	木	期末テスト			第6回(1/15)
22	11/13	木	現代・現代ファッションの流行と変返還	○		
23	11/27	木	現代・現代ファッションの流行と変返還		○	
24	12/4	木	現代・現代ファッションの流行と変返還		○	
25	12/11	木	ドレスのデザイン		○	
26	12/18	木	ドレスのデザイン		○	
27	1/8	木	ドレスのデザイン			
28	1/15	木	ドレスのデザイン			
29	1/22	木	学年末テスト			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		期間	担当者	
家庭		食の社会（3－3）	単位数： 1単位 [標準単位：1単位]	年間	水野 里沙	
指導目標 1．沖縄料理調べ 2．発表力の養成 3．原価計算と栄養価計算の習得						
スクーリング	全 23 回	面接指導： 2回	教科書	—		
		講 義： 21回				
レポート	全 4 回	添削指導： 3回	学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他： 1回				
定期試験	なし（授業内）		副教材	なし		
定期試験の 評価割合				評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	金	オリエンテーション 授業の進め方・留意点		○	第1回(5/2)
2	5/2	金	郷土料理の研究 沖縄料理、特産品の調査とレポート		○	
3	5/9	金	郷土料理の研究 クラス発表		○	
4	5/16	金	郷土料理の研究 クラス発表		○	
5	5/30	金	郷土料理の研究 クラス発表		○	
6	6/6	金	郷土料理の研究 クラス発表		○	第2回(7/11)
7	6/13	金	郷土料理の研究 クラス発表		○	
8	6/27	金	テスト			
9	7/4	金	市場調査 地元店舗の調査		○	第3回(9/26)
10	7/11	金	発表会準備 販売方法と販売	○		
11	9/5	金	発表会準備 販売方法と販売		○	
12	9/12	金	発表会準備 栄養価計算		○	
13	9/19	金	発表会準備 栄養価計算		○	
14	9/26	金	発表会準備 栄養価計算		○	第4回(11/7)
15	10/3	金	発表会準備 栄養価計算		○	
16	10/10	金	発表会準備 発表原稿の作成		○	
17	10/31	金	発表会準備 発表原稿の作成		○	
18	11/7	金	テスト			
19	11/14	金	発表会練習		○	
20	11/28	金	発表会練習		○	
21	12/5	金	食卓マナー テーブルマナー サービスの基本	○		
22	12/12	金	食卓マナー テーブルマナー サービスの基本		○	
23	1/9	金	テスト		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等

専修学校

教 科	科 目		学年	担当者		
家庭	フードデザイン（3－3）	単位数：2単位	3年	水野 里沙		
指導目標						
1. 製菓衛生師試験に必要な知識の理解と復習						
2. 製菓衛生師試験対策						
3. 原価計算と栄養価計算の習得						
スクーリング	全 44回	面接指導：6回	教科書	製菓衛生師全書		
		講義：38回				
レポート	全 6回	添削指導：4回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他：2回				
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無（授業内）		副教材	国家試験過去問		
評価割合				評定算出方法 100法5段階評定		
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	1・2限 オリエンテーション 授業の進め方 留意点	○		
2	4/21	月	1・2限 愛知 過去問解答		○	
3	4/28	月	1・2限 愛知 過去問解説		○	
4	5/12	月	1・2限 愛知 過去問解説		○	第1回(5/12)
5	5/19	月	1・2限 関西 過去問解説		○	
6	5/26	月	1・2限 関西 過去問解答		○	第2回(6/2)
7	6/2	月	1・2限 関西 過去問解答		○	
8	6/9	月	1・2限 三重 過去問解答		○	
9	6/16	月	1・2限 三重 過去問解説		○	第3回(6/16)
10	6/30	月	1・2限 三重 過去問解説		○	
11	7/7	月	1・2限 原価計算		○	
12	7/14	月	1・2限 原価計算	○		
13	9/8	月	1・2限 原価計算		○	第4回(9/8)
14	9/22	月	1・2限 栄養価計算		○	
15	9/29	月	1・2限 栄養価計算		○	
16	10/6	月	1・2限 栄養価計算		○	第5回(10/6)
17	10/20	月	1・2限 学園祭準備		○	
18	11/10	月	1・2限 学園祭準備	○		
19	12/1	月	1・2限 宣伝・販促		○	
20	12/8	月	1・2限 プライスカードの作り方		○	第6回(12/8)
21	12/15	月	1・2限 接客サービス・マナー		○	
22	1/19	月	1・2限 校内販売準備		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者		
家庭		課題研究	単位数：3単位 [標準単位：単位]	3年	河口 文吾		
指導目標 1. 写真や実物を見せて授業をする。 2. わかりやすい説明をする。 3. 正しく理解させる。							
スクーリング	全 50回	面接指導：	6回	教科書	製菓衛生師全書		
		講 義：	44回				
レポート	全 9回	添削指導：	9回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他：	0回				
定期試験	1学期：有 2学期：無 3学期：無			副教材	国家試験過去問		
評価割合	定期試験 60％ 平常点 40％					評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容		面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/18	水	オリエンテーション			○	第1回(5/9)
2	4/18	水	国家試験受験について説明		○		
3	5/2	水	令和4年関西 過去問解答			○	
4	5/2	水	令和4年関西 過去問解答			○	
5	5/9	水	令和4年関西 製菓理論解説		○		
6	5/9	水	令和4年関西 製菓理論解説			○	
7	5/16	水	令和4年関西 製菓理論解説			○	第2回(5/30)
8	5/16	水	令和4年関西 製菓理論解説			○	
9	5/23	水	令和4年関西 製菓実技 洋菓子解説			○	
10	5/23	水	令和4年関西 製菓実技 洋菓子解説			○	
11	5/30	水	令和4年愛知 過去問解答			○	
12	5/30	水	令和4年愛知 過去問解答			○	
13	6/6	水	令和4年愛知県 製菓理論解説		○		第3回(6/13)
14	6/6	水	令和4年愛知県 製菓理論解説			○	
15	6/13	水	令和4年愛知県 製菓理論解説			○	
16	6/13	水	令和4年愛知県 製菓理論解説			○	
			1学期末テスト			○	
17	6/27	水	令和4年愛知県 製菓実技 洋菓子解説			○	第4回(7/11)
18	6/27	水	令和4年愛知県 製菓実技 洋菓子解説			○	
19	7/4	水	令和5年三重県 過去問解答		○		
20	7/4	水	令和5年三重県 過去問解答			○	
21	7/11	水	令和5年三重県 製菓理論解説			○	
22	7/11	水	令和5年三重県 製菓理論解説			○	
23	9/5	水	令和5年三重県 製菓理論解説			○	第5回(9/19)
24	9/5	水	令和5年三重県 製菓理論解説			○	
25	9/12	水	令和5年三重県 製菓実技 洋菓子解説			○	
26	9/12	水	令和5年三重県 製菓実技 洋菓子解説			○	
27	9/19	水	令和6年関西 過去問解答			○	
28	9/19	水	令和6年関西 過去問解答			○	

29	9/26	水	令和6年関西 製菓理論解説		○	第6回(10/21)
30	9/26	水	令和6年関西 製菓理論解説		○	
31	10/3	水	令和6年関西 製菓理論解説		○	
32	10/3	水	令和6年関西 製菓理論解説			
33	10/10	水	令和6年関西 製菓実技 洋菓子解説		○	
34	10/10	水	令和6年関西 製菓実技 洋菓子解説		○	
35	10/31	水	令和6年愛知 過去問解答	○		第7回(11/14)
36	10/31	水	令和6年愛知 過去問解答		○	
37	11/7	水	令和6年愛知県 製菓理論解説		○	
38	11/7	水	令和6年愛知県 製菓理論解説		○	
39	11/14	水	令和6年愛知県 製菓理論解説		○	
40	11/14	水	令和6年愛知県 製菓理論解説		○	
41	11/28	水	令和6年愛知県 製菓実技 洋菓子解説		○	第8回(12/12)
42	11/28	水	令和6年愛知県 製菓実技 洋菓子解説		○	
43	12/5	水	令和6年三重県 過去問解答		○	
44	12/5	水	令和6年三重県 過去問解答		○	
45	12/12	水	発表会準備	○		
46	12/12	水	発表会準備		○	
47	12/19	水	発表会準備		○	第9回(1/9)
48	12/19	水	発表会準備		○	
49	1/9	水	発表会準備		○	
50	1/9	水	発表会準備		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		課題研究B	単位数： 3 単位 [課題研究A 河口＋課題研究B ロペス]	3年	ロペス原 知恵子	
指導目標						
1. わかりやすく、正しくできるように指導する。						
2. 美味しそうに見える工夫を考える。						
3. 想像したものを形にする力をつける。						
スクーリング	全 48回	面接指導： 10回 講 義： 38回	教科書	製菓衛生師全書		
レポート	全 13回	添削指導： 10回 その他： 3回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無		副教材			
評価割合	実技試験60％ 平常点40％				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	2.3限 R4 関西解説		○	第1回(4/15)
2	4/22	火	2.3限 R4 関西解説	○	○	
3	5/13	火	2.3限 衛生法規		○	第2回(5/13)
4	5/20	火	2.3限 衛生法規	○	○	
5	5/27	火	2.3限 R5 愛知解説		○	第3回(5/27)
6	6/3	火	2.3限 R5 愛知解説		○	第4回(6/3)
7	6/10	火	2.3限 国家試験対策	○	○	第5回(6/10)
8	6/17	火	2.3限 国家試験対策	○	○	第6回(6/10)
9	7/1	火	2.3限 国家試験対策		○	第7回(7/1)
10	7/8	火	2.3限 国家試験対策	○	○	第8回(7/8)
11	7/15	火	2.3限 シュガークラフト デコレーション	○	○	
12	9/2	火	2.3限 シュガークラフト パイピング		○	第9回(9/2)
13	9/9	火	2.3限 学園祭準備	○	○	
14	9/16	火	2.3限 学園祭準備		○	
15	9/30	火	2.3限 学園祭準備	○	○	
16	10/7	火	2.3限 学園祭準備		○	第10回(10/7)
17	10/14	火	2.3限 学園祭準備		○	
18	10/21	火	2.3限 学園祭準備		○	
19	11/4	火	2.3限 パイ生地		○	第11回(11/11)
20	11/11	火	2.3限 校内販売試作	○	○	
21	12/2	火	2.3限 校内販売試作		○	
22	12/9	火	2.3限 校内販売試作	○	○	第12回(12/19)
23	12/16	火	2.3限 校内販売準備		○	
24	1/13	火	2.3限 デコレーションケーキ	○	○	第13回(1/13)

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		製菓理論	単位数：1単位 [食品：1単位]	3年	河口 文吾	
指導目標 1. わかりやすく教える 2. 正しく理解できるように教える 3. 巡視をしっかり行う						
スクーリング	全 50回	面接指導：4回	教科書	製菓衛生師全書		
		講義：46回				
レポート	全 4回	添削指導：3回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
		その他：1回				
定期試験	1学期：有 2学期：有 3学期：無			副教材	自作のプリント	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/17	木	オリエンテーション		○	第1回(6/12)
2	4/17	木	製菓実技 (洋菓子の分類)		○	
3	5/1	木	復習		○	
4	5/1	木	製菓実技 (クリーム・バタークリーム)		○	
5	5/8	木	復習		○	
6	5/8	木	製菓実技 (タルト・タルトレット)		○	
7	5/15	木	復習		○	
8	5/15	木	製菓実技 (パイ)		○	
9	5/22	木	製菓実技 (スポンジ生地・ロール生地)		○	
10	5/22	木	製菓実技 (チョコレート)	○		
11	5/29	木	製菓実技 (バターケーキ)		○	
12	5/29	木	復習		○	
13	6/5	木	製菓実技 (ドーナッツ)		○	
14	6/5	木	復習		○	
15	6/12	木	製菓実技 (イースト物)		○	
16	6/12	木	復習		○	
17			1学期末試験			
18	7/3	木	製菓理論復習 (甘味料)	○		第2回(9/18)
19	7/3	木	復習		○	
20	7/10	木	製菓理論復習 (小麦粉・でんぷん)		○	
21	7/10	木	復習		○	
22	9/4	木	製菓理論復習 (米粉・鶏卵)		○	
23	9/4	木	復習		○	
24	9/11	木	製菓理論復習 (油脂)		○	
25	9/11	木	復習		○	
26	9/18	木	製菓理論復習 (油脂)		○	
27	9/18	木	復習		○	
28	9/25	木	製菓理論復習 (牛乳及び乳製品)		○	第3回(11/13)
29	9/25	木	製菓理論復習 (チョコレート)	○		

30	10/9	木	製菓理論復習（果実）		○	
31	10/9	木	復習		○	
32	10/16	木	製菓理論復習（果実加工品）		○	
33	10/16	木	復習		○	
34	10/30	木	製菓理論復習（凝固材料）		○	
35	10/30	木	復習		○	
36	11/6	木	製菓理論復習（凝固材料）		○	
37	11/6	木	復習		○	
38	11/13	木	製菓理論復習（種実類）		○	第4回(1/15)
39	11/13	木	復習		○	
40			2学期末試験		○	
41	11/27	木	製菓理論復習（風味・調味材料）		○	
42	11/27	木	復習			
43	12/4	木	製菓理論復習（イースト）		○	
44	12/4	木	復習		○	
45	12/11	木	製菓理論復習（膨張剤）		○	
46	12/11	木	復習	○		
47	12/18	木	製菓理論復習（乳化剤）		○	
48	12/18	木	復習		○	
49	1/8	木	まとめ		○	
50	1/8	木	まとめ		○	
51	1/15	木	まとめ		○	
52	1/15	木	まとめ			

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		製菓実習	単位数：3単位 [食文化:2単位、調理:1単位]	3年	ロペス原 知恵子	
指導目標 1. わかりやすく教える 2. 正しい道具の使い方を教える 3. 巡視をしっかり行う						
スクーリング	全 60回	面接指導：	12回	教科書	製菓衛生師全書	
		講 義：	48回			
レポート	全 12回	添削指導：	10回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用	
		その他：	2回			
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無			副教材	自作のプリント	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	限単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	1.2.3限 テリーヌ・オ・ショコラ	○	○	第1回 (4/16)
2	5/7	水	1.2.3限 ジェノワーズ	○	○	
3	5/14	水	1.2.3限 ナッペ	○	○	第2回 (5/14)
4	5/21	水	1.2.3限 フラワーアイシング	○	○	第3回 (5/21)
5	5/28	水	1.2.3限 フラワーアイシング		○	
6	6/4	水	1.2.3限 手捏ねパン		○	第4回 (6/4)
7	6/11	水	1.2.3限 体験入学試作	○	○	
8	6/25	水	1.2.3限 デコレーション基礎	○	○	第5回 (6/25)
9	7/2	水	1.2.3限 デコレーション基礎		○	
10	7/9	水	1.2.3限 シュガークラフト カバーリング		○	第6回 (7/9)
11	7/16	水	1.2.3限 シュガークラフト デコレーション		○	
12	9/10	水	1.2.3限 シュガークラフト パイピング	○	○	第7回 (9/10)
13	9/17	水	1.2.3限 学園祭準備	○	○	第8回 (9/17)
14	9/24	水	1.2.3限 学園祭準備	○	○	
15	10/1	水	1.2.3限 学園祭準備		○	
16	10/8	水	1.2.3限 学園祭準備		○	
17	10/15	水	1.2.3限 学園祭準備		○	
18	10/22	水	1.2.3限 学園祭準備		○	
19	11/12	水	1.2.3限 パイ生地		○	第9回 (11/12)
20	11/26	水	1.2.3限 校内販売試作	○	○	第10回(11/26)
19	12/3	水	1.2.3限 校内販売試作		○	
20	12/10	水	1.2.3限 シュトーレン	○	○	第11回(12/10)
20	12/17	水	1.2.3限 クリスマスケーキ	○	○	第12回 (12/17)

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
こころとからだのしくみ		こころとからだの理解	単位数：2 単位 [標準単位：単位]	3 年	杉浦 奈那	
指導目標						
1. ピアノ演奏を楽しむ心を養う。						
2. ピアノ演奏の基礎的な技術を獲得する。						
3. 1 年間でバイエル 80 番程度の技術獲得を目指す。						
スクーリング	全 48 回	面接指導：6 回 講 義：42 回	教科書	新訂 バイエルピアノ教則本 (音楽の友社)		
レポート	全 8 回	添削指導：6 回 その他：2 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：無 2 学期：無 3 学期：無			副教材	なし	
評価割合	実技 60 % 平常点 40 %				評定算出方法 1 0 0 法 5 段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/15	火	2 年生の復習	○		第 1 回(5/8)
2	4/17	木	両手の練習曲 50～51		○	
3	4/22	火	〃 52～53		○	
4	5/1	木	〃 54～55		○	
5	5/8	木	〃 56～57		○	
6	5/13	火	〃 58～59		○	第 2 回(5/29)
7	5/15	木	〃 60～61		○	
8	5/20	火	〃 62～63		○	
9	5/27	火	〃 62～64		○	
10	5/29	木	〃 62～64		○	
11	6/3	火	〃 65～66		○	第 3 回(6/12)
12	6/5	木	〃 67～68		○	
13	6/10	火	〃 69～70		○	
14	6/12	木	〃 71～71		○	
15	6/17	火	〃 72～73		○	
16	7/1	火	〃 72～73		○	第 4 回(7/8)
17	7/3	木	〃 74～75		○	
18	7/8	火	〃 75～77		○	
19	7/10	木	実技確認テスト (62, 66)	○		第 5 回(9/4)
20	7/15	火	実技確認テスト (76, 77)	○		
21	9/2	火	進度調整①		○	
22	9/4	木	進度調整②		○	
23	9/9	火	両手の練習曲 78～79		○	第 6 回(9/18)
24	9/11	木	〃 80		○	
25	9/16	火	1 学期復習①		○	
26	9/18	木	1 学期復習②		○	

27	9/25	木	1 学期復習③		○	第7回(10/9)
28	9/30	火	1 学期復習④		○	
29	10/7	火	両手の練習曲 62～64 (パターン1) 80 (パターン2)		○	
30	10/9	木	〃 62～64 81～82		○	
31	10/14	火	〃 65～66 83～84		○	第8回 (12/2)
32	10/16	木	〃 67～68 85～86		○	
33	10/21	火	〃 69～70 87～88		○	
34	10/30	木	〃 71～71 89～90		○	
35	11/4	火	〃 72～73 91～92		○	
36	11/6	木	〃 72～73 93～94		○	
37	11/11	火	〃 74～75 95～96		○	
38	11/13	木	〃 75～76 97～98		○	
39	11/27	木	〃 75～77 99～100		○	
40	12/2	火	〃 78～79		○	
41	12/4	木	〃 80		○	
42	12/9	火	実技確認テスト	○		
43	12/11	木	進度調整①		○	
44	12/16	火	進度調整②		○	
45	12/18	木	2 学期復習①		○	
46	1/8	木	2 学期復習②		○	
47	1/13	火	2 学期復習③	○		
48	1/15	木	3年生まとめ	○		

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等

専修学校

教 科	科 目		学年	担当者
家庭	福祉制作	単位数： 3 単位 [標準単位： 単位]	3年	中川 明美
指導目標 1. 実習に向けて作品作り 2. 作品と幼児との関わり方 3. 作品発表				
スクーリング	全 73 回	面接指導： 7 回 講 義： 66 回	教科書	点40%
レポート	全 14 回	添削指導： 9 回 その他： 5 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を作成
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無	副教材	なし	
評価割合	定期試験60% 平常点40%			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/16	水	エプロンシアター 縫い方の指導	○		第1回(4/16)
2		水	エプロンシアター 縫い方指導		○	
3		水	エプロンシアター 個人の発想を高める		○	
4	4/30	水	エプロンシアター 構成の確認		○	
5		水	エプロンシアター 構成確認		○	
6		水	エプロンシアター 構成確認	○		
7	5/7	水	エプロンシアター 構成確認		○	
8		水	エプロンシアター 構成確認		○	
9		水	エプロンシアター 構成確認		○	第2回 (5/7)
10	5/14	水	エプロンシアター 構成確認		○	
11		水	エプロンシアター 構成確認	○		
12		水	エプロンシアター 構成確認		○	
13	5/21	水	エプロンシアター 構成確認		○	
14		水	エプロンシアター 構成確認		○	
15	5/28	水	エプロンシアター 意見交換		○	
16		水	エプロンシアター 意見交換		○	
17		水	エプロンシアター 不足分の補充	○		第4回 (6/4)
18	6/4	水	エプロンシアター 不足分補充		○	
19		水	エプロンシアター 不足分補充		○	
20		水	エプロンシアター 不足分補充		○	
21	6/11	水	エプロンシアター 不足分補充		○	
22		水	エプロンシアター 不足分補充		○	
23		水	エプロンシアター 不足分補充	○		
24	6/25	水	エプロンシアター 不足分補充		○	第5話 (6/25)
25		水	エプロンシアター 不足分補充		○	
26		水	エプロンシアター 不足分補充		○	
27	7/2	水	エプロンシアター 不足分補充			
28		水	エプロンシアター 不足分補充		○	

29		水	エプロンシアター 不足分補充		○	第6回 (7/9)
30	7/9	水	学祭作品 展示作品 ショー作品 展示作品		○	
31		水	学祭作品 展示作品 個人の意欲を高める	○		
32		水	学祭作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	
33	7/16	水	学祭作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	
34		水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	第7回 (7/16)
35		水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	第8回 (9/10)
36	9/10	水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	
37		水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める			
38		水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	第9回 (9/24)
39	9/17	水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	
40		水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	第10 (10/1)
41		水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	
42	9/24	水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	第11 (10/8)
43		水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	
44		水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	第12 (10/22)
45	10/1	水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	
46		水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	第13 (10/29)
47		水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	
48	10/8	水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める	○		第14回 (12/3)
49		水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	
50		水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	第15回 (12/10)
51	10/15	水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	
52		水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	第16回 (12/17)
53		水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	
54	10/22	水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	第17回 (12/24)
55		水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	
56		水	学際作品 展示作品 個人の意欲を高める		○	第18回 (12/31)
57	10/29	水	エプロンシアター 発表練習 不足分の確認		○	
58		水	エプロンシアター 発表練習 不足分の補充	○		第19回 (1/7)
59	11/12	水	実習発表練習 知育玩具 安全性を考える		○	
60		水	実習発表練習 知育玩具 安全性を考える		○	第20回 (1/14)
61		水	実習発表練習 知育玩具 安全性を考える		○	
62	11/26	水	知育玩具 構成確認		○	第21回 (1/21)
63		水	知育玩具 構成確認		○	
64		水	知育玩具 構成確認		○	第22回 (1/28)
65	12/3	水	知育玩具 構成確認		○	
66		水	知育玩具 構成確認		○	第23回 (1/31)
67		水	知育玩具 構成確認		○	
68	12/10	水	知育玩具 構成確認		○	第24回 (2/7)
69		水	知育玩具 構成確認		○	
70		水	知育玩具 構成確認		○	第25回 (2/14)
71	12/17	水	知育玩具 園児との関わり方		○	
72		水	知育玩具 まとめ		○	第26回 (2/21)
73		水	知育玩具 まとめて 反省点		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教 科		科 目		学年	担当者	
家庭		課題研究	単位数：2 単位 [標準単位：単位]	3 年	杉浦 奈那	
指導目標						
1. 音楽に関する基礎的な理論について理解し、理解したことを楽譜によって表す技能の習得を目指す。						
2. 音楽理論による表現や鑑賞の学習を通して実際に活用する思考力、判断力、表現力を育成する。						
3. 音楽理論を表現や鑑賞に生かそうとする態度を養う。						
スクーリング	全 48 回	面接指導：6 回 講 義：42 回	教科書	ピアノ弾けるよ！楽典ワーク (ドレミ楽譜出版社)		
レポート	全 9 回	添削指導：6 回 その他：3 回	教科書以外の 学習図書	自校作成の教材資料を使用		
定期試験	1 学期：有 2 学期：有 3 学期：無		副教材	楽典教室（k m p 出版） 新訂 バイエルピアノ教則本 （音楽の友社）		
評価割合	定期試験 60 % 平常点 40 %				評定算出方法 100法5段階評定	
回	日付	曜日	単元・学習内容	面接 指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/11	金	パート3 音程		○	第1回(5/1)
2	4/17	金	〃 音程復習		○	
3	4/18	金	パート4 音階1～2		○	
4	5/1	金	〃 音階3①		○	
5	5/2	金	〃 音階3②		○	第2回(5/15)
6	5/8	金	〃 音階4 近親調①		○	
7	5/9	金	〃 音階4 近親調②		○	
8	5/15	金	〃 音階5 移調と転調①		○	
9	5/16	金	〃 音階5 移調と転調②		○	第3回(6/5)
10	5/29	金	パート3～4復習①		○	
11	5/30	金	パート3～4復習②		○	
12	6/5	金	期末テスト対策	○		第4回(6/27)
13	6/6	金	期末テスト	○		
14	6/12	金	期末テスト復習	○		
15	6/13	金	パート2 用語・記号 1～2		○	
16	6/27	金	〃 用語・記号 3～4		○	第5回(7/11)
17	7/3	金	〃 用語・記号 5		○	
18	7/4	金	〃 用語・記号 6		○	
19	7/10	金	パート5 コードネーム 1～2		○	第6回(9/12)
20	7/11	金	〃 コードネーム 1～2		○	
21	9/4	金	〃 コードネーム 3		○	
22	9/5	金	〃 コードネーム 4（7の和音）①		○	第7回(9/26)
23	9/11	金	〃 コードネーム 4（7の和音）②		○	
24	9/12	金	〃 コードネーム 4（7の和音）③		○	
25	9/18	金	〃 コードネーム 5（7の和音）④		○	第7回(9/26)
26	9/19	金	〃 コードネーム 6 転回形		○	
27	9/25	金	〃 コードネーム 練習問題1		○	
28	9/26	金	〃 コードネーム 練習問題2		○	

29	10/3	金	パート1 基礎知識 1～3		○	第8回(10/16)
30	10/9	金	〃 基礎知識 4～5		○	
31	10/10	金	〃 基礎知識 6～9		○	
32	10/16	金	〃 基礎知識 10～12		○	
33	10/30	金	パート1 復習		○	第9回(11/6)
34	10/31	金	基礎知識		○	
35	11/6	金	用語・記号		○	
36	11/7	金	音程		○	
37	11/13	金	音階		○	
38	11/14	金	コードネーム		○	
39	11/27	金	コードネーム		○	
40	11/28	金	コードネーム		○	
41	12/4	金	期末テスト対策	○		
42	12/5	金	期末テスト	○		
43	12/11	金	期末テスト復習	○		
44	12/12	金	応用問題②		○	
45	12/18	金	応用問題③		○	
46	1/8	金	応用問題④		○	
47	1/9	金	応用問題⑤		○	
48	1/15	金	応用問題⑥		○	

2025年度年間教育計画

面接指導施設：安城生活福祉高等専修学校

教科	科目		学年	担当者
家庭	生活と福祉	単位数：2単位 [標準単位：単位]	3年	板倉 敦子
指導目標				
1. 幼稚園実習を通して、保育の現場で実践できることを習得する。 2. 幼稚園教諭や保育士になるために必要な基礎基本を学ぶ。 3. 幼児が楽しむおもちゃ作りをする。				
スクーリング	全 50回	面接指導：6回 講義：44回	教科書	保育の学びスタートブック
レポート	全 9回	添削指導：6回 その他：3回	教科書以外の学習図書	自校作成の教材資料を使用
定期試験	1学期：無 2学期：無 3学期：無	副教材	保育基礎	
評価割合	定期試験 60% 平常点 40%			評定算出方法 100法5段階評定

回	日付	曜日	単元・学習内容	面接指導	講義	レポート (締切期日)
1	4/14	月	幼稚園実習について		○	第1回(4/28)
2	4/14	月	保育の基本 自己紹介カードの作成		○	
3	4/21	月	保育の基本 自己紹介カードの作成		○	
4	4/21	月	保育の基本 自己紹介カードの作成		○	
5	4/28	月	保育の基本 自己紹介カードの発表	○		
6	4/28	月	保育の基本 自己紹介カードの発表		○	
7	5/12	月	保育の実態 幼稚園実習の流れについての説明		○	
8	5/12	月	保育の実態 幼稚園の一日について		○	第2回(5/26)
9	5/19	月	保育の実態 保育者の一日		○	
10	5/19	月	子どもと楽しむ保育実技	○		
11	5/26	月	子どもと楽しむ保育実技 (手遊び)		○	
12	5/26	月	子どもと楽しむ保育実技 (手遊び)		○	第3回(6/9)
13	6/2	月	子どもと楽しむ保育実技 (手遊び発表)		○	
14	6/2	月	子どもと楽しむ保育実技 (ペープサート)		○	
15	6/9	月	子どもと楽しむ保育実技 (ペープサート)		○	
16	6/9	月	子どもと楽しむ保育実技 (ペープサート発表)		○	第4回(7/7)
17	6/16	月	子どもと楽しむ保育実技 (おもちゃづくり)		○	
18	6/16	月	子どもと楽しむ保育実技 (おもちゃづくり)	○		
19	6/30	月	子どもと楽しむ保育実技 (おもちゃづくり)		○	
20	6/30	月	子どもと楽しむ保育実技 (おもちゃづくり)		○	
21	7/7	月	子どもと楽しむ保育実技 (おもちゃづくり発表)		○	第5回(9/3)
22	7/7	月	幼稚園実習に向けて 食育カードの確認		○	
23	7/14	月	幼稚園実習に向けて 食育について		○	
24	7/14	月	幼稚園実習に向けて 敬語の使い方について		○	
25	9/3	水	幼稚園実習に向けて 手遊び歌遊び		○	第6回 (9/22)
26	9/3	水	幼稚園実習に向けて 手遊び歌遊び		○	
27	9/8	月	幼稚園実習に向けて 幼稚園実習日誌の作成	○		
28	9/8	月	幼稚園実習に向けて 幼稚園実習日誌の作成		○	
29	9/22	月	幼稚園実習に向けて 部分実習の組み立て		○	

30	9/22	月	幼稚園実習に向けて 部分実習の組み立て		○	第7回 (10/17)
31	9/29	月	幼稚園実習に向けて エプロンシアターの実践		○	
32	9/29	月	幼稚園実習に向けて エプロンシアターの実践		○	
33	10/6	月	幼稚園実習に向けて エプロンシアターの発表		○	
34	10/6	月	幼稚園実習に向けて 部分実習の発表		○	
35	10/17	金	幼稚園実習に向けて 部分実習の発表		○	
36	10/17	金	幼稚園実習に向けて 部分実習の発表		○	
37	10/20	月	幼稚園実習に向けて 事前指導	○		第8回 (11/10)
38	10/20	月	幼稚園実習に向けて 事前指導		○	
39	11/5	水	幼稚園実習		○	
40	11/5	水	幼稚園実習		○	
41	11/10	月	幼稚園実習発表会 原稿完成		○	
42	11/10	月	幼稚園実習発表会 発表練習		○	
43	12/1	月	保育の表現技術 壁面構成		○	第9回 (12/15)
44	12/1	月	保育の表現技術 壁面構成	○		
45	12/8	月	保育の表現技術 お話を読もう・聞こう		○	
46	12/8	月	保育の表現技術 お話を読もう・聞こう		○	
47	12/15	月	保育の表現技術 お話を読もう・聞こう		○	
48	12/15	月	保育の表現技術 お話を発表しよう		○	
49	1/19	月	保育の表現技術 お話を発表しよう		○	
50	1/19	月	1年間のまとめ		○	